

2024 法学部履修要項

(2013年度以降生用)

同志社大学

春学期

17週(102日)

秋学期

18週(108日)

2024年

- 4月1日(月) 春学期始め・春学期入学式
- 2日(火) 新入学生履修指導期間
- 3日(水)
- 4日(木) オンデマンド授業期間
- 5日(金) (DO Week)
- 6日(土)
- 7日(日)
- 8日(月) 履修科目登録期間(注1)
- 9日(火)
- 10日(水)
- 11日(木) 面接授業開始
- 26日(金) 春学期学費納入最終日
- 4月29日(月) 休日
- 5月5日(日)
- 6日(月) 振替休日(授業日)
- 7月15日(月) 海の日(授業日)
- 17日(水) 面接授業最終日
- 18日(木) 期末試験開始
- 31日(水) 期末試験終了
- 8月1日(木) 期末試験予備日・夏期休暇開始
- 1日(木)
- 7日(水) 春学期集中講義期間
- 9月12日(木) 夏期休暇終了
- 13日(金) 在学生成績通知(注2)
- 20日(金) 春学期終り
- 28日(土) 春学期卒業式・学位授与式

- 9月21日(土) 秋学期始め・秋学期入学式
- 24日(火) オンデマンド授業期間
- 25日(水) (DO Week)
- 26日(木) 秋学期履修科目登録変更
- 27日(金)
- 28日(土)
- 29日(日)
- 30日(月)
- 10月1日(火) 面接授業開始
- 14日(月) スポーツの日(授業日)
- 31日(木) 秋学期学費納入最終日
- 11月2日(土) 同志社クローバー祭
- 3日(日)
- 3日(日) スポーツフェスティバル
- 4日(月) 振替休日(休日)
- 23日(土) 勤労感謝の日(休日)
- 26日(火)
- 27日(水) 創立記念行事週間(休講)
- 28日(木)
- 29日(金) 創立記念日(休日)
- 12月24日(火) 冬期休暇開始
- 25日(水) キリスト降誕日(休日)

2025年

- 1月5日(日) 冬期休暇終了
- 6日(月) 面接授業再開
- 13日(月) 成人の日(休日)
- 20日(月) 面接授業最終日
- 21日(火) 期末試験開始
- 23日(木) 創立者永眠の日
- 2月10日(月) 期末試験終了
- 12日(水)
- 18日(火) 秋学期集中講義期間
- 3月上旬
- 14日(金) 卒業可否通知
- 20日(木) 在学生成績通知(注3)
- 21日(金) 秋学期卒業式・学位授与式
- 22日(土)
- 31日(月) 秋学期終り

※15週目のオンデマンド授業は各学期の成績評価を終えるまでに配信される。
 (注1) 2年次生以上は前年度3月の成績通知日以降、1年次生は入学式以降、この履修科目登録期間までに、先行登録期間が設定される。
 (注2) 成績通知日以降、履修科目登録変更までに、先行登録期間が設定される。
 (注3) 成績通知日以降、翌年度4月の履修科目登録期間までに、先行登録期間が設定される。

2024年				2024年				2024年				2024年																					
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土						
	1	2	3	4	5	6	5	6	7	8	9	10	11	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
4	7	8	9	10	11	12	13	12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15	14	15	16	17	18	19	20					
月	21	22	23	24	25	26	27	月	19	20	21	22	23	24	25	月	16	17	18	19	20	21	22	月	21	22	23	24	25	26	27		
	28	29	30					26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29		28	29	30	31							
8	4	5	6	7	8	9	10	9	8	9	10	11	12	13	14	10	6	7	8	9	10	11	12	11	3	4	5	6	7	8	9		
月	11	12	13	14	15	16	17	月	15	16	17	18	19	20	21	月	13	14	15	16	17	18	19	月	10	11	12	13	14	15	16		
	18	19	20	21	22	23	24		22	23	24	25	26	27	28		20	21	22	23	24	25	26		17	18	19	20	21	22	23		
	25	26	27	28	29	30	31		29	30						27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30				
2025年				2025年				2025年				2025年																					
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土						
	1	2	3	4	5	6	7	1	5	6	7	8	9	10	11	2	2	3	4	5	6	7	8	3	2	3	4	5	6	7	8		
12	8	9	10	11	12	13	14	1	12	13	14	15	16	17	18	2	9	10	11	12	13	14	15	3	9	10	11	12	13	14	15		
月	22	23	24	25	26	27	28	月	19	20	21	22	23	24	25	月	16	17	18	19	20	21	22	月	16	17	18	19	20	21	22		
	29	30	31					26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28		23	24	25	26	27	28	29					
															20	21	22	23	24	25		30	31										

●印は「国民の祝日に関する法律」に規定する休日

	I	II	III	IV	V
授業時間	9:00~10:30	10:45~12:15	13:10~14:40	14:55~16:25	16:40~18:10
	VI	VII			
	18:25~19:55	20:10~21:40			

目 次

◇履修に伴う2024年度の主な変更点	
◇法学部の沿革と特色	1
◇法学部 ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー	2
◇学業履修について	5
◇4年間でどう学ぶのか	10
I. 新入生のみなさんへ	11
II. 履修計画をたてる前に	14
III. 履修計画について	16
IV. 履修体系	18
V. 履修要領	21
VI. 法律学科履修モデルについて	29
法曹養成プログラム（法曹コース）	33
法学部生のための海外留学プログラム	37
企業法務プロフェッショナルの育成	40
VII. 副専攻制度について	41
VIII. 設置科目一覧	
・法律学科 2013年度以降生	54
・政治学科 2013年度以降生	62
IX. 開講科目一覧	
・法律学科生用	72
・政治学科生用	82
両学科生共通	
・演 習	92
・文献研究	98
・大学院共通科目	99
・特殊講義 A・B, 特殊演習	101
・原典講読 A・B	104
・副専攻科目 [経済学部]	106
・副専攻科目 [商学部]	110
・副専攻科目 [国際専修]	113
・副専攻科目 [サイエンスコミュニケーター養成]	116
・自由科目（免許・資格関係科目）	122
◇日本語・日本文化教育科目	133
◇外国語による科目の開講について	146
◇学生生活を過ごすにあたって	152
◇法学部学習スペースの利用について	154
◇採用情報・国家試験（公務員・資格試験）について	156
◇大学院法学研究科について	157
◇法学部早期卒業制度	159
◇学 則	161
◇学部一般内規	172
◇外国留学に関する諸規程	174
◇同志社大学法学部早期卒業運用細則	176
◇路線の不通または暴風警報・特別警報発表に伴う 授業・期末試験の実施について	177

履修に伴う2024年度の主な変更点

・授業1週目（DO Week）と授業15週目のオンデマンド配信の受講方法について

2024年度からの新学年暦では通常の教室での授業は13週の授業期間に受講し、残り2週分の授業はオンデマンドで受講することを基本とします。授業1週目（DO Week）のオンデマンド配信はシラバスからURLを確認、受講の上、指示された課題等に取り組んでください。具体的な受講手順については大学HPに掲載しています。以下URLもしくはQRコードから詳細を確認してください。

また、授業15週目のオンデマンド配信を含めて、授業2週目以降に行われるオンデマンド配信の受講方法については科目担当者からの指示に従ってください。

■2024年度からの学年暦

https://www.doshisha.ac.jp/students/new_calender/index.html



・「学則第9条の5対象」について

同志社大学学則第9条の5では、文部科学省令である大学設置基準に規定されている遠隔授業の卒業必要単位数への算入上限を規定しており、学修支援システムDUETやシラバスに掲載している「学則第9条の5対象」は履修中の科目、もしくは単位修得済の科目がその「対象」であるか「対象外」であるかを示すものです。

本学では、2023年度までは新型コロナウイルス感染症における特例措置等により、すべての科目を「学則第9条の5」の「対象外」としてしています。これにより、すべての修得単位が卒業必要単位数へ算入されるため、この表示に留意する必要はありませんでしたが、2024年度以降は特例措置の適用がなくなるため、この項目に留意して履修計画を立てる必要があります。

所属する学部によって卒業必要単位数への算入上限単位数が決まっており、各科目が「対象」か「対象外」についてはシラバスで確認してください。詳細については以下URLもしくはQRコードから確認してください。

■「学則第9条の5対象」について

[https://duet-man.doshisha.ac.jp/student/article 9 -5.pdf](https://duet-man.doshisha.ac.jp/student/article%209-5.pdf)



法学部の沿革と特色

法学部は、1891（明治24）年の政法学校の開設にはじまり、1912（明治45）年、専門学校令による同志社大学政治経済部となり、1920（大正9）年、海老名弾正第8代総長の時代に、大学令による大学として政治学科と経済学科をもつ法学部に成長した。法律学科が設置されたのは少しおくられて1923（大正12）年のことであった。その後本学部は、1948（昭和23）年に経済学科が独立して新たに経済学部が創設され、法律学科と政治学科の2つの学科制を採り、戦後の新しい教育理念を体現した新制の同志社大学法学部として再発足することになる。1954（昭和29）年には第2部（夜間）が設置され、1997（平成9）年には第2部の募集を停止するとともに、昼夜開講制を採用した。また、1998（平成10）年より、春学期・秋学期がそれぞれ独立したセメスター制を導入し、2004（平成16）年より、学生のキャリア形成支援を目的とするパッケージ制（法律学科）・コース制（政治学科）を導入した。なお、2013（平成25）年より、法律学科ではパッケージ制に見直しを加え、より柔軟な科目履修が可能となるようなカリキュラムを提供することになり、今日におよんでいる。

大学院は、1950（昭和25）年に修士課程、1953（昭和28）年に博士課程が設置され、現在は法学研究科博士課程（前期課程および後期課程）として、それぞれ政治学専攻、私法学専攻、公法学専攻の3専攻がおかれている。

校祖新島の法学教育に寄せられた情熱は並々ならぬものがあり、政法学校設立の目的も一に「邦家ノ進歩同胞ノ福祉ニ関シ急務中ノ一大急務ニシテ身ヲ捧ケテ犠牲トシ政事社会ニ投セントスル志士ノ需用ニ供スル」（新島襄『同志社大学設立之主意之骨案』1882年）ことにあった。上の文書が発表される前年に史上有名な「明治14年の政変」が起こり、そのときに出された国会開設の招勅が終始新島の念頭にあったことは疑い得ない。すなわち彼は、国会開設（1890年）以降の緊切な課題として、わが同志社「大学ニ於テ天下ノ俊才ヲ陶冶シ普ク學術ヲ修セシメ古今ノ歴史ニ互ラシメ法学ノ根元ヲ究メシメ政事ノ沿革ニ通セシメ」んことを広く世の識者に訴えたのである。その意味でわが法学部はその草創の理念において、つとに日本近代史の画期的出来事と深い係わりをもっていたことは想起する必要がある。

今日また、明治の近代国家形成期とは異なった意味で大学における法学・政治学教育のあり方がいろいろと問題にされている。議論の中身は多岐にわたるが、少なくとも次の一点、すなわち、法学や政治学は社会科学 Social Science の一分野に属し、現実には生起する複雑で広汎な社会現象を直接の分析の対象とする「現実科学」であること、それゆえ、法学部で学ばんとする者は、その学問的研鑽を通して鋭い批判的精神を研磨し、社会に巣くう諸々の矛盾や非合理的な問題の解決に努めんとする実践的な意欲をもつことがミニマムの心構えとして要請されることになろう。よく言われるリーガルマインドの涵養、歴史的洞察力や高い見識を身につけた市民の育成といった法学・政治学教育の目的も、上述の文脈の中で理解されるべきことだからなのである。さらに、本学で学ぶ諸君は次の新島襄の言葉に注目して欲しい。

「諸君よ、もし理論をもって是非を判別せんと欲せば、決して難しきにあらざるなり。しかれども諸君よ、願わくばその理論に愛の油を注ぎ、もって考えよ。」

ここには、同志社教育の基礎としてのキリスト教的な愛と寛容の精神、言い換えれば、「同志社の良心」が端的に示されている。

このような歴史と伝統に培われた自由主義的な校風の本で、学生諸君が、定められたカリキュラムの履修を通して、法学部の学生として恥じない十分な学力の育成に励んでいただきたい。

法学部 ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー

法律学科

【目指すべき人材(物)像】

- ・法学部法律学科は、法学について、体系的・専門的な知識の伝達と、実践的・双方向的な教育をとおして、法学の専門知識と、それを活用して法的問題の妥当な解決を図る能力（いわゆるリーガルマインド）を身につけて、法曹三者、企業の法務・知的財産・人事・総務部門、公務員、法律専門職、研究職などにおいて活躍する人材を育成することを目的とする。

【DP（ディプロマ・ポリシー）】

- ・法学について専門的な知識を修得し、知識相互の関係を体系的に理解することができる（知識・技能）。
- ・法学についての専門的な知識に基づき社会的な問題の解決策について論理的に思考する能力（リーガルマインド）を涵養し、社会的な問題の妥当な解決を図るにあたって、問題の本質を見抜き、その解決策を自ら導き出すだけでなく、そうして導き出した解決策を説得的に他者に伝えることができる（思考力・判断力・表現力）。
- ・法学についての専門的な知識と法的な思考力（リーガルマインド）を駆使して、今後直面する社会的な問題の解決策を自ら導き出すだけでなく、絶対的な「正解」のないそうした問題について、より良い解決策に到達するため、自らとは異なる意見を尊重し、他者との議論を通じて解決策の改善を図ることができる（主体性・多様性・協働性）。

【CP（カリキュラム・ポリシー）】

DPでの資質・能力を備えるために、下記のカリキュラムを設けます。

（カリキュラム総説）

- ・法学についての体系的・専門的な知識とリーガルマインドを身につけ社会において幅広く活躍できる人材を育成するために、 Semester制を導入するとともに、入門・基礎科目から展開科目、副専攻科目、他学科科目、特殊講義、司法特講、大学院共通科目、外国語関係科目、関連領域科目、単位互換科目まで1類～7類に分類された科目で構成されるカリキュラムを設置する。1～7類の科目で合計128単位以上修得する必要がある。
- ・1類（入門科目）及び2類（基礎科目）は、法律学学修のための基礎的スキルや基礎知識を、3類（展開科目）ではより高度な専門知識やそうした知識を用いて思考し、議論する能力の修得を可能とするカリキュラムを設置する。
- ・4類から7類では、副専攻制度に代表される他学科・他学部講義の受講、通常の講義科目で扱えない

問題の理解やより専門性の高い知識の修得、外国語運用能力の修得、より広い教養的知識の修得など、より広範かつ多様な分野についての学修を可能として、法学分野の専門教育を補完・強化するカリキュラムを設置する。

（類・群ごとの説明）

- ・1類では、入門科目として、少人数演習形式の科目（リーガル・リサーチ、2単位）を設置する。ここでは、法学の学修のツールの使い方、講義の聴き方、資料の探し方、読み方、報告の仕方、レポート・ゼミ論文の書き方などの基本的スキルの訓練やそうしたスキルを実践する能力の修得に加えて、グループワークを通じた協働性の向上を目的とした科目を履修する。今後の法律学学修のための導入と動機づけを狙いとし、1年次春学期（第1 Semester）に新入生全員が登録するが、必修科目ではない（知識・技能）（思考力・判断力・表現力）（主体性・多様性・協働性）。
- ・2類では、基礎科目として、講義形式の授業科目12科目（24単位）を設置する。ここでは、各法領域の基礎的な知識とそうした知識を用いて思考し、議論する能力の修得を到達目標とした科目を履修する。1年次春学期（第1 Semester）から2年次春学期（第3 Semester）にかけて、全科目の登録が必須であるが、卒業条件は、そのうちの9科目（18単位）以上の修得である（知識・技能）（思考力・判断力・表現力）。
- ・3類ではA～E群で構成される展開科目を設置する。52単位以上を修得が必要である（ただし、E群は、法曹養成プログラム履修者のための独自科目である）。
- ・3類A群では、法学分野の専門科目を設置する。ここでは、各法領域の最新の学説・判例、立法等、より高度で専門的な知識とそうした知識を用いて、思考し、議論する能力の修得を到達目標とした講義形式の授業科目を選択履修する。なお、法科大学院の法律基本科目（憲法、民法、刑法、商法、行政法、民事訴訟法、刑事訴訟法）に相当する科目を中心として、一部の科目は、法曹養成プログラム必修科目または選択科目に指定されている（知識・技能）（思考力・判断力・表現力）。
- ・3類B群では、外国文献を講読する科目（文献研究）を設置する。ここでは、外国文献の講読を通じて、外国語能力の向上および外国法や外国の法文化・政治についての高度な知識とそうした知識を用いて思考し、議論する能力の修得を到達目標とした科目を、3年次春学期（第5 Semester）以降に選択履修する。（知識・技能）（思考力・判断力・表現力）。
- ・3類C群では、少人数の演習方式の科目（2年次演習、3年次演習、4年次演習、3・4年次合同演習）

を設置する。そこでは、法学の課題についての主体的な研究、報告および討論を通じての高度で専門的な知識、そうした知識を用いて思考し、議論する能力、および主体性と協働性をもって課題に取り組む姿勢の修得を到達目標とした演習科目を、2年次秋学期(第4セメスター)以降に選択履修する(知識・技能)(思考力・判断力・表現力)(主体性・多様性・協働性)。

- ・3類D群では、ダブルディグリープログラムで留学したアリゾナ大学ロースクールで履修した科目を本学部の卒業単位に算入するための科目を設置する。そこでは、アメリカのロースクールでの高度な専門的知識とそうした知識を用いて思考する能力の修得を到達目標とした科目を履修する(知識・技能)(思考力・判断力・表現力)。
- ・3類E群では、法曹養成プログラム履修者を対象とした独自科目を設置する。そこでは、法科大学院の演習科目等の履修に必要な高度な専門知識とそうした知識を用いて思考し、議論する能力の修得を到達目標とした科目を履修する(知識・技能)(思考力・判断力・表現力)。
- ・4類では、副専攻科目を設置する。そこでは、法学以外の分野についての高度な専門知識とそうした知識を用いて思考し、議論する能力の修得を到達目標とした政治学科科目や他学部科目を選択履修する(到達目標の比重は、科目の配当年次によって異なる)。これらの科目の中の定められた科目を履修することで卒業時に副専攻の資格が得られる(知識・技能)(思考力・判断力・表現力)。
- ・5類A群では、法学部生にとって有益な他学科科目を設置する。そこでは、幅広い専門知識とそうした知識を用いて思考し、議論する能力の修得を到達目標とした一定の政治学科の科目を、2年次春学期(第3セメスター)以降に選択履修する(知識・技能)(思考力・判断力・表現力)。
- ・5類B群では、通常の講義科目では十分に扱うことができない現代的な課題や先端的な問題について扱う講義科目を設置する。そこでは、1類～3類の科目では得られない高度な専門知識とそうした知識を用いて思考し、議論する能力の修得を到達目標とした特殊講義などの科目を選択履修する(知識・技能)(思考力・判断力・表現力)。
- ・5類C群では、法曹養成プログラム履修者を対象にした独自科目を設置する。そこでは、法科大学院進学後に必要とされる高度な専門的知識、そうした知識を用いて思考し、議論する能力の修得とともに、答案練習(添削や講評)を通じた文章表現力の修得を到達目標として、司法特講を選択履修する(知識・技能)(思考力・判断力・表現力)。
- ・5類D群では、さらに高度な内容の法学科目の修得を志す者のために、大学院共通科目を設置する。そこでは3類のレベルを上回るさらに高度な専門的知識、そうした知識を用いて思考し、議論する能力、および主体性と協働性をもって課題に取り組む姿勢の修得を到達目標とした大学院共通科目(到達目標の比重は、科目の性質に応じて異なる)を、3年次春学期(第5セメスター)より選択履修する(知識・

技能)(思考力・判断力・表現力)(主体性・多様性・協働性)。

- ・6類A群では、英語科目を設置する。そこでは、英語を用いて、修得実践的運用能力(知識、思考力、さらには、科目によって主体性や協働性)の修得を到達目標とし、少人数の英語関係科目を履修する。8単位以上の修得が必要である(知識・技能)(思考力・判断力・表現力)(主体性・多様性・協働性)。
- ・6類B群では、英語以外の外国語科目を設置する。そこでは、英語以外の外国語の基礎的運用能力(知識、思考力、さらには、科目によって主体性や協働性)の修得を到達目標とし、少人数の初修外国語関係科目を履修する。8単位以上の修得が必要である(知識・技能)(思考力・判断力・表現力)(主体性・多様性・協働性)。
- ・7類では、幅広い分野の教養科目を設置する。そこでは、1類～6類では修得できない幅広い分野の教養的な知識、そうした知識を用いて思考し、議論する能力、さらには、科目によって主体性や多様性の修得を到達目標として、関連領域科目(A群)、他大学単位互換科目(B群)を選択履修する。42単位以上の修得が必要である(知識・技能)(思考力・判断力・表現力)(主体性・多様性・協働性)。

政治学科

【目指すべき人材(物)像】

- ・法学部政治学科は、政治学について、体系的・専門的な知識の伝達と、実践的・双方向的な教育をとおして、政治学の専門的知識と、問題発見・解決能力を身につけて、公務員、国際公務員、企業の企画・総務部門、ジャーナリスト、研究職などにおいて活躍する人材を育成することを目的とする。

【DP(ディプロマ・ポリシー)】

- ・政治学の体系的な専門知識と方法論を修得することにより、政治をはじめとする、過去・現在における国内外の多様な社会現象に関する妥当な価値判断を行い、それらを理論的・実証的に分析できる(知識・技能)。
- ・政治学の体系的な専門知識と方法論にもとづく価値判断能力および理論的・実証的分析能力を、社会におけるさまざまな局面に応用することで問題の原因の解明を行い、しかるべき方針を決定し、その内容を論理的に他者に伝えることができる(思考力・判断力・表現力)。
- ・政治学の体系的な専門知識と方法論の修得によって培われた多様な価値観への理解および論理的思考を生かし、国内外で多様な背景をもつ他者に積極的に働きかけ、相互理解を深め、協力して政治的・社会的問題の妥当な解決を図ることができる(主体性・多様性・協働性)。

【CP(カリキュラム・ポリシー)】

- DPでの資質・能力を備えるために、下記のカリキュラムを設けます。

(カリキュラム総説)

- ・政治学の体系的な専門知識と方法論を身につけ、社会において幅広く活躍できる人材を育成するために、セメスター制を導入するとともに、入門・基礎科目から発展科目、隣接分野科目、演習・文献研究科目、外国語関係科目、他学科科目、特殊講義、大学院共通科目、関連領域科目、単位互換科目まで1～7類に分類された科目で構成されるカリキュラムを設置する。1～5類の科目で合計70単位以上、1～7類の科目で合計128単位以上修得する必要がある。
- ・1～2類(入門・基礎科目)では、政治学の学修のための基礎的スキルや基礎知識の修得のためのカリキュラムを設置する。3類(発展科目)では、より高度な専門知識や方法論などの修得のためのカリキュラムを設置する。4類(隣接分野科目)、5類(演習・文献研究科目)、6類(外国語関係科目)、7類(他学科科目、特殊講義、大学院共通科目、関連領域科目、単位互換科目)では、副専攻制度に代表される他学科・他学部の講義、通常の講義科目では扱えない専門性の高い問題についての特殊講義、少人数による演習や外国語の授業などを通じて、幅広い教養的知識、より高度な専門的知識、外国語運用能力の取得を可能とし、専門教育を補完・強化するカリキュラムを設置する。
- ・また、法律学や他学部で扱う他分野の学問領域についての知識修得を到達目標とし、副専攻制度を導入する。定められた科目・単位数を修得することによって卒業時に副専攻の資格が得られる。

(類・群ごとの説明)

- ・1類では、入門科目として、政治学の勉強のツール、講義の聴き方、資料の探し方、読み方、報告の仕方、レポート・ゼミ論文の書き方などの基本的スキルを訓練・修得する少人数演習形式の科目(政治学入門、2単位)を履修する。これは以降の政治学の学修のための導入と動機づけを狙いとしており、1年次春学期(第1セメスター)に政治学科の新入生全員が登録する(知識・技能)(思考力・判断力・表現力)(主体性・多様性・協働性)。また学修の柱となる国際関係、日本政治、政治思想の3つの政治学の領域について講義形式の入門科目を履修する(知識・技能)(思考力・判断力・表現力)。いずれも必修科目ではないが、2類科目と合わせて20単位以上修得する必要がある。
- ・2類では、基礎科目として、政治学の各領域の基礎的な知識を身につけることを到達目標とし、1年次春学期(第1セメスター)から2年次春学期(第3セメスター)にかけて、講義形式の科目を履修する(知識・技能)(思考力・判断力・表現力)。政治学基礎A、政治学基礎Bでは、さらに高度な文献を読破した上で、発表・討議などの知的作業を「一人」で行う能力を身につけることも到達目標とする(主体性・多様性・協働性)。1類科目と合わせて20単位以上の修得が必要である。
- ・3類では、発展科目として、A群では国際関係領域、B群では現代政治領域、C群では歴史・思想領域の

3つの領域のそれぞれにおける最新の論争や学説など、より高度な思考を要する専門的知識の修得を到達目標とする講義形式の科目を選択履修する。政治学の各領域の専門的知識に依拠して社会の諸問題を把握・分析できるようになる。すべての群を合わせて22単位以上の修得が必要である(知識・技能)(思考力・判断力・表現力)。

- ・4類では、隣接分野科目として、政治学を学ぶうえで必要になるとと思われる隣接分野の学問領域についての多様な知識や方法論の修得を到達目標として、法律学、経済学に関する科目を選択履修する(知識・技能)(思考力・判断力・表現力)。
- ・5類A群では、各テーマについて主体的な研究及び報告や討論を通じての専門的知識の向上及び方法論の修得を到達目標とし、報告と討論・議論を重視する少人数の演習科目(2年次演習、3年次演習、4年次演習、3・4年次合同演習)を、2年次秋学期(第4セメスター)以降に選択履修する(知識・技能)(思考力・判断力・表現力)(主体性・多様性・協働性)。
- ・5類B群では、外国語能力の向上及び外国の政治・社会についての高度な専門知識修得を到達目標として、外国文献を講読する科目(文献研究)を選択履修する(知識・技能)(思考力・判断力・表現力)。
- ・6類A群では、英語の実践的運用能力を習得すること、もしくは、政治学に関する英語文献に直接に触れて特性のある外国語能力を習得することを到達目標(知識、思考力、さらには、科目によって主体性や協働性)とし、少人数の英語関係科目を履修する。8単位以上の修得が必要である(知識・技能)(思考力・判断力・表現力)(主体性・多様性・協働性)。
- ・6類B群では、英語以外の外国語の基礎的運用能力を習得すること、もしくは、政治学に関する英語以外の外国語文献に直接触れて特性のある外国語能力を習得することを到達目標(知識、思考力、さらには、科目によって主体性や協働性)とし、少人数の初修外国語関係科目を履修する。8単位以上の修得が必要である(知識・技能)(思考力・判断力・表現力)(主体性・多様性・協働性)。
- ・7類A・B・D群では、科目によって、社会において活躍するための幅広い分野の教養的な知識、そうした知識を用いて思考し、議論する能力、さらには主体性や多様性の習得を到達目標として、他学科科目(A群)、通常の講義科目では十分に扱うことができない問題について理解を深める特殊講義科目(B群)、他分野の学問領域を広く修める関連領域科目(D群)及び他大学単位互換科目(E群)を選択履修する。42単位以上の修得が必要である(知識・技能)(思考力・判断力・表現力)(主体性・多様性・協働性)。
- ・7類C群では、より専門性の高い知識、そうした知識を用いて思考し議論する能力、さらには、科目によって主体性と協働性をもって課題に取り組む姿勢の修得を目標とした大学院共通科目を、3年次春学期(第5セメスター)より選択履修する(知識・技能)(思考力・判断力・表現力)(主体性・多様性・協働性)。

学業履修について

本学のカリキュラム（教育課程）は、各学部・学科の教育上の目的を達成するために、学部ごとに定められています。本学において卒業するためには、所定の単位を修得し、この課程を修めなければなりません。

各学部のカリキュラムに定める授業科目の登録・履修にあたっての詳細な説明・手続については、本要項および各学部ごとに作成されている『登録要領』を参照してください。なお、各授業科目の内容については『シラバス』を参照してください。

障がいのある学生への受講に対する配慮

身体、精神・発達等に障がいのある学生が、他の学生と等しい条件のもとで科目を受講できるよう、「合理的配慮」について検討します。

合理的配慮を希望される場合は、スチューデントダイバーシティ・アクセシビリティ支援室（SDA室）までご相談ください。

単位制

単位制とは、各学部ごとに定められた授業科目を登録・履修し、試験に合格することによりそれぞれの授業科目の所定の単位を得、修業年限中に卒業に必要な単位数を修得していく制度です。

現在の我が国の大学制度は単位制度を基本としており、下記に記載している学則のとおり、1単位は、教室等での授業時間と準備学習や復習の時間を合わせて標準45時間の学修を要する教育内容をもって構成されています。授業だけでなく、準備学習や復習の時間の重要性をよく理解しておくようにしてください。

卒業必要単位数は学部によって異なるので、所属学部の欄を参照してください。学部授業科目の単位数の計算は、次の基準によります（学則第9条3項4項）。

3 授業科目の単位数は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、次の基準による。

- (1) 講義及び演習については、15時間から30時間までの範囲で本学が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (2) 実験、実習、実技等については、30時間から45時間までの範囲で本学が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (3) 第1号に規定する授業の方法と前号に規定する授業の方法を併用する場合の単位数の基準は、前2号に規定する基準を考慮して本学が定める。

4 前項の規定にかかわらず、卒業論文等の授業科目については、これらに必要な学修等を考慮して、単位数を定める。

また、本学では、文部科学省令である大学設置基準や文部科学省通知に基づき、同志社大学学則第9条の5において、多様なメディアを高度に利用して教室等以外の場所で履修させる授業（遠隔授業）により修得する単位は、各学部における卒業に必要な単位数から64単位を除いた単位数を上限として、卒業に必要な単位とすることができるものと定めています。シラバス等で表示される「学則第9条の5対象科目」の修得単位数の合計に留意して、履修計画を立てる必要があります（学則第9条の5）。

授業時間

本学における授業時間は1講時について90分とし、これを2時間と計算しています。例えば、「春学期・週2時間」とは、春学期期間中に90分の授業が週1回行われるということであり、「秋学期・週4時間」とは、秋学期期間中に90分の授業が週2回行われるということです。

講時	授業時間
1	9:00～10:30
2	10:45～12:15
3	13:10～14:40
4	14:55～16:25
5	16:40～18:10
6	18:25～19:55
7	20:10～21:40

休講

授業は、学年暦によって行われますが、担当者の公務、出張、学会、病気などによって休講となる場合もあります。休講に関する情報は本学学修支援システムDUET（以下DUETという）で確認することができます。急な休講や休講取消もありますので、DUETを適宜確認するようにしてください。なお、休講情報もなく、講義が始まらない場合は各キャンパスの教務センターへ申し出て、確かめるようにしてください。

補講

補講に関する情報は、DUETで確認することができます。日時、教室などをよく確認して受講してください。

集中講義

科目によっては、特定期間内に集中して行う講義（集中講義）があります。

授業教室

- (1) 学部授業時間割表は、科目登録・履修に必要な書類とともに、各自に配付されますが、それ以後の教室変更などは、DUETでお知らせしますので、よく注意してください。なお、秋学期開講科目の学部授業時間割表は、9月中旬にあらためて公開、配付します。
- (2) 開講当初の授業教室は、学部授業時間割表に記載しています。授業教室は登録者数の増減により変更することがありますので、DUETで変更教室を確認のうえ、授業に出席してください。
- (3) 授業教室名はすべて略号と教室番号で記載されています（次頁表）。例えば、京田辺校地の場合「1-201」は知真館1号館201番教室（2階）、「KD202」は恵道館202番教室（2階）を、また、今出川校地の場合「Z地1（ZB1）」は尋真館地下1番教室（地階）、「S32」は至誠館32番教室（3階）を表すものです。
- (4) 授業教室は、臨時に変更することがあります。この場合は「臨時教室変更」としてDUETでお知らせしますので、その講時のみ変更された教室で受講してください。

[京田辺キャンパス]

略号	館名
(TC) 1	知真館1号館
(TC) 2	知真館2号館
(TC) 3	知真館3号館
KD	恵道館
TS	頌真館
MK	夢告館
JM	情報メディア館
RM	ローム記念館
KR	交隣館
RG	理化学館
IN	医心館
YE	有徳館西館
YM	有徳館東館
SC	至心館
KC	香知館
HS	報辰館
SO	創考館
CG	知源館
SJ	知証館南館 心理学実験室
D	知証館南館 電気系実験実習棟
IJ	知証館北館 機械系実験実習棟
MS1	知証館北館 機械実習工場
MS2	実習工場別棟
HC	訪工館
BJ	磐上館
KHH	香柏館高層棟
KHL	香柏館低層棟
DV	デイヴィス記念館
TW	体育シャワー棟

[今出川キャンパス]

N	寧静館
M	明德館
S	至誠館
K	弘風館
G	神学館
F	扶桑館
CL	クラーク記念館
H	博遠館
T	徳照館
KE	光塩館
RY	良心館

[新町キャンパス]

Z	尋真館
R	臨光館
SS	新創館
KS	溪水館

[烏丸キャンパス]

SK	志高館
----	-----

[室町キャンパス]

KMB	寒梅館
-----	-----

[大阪サテライト]

OS	大阪サテライト
----	---------

情報教室(京田辺キャンパス)

略称	教室名	館名
JM101	情報メディア館演習室1	情報メディア館1階
JM102A~C	情報メディア館情報道場1~3	情報メディア館1階
JM201~206	情報メディア館201~206番教室	情報メディア館2階
JM301~306	情報メディア館301~306番教室	情報メディア館3階
JM402~406	情報メディア館402~406番教室	情報メディア館4階
TS101・102	頌真館101・102番教室	頌真館1階
TS202	頌真館202番教室	頌真館2階

情報教室(今出川キャンパス)

K21・22・25	弘風館21・22・25番教室	弘風館2階
RY307~315	良心館307~315番教室	良心館3階

情報教室(新町キャンパス)

R303・304	臨光館303・304番教室	臨光館3階
----------	---------------	-------

情報教室(烏丸キャンパス)

SK地1・地9	志高館地下1・地下9番教室	志高館地階
---------	---------------	-------

KSR	継志寮
-----	-----

授業の録音・録画等について

科目担当者が事前に許可した場合を除き、次の行為を禁止します。

- (1)授業の撮影(黒板・スクリーン等の撮影を含む)
- (2)授業の録音・録画
- (3)授業において配付した資料の複写
- (4)視聴のためにサーバ等に保存した授業動画のダウンロード
- (5)上記(1)~(4)により取得したものの第三者への譲渡・公開等

成績評価の方法について

本学の成績評価は、期末試験、期末試験以外の評価により、多面的に行います。

1. 期末試験

各学期末の定められた期間に行われる試験を期末試験といいます。期末試験は教室で行われるものとレポートを含みます。

2. 期末試験以外の評価

期末試験以外の評価の方法には、レポート、小テスト、オンラインテスト、平常点等が含まれます。期末試験以外の評価は授業内で実施されるものだけでなく、授業時間外に取り組む課題も含まれます。

3. 追試験

病気またはやむを得ない理由のために、期末試験または学部教授会が認める期末試験以外の評価を受けることができなかった場合に限り行われる試験を追試験といいます。受験希望者は以下の点に注意してください。

- a. 当該科目の試験日の翌日から起算して3日以内(窓口業務休止日を除く)に、追試験願を所属学部・研究科窓口へ提出しなければならない。ただし、課外活動のために受験できない場合、追試験願は事前に提出し承認を受けなければならない。
- b. 追試験願には、当該試験を受験できなかった事由を証明する以下の書類を添付しなければならない。
- c. 追試験ごとに1,000円の追試験料を必要とする。ただし、裁判員制度および検察審査会制度を事由とする追試験については、追試験料を免除する。なお、追試験を未受験であった場合でも追試験料は返還しない。
- d. 追試験は通常の試験と同等に評価される。減点はされない。
- e. レポートは追試験の対象にはならないが、提出締切日・時間に突発的な事故等やむを得ない事由により、提出締切時間間に合わなくなった場合は、必ず提出締切時間までに提出先に連絡を取り、指示を受けること。
- f. 追試験も何らかの事情により受験できなかった場合には、これに対する追試験は実施しない。

対象事由例	必要な証明書類
本人の病気、怪我	医師の診断書(試験当日安静が必要である旨の記載が必要) 学校感染症の場合は、大学所定の『学校において予防すべき感染症』罹患証明書』でも可
親族(2親等内)死亡 (適用期間は次のとおりとする。 ・死亡日を1日目とした7日以内。 ・死亡前日を1日目として遡った3日以内。)	死亡診断書、会葬案内等
教育実習	免許資格課程センター事務室の証明書
介護等体験	免許資格課程センター事務室の証明書
館園実習	免許資格課程センター事務室の証明書
社会福祉援助、精神保健福祉援助に関する実習	社会学部・社会学研究科事務室の証明書
公認心理師に係る心理実習	心理学部・心理学研究科事務室の証明書
就職試験(注1)	企業等が発行する就職試験受験証明書(大学所定用紙あり)
大学院入学試験	当該大学院が発行する受験証明書
正課科目のインターンシップ	キャリアセンター、または大学コンソーシアム京都が発行する証明書
大学コンソーシアム京都単位互換科目の定期試験	当該科目設置大学が発行する受験証明書
国家試験	当該試験の受験票
課外活動	事前届出に基づく学生支援センターの証明書
災害	被災証明書
交通機関の事故、不通(1時間以上(注2)の延着の場合に限る。)	交通機関の延着証明書
裁判員制度 ・裁判員候補者として裁判員等選任手続に参加 ・裁判員・補充裁判員として職務に従事	裁判所が発行する証明書
検察審査会制度 ・検察審査員、補充員として職務に従事	検察審査会事務局が発行する証明書

(注1) 採用に関わらないセミナー、説明会を除く。追試験の対象事由について判断しかねる場合は、キャリアセンターに問い合わせてください。

(注2) 1時間未満の場合は、その都度教務部で対応を決定する。

4. 期末試験に関する注意事項

受験上の注意

- (1) 受験のためには次の条件を備えていることが必要です。
 - a. 有効な登録がなされた科目であること。
 - b. 学費納入が済んでいること。
 - c. 科目担当者の指定する条件を備えていること。なお、授業日数の3分の2以上の出席がない場合は、科目担当者の判断によって、受験資格を取消することがある。
- (2) 試験場においては次のことを守らなければなりません。
 - a. 指定された試験場で受験すること。
 - b. 必ず学生証を持参し、机上に提示すること。万一、持参しなかった場合は、その試験の始まる前に証明書自動発行機(発行手数料100円)で仮学生証を発行すること。
 - c. 持込みを許された物以外はすべて鞆・袋などに入れること。なお、携帯電話(スマートフォンを含む)、パソコン(モバイルPC等を含む)、タブレット端末、スマートウォッチ等の通信機器、携帯音楽プレーヤー等の携帯型録音再生機器等(以下「携帯機器類」という。)については、電源を切って鞆や袋などにしまうこと(携帯機器類は時計代わりの使用も認めない)。
 - d. 試験開始より15分以上遅刻したものは受験できない。また、試験開始後30分を経過するまでは退室できない。
 - e. 受験者は学生証と答案用紙の氏名との照合確認を受けること。
 - f. 答案用紙の学生ID、氏名は必ずペン書とする。
 - g. 試験を放棄する場合も答案用紙に学生ID、氏名を記入して提出すること。答案用紙を持ち帰ってはならない。
 - h. その他すべて試験監督者の指示に従うこと。
- (3) 次の場合には、その答案は無効とみなされることがあります。
 - a. 無記名の場合。
 - b. 指定された試験場で受験しなかった場合。
 - c. 氏名を訂正した場合。
- (4) 次の行為は、不正行為として取り扱います。
 - a. 本人以外の者が、本人になりすまして試験を受けること。
 - b. 試験を受験するにあたって、机上や衣服、身体等に書き込みをすること。
 - c. 試験を受験するにあたって、持ち込みや使用を認められたものに書き込みをする等、本来の使用目的と異なる使い方をすること。
 - d. 試験時間中に、カンニングペーパー類や持ち込みを許可されていない参考書・ノート類を持ち込んだり、他の受験生の答案を見ること、他の人から答えを教わること。
 - e. 試験時間中に、答えを教える等の他の受験生を利するような行為をすること。
 - f. 答案用紙配付から回収までの私語や答案の見せ合い、交換をすること。
 - g. その他、試験監督者の指示に従わないこと。
- (5) 次の行為は、不正行為として取り扱う場合があります。
 - a. 試験時間中に、使用を認められていない用具を使用して解答すること。

講時	試験時間
1	9:20 ~ 10:30
2	11:00 ~ 12:10
3	13:25 ~ 14:35
4	15:05 ~ 16:15
5	16:45 ~ 17:55
6	18:25 ~ 19:35
7	20:05 ~ 21:15

窓口受付時間(開講期間)

		月～金曜日	土曜日
今 出 川 ※	今出川キャンパス教務センター 文学部、法学部、経済学部、今出川校地教務課、 免許資格課程センター事務室、 全学共通教養教育センター事務室	9:00～11:30 12:30～17:00 総合窓口 8:40～17:00	総合窓口のみ 8:40～11:30 12:30～17:00
	新町総合窓口 社会学部事務室、政策学部事務室	9:00～11:30 12:30～17:00 総合窓口 8:40～17:00	閉室
	神学部事務室	9:00～11:30 12:30～17:00	
	商学部事務室	9:00～11:30 12:30～17:00	
	グローバル地域文化学部事務室	9:00～11:30 12:30～17:00	
京 田 辺 ※	国際教育インスティテュート事務室 国際教養教育院事務室	9:00～11:30 12:30～17:00	閉室
	京田辺キャンパス教務センター 生命医科学部、スポーツ健康科学部、心理学部、 グローバル・コミュニケーション学部、 総合窓口 免許資格課程センター事務室、京田辺校地教務課	9:00～11:30 12:30～17:00 総合窓口 9:00～17:00	閉室
	文化情報学部事務室 理工学部事務室	9:00～11:30 12:30～17:00	閉室

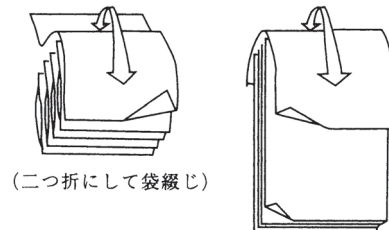
登録期間、休暇期間は受付時間が変わります。窓口受付時間が変更になる場合は、大学HP、掲示等によってお知らせします。
※ 教務センターの総合窓口では、一般的な質問の受付等を行います。

- b. 試験監督者の試験開始の指示の前に解答を始めること。
 - c. 試験監督者の試験終了の指示の後に、筆記用具や消しゴムを持ち続けていたり、解答を続けていたりすること。
 - d. 試験場において、他の受験生の迷惑となる行為をすること。
 - e. 試験時間中に、携帯電話(スマートフォンを含む)、パソコン(モバイルPC等を含む)、タブレット端末、スマートウォッチ等の通信機能を有する機器、携帯音楽プレーヤー等の携帯型録音再生機器等(以下「携帯機器類」という。)を身に付けていたり、指示された以外の場所・状態で保管していること。
 - f. 試験時間中に、携帯機器類・時計等の音(着信、アラーム、振動音等)を鳴らすこと。
 - g. その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
- (6) 上記の(4)または(5)に該当する行為があつて、当該学部教授会がそれを不正行為と認定した場合は、その試験が実施された学期中の全科目を不合格(2004年度生以降)または0点(2003年度生以前)とし、これを公表します(ただし、当該教授会が定める科目については除く)。

期末試験として実施するレポートの注意

- (1) レポート提出時は、次のことに注意すること。
 - a. レポートには所定の表紙(同志社生協で販売又は、https://www.doshisha.ac.jp/students/curriculum/exam_type.htmlでダウンロード可)を付けること。
 - b. 表紙およびレポート受領書は、ペン書きのこと。
 - c. 学生証を持参のうえ、必ず本人が提出すること。郵送は認めない。
 - d. 提出締切日・時間に遅れたレポートは、受け付けない。ただし、提出締切日の突発的な事故等やむを得ない事由により、提出締切時間に間に合わない場合、必ず提出締切時間までに提出先に連絡を取り指示を受けること。
 - e. 一度提出したレポートは、提出締切日前であっても加筆・修正はできない。
 - f. レポート受領書は、評価が出るまで大切に保管すること。

〈見本〉 原稿用紙 レポート用紙



- (2) レポートに関する不正行為について。

次のようなレポートの不正作成は、教室で行われる試験と同様に不正行為として取扱い、教授会が認定した場合は学部一般内規に従って処分の対象とします。

- a. レポートの作成にあたって、他人の著作物やWEB上の情報等を参照・引用したにもかかわらず、引用部分の明示や出典の記載もなく、自身で作成したように記述すること。
- b. 他人が作成したレポートを自身が作成したものととして提出すること。

- c. 他人に依頼し作成させたレポートや電子的なツールやソフト等に指示し生成させたレポートを自身が作成したものととして提出すること。
- d. 他人に依頼されてレポートを作成すること。
- e. 転記目的で他人が作成したレポートの提供を受けること、また自身が作成したレポートを転記目的で他人に提供すること。
- f. その他、レポートの公平性を損なう行為をすること。

5. 期末試験以外の評価について

期末試験以外の評価においても、評価の方法により、上記「4. 期末試験に関する注意事項」が適用されることがある。同様に、上記「3. 追試験」の対象となることもあるので、詳細は所属の学部・研究科事務室窓口で照会すること。

学業成績

成績評価

(1) 2004年度生以降

- a. 学業成績は以下の基準にしたがいA、B、C、D、Fの5段階で評価され、D以上が合格、Fが不合格です。就職用成績証明書等、本学以外で使用するために発行する学業成績証明書には、D以上の評価を得た科目とその成績に加えて、履修した全ての科目のGPA（Grade Point Average）が記載されます。

判定基準

評価	評点	判定内容
A	4.0	特に優れた成績を示した
B	3.0	優れた成績を示した
C	2.0	妥当と認められる成績を示した
D	1.0	合格と認められる最低限度の成績を示した
F	0.0	合格と認められるに足る成績を示さなかった

- b. GPAは、A～Fの段階で評価された全科目の評価を評点に換算して、その単位数で加重平均することによって算出されます。GPAの算出方法は次のとおりです。

$$GPA = \frac{(A) \times 4.0 + (B) \times 3.0 + (C) \times 2.0 + (D) \times 1.0 + (F) \times 0.0}{(A) + (B) + (C) + (D) + (F)}$$

(A)～(F)はA～Fの評価が付いた科目の単位数の合計

(2) 2003年度生以前

- a. 学業成績の評価は、100点満点で60点以上が合格、それに満たないものは不合格です。ただし、就職用成績証明書等、本学以外で使用するために発行する学業成績証明書には優、良、可（英文の場合はA、B、C）による評価が使用されます。優（A）は100～80点、良（B）は79～70点、可（C）は69～60点です。
- b. 平均点は、合格点に達している科目の得点を、その単位数で加重平均することによって算出されます。加重平均の算出方法は次のとおりです。

$$\text{平均点} = \frac{(\text{各科目の得点} \times \text{単位数}) \text{の合計}}{\text{総単位数}}$$

成績発表

履修科目の成績は、春学期末（9月中旬）と秋学期末（3月中旬）に各自に通知します。それ以前の成績の照会には応じません。

採点質問

成績評価に関する質問や異議申し立てをしたい場合は、定められた成績通知日から1週間以内に、所属の学部・研究科窓口にて採点質問票を提出してください。

不合格科目

(1) 2004年度生以降

F評価であった科目を再び履修してD以上の評価を得た場合は、直近のF評価についてのみGPAに算入されません。

ただし、一部の科目については取扱いが異なる場合がありますので、各学部の配布物等を参照してください。

(2) 2003年度生以前

不合格となった科目を再び履修して合格点を得た場合は、以前の不合格点は合格点に変更されます。

卒業の可否発表

卒業の可否の発表は2月下旬から3月上旬の卒業判定教授会終了後、各学生（父母住所宛）に通知します。それまでは、成績および卒業可否についての問い合わせには一切応じません。

クレーム・コミッティ制度

科目担当者との直接的なコミュニケーションでは解決できない授業内容や授業方法に関する改善の要望がある場合は、所属の学部・研究科窓口にて相談してください。学部・研究科で相談の内容を確認後、必要に応じて各学部等のクレーム・コミッティが事実関係を調査し、クレームに関わる一連の対応について回答します。

なお、いかなる場合であっても、相談者の学生IDや氏名が科目担当者に明かされることはなく、また相談によって決して不利益を被ることはありません。

欠席届

授業に欠席し、その理由を科目担当者へ伝える場合は、欠席届を利用します。欠席届の用紙は学部・研究科事務室または各キャンパス教務センターで配布していますので、必要事項を記入の上、科目担当者に直接提出してください。なお、欠席届は任意で提出するものですので、届出必要科目は各自で判断してください。

○提出の際の留意点

- ・欠席届は、欠席の事由を科目担当者へ伝える届です。本学には「公欠」の制度はありませんので、「追試験の対象となる事由」に該当する事由が否かにかかわらず、欠席届の取扱い（欠席扱いにしない・する等）は、担当者の判断に委ねられます。
- ・欠席の事由を客観的に証明する書類がある場合は、欠席届に添付して提出してください（コピーでも可）。

例）病気の場合は「診断書」

※ただし、欠席の事由が以下に該当する場合は、まずそれぞれの窓口にて申し出て相談してください。

事由	相談窓口
学校感染症罹患による出席停止	所属の学部窓口
免許資格課程が必修としている 正課科目の実習（教育実習、博 物館実習、図書館演習）や介護 等体験に参加	免許資格課程センター事務室 （各キャンパス教務センター内）
資格取得に必修となっている 正課科目の実習に参加、など	当該科目の設置学部・研究科 事務室、所属の学部窓口
裁判員制度によるもの	所属の学部窓口
検察審査会制度によるもの	所属の学部窓口

4年間でどう学ぶのか

法学部カリキュラム

大学での「学び」は、高校までの「学び」とはまるで違います。そもそも、高校までは、学校、学年、科目ごとに作成された「学習指導要領」がありますので、原則として、日本全国、どの学校でも、同じ学年、同じ科目では同じ種類、同じ内容の授業が提供されていました。しかし、大学では、どのような科目を提供するかは大学によって違います。また、同じ名称の科目であっても、担当者によって、しばしば内容は異なります。

高校までの「学び」が全国統一の「給食」であるとする、大学は、自由に注文できる「レストラン」です。しかも、洋食、和食、中華など多様な料理をそろえています。皆さんは、その中から、自由に選ぶことができます。

ただ、全くの自由に委ねてしまうと、生存に必要な栄養が摂取できなかつたり、一気に食べ過ぎて消化不良を起こしてしまつたりします。そこで、大学では、4年間で「最低限度、摂取すべき量」（卒業必要単位数）のほか、1年間で取得できる単位の上限と下限、語学など一定の分野については最低必要単位数を定めています。

また、「まず、デザートを食べ、その後、ステーキを食べ、また、デザートを食べ…」という食べ方は好ましくない、法学部では、専門科目を①「入門科目」、②「基礎科目」、③「展開科目」（法律学科）、「発展科目」（政治学科）の3段階に分け、これらを順番に履修することにより、体系的な学修ができるようにカリキュラムを組んでいます。

「入門科目」は、1年生の春学期（第1 Semester）に配当されます。法学部の科目の導入部分です。

「基礎科目」は、1年生の春学期（第1 Semester）から2年生の春学期（第3 Semester）にかけて配当されます。法律学科または政治学科に入学した以上、最低限修得して欲しい法律学や政治学についての知識や素養の修得を目的としています。法律学科の場合は、これらの科目は登録必修とされています。

続いて提供される「展開科目」や「発展科目」では、「洋食」なり、「和食」なり、つながりのあるメニューを順序よく摂取する、つまり、体系的・段階的に学ぶことが望ましいので、法律学科では「履修モデル」、政治学科では「コース」を設けています。それぞれの興味や関心、希望進路に応じ、各モデルまたはコースで設定されている科目を履修することにより、特定の分野における専門性を効率的に高め

ることができます。

とはいえ、やりたいことが未だよく分からない人も、多いのではないのでしょうか。「履修モデル」にせよ、「コース」にせよ、最初にどれかを選択しなければならぬ仕組みにはなっていません。いろいろな科目を履修するなかで何となく方向を決め、卒業時に「これが自分の専門だ」といえる分野が出来ていれば十分です。

早い時期から、「法曹になりたい」「企業法務で働きたい」「海外で学位をとりたい」など明確な目標を持っている人もいるでしょう。そんな人は、法曹養成プログラム（2019年度以降生対象）、企業法務プロフェッショナル育成プログラム、ダブル・ディグリープログラムといった教育プログラムに挑戦してもよいでしょう。

2年生の秋学期（第4 Semester）からは、演習科目（ゼミナール）を履修することができます。講義で関心を持ったテーマにつき、自分で深く調べ、教員や学生と討論することを通じて、さらに理解を深めることができます。法学部は1学年約850名という大規模な学部で、講義の多くが大教室で行われますが、演習科目は少人数で開講され、コンパや合宿、ソフトボール大会、ボウリング大会などの行事を通じて、教員や学生との親睦を図ることができます。卒業後、交流が続くことも珍しくありません。登録必修ではありませんが、ぜひ履修してください。

なお、法学部だからといって、法学部のメニューしか選べないわけではありません。幅広い教養の修得を希望する学生のために、副専攻制を採用しています。これは、一定限度で、他学科、他学部の科目を修得し、卒業単位として組み込むことが認められるものです。また、現代では、すべての仕事に高度な語学力が要求されます。インテンシブなどの上級語学クラスや原典講読を受講して現在の力をブラッシュアップしたり、国際大会出場を目指す「特殊講義」、大学院科目に挑戦してみるのもよいでしょう。

このように、法学部には、皆さんの知的な「空腹」を満たすメニューがたくさん用意されています。ただし、「レストラン」では注文しなければ何も出てこないのと同じように、大学では、自分で動かなければ何も得ることができません。自分で学ぶ…これが大学での「学び」の基本です。4年間、積極的に動き、学んでください。

I. 新入生のみなさんへ

1. 法学部のカリキュラム

法学部のカリキュラムには、次のような特色があります。

① 体系的な専門科目の履修：ステップアップ方式

法学部の設置科目は法律学科、政治学科ともに1～7類に分類されています（本要項の「IV. 履修体系」参照）。専門分野の講義は「1類（入門科目）」、「2類（基礎科目）」、「3類（法律：展開科目、政治：発展科目）」の3つの段階で設置されています。1類で法律学・政治学の学修方法を身につけ、2類で法律学・政治学の基本を学びます。3類では、専門的な科目をそれぞれの興味に応じて選択し履修することになります。

このほかに、先端的な問題等を扱う「特殊講義」が設置されており、3年次からはより専門性の高い「大学院共通科目」を履修することもできます（法律学科：5類、政治学科：7類）。「特殊講義」および「大学院共通科目」については、本要項の「IX. 開講科目一覧」を参照してください。

以上のように、法学部のカリキュラムは、ステップアップ方式を採用することで、専門科目の体系的な履修を実現しています。

② 興味関心・希望進路に応じた学修：法律学科「履修モデル」、政治学科「コース制度」

3類では、多様な知的好奇心に応えるべく、バラエティ豊かな科目が設置されています。これらについて、それぞれの興味関心や希望進路に応じて効率的な履修を可能にするために、各学科で次のような仕掛けを用意しています。

法律学科では、公務員モデル、法曹モデル、企業法務モデル、基礎法学モデルの4つの履修モデルを提示しています。こうしたモデルに沿って履修することで、それぞれの興味関心や希望進路に応じた専門知識や素養を身につけることができます。なお、履修モデルの完修が義務づけられているわけではないので、科目の組み合わせを自由に工夫することもできます。法律学科の履修モデルについては、本要領の「VI. 法律学科履修モデルについて」を参照してください。

政治学科では、国際関係、現代政治、歴史・思想の3つのコースを用意しています。それぞれの問題意識

や興味関心に沿ってコースを選択することにより、より効率的に深い専門性を身につけることができます。政治学科コース制度については、本要項の「IV. 履修体系」と「V. 履修要領」を参照してください。

③ キャリア設計のために：法律学科「法曹養成プログラム」、「企業法務プログラム」

法律学科では、キャリア設計に対応するためのプログラムとして、法曹（裁判官・検察官・弁護士）を目指す学生向けの「法曹養成プログラム」と、企業の法務部で働くことを目指す学生向けの「企業法務プログラム」を設けています。

法学部は、同志社大学大学院司法研究科および神戸大学（大学院法学研究科実務法曹専攻）との間で、それぞれ法曹養成連携協定を締結し、「法曹養成プログラム」（法曹コース）を設けています。法曹養成プログラムの必修科目の一部（「民法Ⅰα（総則①）」、「民法Ⅱ（物権）」）および必修科目の登録要件に含まれる科目の一部（「統治の原理Ⅰ」）は、1年次から配当されています。同プログラムについては、本要領の「法曹養成プログラム」を参照してください。

また、「企業法務プログラム」では、法学部独自のインターンシップ・プログラムである「リーガル・フィールドワーク」をはじめとする実践的な科目を提供しています。同プログラムについては、本要領の「VI. 法律学科履修モデルについて」の「企業法務プロフェッショナルの育成」を参照してください。

④ 外国語能力の向上のために

法学部では、教養的な外国語科目とは別に、これらと同じ6類に、「原典講読」を設置しています。この科目は、1年次の時から外国の法律・政治に関する基礎的な外国文献に直接ふれることにより、早い段階から特性のある外国語能力を身につけることを目的としています。グレード分けがされていますので、シラバスを参照し、自身のレベルにあったクラスを選択履修してください。また、3年次からは、より専門性の高い外国文献を講読する「文献研究」を履修することもできます（8単位までは、法律学科：3類、政治学科：5類。8単位を超えた場合は7類）。さらに、大学院共通科目の一部をはじめとして、外国語による科目も開講されています。これらの科目の履修にあたっては、『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。

なお、「TOEFL iBT®」や「TOEIC® LISTENING

AND READING テスト)、「実用英語技能検定(英検)」等の各種試験において一定の水準以上の成果を修めた場合は、6類の修得単位として認定しています(本要項の「V. 履修要領」の「3. 両学科共通」参照)。

⑤ 幅広い教養を身に付けるために

法学部では、専門分野のみに偏ることのない広い視野をもった人材を育成するために、「副専攻制度」を設けて、本学部他学科や他学部の学問領域に興味を持った学生が、一定の単位数で設定されたパッケージを完修することによって、卒業時には副専攻の資格を与えています。副専攻制度については本要項の「V. 履修要領」、および「VII. 副専攻制度について」を参照してください。

2. 履修科目の選択と履修科目の登録

科目を履修して単位を修得するためには、定められた期間に「科目登録」(『法学部 科目登録の手引き』参照)の手続きを行うことが必要です。また、「先行登録(外国語・体育等)」、「一般登録(通常の講義科目)」、「クラス指定科目」等、注意すべき事項も多くあります。本要項では、法学部カリキュラムにもとづく履修・登録のルールを詳細に説明しています。

履修科目の登録は、学生の主体的判断にもとづく履修科目の選択、学生の自己責任にもとづく手続きを前提としてWEBで受け付け、処理されます。科目登録時には履修・登録相談の機会を設け、登録受付後はDUETで『登録科目確認表』を配付して、本人が再確認する体制もっています(『法学部 科目登録の手引き』参照)。したがって、ルールに反する登録を放置した場合は、一定期日をもってデータを削除する(=登録を無効とする)処理が行われます。手続きミスのないように注意してください。

なお、登録科目選択の資料として、各科目の講義概要・授業計画を記載した『シラバス(本学ホームページ)』や、教員の研究分野や授業方針などを詳しく紹介している『Network 法学部』、『法学部授業時間割表』等を履修科目選択の参考にしてください。

3. 履修校地について

法学部は、主たる学修校地は今出川校地ですが、京田辺校地で開講している科目もありますので、みなさんの都合に適した校地で履修すればいいことになっています。

専門分野の科目を中心に履修する場合は、法学部専用自習室(本要項の「学生生活をすこすにあたって」参照)等の設備もある「今出川校地中心の学修スタイル」となりますが、体育施設が充実している京田辺校地の科目も

履修したい場合は、科目が開講されている校地の曜日にあわせて、曜日ごとに履修校地を変える学修スタイルをとっても構いません。どのようなスタイルを選択するかはみなさんの自由です。

4. 教育職員免許状等の免許・資格取得

所定の科目を履修すれば、『教職課程』(中学校教諭1種免許状・高等学校教諭1種免許状)、『図書館司書』、『学校図書館司書教諭』・『博物館学芸員』の免許・資格取得の道も開かれています。免許・資格取得希望者は、『免許・資格関係履修要項』を参照してください。

5. 大学院への進学

学部卒業後、法律学や政治学をより専門的に学びたい場合には、大学院への進学をおすすめします。

大学院には、①(一般の)大学院と②専門職大学院の2種類があります。いずれも、高度な専門的知識・能力を備えた人材の養成を目指していますが、①が研究課題への取り組みを通して、さまざまな職種で求められる専門性、学識その他の基礎力を広く培うのに対し、②は経営、教職、法曹など特定の職業に直結する実践的教育が中心です。

同志社大学の法学系大学院では、大学院法学研究科が①、大学院司法研究科(法科大学院)が②に当たります。司法研究科や他大学の法科大学院を修了すると、司法試験受験資格を得ることができます(2023年からは法科大学院在学中にも受験できます)。

大学院進学には入学試験に合格しなければなりません。法学研究科では、学部成績などが優秀な者に対し、筆記試験を免除する制度を設けています。法曹養成プログラム修了者にも、筆記試験なしで、連携先法科大学院へ進学する道があります。

また、法学研究科・司法研究科への進学者、法曹養成プログラム修了者は、一定の要件のもとで、学部を3年次終了時に卒業し、大学院へ進学することができます(法学部早期卒業制度)。くわしくは、本要項の「大学院法学研究科について」、「法学部早期卒業制度」、「同志社大学法学部早期卒業運用細則」、「III. 履修計画について」の「修業年限及び早期卒業制度」を確認してください。

6. 入学前に修得した単位の認定について

本学入学前に、他大学または本学の他の学部で修得された単位(科目等履修生として修得した単位を含みます)を、学則第9条の4にもとづいて、同志社大学法学部において修得したものと認定する単位認定を希望される方は、下記の要領で申請をしてください。なお、当該規定は新入生にしか適用されませんのでご注意ください

い。

【申請手続】第1年次の科目登録前に、今出川キャンパス教務センター（法学部）へご相談ください。

【提出書類】上記事務室で配付する「単位認定願」（所定事項を記入済のもの）、単位修得した科目の成績証明書およびシラバス（講義概要）

【注意事項】①単位認定の結果は、審査が終わり次第ご連絡いたします。

②成績証明書を申請手続までに準備できない場合は、上記事務室にその旨申し出てください。

ただし、「単位認定願」は申請締切日（新入学生履修指導期間終了日）までに必ず提出していただきます。

③科目登録にあたっては、認定予定科目と重複しないように注意してください。

Ⅱ. 履修計画をたてる前に

みなさんにとって今までの授業は、決められた時間割にそって受講するものでしたが、大学における「履修」とは、まずみなさんが自分自身で学修計画をたててから、目的に沿った開講科目を見つけて時間割を作成し、学修することを意味します。このため、個人々人（それぞれの学修計画）によって受講する授業も時間割も違ってきます。

大学に入学されて、初めて聞くと思われる用語について下記に解説しています。また、不明な点や理解しづらい事柄があれば、法学部の履修相談や外国語の説明会（日程については、『法学部 科目登録の手引き』を参照してください）を活用したり、今出川キャンパス教務センター（法学部）へ相談したりすることで、学生生活に悔いの残らない履修計画をたててください。

1. 単位制と授業について

本要項の「学業履修について」や「交通機関の不通と暴風警報の発令に伴う授業・試験の取扱いについて」を参照してください。

2. 科目登録について

自分が履修する科目を決めて、大学に届け出ることを「科目登録」といいます。科目登録にあたっては、手続きの日時や登録のための条件等が定められています。

3. セメスター制度について

セメスター制度とは、1年を春学期と秋学期という2つの学期にわけ、それぞれの学期で完結する授業をおこない、試験や成績評価も学期ごとにおこなわれる制度のことです。したがって、4年間で8つの学期を積み上げて卒業するシステムとなっています。

4. クラス指定科目について

クラス指定科目とは、登録できるクラスを学生IDで指定している科目のことで、指定以外のクラスを登録した場合はエラーとなります。クラス指定の科目かどうかは本要項の「IX. 開講科目一覧」の「登録方法」欄を参照してください。

5. セット登録について

- セット登録とは、2つの科目をセットで登録しなければならない登録方法のことで、片方の科目のみ登録した場合はエラーとなります。
- セット登録であるか半期独立科目であるかは、本要

項の「IX. 開講科目一覧」の「登録方法」欄を参照してください。外国語関係科目については、『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。

- 登録がセットであっても、成績については別々に評価されます。
- 演習科目のセット登録と、演習以外の科目および外国語関係科目のセット登録とでは、若干意味が異なりますので注意してください。
- 演習科目はセット登録ですが、春学期科目を不合格になっても秋学期科目を履修することができます。
- 演習以外の科目および外国語関係科目について、春学期と秋学期に分かれて開講されているセット登録科目には、春学期科目を合格しないと秋学期科目を履修できないグレード制の科目と、春学期科目の可否に関係なく秋学期科目を履修できるグレード制でない科目とがあります。グレード制の科目は、春学期科目が不合格になると、秋学期科目を履修できませんが、グレード制でない科目の場合、春学期科目が不合格になっても秋学期科目を履修することができます。

6. GPA制度について

●GPA制度の概要

各科目の成績評価を以下の判定基準にしたがい、5段階（A, B, C, D, F）で評価し、各成績評価段階に4.0～0.0の評点（Grade Point）を付与して、1単位あたりの評点平均値（Grade Point Average）を算出する制度です。

GPAは、不合格を意味するF評価の成績も含めて以下の計算式で算出しますが、F評価であった科目を再履修してD以上の評価を得た場合、最後に付いたF評価はGPAに算入されません。なお、GPA算出方法について不明な点がある場合は、今出川キャンパス教務センター（法学部）で確認してください。

判定基準<学部>

評価	評点	判定内容
A	4.0	特に優れた成績を示した
B	3.0	優れた成績を示した
C	2.0	妥当と認められる成績を示した
D	1.0	合格と認められる最低限度の成績を示した
F	0.0	合格と認められるに足る成績を示さなかった

G P A算出方法<学部>

$$\frac{(\text{A}) \times 4.0 + (\text{B}) \times 3.0 + (\text{C}) \times 2.0 + (\text{D}) \times 1.0 + (\text{F}) \times 0.0}{(\text{A}) + (\text{B}) + (\text{C}) + (\text{D}) + (\text{F})}$$

※(A)~(F)はA~Fの評価が付いた科目の単位数の合計
※小数点第3位を四捨五入

成績通知書にはG P Aと履修した全ての科目の評価が記載され、成績証明書にはG P Aと不合格科目を除く履修した全ての科目の評価が記載されることとなります。

●履修中止制度

この成績評価制度では、不合格科目についてもG P Aの対象科目となりますので、開講後1か月程度授業を受講し、望ましい評価が得られないと判断した科目については、定められた期間中に、登録科目の履修中止手続きを行ってください。ただし、法律学科の登録必修科目につきましては履修の中止を認めていません。また、先行登録科目は抽選や選考をおこなったうえで登録が可能となる科目ですので、履修を中止する際は、その点に十分留意して手続きをおこなってください。

なお、春学期に履修を中止した単位分については、秋学期登録変更期間に最高登録単位数の範囲内で追加登録を認めますが、秋学期に履修を中止した単位分については、追加登録を認めません。

●クレーム・コミッティ制度・成績評価の得点分布の公表

大学はみなさんにより質の高い教育を提供するように努めておりますが、G P A制度の導入を機に、クレーム・コミッティ制度を設けました。科目担当者との直接的なコミュニケーションでは解決できない授業内容や授業方法に関する改善の要望がある場合は、今出川キャンパス教務センター（法学部）に相談してください。みなさんからの申し出を受けて、クレーム・コミッティが授業担当者から事実関係を調査し、原因や対策について回答します。なお、いかなる場合であっても、相談者の学生IDや氏名が授業担当者に明かされることはなく、また相談によって決して不利益を被ることはありません。

また、成績評価に関する質問や異議申し立てをしたい場合は、定められた成績通知日から1週間以内に、今出川キャンパス教務センター（法学部）へ採点質問票を提出してください。事務室が学生に代わって授業担当者に問い合わせます。

なお、一部科目（登録者が少人数の科目等）をのぞき、授業クラスごとの評点の平均値や、成績分布を大学ホームページ上で公表することにしています。公表時期は9月中旬（春学期）と3月下旬（秋

学期）で、シラバスとリンクして公表する予定です。

Ⅲ. 履修計画について

法学部において4年以上在学し、定められたカリキュラムにしたがって科目を履修することで、卒業に必要な単位を修得した場合は、学則第15条によって法律学科生には「学士(法学)(同志社大学)」、政治学科生には「学士(政治学)(同志社大学)」の学位が授与されます。

履修科目は、各自が将来の目標を念頭において選択してください。法律学科では4つの「履修モデル」、政治学科では3つの「コース」が参考になるでしょう。また、将来の目標を想定した履修科目の具体例や先輩方の体験談は、『Network 法学部』に掲載しています。

なお、計画的な履修科目の選択をするうえで、それ以外にも下記の冊子や項目を参考にしてください。

計画の一例	参考冊子・参照項目
大学院進学	・本要項の「大学院法学研究科について」、「法学部早期卒業制度」
海外留学	・本要項の「外国留学に関する諸規定」 ・『海外留学マニュアル』(国際センターで配布)
国内留学	・本要項の「学生生活をすすすにあたって」 ・今出川キャンパス教務センター(法学部)に照会してください。
資格試験受験	・本要項の「国家試験・公務員試験について」
免許・資格取得	・『免許・資格関係履修要項』 ・本要項の「V. 履修要領」

●修業年限および早期卒業制度

学部の修業年限は原則として4年です。8年を超えて在学することはできません。

ただし、所定の単位を優れた成績で修得したと教授会が認めた場合に限り、3年次終了時での卒業が認められます(早期卒業制度・学則第15条ただし書)。早期卒業を希望する者は2年次終了時に登録を行い、3年次終了時に優秀な成績(GPA3.0以上)で卒業必要単位数をすべて取得し、かつ、本学大学院法学研究科または本学司法研究科の入学試験に合格しなければなりません。

なお、法学部の早期卒業制度は、学部と大学院の5年間で一貫した方針のもとで教育を行うために設けられています。あくまでも、本学大学院法学研究科または本学司法研究科への進学を前提とする、特別な制度であることから、通常の卒業とは異なる手続や制約のあることに十分注意が必要です。

早期卒業制度の詳細は、本要項の「同志社大学法学部早期卒業運用細則」および「法学部早期卒業制度」で確認することができます。

●履修科目選択の手順

1. 法学部のカリキュラムをイメージする

本要項の「I. 新入生のみなさんへ」を参照して各自の所属学科のカリキュラムをイメージしてください。

2. 各選択類の内容を把握する

本要項の「V. 履修要領」を参照して、各自の所属学科について選択類の内容を理解してください。

3. 卒業必要単位および年間登録最高(最低)登録単位数を確認する

各自の所属学科について、卒業のために最低限必要となる各選択類の単位数が設定されています。また、学期および年間で登録できる単位数の制限と最低限登録しなければならない単位数が設定されています。これらは、本要項の「IV. 履修体系」に掲載してありますので確認してください。

4. 今年度の開講科目を調べる

本要項の「Ⅷ. 設置科目一覧」と「IX. 開講科目一覧」で、各自の履修計画に添った開講科目を見つけてください。

「IX. 開講科目一覧」には、今年度の開講科目情報(「開講科目名」とその「開講期間」、「開講校地」、「単位数」、「配当年次」およびクラス指定の科目やセット登録の科目の区別を表示した「登録方法」)が掲載されています。

なお、掲載されていない科目は、他学部・他学科科目や自由科目にあたるため、卒業必要単位数に算入されません。

5. 開講科目の講義内容を調べる

開講科目の講義内容を調べるには、『シラバス(本学ホームページ)』を参照してください(<https://syllabus.doshisha.ac.jp/>)。

6. 開講科目の時間割を調べる

履修を希望する科目が、何曜日の何講時に開講されるのかは、『法学部授業時間割表』を参照して、各自の時間割を編成してください。

『法学部授業時間割表』には、法律学科と政治学科の区別がないので、記載されている科目が、どの選択

類に属するかや卒業必要単位数に算入されるかどうかは、本要項の「Ⅷ. 設置科目一覧」にある各自の所属学科・年度の一覧を参照してください。各自の所属学科・年度の一覧に掲載されている科目が卒業必要単位数に算入されます。本要項の「Ⅶ. 設置科目一覧」に掲載されていない科目は、他学部・他学科科目や自由科目にあたるため、卒業必要単位数に算入されません。

7. 履修時の注意点を確認する

科目を履修する際の一般的注意事項や、法学部のカリキュラムで履修についての条件を定めたもの、その他登録履修に関する情報がありますので、本要項の「Ⅴ. 履修要領」や『法学部 科目登録の手引き』を熟読してください。

8. 履修希望科目の登録をする

履修を希望する科目が決まり、各自の時間割が編成できれば、科目登録となります。科目登録の要領およびその際の細かな注意点は、『法学部 科目登録の手引き』を熟読して、登録エラーが生じないようにしてください。また、エラー無く登録できた科目を約1ヶ月間受講した結果、望ましい評価が得られないと判断した科目については、一定の条件のもとに登録科目の履修の中止を認めます。所定の期間に手続きするようにしてください。

9. 登録科目を受講する

登録が確定した科目を受講してください。講義が終了すると、試験やレポート試験または平常点で評価され、次学期開講前または次年度開講前に DUET にて成績が通知されます。登録科目が合格した場合は、その科目に定められた単位を修得したことになります。

IV. 履 修 体 系

1. 卒業に必要な単位数

卒業必要単位数は次表のとおりです。必ずこの内訳のとおりに修得しなければなりません。

法律学科			
1 類	入門科目		(注1)
2 類	基礎科目		18単位以上 (注2)
3 類	展開科目 A～E群		52単位以上 (注3)
4 類	副専攻科目		(注4)
5 類	A群～D群		(注1)
6 類	A群 英語関係科目	8単位以上 (注5)	16単位以上
	B群 独・仏・中・露・西、ロシア語関係科目	8単位以上 (注5)	
7 類	A群～B群		42単位以上
合 計			128単位以上

(注1) 1類、5類には最低必要単位は定めていませんが、修得した単位は7類の単位に算入されます。

(注2) 2類の最低必要単位18単位を超えて修得した単位は3類の必要単位に算入されます。

(注3) 3類には展開科目を組み合わせた4種類の履修モデルが用意されています。3類の最低必要単位52単位を超えて修得した単位は7類の必要単位に算入されます。

(注4) 4類には本学部他学科に関する学問領域の科目を組み合わせたパッケージ、商学部に関する学問領域の科目を組み合わせたパッケージ、経済学部に関する学問領域の科目を組み合わせたパッケージ、国際教育インスティテュート (ILA) が開講している科目を組み合わせた国際専修パッケージ、科学リテラシーをもつ人材を養成するサイエンスコミュニケーター養成パッケージの計13種類のパッケージを用意しています。パッケージ選択の手続きを経て完修することにより副専攻の資格が与えられます。最低必要単位数は定めていませんが、修得した単位は7類の単位に算入されます。完修できなかった場合や、パッケージ選択の手続きをせずに履修した場合も、7類の必要単位に算入されます (ただし、一部の科目については副専攻パッケージ選択の登録をしないと履修できません)。4類については「V. 履修要領」と「VII. 副専攻制度について」を参照してください。

(注5) 6類A群、B群それぞれの最低必要単位8単位を超えて修得した単位は、7類の卒業必要単位に算入します。

政治学科

1 類	入門科目				20単位以上 (注1)	70単位以上
2 類	基礎科目					
3 類	発展科目				22単位以上 (注2)	
		A 群科目	B 群科目	C 群科目		
	国際関係コース	14単位以上	4単位以上	4単位以上		
	現代政治コース	4単位以上	14単位以上	4単位以上		
	歴史・思想コース	4単位以上	4単位以上	14単位以上		
4 類	隣接分野科目				(注3)	
5 類	A 群 演習科目、 B 群 文献研究科目					
6 類	A 群 英語関係科目				8単位以上(注4)	16単位以上
	B 群 独・仏・中・露・西、コリア語関係科目				8単位以上(注4)	
7 類	A 群～E 群				42単位以上	42単位以上
合 計						128単位以上

(注1) 1、2類にはそれぞれの最低必要単位は定めていませんが、合計の必要単位が20単位以上となります。

(注2) 3類は「国際関係コース」、「現代政治コース」、「歴史・思想コース」のいずれかを選択履修してください。選択するコースによって単位の履修のしかたが異なります。「国際関係コース」はA群科目を、「現代政治コース」はB群科目を、「歴史・思想コース」はC群科目を、それぞれ重点的に履修する必要があります。3類の合計必要単位は22単位です。政治学科コース制度については本要項の「V. 履修要領」も参照してください。

(注3) 4、5類には最低必要単位は定めていませんが、修得した単位は1～5類の合計必要単位（70単位）に算入されます。また、1～5類の合計必要単位（70単位）を超えて修得した単位は7類の単位の単位に算入されます。

(注4) 6類A群、B群それぞれの最低必要単位8単位を超えて修得した単位は、7類の卒業必要単位に算入します。

2. 年次別最高（最低）登録単位数

学期および年間で登録できる単位数は次のとおりです。必ずこの範囲内で登録してください。

	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次
年間最高登録単位数	40単位	44単位	44単位	44単位
学期最高登録単位数	30単位	34単位	34単位	34単位
学期最低登録単位数	2単位	2単位	2単位	2単位

3. カリキュラム表

次ページから法律学科・政治学科の主な設置科目を、「セメスター」や「基礎科目・展開科目・発展科目」、「科目分野」などの分類により表形式にまとめたカリキュラム表を掲載しています。履修計画をたてる際に参考にしてください。

【法律学科カリキュラム】

	1年次		2年次		3年次		4年次	
	第1セメスター	第2セメスター	第3セメスター	第4セメスター	第5セメスター	第6セメスター	第7セメスター	第8セメスター
	基礎科目			展開科目				
私法科目	民法概論	民事手続法概論 商法概論	国際社会と民事法 雇用と法 知的財産法概論	民法Ⅰα(総則①) 民法Ⅰb(総則②) 民法Ⅱ(物権) 民法Ⅲα(債権総論①) 民法Ⅲb(契約) 民法Ⅳα(担保物権) 民法Ⅳb(債権総論②) 民法Ⅴ(不法行為) 民法Ⅵα(親族) 民法Ⅵb(相続) 国際財産法 国際家族法 国際民事手続法 国際取引法 民事訴訟法 ADR・仲裁法 民事執行・保全法 倒産処理法Ⅰ(破産法) 倒産処理法Ⅱ(民事再生法・会社更生法) 会社法Ⅰ 会社法Ⅱ 会社法Ⅲ 商法総則・商行為法Ⅰ 商法総則・商行為法Ⅱ 経済法Ⅰ 経済法Ⅱ 金融商品取引法 手形法・小切手法(※12) 保険法 知的財産法A 知的財産法B 知的財産法C(※3) 雇用関係法Ⅰ 雇用関係法Ⅱ 労使関係法 社会保障法Ⅰ 社会保障法Ⅱ 雇用政策法 国際労働法(※10)				
公法科目	基本的人権概論 刑法概論	刑事手続法概論 国際社会と法	行政法概論	統治の原理Ⅰ 統治の原理Ⅱ 人権保障の原理Ⅰ 人権保障の原理Ⅱ 比較憲法 憲法訴訟 行政法総論Ⅰ 行政法総論Ⅱ 行政救済法Ⅰ 行政救済法Ⅱ 環境法 地方自治法 税法Ⅰ 税法Ⅱ 刑法総論Ⅰ 刑法総論Ⅱ 犯罪タイプロジー(※2) 刑法各論Ⅰ 刑法各論Ⅱ 刑事訴訟法Ⅰ 刑事訴訟法Ⅱ 犯罪学 刑事政策 犯罪対策各論 国際法総論Ⅰ 国際法総論Ⅱ 領域の国際法 国際紛争と法 国際組織法 国際経済法(※10) 国際人権法 国際環境法(※10) 国際経済・環境法(※11)				
基礎法科目	法と社会			西洋法史Ⅰ 西洋法史Ⅱ 日本法史Ⅰ 日本法史Ⅱ 西洋法思想史 近代法思想の展開 東洋法史Ⅰ 東洋法史Ⅱ 法社会学 現代法社会学の展開 法哲学 現代法哲学の展開 英米法総論 アメリカ法 イギリス法 ドイツ法 フランス法				
	入門科目 リーガル・リサーチ							
科目曹養成				会社法特講Ⅰ 会社法特講Ⅱ 憲法特講Ⅰ 憲法特講Ⅱ 行政法特講 司法特講Ⅰ 司法特講Ⅱ 司法特講Ⅲ 司法特講Ⅳ				
				大学院共通科目				
				演習				
				副専攻科目				

(※1) 太字は法曹養成プログラムにおける必修科目を、斜体は法曹養成プログラムにおける選択科目を示す

(※2) 2019年度以前生のみ

(※3) 2020年度以降生のみ

(※10) 2022年度以前生のみ

(※11) 2023年度以降生のみ

(※12) 2023年度以前生のみ

【政治学科カリキュラム】

	1年次		2年次		3年次		4年次	
	第1セメスター	第2セメスター	第3セメスター	第4セメスター	第5セメスター	第6セメスター	第7セメスター	第8セメスター
	基礎科目			発展科目				
現代政治科目	政治参加と選挙 入門科目 日本政治入門	現代民主主義論 政党政治論	比較政治 官僚制と政治 議会政治論 地方政府論 福祉国家と政治 利益集団論 マス・メディアと政治(※4) 政治経済学 政治行動論 行政学 地方自治論 政策過程論 現代政治特殊講義					
歴史思想科目	政治思想入門 (※8) 歴史・思想入門 (※9)	近代の政治思想	近代日本政治史 近代ヨーロッパ政治史 政治思想の源流	現代日本政治史 現代ヨーロッパ政治史 アメリカ政治史 中国政治史 政治指導論 現代の政治思想 近代日本政治思想史 現代日本政治思想史 政治史特殊講義 政治思想特殊講義 西洋法思想史 近代法思想の展開 法哲学 現代法哲学の展開				
国際関係科目	国際関係入門 日本外交論	国際関係史 国際関係理論	国際政治経済論 国際安全保障論	東アジア国際関係論 日本アジア関係論 アメリカ政治外交論 EU政治論 中国政治論 国際開発協力論 国際統合論 国際機構論(※10) グローバルガバナンス論(※11) 東南アジア地域研究 南アジア地域研究 中東地域研究 ロシア・東欧地域研究 アフリカ地域研究 中南米地域研究 国際関係特殊講義				
	政治学入門	政治学基礎A 政治学基礎B	社会調査概論 政治データ分析 政治学への誘い	隣接分野科目 統治の原理Ⅰ 統治の原理Ⅱ 人権保障の原理Ⅰ 人権保障の原理Ⅱ 比較憲法 憲法訴訟 行政法概論 行政法総論Ⅰ 行政法総論Ⅱ 行政救済法Ⅰ 行政救済法Ⅱ 環境法 地方自治法 税法Ⅰ 税法Ⅱ 国際法総論Ⅰ 国際法総論Ⅱ 領域の国際法 国際紛争と法 国際組織法 国際人権法 国際環境法(※10) 国際経済・環境法(※11) 経済原論 経済数学(※2) 公共経済(※5) 公共経済Ⅰ(※6) 公共経済Ⅱ(※6) 統計(※2) 経済数学Ⅰ(※7) 経済数学Ⅱ(※7) 統計Ⅰ(※7) 統計Ⅱ(※7)				
				大学院共通科目				
				演習				
				副専攻科目				

(※4) 2014年度以前生のみ

(※5) 2015年度以前生のみ

(※6) 2016年度以降生のみ

(※7) 2020年度以降生のみ

(※8) 2021年度以前生のみ

(※9) 2022年度以降生のみ

(※10) 2022年度以前生のみ

(※11) 2023年度以降生のみ

V. 履 修 要 領

1. 法 律 学 科

- 1) 類型化された科目の中から履修すべきものを適宜選択したうえで、各類に定められた単位数を修得してください。
- 2) 卒業に必要な総単位数は128単位です。
- 3) 2類で最低必要単位を超えて修得した単位は、3類の卒業必要単位に算入します。3類、6類で最低必要単位を超えて修得した単位は、7類の卒業必要単位に算入します。1類、4～5類に最低必要単位はありませんが、修得した単位は同様に7類の単位に算入します。また、各類の必要単位数等の詳細は本要項「IV. 履修体系」も参照してください。
- 4) 履修にあたっては、各類設置科目を平均的に履修する方法と、いずれかの類に重点をおいて履修する方法があります。法律学関係科目を重点的に履修するのなら1～3類設置科目を、外国語関係科目を重点的に履修するのなら6類設置科目を、それぞれ最低必要単位を超えて多く履修してもかまいません。自分が選択しようとする将来の道に適合するような基本方針を立てたうえで、履修科目を決めていくことが望まれます。

(1) 1類 (入門科目)

- 1) 1類は入門科目です。法律学科の新入生全員に登録していただき、今後法律学を学んでいくための導入教育をします。法律学の勉強のツール、講義の聴き方、資料の探し方、読み方、報告の仕方、レポート・ゼミ論文の書き方等の基本的スキルを訓練する授業を行います。
- 2) 卒業に必要な単位数は設けていませんが、修得した単位は7類に算入します。

(2) 2類 (基礎科目)

- 1) 2類は基礎科目です。2年次生までに法律学科生全員に全ての科目に登録していただき、各法領域ごとの基礎的な知識を身につけるための授業を行います。
- 2) 卒業に必要な単位数は、18単位以上となります。

(3) 3類 (展開科目)

- 1) 3類は展開科目です。A群は各法領域ごとの最新の学説・判例、立法等、より高度で専門的な知識修得を目指した科目となっています。また、3類

の科目についてはみなさんの学問的興味や将来の進路に応じ、科目を組み合わせた4種類の履修モデルを用意しており、将来役立つ能力の効果的な修得ができるようになっています。展開科目の履修モデルについては、本要項の「VI. 法律学科履修モデルについて」を参照してください。

なお、3類A群科目の一部は、法曹養成プログラムの必修科目または選択科目にも指定されています。必修科目である科目を履修すると、卒業単位のほか、同プログラムの修了単位にも算入されます。法曹養成プログラムについては、本要項の「法曹養成プログラム」を参照してください。

- 2) B群(法学文献研究、政治学文献研究、文献研究)は、3年次以上の配当科目です。専門性の高い外国文献を講読することにより、外国法や外国の法文化・政治について専門的な知識の修得を目指す授業です。修得単位は8単位まで3類の単位として算入され、8単位を超えて修得した単位は7類の単位として算入されます。
- 3) C群(演習科目)のいわゆるゼミナールとして知られている演習は2年次・3年次・4年次の配当科目です。各担当者の掲げるテーマについて、主体的に研究し、報告や討論を通じて専門的な知識・方法を向上させることを目的としています。演習では、講義で学んだことを一層深く掘り下げることもあるし、講義ではふれられない点に及ぶこともあります。しかし、いずれにしても、みなさんが主体的・積極的に参加しない限り、せっかくの少人数による教育も無意味なものとなってしまいます。みなさんの積極的な学修態度が求められます。なお、演習の修得単位は10単位までしか卒業必要単位に算入されません。
- 4) D群(アリゾナ大学科目)は、ダブル・ディグリープログラム参加者のためのアリゾナ大学科目です。アリゾナ大学で修得した単位は、同志社大学法学部で、3類D群の科目として卒業単位に算入されます。
- 5) E群(法曹養成プログラム科目)は、法曹養成プログラムの独自科目です。法曹養成プログラム履修者を対象に、A群科目より小規模のクラスで授業が行われるため、先行登録が必要です。科目によっては、登録要件も設けられていますので、ご注意ください。詳しくは、『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。

6) 卒業に必要な単位数は、52単位以上となります。

(4) 4類 (副専攻科目)

- 1) 副専攻制度とは本学部政治学科や他学部といった他分野の学問領域に興味を持った学生が、一定の単位数で設定されたパッケージを完修することにより、卒業時に副専攻の資格が与えられる制度です。その中にパッケージングされている科目が4類の副専攻科目です。
- 2) 卒業に必要な単位数は設けていませんが、修得した単位は7類に算入します。完修できなかった場合やパッケージ選択の登録をせずに副専攻科目を履修した場合も7類の必要単位に算入されます。ただし、一部の科目については副専攻パッケージ選択の登録をしないと履修できません。副専攻制度については、本要項「VII. 副専攻制度について」を参照してください。

(5) 5類

- 1) 5類はA群～D群に分かれていますが、群にこだわることなく自由に履修することができます。みずからの学問的関心や興味に応じた履修を目指してください。
- 2) 各群のおおまかな内容は下記のとおりです。

①A群 (他学科科目)

法学部では、深い専門的知識を修得するだけでなく、幅広い教養を身につけることを念頭においたカリキュラムを編成しているため、法律学科の方でも政治学科の科目を履修できるようになっています。

②B群 (特殊講義、特殊演習)

法学部の講義は、一般的な体系にしたがって設置されていますが、問題によっては通常の講義科目だけでは処理できない場合があります。これを補うために特殊講義、特殊演習を設置して、講義科目に一致しない分野や、時間の関係などで講義では割愛せざるを得なかった問題を取り扱っています。また「学際的」なテーマの科目もあり、基本的にテーマが毎年変わるため、みなさんは興味あるテーマを選んで履修することができます。

特殊講義、特殊演習は、4科目(4クラス)8単位までしか卒業必要単位数に算入されません。

詳細については、「IX. 開講科目一覧」を参照してください。

先行登録である特殊講義、特殊演習もありますので、『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。

③C群 (司法特講)

法曹養成プログラム独自科目です。法曹養成プロ

グラム履修者を対象に、応用力、事例の分析力、法律文書作成能力を養うための双方向授業を行います。法曹養成プログラムの「仕上げ」科目であるため、先行登録が必要であり、かつ、登録要件があります。詳しくは、『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。

④D群 (大学院共通科目)

法学部のカリキュラムは、大学院との一貫教育を可能とするような体系となっているため、学部3年次生から専門性の高い大学院法学研究科の講義科目の一部を受講できるようになっています。意欲のある方は、大学院生と一緒に高度な研究にもチャレンジしてください。

(6) 6類 (外国語関係科目)

- 1) 6類は外国語関係科目で、そのうちA群が英語関係科目、B群が独・仏・中・露・西・ロシア語関係科目となっています。
- 2) 6類の卒業必要単位数は16単位以上ですが、そのうちA群の英語関係科目8単位以上、B群の独・仏・中・露・西・ロシア語関係科目8単位以上を修得しなければなりません。
- 3) B群の各外国語入門Ⅰは、2単位のみ6類B群の修得単位に算入し、各外国語入門Ⅱは、修得した外国語入門Ⅰと同一の外国語の科目2単位のみ6類B群の修得単位に算入します。それ以外の各外国語入門Ⅰ・Ⅱは7類の単位を修得したものと扱います。
- 4) 原典講読は、1年次生の時からアメリカ・イギリス・ドイツ・フランス・中国・ロシア・スペインの法律や政治に関する基礎的な外国文献に直接ふれることにより、早い段階から特性のある外国語能力を身につけることを目的としています。法律の専門的知識と外国語能力や政治の専門的知識と外国語能力を兼ね備えた人材の育成を目指すものであり、意欲のある方の多数の受講を期待しています。なお、原典講読は複数言語の履修・複数クラスの同時履修・複数回数の履修が認められており、その全てが「VIII. 設置科目一覧」に記載されている類群(6類A群またはB群)の卒業必要単位数に算入されます。
- 5) 外国語関係科目や原典講読の登録については、『法学部 科目登録の手引き』を熟読してください。
- 6) 入学前および在学中に、『TOEIC® LISTENING AND READING テスト』、『TOEFL iBT®』、『実用英語技能検定(英検)』(英検S-CBT含む)、『国際連合公用語英語検定試験』、『IELTS (Academic Module)』で一定水準以上の成果を修めた場合

は、6類A群の修得単位として認定します。詳細については、この「V. 履修要領」に後述している、「3. 両学科共通（1）外国語関係科目の単位認定」を参照してください。

（7）7 類

- 1) 7類は、A群～B群に分かれています。群にこだわることなく自由に履修することができます。自らの学問的関心や興味に応じた履修を目指してください。
- 2) 7類の卒業必要単位数は、42単位となっています。ただし、3類、6類で最低必要単位を超えて修得した単位と1類、4～5類の単位は7類の単位に算入します。各群のおおまかな内容は下記のとおりです。

①A群（関連領域科目）

法学部では、深い専門的知識を修得するだけでなく、幅広い教養を身につけることを念頭においたカリキュラムを編成しているため、他学部設置科目の一部や、全学共通教養教育科目の一部を関連領域科目として履修できる（卒業必要単位数に算入する）ようになっています。また、全学共通教養教育科目のうち、複合領域科目についてはサブタイトルが異なる科目は複数回の履修をすることができます。

先行登録である科目もありますので、『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。

②B群（単位互換科目）

大学コンソーシアム京都単位互換科目および同志社女子大学単位互換科目の詳細については、『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。

2. 政治学 科

- 1) 類型化された科目の中から履修すべきものを適宜選択したうえで、各類に定められた単位数を修得してください。
- 2) 卒業に必要な総単位数は128単位です。
- 3) 1～5類の合計最低必要単位数（70単位）、6類の最低必要単位数（16単位）を超えて修得した単位は、7類の卒業必要単位に算入します。
- 4) 履修にあたっては、各類設置科目を平均的に履修する方法と、いずれかの類に重点をおいて履修する方法があります。政治学関係科目を重点的に履修するのなら1～5類設置科目を、外国語関係科目を重点的に履修するのなら6類設置科目を、それぞれ最低必要単位を超えて多く履修してもかまいません。自分が選択しようとする将来の道に適合するよう

な基本の方針を立てたうえで、履修科目を決めていくことが望まれます。

（1）1～2類（入門、基礎科目）

- 1) 1類は入門科目です。政治学科の新入生向けに、今後政治学を学んでいくために最低限必要な作法（文献検索・パソコンによる作文・発表の技法・作文術、など）や知識を得る機会を提供しています。2類は基礎科目です。政治学を学ぶうえで有用な作法に加えて、政治学全体に共通する基礎的な知識と理論を身につけます。
- 2) 卒業に必要な単位数は1～2類合計で20単位以上が必要となります。20単位を超えて修得した単位は1～5類の合計必要単位70単位に算入されます。

（2）3類（発展科目）

- 1) 3類は発展科目です。みなさんの問題意識に沿った深い専門性を身につけます。3類では、「国際関係コース」、「現代政治コース」、「歴史・思想コース」のいずれかを選択履修します。3類にはA群、B群、C群の3つの科目群が設置されていますが、選択するコースによって各群ごとの必要単位数が異なります。詳細については本要項の「IV. 履修体系」を参照してください。
- 2) 3類の各科目群には、後述の7類に設置されている特殊講義とは位置付けの異なる「国際関係特殊講義」、「現代政治特殊講義」、「政治史特殊講義」、「政治思想特殊講義」を設置しており、政治学専門分野に関する最新の時事問題を取り上げた講義や、著名な研究者による講義などを行います。この3類の各特殊講義はそれぞれ3科目(3クラス)6単位までしか3類各群の卒業必要単位数に算入されません。6単位を超えて修得した単位は7類に算入します。
- 3) 卒業に必要な単位数は、22単位以上となります。22単位を超えて修得した単位は1～5類の合計必要単位70単位に算入されます。詳細については本要項「IV. 履修体系」を参照してください。
- 4) コースを選択する際には特に手続きを必要としません。卒業の時点で、いずれかのコースの必要単位を満たしていれば良いことになっています。

（3）4類（隣接分野科目）

- 1) 4類は隣接分野科目です。政治学を学ぶうえで必要になると思われる隣接分野の知識を身につけるために設置されています。
- 2) 卒業に必要な単位数は設けていませんが、修得し

た単位は1～5類の合計必要単位70単位に算入されます。

(4) 5類 (演習・文献研究科目)

- 1) 5類は、A群が演習科目、B群が文献研究科目です。
- 2) A群(演習科目)はいわゆるゼミナールとして知られている演習で2年次・3年次・4年次の配当科目です。各担当者の掲げるテーマについて、主体的に研究し、報告や討論を通じて専門的な知識・方法を向上させることを目的としています。演習では、講義で学んだことを一層深く掘り下げることもありますし、講義ではふれられない点に及ぶこともあります。しかし、いずれにしても、みなさんが主体的・積極的に参加しない限り、せっかくの少人数による教育も無意味なものとなってしまいます。みなさんの積極的な学修態度が求められます。なお、演習の修得単位は10単位までしか卒業必要単位に算入されません。
- 3) B群(法学文献研究、政治学文献研究、文献研究)は、3年次以上の配当科目です。専門性の高い外国文献を講読することにより、法律や政治に関する高度な専門的知識と外国語能力を身につけることを目的としています。
- 4) 卒業必要単位数は設けていませんが、修得した単位は1～5類の合計必要単位70単位に算入されます。ただし、法学文献研究、政治学文献研究、文献研究の修得単位は8単位まで5類B群として算入され、8単位を超えて修得した単位は7類の単位として算入されます。

(5) 6類 (外国語関係科目)

- 1) 6類は外国語関係科目で、そのうちA群が英語関係科目、B群が独・仏・中・露・西・ロシア語関係科目となっています。
- 2) 6類の卒業必要単位数は16単位以上ですが、そのうちA群の英語関係科目8単位以上、B群の独・仏・中・露・西・ロシア語関係科目8単位以上を修得しなければなりません。
- 3) B群の各外国語入門Ⅰは、2単位のみ6類B群の修得単位に算入し、各外国語入門Ⅱは、修得した外国語入門Ⅰと同一の外国語の科目2単位のみ6類B群の修得単位に算入します。それ以外の各外国語入門Ⅰ・Ⅱは7類の単位を修得したものととして扱います。
- 4) 原典講読は、1年次生の時からアメリカ・イギリス・ドイツ・フランス・中国・ロシア・スペインの法律や政治に関する基礎的な外国文献に直接ふ

れることにより、早い段階から特性のある外国語能力を身につけることを目的としています。法律の専門的知識と外国語能力や政治の専門的知識と外国語能力を兼ね備えた人材の育成を目指すものであり、意欲のある方の多数の受講を期待しています。なお、原典講読は複数言語の履修・複数クラスの同時履修・複数回数の履修が認められており、その全てが「Ⅷ. 設置科目一覧」に記載されている類群(6類A群またはB群)の卒業必要単位数に算入されます。

- 5) 外国語関係科目や原典講読の登録については、『法学部 科目登録の手引き』を熟読してください。
- 6) 入学前および在学中に、『TOEIC® LISTENING AND READING テスト』、『TOEFL iBT®』、『実用英語技能検定(英検)』(英検 S-CBT 含む)、『国際連合公用語英語検定試験』、『IELTS (Academic Module)』で一定水準以上の成果を修めた場合は、6類A群の修得単位として認定します。詳細については、この「Ⅴ. 履修要領」に後述している、「3. 両学科共通(1) 外国語関係科目の単位認定」を参照してください。

(6) 7類

- 1) 7類は、A群～E群に分かれていますが、群にこだわることなく自由に履修することができます。自らの学問的関心や興味に応じた履修を目指してください。
- 2) 7類の卒業必要単位数は、42単位となっています。ただし、1～5類、6類で最低必要単位を超えて修得した単位は7類の単位に算入します。各群のおおまかな内容は下記のとおりです。

①A群(他学科科目)

法学部では、深い専門的知識を修得するだけでなく、幅広い教養を身につけることを念頭においたカリキュラムを編成しているため、政治学科の方でも法律学科の科目を履修できるようになっています。

②B群(特殊講義、特殊演習)

7類には、前述の3類に設置されている各特殊講義とは位置付けの異なる特殊講義、特殊演習を設置しています。法学部の講義は、一般的な体系にしたがって設置されていますが、問題によっては通常の講義科目だけでは処理できない場合があります。これを補うために特殊講義、特殊演習を設置して、講義科目に一致しない分野や、時間の関係などで講義では割愛せざるを得なかった問題を取り扱っています。また「学際的」なテーマの科目もあり、基本的にテーマが毎年変わるため、みなさんは興味あるテーマを選んで履修することができます。

7類の特殊講義、特殊演習は、4科目（4クラス）
8単位までしか卒業必要単位数に算入されません。

詳細については、「IX. 開講科目一覧」を参照してください。

先行登録である特殊講義もありますので、『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。

③C群（大学院共通科目）

法学部のカリキュラムは、大学院との一貫教育を可能とするような体系となっているため、学部3年次生から専門性の高い大学院法学研究科の講義科目の一部を受講できるようになっています。意欲のある方は、大学院生と一緒に高度な研究にもチャレンジしてください。

④D群（関連領域科目）

法学部では、深い専門的知識を修得するだけでなく、幅広い教養を身につけることを念頭においたカリキュラムを編成しているため、他学部設置科目の一部や、全学共通教養教育科目の一部を関連領域科目として履修できる（卒業必要単位数に算入する）ようになっています。また、全学共通教養教育科目のうち、複合領域科目についてはサブタイトルが異なる科目は複数回の履修をすることができます。

先行登録である科目もありますので、『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。

⑤E群（単位互換科目）

大学コンソーシアム京都単位互換科目および同志社女子大学単位互換科目の詳細については、『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。

3. 両学科共通

(1) 外国語関係科目の単位認定

- 1) 入学前および在学中に、下記のとおり、各種試験において一定の水準以上の成果を修めた場合は、6類A群の修得単位として認定します。ただし単

位認定の結果は在学している（休学していない）学期に反映されます。

試験の種類	スコア等	認定単位	表記科目名
TOEIC® L&R*1 ※ TOEIC® L&R(IP)等は除く	730以上850未満	2単位	プラクティカル・イングリッシュ1 プラクティカル・イングリッシュ2
	850以上	4単位	プラクティカル・イングリッシュ1 プラクティカル・イングリッシュ2 プラクティカル・イングリッシュ3 プラクティカル・イングリッシュ4
TOEFL iBT®*2 ※ Home Editionを含む ※ TOEFL ITP テストは除く	72以上100未満	2単位	プラクティカル・イングリッシュ1 プラクティカル・イングリッシュ2
	100以上	4単位	プラクティカル・イングリッシュ1 プラクティカル・イングリッシュ2 プラクティカル・イングリッシュ3 プラクティカル・イングリッシュ4
実用英語技能検定（英検） ※英検 S-CBT、英検 CBT を含む	準 I 級	1単位	プラクティカル・イングリッシュ1
	I 級	3単位	プラクティカル・イングリッシュ1 プラクティカル・イングリッシュ2 プラクティカル・イングリッシュ3
国際連合公用語英語検定試験	A 級	1単位	プラクティカル・イングリッシュ1
	特 A 級	3単位	プラクティカル・イングリッシュ1 プラクティカル・イングリッシュ2 プラクティカル・イングリッシュ3
IELTS (Academic Module) ※ CD IELTS Academic を含む	6.0以上7.0未満	2単位	プラクティカル・イングリッシュ1 プラクティカル・イングリッシュ2
	7.0以上	4単位	プラクティカル・イングリッシュ1 プラクティカル・イングリッシュ2 プラクティカル・イングリッシュ3 プラクティカル・イングリッシュ4

*1 L & Rは LISTENING AND READINGの短縮形です。TOEICはエデュケーション・テスト・サービス (ETS) の登録商標です。

*2 TOEFL iBT® テストの Test Date スコアのみを対象とします。(MyBest™ スコアは対象としません)

- 2) 上記の表のとおり、各種試験で取得した水準によって、認定単位数が決められています。また認定された単位は、1単位ずつ「プラクティカル・イングリッシュ1」～「プラクティカル・イングリッシュ4」という科目名で成績証明書や成績通知書に表記され、成績欄には「認定」と表示されます。GPA には算入されません。また、認定された単位は年間最高登録単位数には含まれません。
- 3) 単位認定希望者は、DUETの事務室からのメッセージを確認のうえ、所定の期日（春学期は4月18日（木）、秋学期は後日掲示）までに合格証明書もしくはスコアカードの原本（TOEIC® L&R テスト(IP)、カレッジ TOEIC、TOEFL ITP テ

スト等は除く）を添付して、今出川キャンパス教務センター（法学部）に申請書を提出してください。ただし、合格証明書やスコアカードについては、認定を受けようとする年度またはその前年度（2023年4月1日以降）に受験し、取得したもののしか認めません。

- 4) 「プラクティカル・イングリッシュ4」の4単位まで単位認定をします。
- 5) 例えば、『TOEIC® L&R*』で800点取得したことによって「プラクティカル・イングリッシュ2」まで認定された方が、さらに『TOEIC® L&R*』で900点取得した場合、「プラクティカル・イングリッシュ3」および「プラクティカル・イング

リッシュ4」の合計2単位が追加認定されますので、単位認定の追加申請も可能です。

- 6) 認定済みの表記科目名と同じ科目名での追加認定はできません。例えば、『実用英語技能検定(英検)』1級を合格して、「プラクティカル・イングリッシュ3」まで単位認定されている方が、『TOEFL iBT®』で90点取得したとしても「プラクティカル・イングリッシュ1」および「プラクティカル・イングリッシュ2」は追加認定の対象とはなりません。

(2) 全学共通教養教育科目について

「全学共通教養教育科目」は「科目群」や「科目区分」によっていくつかのグループ分けがなされており、そのそれぞれに多くの科目が設置されています。『全学共通教養教育科目履修要項』に説明文、および開講科目一覧を掲載していますので参照してください。

なお「Ⅷ. 設置科目一覧」において該当する科目の備考欄に「全学共通教養教育科目」と記載しています。※各科目の履修にあたっては、『全学共通教養教育科目履修要項』の開講科目一覧や『法学部 科目登録の手引き』で配当年次や履修方法を確認のうえ登録してください。また科目によって卒業必要単位数やGPAに算入されるかどうか異なるため、「Ⅷ. 設置科目一覧」にある各自の所属学科・年度の一覧で確認をしてください。

(3) 大学コンソーシアム京都単位互換科目

- 1) 標記の単位互換制度は、『財団法人大学コンソーシアム京都』に加盟している京都地域等の私立大学、短期大学、国公立大学の講義科目を履修できる制度です。
- 2) 標記の単位互換科目は2年次生から履修可能です。
- 3) 大学コンソーシアム京都単位互換制度および同志社女子大学単位互換制度によって修得した単位については、12単位を限度として卒業必要単位に算入されますが、GPAには算入されません。
- 4) 学部科目および単位互換科目の登録は、最高登録単位数の44単位を超えてはいけません。
- 5) 大学コンソーシアム京都単位互換科目のうち、JR京都駅前の『京都市大学のまち交流センター』(通称:『キャンパスプラザ京都』)で開講される科目を『プラザ科目』、他大学のキャンパスで開講される科目を『オンキャンパス』科目といいます。
- 6) 単位互換科目の詳細については、大学コンソーシアム京都の『単位互換履修生募集ガイド』(今出川

キャンパス教務センター(法学部)で配布)を参照してください。また、登録を希望する場合は、『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。

(4) 同志社女子大学単位互換科目

- 1) 標記の単位互換制度は、同一法人内の大学である『同志社女子大学』の講義科目を履修できる制度です。
- 2) 標記の単位互換科目は2年次生から履修可能です。
- 3) 同志社女子大学単位互換制度および大学コンソーシアム京都単位互換制度によって修得した単位については、12単位を限度として卒業必要単位に算入されますが、GPAには算入されません。
- 4) 学部科目および単位互換科目の登録は、最高登録単位の44単位を超えてはいけません。
- 5) 単位互換科目の詳細については、『同志社女子大学単位互換科目履修ガイド』(今出川キャンパス教務センター(法学部)で配布)を参照してください。また、登録を希望する場合は、『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。

(5) 自由科目

- 1) 法学部設置科目のうち、卒業必要単位数に算入されない科目を自由科目といいます。
- 2) 法学部生が履修できる自由科目は、本要項「IX. 開講科目一覧」の「自由科目」の表に掲載しています。
- 3) 上記1)のとおり、履修しても卒業必要単位数には算入されません。また、GPAにも算入されません。
- 4) 自由科目を登録した場合、学部科目、単位互換科目、他学部設置科目、および自由科目の合計で49単位まで登録できます(※詳細は『法学部 科目登録の手引き』を参照してください)。ただし、学部科目および単位互換科目の登録は、最高登録単位数の40単位(1年次生)または44単位(2年次生以上)を超えてはいけません。

(6) 他学部設置科目

- 1) 法学部生が登録できる他学部設置科目は『法学部 授業時間割表』に掲載している科目のみです。なお、本要項「IX. 開講科目一覧」には掲載していません。
- 2) 登録できるのは2年次生以上です。ただし、配当年次や履修条件等は当該学部の『履修要項』で、講義内容は『シラバス(本学ホームページ)』でそれぞれ確認してください。
- 3) 卒業必要単位数やGPAには算入されません。

- 4) 他学部設置科目を登録した場合、学部科目、自由科目、単位互換科目、および他学部設置科目の合計で49単位まで登録できます。ただし、学部科目および単位互換科目の登録は、最高登録単位数の44単位を超えてはいけません。
- 5) 法律学科のみ、もしくは政治学科のみに設置されている科目は、他学科生が登録した場合、他学部設置科目となります。『法学部授業時間割表』では、法律学科設置科目と政治学科設置科目の区別がありません。登録を希望する科目が、他学部設置科目であるかどうかは、本要項の「Ⅷ. 設置科目一覧」で必ず確認してください。各自の所属学科・年度の一覧の中に掲載している科目は、他学部設置科目ではありません。

(7) 免許・資格関係科目

- ・免許資格課程の履修にあたっては、各学部の卒業に必要な単位に加え、各免許資格課程で定められた所要単位を修得しなければなりません。
- ・授業だけでなく、準備学習や復習など授業時間外の学習の重要性を考慮したうえで、所属学部および免許資格の登録制限単位の範囲内で、1年次から計画的に履修することが要求されます。

- 1) 学部課程の履修と並行して、各種の免許・資格を希望する方のために、本学には、『教職課程』・『博物館学芸員課程』・『図書館司書課程』・『学校図書館司書教諭課程』が設けられています。
- 2) 免許・資格関係科目で「IX. 開講科目一覧」の「自由科目(教職課程科目)」の表に掲載している科目、または他学部で開講されている免許・資格関係科目(他学部設置科目)を履修する場合は、免許・資格課程の仮登録もしくは課程登録を所定の期間に行ったうえで、DUETの科目登録画面の種別欄に「M」と入力することで登録できます。また、2014年度以降生においては、一部の7類の科目を含みます。詳細については「IX. 開講科目一覧」を参照してください。

種別欄に「M」を入力して登録した免許・資格関係科目は、上記(5)自由科目および(6)他学部設置科目に掲載している登録制限単位数(年間49単位)の条件とは別に、1課程では年間18単位、2課程以上では年間22単位まで登録することが可能です(2課程とは、教職課程と博物館学芸員課程のように異なった課程をさし、教職課程の2教科を意味するものではありません)。なお、種別欄に「M」を入力しない場合は上記(5)自由科目および(6)他学部設置科目と同様の取

り扱いになります。

- 3) 卒業必要単位数やGPAには算入されません。
- 4) 免許・資格取得希望者は、間違いがあれば資格を取得できない恐れもありますので、『免許・資格関係履修要項』を熟読のうえ登録してください。
- 5) 図書館司書課程を希望する1年次生が、他学部設置科目の「生涯学習概論」、「図書館情報学概論」、「図書館情報サービス論Ⅰ・Ⅱ」を登録する場合は、免許・資格課程の仮登録をしたうえで今出川キャンパス教務センター(法学部)へ連絡してください。また、博物館学芸員課程を希望する1年次生が他学部設置科目の「生涯学習概論」、「博物館概論」、「博物館教育論」を登録する場合も同様です。本来であれば、他学部設置科目は2年次生以上でなければ登録できませんが、特別に登録が認められます。

(8) 日本語・日本文化教育科目

- 1) 外国人留学生のうち、外国人留学生入学試験により入学した者のみが、第1年次から履修できます。
- 2) 法学部外国人留学生がこれらの科目を履修した場合は、7類の単位に算入します。ただし、日本語Ⅰ(アカデミック・リーディングAⅥ)～日本語Ⅰ(文法IX)、日本語2(アカデミック・リーディングAⅥ)～日本語2(文法IX)、ビジネス日本語C・Dの単位を修得した場合、6類B群の外国語科目に、それぞれ代えることができます。
- 3) 開講科目および時間割は、本要項の「日本語・日本文化教育科目」の頁や日本語・日本文化教育センターが作成する『日本語・日本文化教育科目シラバス』を参照してください。

(9) 外国語で開講される科目について

- 1) 外国人留学生および一般学生を対象に、外国語による日本事情に関する授業科目が開講されています。開講科目については、本要項の「外国語による科目の開講について」の頁を参照してください。
- 2) 本要項の「Ⅷ. 設置科目一覧」にある各自の所属学科・年度の一覧で、各選択類や単位数を確認のうえ登録してください。ただし、「Ⅷ. 設置科目一覧」に掲載されていない科目は他学部設置科目であるため、履修しても卒業必要単位には算入されないで注意してください。
- 3) 法学部一般学生は、2年次生以上の方しか他学部設置科目を履修できません。

VI. 法律学科履修モデルについて

法律学科のカリキュラムでは、3類の科目について、「公務員モデル」「法曹モデル」「企業法務モデル」「基礎法学モデル」の4つの履修モデルを提示しています。みなさんは、それぞれの興味や関心、希望進路（キャリア設計）に応じて専門知識や素養を体系的・効果的に身につけることができます。たとえば企業の法務部門で働くことをめざすのであれば、「企業法務モデル」に従って科目履修を進め、さらに企業法務の中でも知的財産権の分野に関心があるのであれば、「知財法務」の科目群を選択して、より高い専門性を身につけることができます。

また、それぞれのモデルは完修を義務づけられているわけではありませんから、たとえば、「法曹モデル」に従ってロー・スクールをめざす勉強をしながら、「基礎法学モデル」の中から法哲学や法制史の科目も履修すると、勉学に幅をもたせることができます。このように将来に生きる能力を柔軟かつ効率的に修得することが可能となっています。法律学科の履修モデルについては本要項の「V. 履修要領」も参照してください。なお、各履修モデルにおける履修年次は、本要領の「IX. 開講科目一覧」を基に作成しています。

公務員モデル

公務員を目指す学生向けの履修モデル

1年次	2年次	3・4年次					
統治の原理Ⅰ 民法Ⅰa(総則①) 民法Ⅱ(物権)	統治の原理Ⅱ 人権保障の原理Ⅰ 人権保障の原理Ⅱ 民法Ⅰb(総則②) 民法Ⅲa(債権総論①) 民法Ⅲb(契約) 民法Ⅳa(担保物権) 民法Ⅳb(債権総論②) 民法Ⅴ(不法行為) 民法Ⅵa(親族) 民法Ⅵb(相続)	行政法総論Ⅰ 行政法総論Ⅱ 行政救済法Ⅰ 行政救済法Ⅱ	2年次	3・4年次			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">基礎科目</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">展開科目</div> </div>			+	展開科目			
					司法公務	刑法総論Ⅰ 刑法総論Ⅱ 民事訴訟法	憲法訴訟 刑法各論Ⅰ 刑法各論Ⅱ 刑事訴訟法Ⅰ 刑事訴訟法Ⅱ
					行政公務	社会保障法Ⅰ	憲法訴訟 環境法 地方自治法 税法Ⅰ 税法Ⅱ 雇用関係法Ⅰ 雇用関係法Ⅱ 労使関係法 社会保障法Ⅱ
			外交・国際公務	国際法総論Ⅰ 領域の国際法 国際組織法	国際法総論Ⅱ 国際紛争と法 国際財産法 国際家族法 国際取引法 国際経済・環境法 国際人権法		

Step1

Step2

Step3

Step1

各法領域の基礎的な知識を身につけるために基礎科目(2類)を履修します。
12科目(24単位)のうち9科目(18単位)の単位修得が必要です。
なお、基礎科目は大学側が一括して登録を行うため、全科目を履修することとなります。

Step2

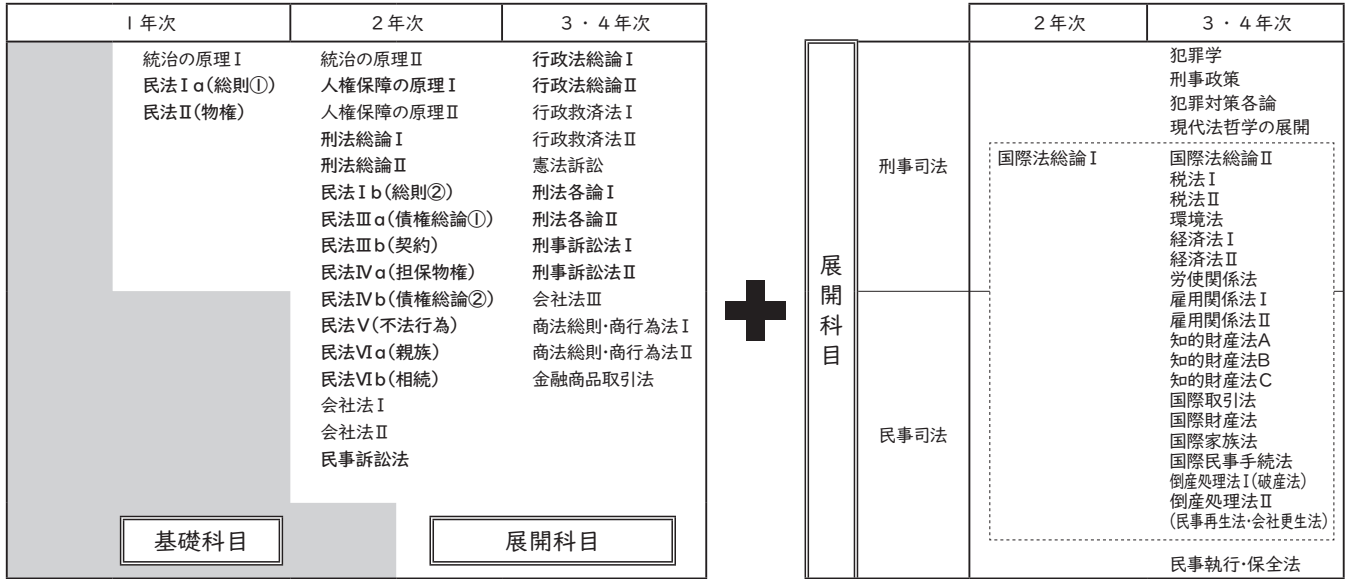
展開科目(3類)のうち、国家一般職試験、地方上級試験、裁判所職員採用試験に共通の試験科目にかかわる講義科目を配置しています。順次履修することが望まれます。とくに科目数の多い私法系科目は、相互に内容が関連するものがあります。2年次の科目登録の際に配布される『展開科目の履修体系について(私法系)』を必ず参照して、履修計画を立ててください。

Step3

「司法公務」「行政公務」「外交・国際法務」の科目群から、各自の希望進路に応じて、選択履修することを勧めます。
「司法公務」-展開科目(3類)のうち、裁判所職員採用試験の試験科目にかかわる講義科目を配置しています。
「行政公務」-展開科目(3類)のうち、国家・地方自治体の行政職公務員として必要とされる素養を修得するために推奨される講義科目を配置しています。
「外交・国際公務」-展開科目(3類)のうち、外交官や国際公務員として必要とされる素養を修得するために推奨される講義科目を配置しています。

法曹モデル

法曹（弁護士・裁判官・検察官）を目指す学生向けの履修モデル



法曹養成プログラム
 上記太字科目のほか、プログラム独自科目を履修



Step 1

各法領域の基礎的な知識を身に付けるために基礎科目(2類)を履修します。
 12科目(24単位)のうち9科目(18単位)の単位修得が必要です。
 なお、基礎科目は大学側が一括して登録を行うため、全科目を履修することとなります。

Step 2

展開科目(3類)のうち、司法試験の必須科目(法科大学院既修者試験・司法試験予備試験の受験科目)である「七法」(憲法・行政法・刑法・民法・商法・刑事訴訟法・民事訴訟法)にかかわる講義科目を配置しています。
 順次履修することが望まれます。とくに科目数の多い私法系科目は、相互に内容が関連するものがあります。2年次の科目登録の際に配布される『展開科目の履修体系について(私法系)』を必ず参照して、履修計画を立ててください。

Step 3

「刑事司法」「民事司法」科目群から、司法試験の選択科目(労働法、知的財産法、経済法、租税法、国際関係(公法)、国際関係(私法))にかかわる講義科目(両科目群共通科目)から受験予定の科目を履修したうえで、各自の問題関心に合わせ、選択履修することを勧めます。
 「刑事司法」-展開科目(3類)のうち、刑事事件にかかわる講義科目を配置しています。
 「民事司法」-展開科目(3類)のうち、民事事件にかかわる講義科目を配置しています。

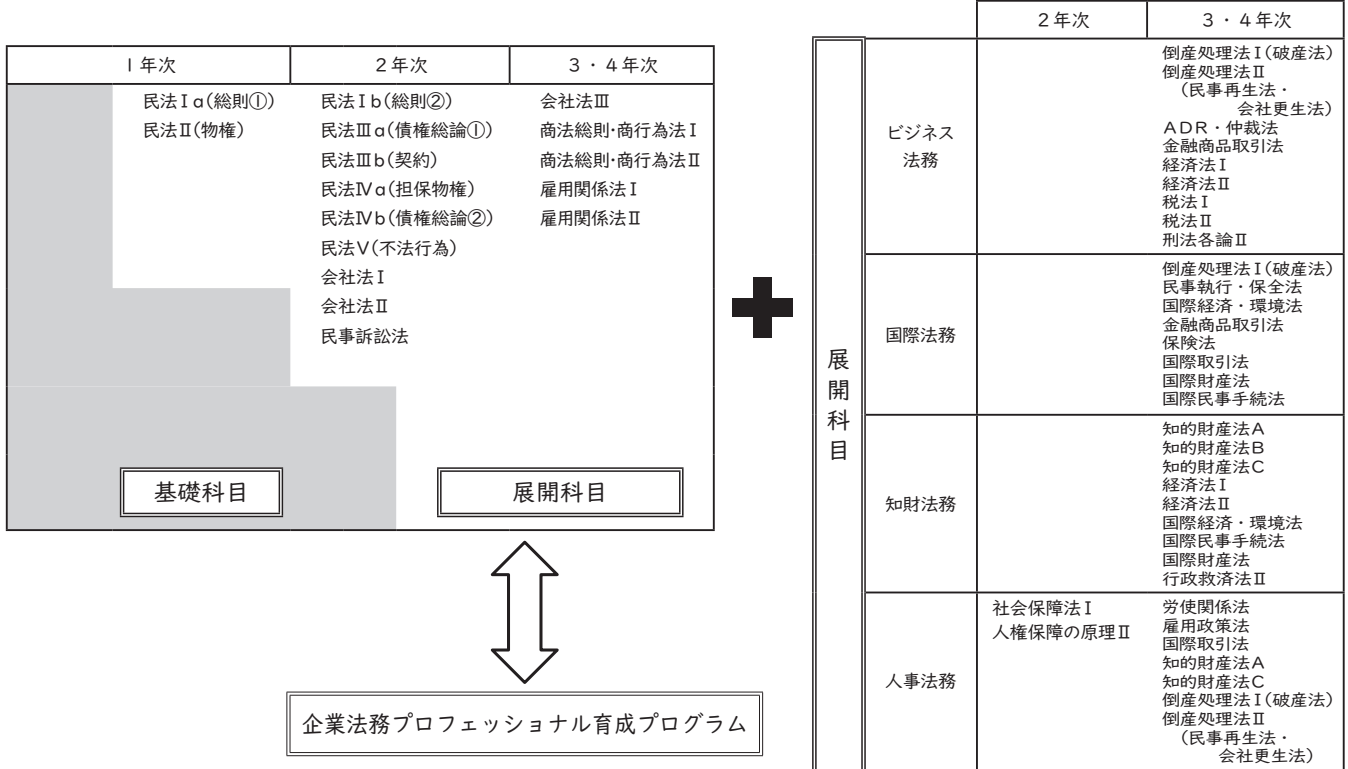
法曹養成プログラム

法曹養成プログラムは、法科大学院との法曹養成連携協定にもとづき、学部段階から、法曹になるための教育を行うための教育課程です。法学部は、同志社大学大学院司法研究科および神戸大学(大学院法学研究科実務法律専攻)との間で協定を締結しています。

法曹養成プログラムを修了するには、法科大学院の法律基本科目(七法科目)に相当する講義科目52単位(うち、42単位は一般の展開科目)と演習科目(8単位)を優秀な成績で修得しなければなりません。法曹養成プログラム修了者は、学部3年次終了時に早期卒業し、「特別選抜」により法科大学院へ進学することができます。(詳細は、『法曹養成プログラム』を参照)。

企業法務モデル

企業人に必要な法律知識を身につけたい学生や、企業の法務部への就職を目指す学生向けの履修モデル



Step 1

各法領域の基礎的な知識を身につけるために基礎科目(2類)を履修します。
 12科目(24単位)のうち9科目(18単位)の単位修得が必要です。
 なお、基礎科目は大学側が一括して登録を行うため、全科目を履修することとなります。

Step 2

展開科目(3類)のうち、企業法務に共通して履修が推奨される講義科目を配置しています。順次履修することが望まれます。とくに科目数の多い私法系科目は、相互に内容が関連するものがあります。2年次の科目登録の際に配布される『展開科目の履修体系について(私法系)』を必ず参照して、履修計画を立ててください。

Step 3

- 「ビジネス法務」「国際法務」「知財法務」「人事法務」の科目群から、各自の問題関心に合わせて選択履修することを勧めます。
- 「ビジネス法務」-展開科目(3類)のうち、企業活動にかかわる法領域から企業法務にとって必要な素養を修得するために推奨される講義科目を配置しています。
- 「国際法務」-展開科目(3類)のうち、企業の国際法務の分野で活動するのに必要な素養を修得するために推奨される講義科目を配置しています。
- 「知財法務」-展開科目(3類)のうち、企業の知的財産管理の分野で活動するのに必要な素養を修得するために推奨される講義科目を配置しています。
- 「人事法務」-展開科目(3類)のうち、企業の人事管理の分野で活動するのに必要な素養を修得するために推奨される講義科目を配置しています。

企業法務プロフェッショナル育成プログラム

企業法務プロフェッショナル育成プログラムでは、企業と共同で法学教育を実践します。中でも最大の特徴が、企業の法務部門でインターンシップ(研修)を実施する『リーガル・フィールドワーク』で、これは、実務・就業体験を目的とした一般的なインターンシップとは違い、「生きた法律の現場で課題を追求する」という法学教育の目的に即したプログラムです。展開科目の履修と併せてこのプログラムを履修することも可能です(詳細は『企業法務プロフェッショナルの育成』を参照)。

基礎法学モデル

基礎法学（法の歴史、法思想、法哲学、法社会学、比較法学）に関心のある学生向けの履修モデル

1年次	2年次	3・4年次				
統治の原理Ⅰ 民法Ⅰa(総則①) 民法Ⅱ(物権)	統治の原理Ⅱ 人権保障の原理Ⅰ 人権保障の原理Ⅱ 刑法総論Ⅰ 刑法総論Ⅱ 民法Ⅰb(総則②) 民法Ⅲa(債権総論①) 民法Ⅲb(契約) 民法Ⅵa(親族) 民法Ⅵb(相続) 民事訴訟法 会社法Ⅰ 会社法Ⅱ	刑法各論Ⅰ 刑法各論Ⅱ 刑事訴訟法Ⅰ 刑事訴訟法Ⅱ 会社法Ⅲ	展開科目	基礎法学	2年次	3・4年次
		西洋法史Ⅰ 日本法史Ⅰ 西洋法思想史			西洋法史Ⅱ 日本法史Ⅱ 近代法思想の展開 法哲学 現代法哲学の展開 法社会学 現代法社会学の展開 東洋法史Ⅰ 東洋法史Ⅱ 英米法総論 アメリカ法 イギリス法 ドイツ法 フランス法	
基礎科目			展開科目			



Step 1

各法領域の基礎的な知識を身に付けるために基礎科目(2類)を履修します。
12科目(24単位)のうち9科目(18単位)の単位修得が必要です。
なお、基礎科目は大学側が一括して登録を行うため、全科目を履修することとなります。

Step 2

展開科目(3類)のうち、基礎法学を学ぶ前提として、実定法科目の中から履修が推奨される講義科目を配置しています。
各自の問題関心に合わせて、選択履修することを勧めます。とくに科目数の多い私法系科目は、相互に内容が関連するものがあります。2年次の科目登録の際に配布される『展開科目の履修体系について(私法系)』を必ず参照して、履修計画を立ててください。

Step 3

「基礎法学」-展開科目(3類)のうち、法の歴史、法思想、法哲学、法社会学、比較法学などの基礎法学を勉強し、法に係る根本的な問題について探求したい人のために履修が推奨される講義科目を配置しています。各自の問題関心に合わせて選択履修することを勧めます。

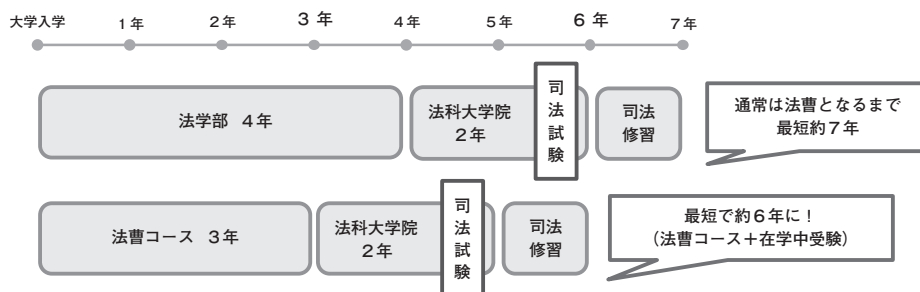
法曹養成プログラム（法曹コース）

1. 「法曹コース」とは

法曹養成プログラムは、「法科大学院の教育と司法試験等との連携等に関する法律等の一部を改正する法律」（2019年6月）にもとづく教育プログラム（いわゆる「法曹コース」）です。

現在、司法試験を受験するには、司法試験予備試験に合格するか、法科大学院の課程を修了または修了見込とする必要があります。司法試験予備試験は受験資格の制限がありませんので、学部在学中から受験できますが、合格率は4%程度です。したがって、法曹を目指す場合、一般には、法科大学院へ進学することになります。ただし、法科大学院の課程を修了するには3年、法学部卒業生のような、「当該法科大学院において必要とされる法学の基礎的な学識を有すると認める者」（法学既修者。文部科学省令第16号第25条）でも2年かかります。

「法曹コース」は、法科大学院で提供されてきた教育の一部を学部で行うための教育課程です。特定の法科大学院との連携のもとに、連携先法科大学院1年次に相当する学修（法律基本科目〔憲法、民法、刑法、商法、行政法、民事訴訟法、刑事訴訟法〕等）を学部の3年間で履修します。



「法曹コース」修了者は、法科大学院入試において特別選抜を受験することができます。特別選抜には①5年一貫型教育選抜方式（連携先法科大学院のみ）と②開放型選抜方式（連携先法科大学院を含む、全ての法科大学院）の2種類があり、①では書類審査（在学中の成績）と面接または口頭試問（論文式試験は実施しない）、②では書類審査と論文式試験が実施されます。（くわしくは、「5. 法曹養成プログラム修了者のための特別選抜」を参照）。

2. 法曹養成プログラムの概要

同志社大学法学部は、同志社大学大学院司法研究科および神戸大学（大学院法学研究科実務法律専攻）との間で法曹養成連携協定を締結し、法曹養成プログラムを設けています。対象は、2019年度以降の法律学科生です。

法曹養成プログラムは、必修科目29科目（60単位）と選択科目5科目（10単位）で構成されています。法曹プログラムの履修にあたってエントリーは必要なく、何年次生からでも可能です。ただし、3年次終了時に早期卒業をするには、1年次から履修しておかなければ完修できませんし、2年次終了時に早期卒業のエントリーが必要です。また、いくつかの科目は「先行登録」が必要ですので、ご注意ください。

①必修科目

必修科目は、一般の展開科目（3類A群）と法曹養成プログラム独自科目（3類E群）に分かれます。履修することにより、法曹養成プログラム修了単位となるほか、3類科目として卒業単位にも算入されます。

なお、2年次配当科目のすべてを2年次に履修することは、登録の上限との関係上、できませんので、民法科目の一部は3年生で履修することを勧めます（次ページの履修例参照）。

【展開科目】

一般の法学部生に提供されている科目です。通常の手続により登録、履修します。

(1年次配当科目) 民法Ⅰa(総則①)、民法Ⅱ(物権)、刑法総論Ⅰ

(2年次配当科目) 人権保障の原理Ⅰ、民法Ⅰb(総則②)、民法Ⅲa(債権総論①)、
民法Ⅲb(契約)、民法Ⅳa(担保物権)、民法Ⅳb(債権総論②)、民法Ⅴ(不法行為)、
民法Ⅵa(親族)、民法Ⅵb(相続)、刑法総論Ⅱ、刑法各論Ⅰ、民事訴訟法、刑事訴訟法Ⅰ

(3年次配当科目) 刑法各論Ⅱ、刑事訴訟法Ⅱ、行政法総論Ⅰ、行政法総論Ⅱ

【法曹養成プログラム独自科目】

法曹養成プログラム履修者を対象とした科目です。会社法特講、憲法特講、行政法特講は講義科目です。司法特講は演習科目であり、法曹養成プログラムの総仕上げとして、憲法、民法、刑法、商法、行政法、民事訴訟法、刑事訴訟法について、事例問題の分析、法律文書の作成などを行います。

一般の展開科目とは異なり、先行登録が必要となります。定員を超えた場合には、成績による選考を行います。また、3年次配当科目には登録にあたっての要件が課されていますので、ご注意ください。

(1年次配当科目) なし

(2年次配当科目) 会社法特講Ⅰ、会社法特講Ⅱ (いずれも定員100名)

(3年次配当科目) 憲法特講Ⅰ、憲法特講Ⅱ (いずれも、定員50名程度。法曹養成プログラム修了見込みの者であって、「統治の原理Ⅰ」または「統治の原理Ⅱ」を履修済みまたは履修中の者のみ登録可)

行政法特講 (定員50名程度。法曹養成プログラム修了見込みの者のみ登録可)

司法特講Ⅰ、司法特講Ⅱ、司法特講Ⅲ、司法特講Ⅳ (定員50名程度。法曹養成プログラム修了見込みの者であって、法曹養成プログラム科目のGPAが2.8以上の者のみ登録可)

< 法曹養成プログラムの履修例 >

		1年次	2年次	3年次	4年次		
法曹養成プログラム必修科目	一般科目	(統治の原理Ⅰ)	(統治の原理Ⅱ)			【修了要件】 60単位 (必修科目) GPA3.0 (必修・選択科目) 法科大学院 入学試験合格	
			人権保障の原理Ⅰ				
		民法Ⅰa(総則①) 民法Ⅱ(物権)	民法Ⅰb(総則②) 民法Ⅲa(債権総論①) 民法Ⅲb(契約)	民法Ⅳa(担保物権) 民法Ⅳb(債権総論②) 民法Ⅴ(不法行為)	民法Ⅵa(親族)		民法Ⅵb(相続)
		刑法総論Ⅰ	刑法総論Ⅱ	刑法各論Ⅰ	刑法各論Ⅱ		
				民事訴訟法			
			刑事訴訟法Ⅰ	刑事訴訟法Ⅱ			
				行政法総論Ⅰ	行政法総論Ⅱ		
				憲法特講Ⅰ 憲法特講Ⅱ			
			会社法特講Ⅰ	会社法特講Ⅱ			
					行政法特講		
			司法特講Ⅰ 司法特講Ⅱ	司法特講Ⅲ 司法特講Ⅳ			

②選択科目

一定の成績で単位を修得すると、連携先法科大学院において下記の科目の履修が免除されますので、法科大学院進学後、単位習得の負担が軽減され、司法試験の勉強に専念できます。法曹養成プログラムの修了単位には入りませんが、法曹養成プログラム科目ですので、司法特講の登録要件や法曹養成プログラム修了要件のGPAには算入されます。

リーガル・リサーチ

(同志社) 法情報調査・文書作成入門

(神戸) 該当科目なし

法社会学、現代法社会学の展開

(同志社) 法社会学

法哲学、現代法哲学の展開
現代法哲学の展開
法社会学

(同志社) 法理学
(神戸) 法思想
(神戸) 現代司法論

3. 法曹養成プログラムの修了要件

法曹養成プログラムを修了するには、以下の3つの要件を満たす必要があります。

- ① 法曹養成プログラム必修科目である講義科目52単位および演習科目8単位の合計60単位を修得すること。
- ② 法曹養成プログラムの教育課程（必修科目および選択科目）にかかる修得単位のGPAが3.0以上であること。
- ③ 修了年度に実施される法科大学院入学者選抜（特別選抜または一般選抜）を受験し、合格すること。

4. 法曹養成プログラム修了者のための法学部早期卒業制度

「法曹コース」のメリットの一つは「3+2」、つまり、学部を3年で卒業して法科大学院へ進学できる点にあります。したがって、法曹養成プログラム修了者は、法学部早期卒業制度を利用して、早期卒業をすることができます。

早期卒業するには、2年次終了時点で早期卒業希望登録をしたうえで、3年次終了時に、卒業単位（128単位）を修得しなければなりません（くわしくは、本要項「法学部早期卒業制度」参照）。法曹養成プログラムの修了必要単位は60単位ですから、あと68単位の修得が必要です。法曹養成プログラム必修科目以外の展開科目や外国語科目、基礎科目、演習科目、一般教養科目などを計画的に履修してください。

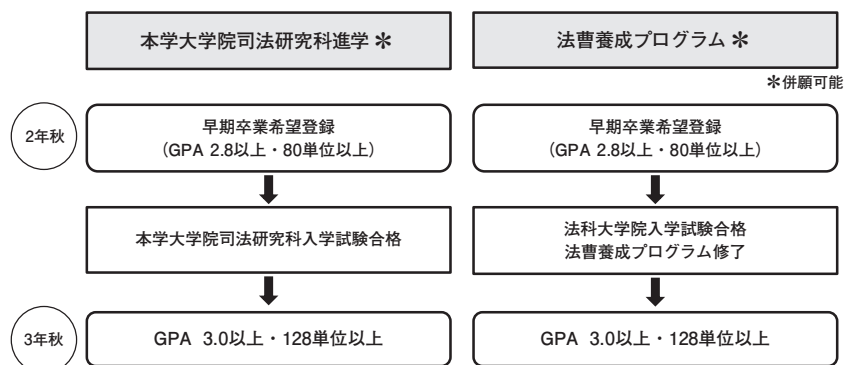
法学部早期卒業制度には、①本学大学院法学研究科進学希望者向け、②本学大学院司法研究科進学希望者向けと③法曹養成プログラム修了者向けのものがあります。早期卒業希望登録にあたっては、①～③のいずれかを選択しなければなりません。併願は可能です。

ただし、②と③を併願する場合には、以下の点に注意してください。

③の法曹養成プログラム修了者用早期卒業では、法曹養成プログラムの修了が要件となっています。法曹養成プログラムの修了には、すでに述べたとおり、法科大学院の入学試験に合格が必要です。修了年度に実施された法科大学院の入学試験であれば、特別選抜、一般選抜を問いません。また、前期日程、後期日程、いずれでも構いません。

これに対し、②の本学大学院司法研究科進学希望者用早期卒業では、本学大学院司法研究科の「後期日程」試験に合格しなければなりません。また、特別選抜で合格した場合、法曹養成プログラムが修了できないときは、合格が取り消しとなりますので、②による早期卒業もできなくなります。

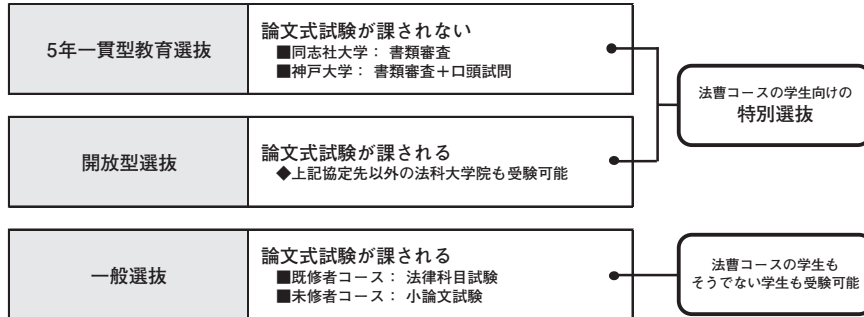
< 早期卒業制度 >



5. 法曹養成プログラム修了者のための特別選抜

法曹養成プログラム修了見込みの者は、同志社大学・神戸大学の法科大学院が実施する「5年一貫型教育選抜」方式および「開放型選抜」方式の特別選抜入学試験を受験することができます。また、上記以外の大学の法科大学院が実施する「開放型選抜」方式の特別選抜入学試験も受験できます。

<法科大学院入学者選抜>



法学部生のための海外留学プログラム

(学部・研究科間協定派遣留学：次世代リーダー養成プログラム)

国境を越えて地球規模で発生するさまざまな問題に対して多面的に取り組み、そして解決に貢献できる人材を育てることを目指して、Prospective Leaders' Programmes: Innovation and Diversity in Learning (通称：PLP) と名付けた海外大学留学プログラムを法学部・法学研究科において実施しています。

このプログラムの主な目的は以下の2点となります。

- 1) 外国のトップクラスの大学・大学院で政治学・法学を学ぶ機会を多くの日本人学生に提供すること
- 2) 留学生を同志社大学に迎え入れ、「英語」を主言語に多文化間交流を前提とした政治学・法学を学ぶ機会を創出すること

また、このプログラムには以下の2つのプログラム形態が用意されています。

1. ダブル・ディグリープログラム

同志社大学と協定大学にそれぞれ一定期間修学のうえ履修単位をはじめとする全要件を満たすと、双方の大学からそれぞれ学位が授与されるプログラム

2. 単位互換プログラム

協定大学で科目履修し、修得単位を同志社大学の卒業・修了単位の一部として認定するプログラム

*協定大学の学位は取得できません

次世代リーダー養成プログラムHP (<https://law.doshisha.ac.jp/plp/>) では各プログラムの詳細、フェイスブック (<https://www.facebook.com/doshishauniv.gradschllaw.plp>) では参加学生のレポートおよび各種ご案内等の情報発信を行っています。その他、参加学生や担当教員から直接情報を得られる機会を提供するため、毎年6月頃に法学部・法学研究科の学生を対象に留学説明会を実施しています。次年度以降の新プログラムが開始される場合もこの説明会で紹介していますので是非ご活用ください。

学部生対象プログラム

【ダブル・ディグリープログラム】

法律学科

派遣先	プログラム期間	留学期間 (秋学期から)	対象年次	派遣人数	参加要件	
					言語	学業成績
アメリカ アリゾナ大学 James E. Rogers College of Law	5年 (3年次参加の場合)	2年	3年次生以上	制限なし	英語	GPA3.0以上

【単位互換プログラム】

法律学科

派遣先	留学期間 (秋学期から)	対象年次	派遣人数	参加要件	
				言語 (推奨言語)	学業成績
カナダ モントリオール大学 Faculty of Law	1学期または1年	3年次生以上	若干名	英語 (フランス語)	GPA3.0以上
スイス チューリッヒ大学 Faculty of Law			2名※	英語 (ドイツ語)	
台湾 東呉大学 School of Law		2年次生以上	3名※	英語または中国語	
中国 雲南大学 Law School			1名※	中国語	
中国 中国政法大学 School of International Education			5名※	英語または中国語	

全学科

派遣先	留学期間 (秋学期から)	対象年次	派遣人数	参加要件	
				言語	学業成績
フランス トゥールーズ第1大学 Faculty of Law and Political Science	1学期または1年	2年次生以上	2名※	フランス語	指定なし
イタリア シエナ大学 Department of Law Department of Political and International Sciences Department of Business and Law			1名※	英語またはイタリア語	

※大学院生を含めた総数

大学院生対象プログラム

【ダブル・ディグリープログラム】

前期課程 政治学専攻

派遣先	プログラム期間	留学期間 (秋学期から)	派遣人数	参加要件	
				言語	学業成績
イギリス リーズ大学 School of Politics and International Studies	2年	1年	5名	英語	学部 GPA3.0以上

前期課程 私法学・公法学専攻

派遣先	プログラム期間	留学期間 (秋学期から)	派遣人数	参加要件	
				言語	学業成績
スイス チューリッヒ大学 Faculty of Law	2年	1年	5名	英語	指定なし
タイ タマサート大学 Faculty of Law			5名		
台湾 東呉大学 School of Law			3名	中国語	
中国 中国人民大学 Law School	2年半		5名	英語	
中国 中国政法大学 School of International Education School of International Law			5名		

【単位互換プログラム】

前期課程 政治学専攻

派遣先	留学期間 (秋学期から)	派遣人数	参加要件	
			言語 (推奨言語)	学業成績
中国 中国人民大学 School of International Studies	1学期または1年間	2名	英語 (中国語)	指定なし
イタリア ミラノ大学 Department of Social and Political Sciences		1名	英語 (イタリア語)	

前期課程 私法学・公法学専攻

派遣先	留学期間 (秋学期から)	派遣人数	参加要件	
			言語 (推奨言語)	学業成績
カナダ モントリオール大学 Faculty of Law	1学期または1年	若干名	英語	学部 GPA3.0以上
スイス チューリッヒ大学 Faculty of Law		2名※	英語 (ドイツ語)	指定なし
台湾 東呉大学 School of Law		3名※	英語または中国語	
中国 雲南大学 Law School		1名※	中国語	
中国 中国政法大学 School of International Education		5名※	英語または中国語	

前期課程 全専攻

派遣先	留学期間 (秋学期から)	派遣人数	参加要件	
			言語	学業成績
フランス トゥールーズ第1大学 Faculty of Law and Political Science	1学期または1年	2名※	フランス語	指定なし
イタリア シエナ大学 Department of Law Department of Political and International Sciences Department of Business and Law		1名※	英語またはイタリア語	

※学部生を含めた総数

英語で行われる科目

上記の海外留学プログラムで用いられている主な言語は英語です。したがってこれらのプログラムに参加することを考慮している学生には、履修モデルに掲載されている科目に加えて、英語で行われる科目を履修することを推奨します。

外国語教育科目以外の、英語で行われる科目に関しては、履修要項「外国語による科目の開講について」を参照してください。

企業法務プロフェッショナルの育成

企業法務の専門家を目指す学生のために

同志社大学法学部では、実社会で活躍できるプロフェッショナルの育成に力を注いできています。その独自の企業法務に関する教育プログラムは、2005年度、文部科学省の「現代的教育ニーズ支援プログラム（現代 Good Practice）」に採択されました。

このプログラムは、企業と共同で法学教育を実践します。中でも最大の特徴は、企業の法務関連部門でのインターンシップ（研修）である「リーガル・フィールドワーク」です。最近多くの企業で会社概要の周知を図るインターンシップが行われるようになりましたが、本学のプログラムでは、一定期間の法務関連部署での就業体験を通じて「実務現場で法務関連の課題を追究する」ことができ、法学教育の目的に即したユニークなものです。

フィールドワーク期間中は、企業人と教員の個別指導を受けながら、現場で生まれる疑問の解決と知識の定着を図ることができます。学生は、この体験を通して、「法律が実務の場でどのような役割を果たしているか」「実社会で活躍する上で、自分に必要なものは何か」などを肌で感じ、課題の解決方法を習得します。

同志社大学法学部は、これまで多くの法曹を輩出してきましたが、この法曹の養成に加え、このプログラムによって企業での法務専門家の育成にも力を注いでいます。

現代は、グローバル化の進展とともに複雑化した



社会で法化社会といわれる状況であり、これは避けては通れません。的確な問題把握とその解決策を考え出すことができるプロフェッショナルを、広く社会に送り出したいという思いが、この教育プログラムには込められています。

上の写真は、企業で法務等の仕事に従事している同志社卒の若き先輩達をパネリストとして招き、企業法務研修を終えた学生・院生も加わって開催した1・2年生対象の「企業法務への誘い（いざない）」の一場面です。

このセミナー参加者は、企業の法務担当者からの経験談などを直接聞き、企業法務の仕事についての具体的なイメージを抱き、学部・院の専門的な科目への学習意欲を高めています。

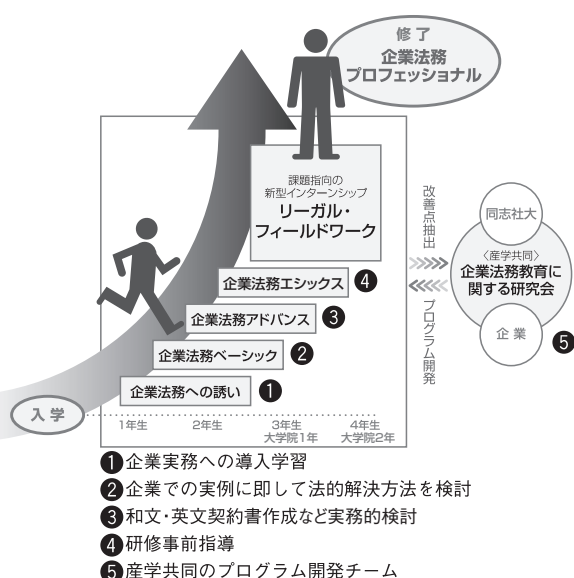
プログラムに参加する学生は、1年次からステップアップ方式で実践的な科目を受講します。

3年次からは、企業が実際に直面した具体的事例等に即して様々な解決方法を検討する科目、「企業法務ベーシック」を受講します。各業界の法務部門の責任者の方々と実務経験の豊富な教員が共同で担当します。この科目では、受講生と一緒に、具体的事案につき、法的側面に加えて経営的な側面を含め、総合的な検討を行います。

企業法務に携わる者に必要な知識、マナー、思考・行動方法などの基礎を体得することを目的とした「企業法務エシックス」の講座が用意されています。この講座では、座学のほか、ワークショップ形式でのトレーニングも行います。

さらに実践的なさまざまな専門科目の「企業法務アドバンス」を受講することもできます。英文契約書の作成の科目なども多数あります。

これらを受講した上での総仕上げが「リーガル・フィールドワーク」です。フィールドワークでは、毎年、学生・院生が有意義な経験を積んでいます。



Ⅶ. 副専攻制度について

「副専攻制度」は本要項「I. 新入生のみなさんへ」でも紹介していますが、本学部の他学科や他学部といった他分野の学問領域に興味を持った学生が、これらの科目をパッケージ単位で履修することで卒業必要単位に算入し、卒業時に副専攻の資格を与える制度です。

副専攻科目の履修にあたって

- 1) 下記一覧が副専攻科目の各パッケージです。修得した単位は、法律学科は4類（副専攻科目）へ、政治学科はそれぞれの科目が設置されている科目群の単位に算入されます。
- 2) 希望者は2年次生の春学期登録の際に学修支援システム『DUET』の「副専攻」タブより副専攻パッケージ選択の手続きを行ってください。この手続きをしないと、一部の科目について履修できないことや、副専攻パッケージを完修しても副専攻の資格が与えられないこととなりますのでご注意ください。
- 3) 3年次生の春学期登録の際に副専攻パッケージ選択・変更の機会を設けています。これ以降は副専攻パッケージの選択および変更は一切できませんので注意してください。なお、新たに選択・変更した副専攻パッケージに含まれる科目を2年次に履修済みの場合、その履修済みの単位は新たに選択・変更した副専攻パッケージに算入されます。
- 4) 法律学科生は、複数の副専攻パッケージを登録することはできません。

《副専攻 [法律学科] パッケージ一覧 (政治学科生のみ選択可能)》

◆下記一覧の「履修方法」欄に、パッケージごとの「必修」または「選択」の区分を記載しています。「必修」の科目群については記載されている科目を、すべてについて単位取得することが、パッケージ完修の条件となります。「選択」の科目群については、一定数開講されている科目の中から必要な単位数を選択履修してください。() カッコ内の数字は単位数をあらわしています。

パッケージ名	履修方法	パッケージ科目群	必要単位数	
民法	必修	民法概論(2)、民事手続法概論(2)、民法Ⅰα(総則①)(2)、民法Ⅱ(物権)(2)、民法Ⅲα(債権総論①)(2)、民法Ⅴ(不法行為)(2)	12単位	20単位
	選択	民法Ⅰb(総則②)(2)、民法Ⅲb(契約)(2)、民法Ⅳα(担保物権)(2)、民法Ⅳb(債権総論②)(2)、民法Ⅵα(親族)(2)、民法Ⅵb(相続)(2)	8単位	
民法	必修	民法概論(2)、民事手続法概論(2)、商法概論(2)、知的財産法概論(2)、雇用と法(2)、民法Ⅲb(契約)(2)、民法Ⅴ(不法行為)(2)、ADR・仲裁法(2)、会社法Ⅰ(2)、商法総則・商行為法Ⅰ(2)	20単位	
国際私法	必修	民法概論(2)、国際社会と民法(2)、民事手続法概論(2)、商法概論(2)、国際社会と法(2)、国際財産法(2)、国際家族法(2)、国際取引法(2)、国際民事手続法(2)、国際経済法【注1】(2)、国際経済・環境法【注2】(2)	20単位	
民事訴訟法	必修	民法概論(2)、民事手続法概論(2)、民法Ⅰα(総則①)(2)、民法Ⅰb(総則②)(2)、民事訴訟法(4)、ADR・仲裁法(2)、民事執行・保全法(2)、倒産処理法Ⅰ(破産法)(2)、倒産処理法Ⅱ(民事再生法・会社更生法)(2)	20単位	

【注1】2022年度以前生のみ

【注2】2023年度以降生のみ

企業法	必修	商法概論(2)、会社法Ⅰ(2)、会社法Ⅱ(2)、会社法Ⅲ(2)、 商法総則・商行為法Ⅰ(2)、商法総則・商行為法Ⅱ(2)、 経済法Ⅰ(2)、経済法Ⅱ(2)、保険法(2)、金融商品取引法(2)	20単位	
企業法務	必修	会社法Ⅰ(2)、会社法Ⅱ(2)、会社法Ⅲ(2)	6単位	20単位
	選択	知的財産法概論(2)、雇用と法(2)、倒産処理法Ⅰ(破産法)(2)、 倒産処理法Ⅱ(民事再生法・会社更生法)(2)、経済法Ⅰ(2)、 経済法Ⅱ(2)、知的財産法A【注1】(2)、知的財産法B(2)、 知的財産法C【注1】(2)、雇用関係法Ⅰ(2)、雇用関係法Ⅱ(2)、 労使関係法(2)、税法Ⅰ(2)、税法Ⅱ(2)、刑法各論Ⅱ(2)	14単位	
企業取引	必修	民事手続法概論(2)、民法Ⅰa(総則①)(2)、民法Ⅲb(契約)(2)、 民法Ⅴ(不法行為)(2)、国際民事手続法(2)、国際取引法(2)、 商法総則・商行為法Ⅰ(2)、商法総則・商行為法Ⅱ(2)、 保険法(2)、金融商品取引法(2)	20単位	
知的財産法	必修	民法概論(2)、知的財産法概論(2)、民法Ⅱ(物権)(2)、 民法Ⅴ(不法行為)(2)、経済法Ⅰ(2)、知的財産法A【注1】(2)、 知的財産法B(2)、知的財産法C【注1】(2)	16単位	20単位
	選択	国際社会と民事法(2)、民事手続法概論(2)、商法概論(2)、 雇用と法(2)、行政法概論(2)、経済法Ⅱ(2)	4単位	
雇用社会と法	必修	民法概論(2)、知的財産法概論(2)、雇用と法(2)、会社法Ⅰ(2)、 雇用関係法Ⅰ(2)、雇用関係法Ⅱ(2)、労使関係法(2)、 社会保障法Ⅰ(2)、雇用政策法(2)、国際労働法【注2】(2)、 社会保障法Ⅱ【注3】(2)	20単位	
憲法	必修	基本的人権概論(2)、統治の原理Ⅰ(2)、統治の原理Ⅱ(2)	6単位	20単位
	選択	行政法概論(2)、国際社会と法(2)、法と社会(2)、 人権保障の原理Ⅰ(2)、人権保障の原理Ⅱ(2)、比較憲法(2)、 憲法訴訟(2)、行政法総論Ⅰ(2)、行政法総論Ⅱ(2)、 地方自治法(2)	14単位	
行政法	必修	基本的人権概論(2)、行政法概論(2)、統治の原理Ⅰ(2)	6単位	20単位
	選択	行政法総論Ⅰ(2)、行政法総論Ⅱ(2)、行政救済法Ⅰ(2)、 行政救済法Ⅱ(2)、環境法(2)、地方自治法(2)、税法Ⅰ(2)、 税法Ⅱ(2)	14単位	
刑事法	必修	刑法概論(2)、刑事手続法概論(2)	4単位	20単位
	選択	刑法総論Ⅰ(2)、刑法総論Ⅱ(2)、犯罪タイプロジー【注4】(2)、 刑法各論Ⅰ(2)、刑法各論Ⅱ(2)、刑事訴訟法Ⅰ(2)、 刑事訴訟法Ⅱ(2)、犯罪学(2)、刑事政策(2)、犯罪対策各論(2)	16単位	

【注1】2019年度以前生は「知的財産法A」(2)・「知的財産法C」(2)ではなく「知的財産法A」(4)を履修してください。

【注2】2022年度以前生のみ

【注3】2023年度以降生のみ

【注4】2019年度以前生のみ

国際法	必修	国際社会と法(2)、国際法総論Ⅰ(2)、国際法総論Ⅱ(2)、 領域の国際法(2)、国際紛争と法(2)	10単位	20単位
	選択	国際社会と民事法(2)、人権保障の原理Ⅰ(2)、 人権保障の原理Ⅱ(2)、国際組織法(2)、国際経済法(2)【注3】、 国際人権法(2)、国際環境法(2)【注3】、国際経済・環境法【注4】(2)	10単位	
基礎法学	必修	基本的人権概論(2)、法と社会(2)	4単位	20単位
	選択	西洋法史Ⅰ(2)、西洋法史Ⅱ(2)、日本法史Ⅰ(2)、 日本法史Ⅱ(2)、西洋法思想史(2)、近代法思想の展開(2)、 東洋法史Ⅰ(2)、東洋法史Ⅱ(2)、法社会学(2)、 現代法社会学の展開(2)、法哲学(2)、現代法哲学の展開(2)、 英米法総論(2)	16単位	

《副専攻〔政治学科〕パッケージ一覧（法律学科生のみ選択可能）》

◆下記一覧の「履修方法」欄に、パッケージごとに「選択〔1〕」、「選択〔2〕」と記載しています。それぞれ一定数開講されている科目の中から必要な単位数を選択履修してください。（ ）カッコ内の数字は単位数をあらわしています。

パッケージ名	履修方法	パッケージ科目群	必要単位数	
国際政治	選択〔1〕	国際関係入門(2)、日本外交論(2)、国際関係史(2)、国際関係理論(2)、 国際政治経済論(2)、国際安全保障論(2)	8単位	20単位
	選択〔2〕	東アジア国際関係論(2)、日本アジア関係論(2)、 アメリカ政治外交論(2)、EU政治論(2)、国際開発協力論(2)、 東南アジア地域研究(2)、国際機構論【注3】(2)、国際統合論(2)、 中東地域研究(2)、南アジア地域研究(2)、ロシア・東欧地域研究(2)、 アフリカ地域研究(2)、中南米地域研究(2)、中国政治論(2)、 グローバルガバナンス論【注4】(2)	12単位	
比較政治	選択〔1〕	日本政治入門(2)、政治思想入門【注1】(2)、 歴史・思想入門【注2】(2)、政治参加と選挙(2)、現代民主主義論(2)、 政党政治論(2)、近代の政治思想(2)、政治思想の源流(2)	8単位	20単位
	選択〔2〕	比較政治(2)、官僚制と政治(2)、議会政治論(2)、福祉国家と政治(2)、 利益集団論(2)、地方政府論(2)、政治経済学(2)、政治行動論(2)、 近代日本政治史(2)、現代日本政治史(2)、近代ヨーロッパ政治史(2)、 現代ヨーロッパ政治史(2)、アメリカ政治史(2)、中国政治史(2)、 政治指導論(2)、現代の政治思想(2)、近代日本政治思想史(2)、 現代日本政治思想史(2)	12単位	

【注1】2021年度以前生のみ

【注2】2022年度以降生のみ

【注3】2022年度以前生のみ

【注4】2023年度以降生のみ

《副専攻〔経済学部〕パッケージ一覧》

◆下記一覧の「履修方法」欄に、パッケージごとの「必修」または「選択必修」と「選択」の区分を記載しています。「必修」の科目群については記載されている科目を、すべてについて単位修得することが、パッケージ完修の条件となります。「選択必修」または「選択」の場合は、一定数開講されている科目の中から必要な単位数を選択履修してください。() カッコ内の数字は単位数をあらわしています。

◆一部の科目については、先行登録となっている科目があります。本要項「IX. 開講科目一覧」および『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。

パッケージ名	履修方法	パッケージ科目群	必要単位数
--------	------	----------	-------

2019年度以前生

基礎から学ぶ 現代経済学	必修	初級ミクロ経済学(4)、初級マクロ経済学(4)	8単位	20単位
	選択	経済数学(4)、統計(4)、中級ミクロ経済学1(2)、中級ミクロ経済学2(2)、中級ミクロ経済学3(2)、中級マクロ経済学1(2)、中級マクロ経済学2(2)、中級マクロ経済学3(2)、国際経済(経)1【注1】(2)、国際経済(経)2【注2】(2)、国際経済1【注1】(2)、国際経済2【注2】(2)、金融(4)、労働経済1(2)、労働経済2(2)、公共経済1【注3】(2)、公共経済2【注3】(2)、福祉経済1(2)、福祉経済2(2)、地域経済(2)、都市経済(2)、経済政策1(2)、経済政策2(2)、企業経済1(2)、企業経済2(2)	12単位以上	

歴史・思想・文化・環境から学ぶ経済学	選択必修	初級ミクロ経済学(4)、初級マクロ経済学(4)、経済学の歴史(2)、経済史(2)、環境と資源(4)	4単位以上	20単位
	選択	開発経済1(2)、開発経済2(2)、日本経済史1(2)、日本経済史2(2)、京都経済史1(2)、京都経済史2(2)、世界経済史1(2)、世界経済史2(2)、比較社会経済(2)、比較社会経済史(2)、経済思想史1(2)、経済思想史2(2)、現代経済思想史(2)、日本経済思想史(2)、アジア経済(2)、アジア経済史(2)、中国経済(2)、中国経済史(2)、アメリカ経済(2)、アメリカ経済史(2)、ヨーロッパ経済(2)、ヨーロッパ経済史(2)、国際政治経済1(2)、国際政治経済2(2)、現代資本主義1(2)、現代資本主義2(2)、政治経済学(経)1【注4】(2)、政治経済学(経)2【注5】(2)、政治経済学1【注4】(2)、政治経済学2【注5】(2)、宗教経済1(2)、宗教経済2(2)、文化経済(4)、環境政策(経)1【注6】(2)、環境政策(経)2【注7】(2)、環境政策1【注6】(2)、環境政策2【注7】(2)、エネルギー経済1(2)、エネルギー経済2(2)	12単位以上	

【注1】いずれかの科目を履修済みの場合は、もう一方の科目は登録することができません。

【注2】いずれかの科目を履修済みの場合は、もう一方の科目は登録することができません。

【注3】2015年度以前生は「公共経済1」(2)・「公共経済2」(2)ではなく「公共経済」(4)を履修してください。

【注4】いずれかの科目を履修済みの場合は、もう一方の科目は登録することができません。

【注5】いずれかの科目を履修済みの場合は、もう一方の科目は登録することができません。

【注6】いずれかの科目を履修済みの場合は、もう一方の科目は登録することができません。

【注7】いずれかの科目を履修済みの場合は、もう一方の科目は登録することができません。

パッケージ名	履修方法	パッケージ科目群	必要単位数
--------	------	----------	-------

2020年度以降生

基礎から学ぶ 現代経済学	必修	初級ミクロ経済学Ⅰ(2)、初級ミクロ経済学Ⅱ(2)、 初級マクロ経済学Ⅰ(2)、初級マクロ経済学Ⅱ(2)	8単位	20単位
	選択	経済数学Ⅰ(2)、経済数学Ⅱ(2)、統計Ⅰ(2)、統計Ⅱ(2)、 中級ミクロ経済学Ⅰ(2)、中級ミクロ経済学Ⅱ(2)、ゲーム理論(2)、 中級マクロ経済学Ⅰ(2)、中級マクロ経済学Ⅱ(2)、 応用マクロ経済学(2)、国際経済(2)、国際マクロ経済学(2)、 行動経済学(2)、金融Ⅰ(2)、金融Ⅱ(2)、財政Ⅰ(2)、財政Ⅱ(2)、 労働経済Ⅰ(2)、労働経済Ⅱ(2)、公共経済Ⅰ(2)、公共経済Ⅱ(2)、 福祉経済Ⅰ(2)、福祉経済Ⅱ(2)、地域経済(2)、都市経済(2)、 経済政策Ⅰ(2)、経済政策Ⅱ(2)、企業経済Ⅰ(2)、企業経済Ⅱ(2)	12単位 以上	

歴史・思想・ 文化・環境から 学ぶ経済学	選択 必修	初級ミクロ経済学Ⅰ(2)、初級ミクロ経済学Ⅱ(2)、 初級マクロ経済学Ⅰ(2)、初級マクロ経済学Ⅱ(2)、 経済学の歴史(2)、経済史(2)、環境と資源の基礎(2)	4単位 以上	20単位
	選択	開発経済Ⅰ(2)、開発経済Ⅱ(2)、日本経済史Ⅰ(2)、日本経済史Ⅱ(2)、 京都経済史Ⅰ(2)、京都経済史Ⅱ(2)、世界経済史Ⅰ(2)、 世界経済史Ⅱ(2)、比較社会経済(2)、比較社会経済史(2)、 経済思想史Ⅰ(2)、経済思想史Ⅱ(2)、現代経済思想史(2)、 日本経済思想史(2)、アジア経済(2)、アジア経済史(2)、 中国経済(2)、中国経済史(2)、アメリカ経済(2)、アメリカ経済史(2)、 ヨーロッパ経済(2)、ヨーロッパ経済史(2)、国際政治経済Ⅰ(2)、 国際政治経済Ⅱ(2)、現代資本主義Ⅰ(2)、現代資本主義Ⅱ(2)、 政治経済学Ⅰ(2)、政治経済学Ⅱ(2)、宗教経済Ⅰ(2)、宗教経済Ⅱ(2)、 文化経済Ⅰ(2)、文化経済Ⅱ(2)、環境政策Ⅰ(2)、環境政策Ⅱ(2)、 エネルギー経済Ⅰ(2)、エネルギー経済Ⅱ(2)	12単位 以上	

《副専攻 [商学部] パッケージ一覧》

- ◆下記一覧の「履修方法」欄に、パッケージごとに「基礎 [1]」、「基礎 [2]」、「応用」と記載しています。それぞれ一定数開講されている科目の中から必要な単位数を選択履修してください。() カッコ内の数字は単位数をあらわしています。
- ◆一部の科目については、先行登録となっている科目があります。本要項「IX. 開講科目一覧」および『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。

パッケージ名	履修方法	パッケージ科目群	必要単位数	
コマーセ & ファイナンス	基礎[1]	商業学(2)、商業史(2)、金融論(2)	2単位以上	20単位
	基礎[2]	経済学(2)、流通論(2)、マーケティング論(2)、貿易論(2)、日本商業史(2)、現代商業史(2)、商品学(2)、観光論(2)、交通論(2)、物流システム論(2)、貨幣論(2)、銀行論(2)、保険論(2)、金融システム論【注】(2)	6単位以上	
	応用	ミクロ経済学(2)、マクロ経済学(2)、証券論(2)、経済変動論(2)、市場と人間(2)、消費者行動論(2)、マーケティング・リサーチ(2)、金融政策論(2)、ファイナンス論(2)、資本政策論(2)、リスクマネジメント(2)、鉄道政策論(2)、旅行産業論(2)、損害保険論(2)、ロジスティクス(2)、ワークショップー流通・金融・貿易分野ー(2)、ファイナンシャル・プランナー基礎(2)、ファイナンシャル・プランナー応用1(2)、ファイナンシャル・プランナー応用2(2)、ファイナンシャル・プランナー実践(2)	6単位以上	
パッケージ概要	流通、金融、保険に関する専門科目を提供するパッケージです。			
企業システム	基礎[1]	経営学(2)、経営史(2)	2単位以上	20単位
	基礎[2]	経営管理論(2)、労務管理論(2)、財務管理論(2)、生産管理論(2)、販売管理論(2)、現代企業論(2)、中小企業論(2)、経営分析論(2)、経営統計論(2)	6単位以上	
	応用	経営組織論(2)、経営戦略論(2)、国際経営論(2)、技術経営論(2)、コーポレート・ガバナンス論(2)、情報戦略論(2)、市場戦略論(2)、人的資源管理論(2)、産業分析論(2)、現代経営史(2)、生産システム論(2)、工業経営論(2)、中小企業診断I(2)、中小企業診断II(2)	6単位以上	
パッケージ概要	企業経営と管理に関する専門科目を提供するパッケージです。			
会計システム	基礎[1]	簿記学I(2)、会計学(2)	2単位以上	20単位
	基礎[2]	簿記学II(2)、簿記学III(2)、工業簿記I(2)、財務会計論(2)、監査論(2)、簿記学IV(2)、工業簿記II(2)、財務諸表論(2)、管理会計論(2)	6単位以上	
	応用	制度会計論(2)、情報会計論(2)、原価計算論(2)、税務会計論(2)、国際会計論(2)、財務諸表分析(2)、現代会計論(2)、コストマネジメント(2)、連結会計(2)、戦略管理会計(2)、ワークショップー会計分野ー(2)	6単位以上	
パッケージ概要	会計情報の作成、報告、利用に関する専門科目を提供するパッケージです。			

【注】2014年度以前生は「金融システム論」(2)ではなく「商業・金融のための統計数理」(2)を履修してください。

パッケージ名	履修方法	パッケージ科目群	必要単位数
国際 ビジネス環境	基礎[1]	貿易論(2)、貿易業務論(2)	2単位以上
	基礎[2]	流通論(2)、国際金融論(2)、国際商取引論(2)、経営戦略論(2)、世界経済論(2)、欧米経済論(2)、発展途上国経済論(2)、貿易外国語(英)(2)、比較経済体制論(2)、多国籍企業論(2)	6単位以上
	応用	経済変動論(2)、旅行産業論(2)、経済統合論(2)、アジア経済論(2)、国際ビジネス・コミュニケーション論(2)、国際電子商取引論(2)、貿易契約論(2)、国際開発論(2)、中国経済論(2)、韓国経済論(2)、共通通貨論(2)、現代会計論(2)、国際ビジネス(2)	6単位以上
パッケージ概要	地域経済の特質など、現代の国際ビジネスを取り巻く諸問題に関する専門科目を提供するパッケージです。		
20単位			

事業 創造	基礎[1]	商業学(2)、経営学(2)	2単位以上
	基礎[2]	会計学(2)、流通論(2)、金融論(2)、貿易論(2)、経営管理論(2)、経営組織論(2)、商品学(2)、財務管理論(2)、販売管理論(2)、中小企業論(2)、経営分析論(2)	6単位以上
	応用	マーケティング論(2)、経営戦略論(2)、経営史(2)、マーケティング・リサーチ(2)、リスクマネジメント(2)、国際ビジネス・コミュニケーション論(2)、技術経営論(2)、情報戦略論(2)、市場戦略論(2)、人的資源管理論(2)、産業分析論(2)、証券ビジネス【注】(2)、資本市場の役割と証券投資【注】(2)、中小企業診断Ⅰ(2)、中小企業診断Ⅱ(2)、ワークショップーベンチャービジネス分野ー(2)、ワークショップー流通・金融・貿易分野ー(2)	6単位以上
パッケージ概要	新しく事業を創造するにあたって必要な基礎的知識を提供するパッケージです。		
20単位			

【注】いずれかの科目を履修済みの場合は、もう一方の科目は登録することができません。

《副専攻 [国際専修] パッケージ一覧》

【注】

- § 副専攻 [国際専修] パッケージ選択手続きは、DUET の事務室からのメッセージにて案内します。
- § 副専攻 [国際専修] パッケージの定員は、法律学科・政治学科あわせて1学年30名です。登録希望者が30名を超えた場合は書類選考を行います。
- § 本パッケージの登録を希望する学生は、次のいずれかの英語能力試験を受験し、定められたスコアを取得（合格）していなければなりません。
- ・ TOEFL® CBTのスコアが213点以上
 - ・ TOEFL® PBTのスコアが550点以上
 - ・ TOEFL iBT® のスコアが79点以上
 - ・ TOEIC® L&R*のスコアが730点以上
 - ・ IELTS (Academic Module) のポイントが6.0以上
 - ・ CEFRのレベルがB2以上
 - ・ ケンブリッジ英語検定FCE以上に合格
- ※上記のスコアは、パッケージの登録申請時より2年以内に取得（合格）したものに限りです。
- ※パッケージの登録を申請する際には、スコアカードもしくは合格証明書を提出してください。
- ※TOEFL ITP®, TOEIC®L&R テスト (IP) は対象としません。
- ※ TOEFL iBT® テストの Test Date スコアのみを対象とします。(MyBest™ スコアは対象としません)
- § 本パッケージの登録希望申請は DUET の事務室からのメッセージにて案内します。手続きの詳細は DUET メッセージを参照してください。

◆下記一覧の「履修方法」欄に、パッケージごとに「入門」、「展開」、「発展」と記載しています。それぞれ一定数開講されている科目の中から必要な単位数を選択履修してください。() カッコ内の数字は単位数をあらわしています。

パッケージ名	履修方法	パッケージ科目群	必要単位数
--------	------	----------	-------

2015年度以降生

日 本 の 社 会 ・ 文 化	入門	What Makes Humans Human? (2)、Introduction to Japanese History (2)、Manga and Anime Studies (2)、Japanese Society and Culture (2)、Introduction to the Arts (2)、Introduction to Media and Communications (2)、Introduction to Globalization (2)、World Civilizations (2)	4 単位以上	20 単位
	展開	Media in Japan (2)、Japanese and World Literature (2)、World, Youth, and Pop Culture (2)、Ethnicity in Japan (2)、Japan in the World: Cultural Flows and Diasporas (2)、Social Foundations of Language (2)、Asian Civilizations (2)、Modern Japanese History (2)	8 単位以上	
	発展	Social Foundations of Education (2)、Nations and Nationalism (2)、Advanced Themes in Anthropology (2)、Disaster Studies (2)、Social Inequalities in Japan (2)、Colonialism and Imperialism (2)、Advanced Media Studies (2)、Migration and Transnationalism (2)、Special Lecture Series (1・2・4)		

パッケージ名	履修方法	パッケージ科目群	必要単位数
--------	------	----------	-------

2015年度以降生

日本の経済・ビジネス	入門	Introduction to Contemporary Economics and Business (2)、Introduction to the Japanese Economy (2)、Macroeconomics (2)、Microeconomics (2)、Introduction to Finance (2)、Introduction to Business Administration (2)、Introduction to Accounting (2)、Society and Economy in Kyoto (2)	4単位以上	20単位
	展開	Consumers and the Market in Japan (2)、Ecology and Economy in Japan (2)、Industry and Labor in Japan (2)、The Creative Industries in Contemporary Japan (2)、The Financial System in Japan (2)、Financial Accounting in Japan (2)、Introduction to Marketing (2)、Japanese Corporations (2)	8単位以上	
	発展	Economic Growth (2)、International Economics (2)、Corporate Strategy and Organization (2)、Management Accounting in Japan (2)、International Marketing (2)、International Business Communication (2)、Industry and Corporation in Kyoto (2)、Contemporary Issues in Business and Economics (2)、Special Lecture Series (1・2・4)		

日本の法・政策と国際協力	入門	The Politics of Growth in Developing Countries (2)、Winners and Losers: Introduction to Political Theory (2)、Introduction to Japanese Law (2)、Power and Politics in Japan (2)、Introduction to Comparative Policymaking (2)、Introduction to International Relations (2)、Comparative Politics (2)、Peace and Conflict (2)	4単位以上	20単位
	展開	Citizen Politics in Japan and Beyond (2)、International Relations in East Asia (2)、Postwar Japan - U.S. Relations (2)、What Makes Countries Poor? (2)、International Human Rights Law (2)、Political Behavior, Campaigns and Elections (2)、Civic Engagement (2)、Public Opinion and Political Psychology (2)	8単位以上	
	発展	Topics in Public Policy (2)、Mass Media in the Policymaking Process (2)、International Law and Organizations (2)、International Political Economy (2)、Development and Law (2)、Topics in Japan's Contemporary International Relations (2)、Social Movements and Contentious Politics (2)、Politics through Film (2)、Special Lecture Series (1・2・4)		

《副専攻 [サイエンスコミュニケーター養成] パッケージについて》

■サイエンスコミュニケーター養成副専攻とは

本副専攻は、文系理系を問わず参画学部 of 学生を対象に、科学分野でおこる社会問題を正しく読み解き、解説できる人材を養成する学部横断型副専攻（教育プログラム）です。地震などによる災害、原発事故、環境問題、STAP細胞問題、医学部や製薬企業などのデータ改ざん・論文ねつ造などが大きな社会問題となっている今日、科学リテラシーをもつ人材は、企業を含め広く社会から求められています。

科学リテラシーとは、自然界で起こる様々な事象や変化を正しく理解し、自己の意思決定をするために、科学的知識を用いて問題を明確にしたうえで結論を導き出す能力のことです。本副専攻において、理系学生は、社会の要請を敏感に感じ取り、正確かつわかりやすい表現で説明する能力を身につけます。

文系学生は、社会問題につながる科学技術分野、なかでも健康と環境に関わる分野の基礎理解と評価力を習得します。履修生の就職先は、各種企業、マスコミ、出版社、教育機関そして官庁などを想定していますが、研究倫理や科学リテラシーを履修した学生は今後、社会のあらゆる分野において活躍が期待されます。

■履修にあたって

- 本副専攻の履修を希望する場合、春学期の所定期間までに申請が必要です。本パッケージの登録希望申請は、DUETの事務室からのメッセージにて案内します。手続きの詳細はDUETメッセージを参照してください。選考の上、副専攻履修可否を決定します。なお、選考により不許可となった場合、当該年度内は再度申請できません。
- 2年次生・3年次生が申請可能です。
- 副専攻認定科目のうち、副専攻履修許可者のみ登録履修が許可される科目があります。副専攻履修許可者以外が該当科目を登録した場合は、科目登録を強制削除するので注意してください。
- 申請年度より以前に修得していた単位も遡及して認定単位として算入されます。
- 所定単位を完修した場合には、卒業時から副専攻履修証明書の発行が可能です。また、副専攻認定科目の修得状況と科目登録状況をあわせた結果、修了見込となった場合には、履修中に副専攻履修見込証明書の発行が可能です。

■修了要件

- 修了必要単位数：20単位

履 修 体 系	必 要 単 位 数
サイエンスリテラシー科目群	12単位以上
コミュニケーター関連科目群 ※各選択グループ（選択（1）～選択（4））から算入されるのは グループごとに上限4単位まで。	8単位以上
選択（1）【生命系】	
選択（2）【文・社会・心理系】	
選択（3）【法・政策系】	
選択（4）【経済系】	
	計20単位以上

サイエンスリテラシー科目群	サイエンスリテラシー	科学技術概論Ⅰ－科学技術社会論－ [2]、 科学技術概論Ⅱ－調査方法論 / 統計学－ [2]、 アウトリーチ実習－科学技術表現実習－ [2]、サイエンスライティング [2]、 サイエンスとインテリジェンス－体系知 (科学) と宗教－ [2]、 サイエンスとインテリジェンス－集中読解と議論－ [2]、 サイエンス・ナウ1－生命科学とこころの科学－ [2]、 サイエンス・ナウ2－生命医科学入門－ [2]、 サイエンス・ナウ3－報道と広報の現場－ [2]、 サイエンス・ナウ4－科学史、原子力、感染－ [2]、 サイエンス・ナウ5－メディカルワークショップ・インターンシップⅡ基礎講義－ [2]、 サイエンス・ナウ6－生命科学と社会－ [2]、 サイエンス・ナウ7－食、健康、科学リテラシー－ [2]	
	ワークショップ	ビジネスワークショップ [2]、メディカルワークショップ [2] 取材・インタビュー実践講座 [2]、未知型探求ビジネスワークショップ [2]	
コミュニケーター関連科目群	選択 (1)	生命系	人体の構造と機能Ⅰ [2]、生命医科学概論 [2]、臨床医学概論 [2]、 公衆衛生学 [2]、生物学 [2]、生物情報概論 [2]、生化学 [2]、 アンチエイジング [2]、機能性食品医学 [2]
	選択 (2)	神系	旧約聖書学入門Ⅰ [2]【注5】、旧約聖書学入門Ⅱ [2]【注5】、 新約聖書学入門Ⅰ [2]【注5】、新約聖書学入門Ⅱ [2]【注5】、 イスラーム史概論Ⅰ [2]【注5】、ユダヤ教とその周辺文化Ⅰ [2]【注5】、 ユダヤ教とその周辺文化Ⅱ [2]【注5】
		文系	科学哲学 (1) [2]、科学哲学 (2) [2]、哲学概論 (1) [2]、 哲学概論 (2) [2]、倫理学概論 (1) [2]、倫理学概論 (2) [2]
		社会系	情報社会学 [2]、仕事の社会学 [2]、災害社会学 [2]、社会福祉入門 [2]、 医療福祉論 [2]、障害者福祉論Ⅰ [2]【注1】、障害者福祉論Ⅱ [2]、 児童福祉論Ⅰ [2]【注1】、児童福祉論Ⅱ [2]、精神保健福祉論 [4]、 ジャーナリズム論Ⅰ [2]、ジャーナリズム論Ⅱ [2]、メディア心理学Ⅰ [2]、 メディア心理学Ⅱ [2]、比較メディア論 [2]、放送論 [2]、 ジェンダーと人間形成 [2]、障害者福祉論 [2]【注4】、 児童・家庭福祉論 [2]【注4】
		心理系	リスク心理学 [2]、生理心理学 (神経・生理心理学) [2]【注6】、 生理心理学 (神経・生理心理学Ⅰ) [2]【注7】
選択 (3)	法・政策系	国際関係入門 [2]、日本政治入門 [2]、政治思想入門 [2]、法と社会 [2]、 民法概論 [2]、知的財産法概論 [2]、環境政策 [2]【注1】、 ジェンダー政策 [2]【注1】、社会調査入門 [2]【注1】、 ジェンダーと福祉 [2]【注1】、科学技術政策 [2]【注1】	
選択 (4)	経済系	経済学概説 [2]【注2】、経済理論入門 [2]【注3】、日本経済入門 [2]、 経済学の歴史 [2]、IT 基礎論Ⅰ [2]、初級ミクロ経済学 [4]【注2】、 初級ミクロ経済学Ⅰ [2]【注3】、初級ミクロ経済学Ⅱ [2]【注3】、 初級マクロ経済学 [4]【注2】、初級マクロ経済学Ⅰ [2]【注3】、 初級マクロ経済学Ⅱ [2]【注3】、統計 [4]【注2】、 統計Ⅰ [2]【注3】、統計Ⅱ [2]【注3】、経済史 [2]、 環境と資源 [4]【注2】、環境と資源の基礎 [2]【注3】、 IT 基礎論Ⅱ [2]、科学と技術 [2]	

[] の数字は単位数をあらわす。

【注1】 2019～2020年度生のみ

【注2】 2019年度生のみ

【注3】 2020年度以降生のみ

【注4】 2021年度以降生のみ

【注5】 2022年度以降生のみ

【注6】 2023年度以前生のみ

【注7】 2024年度以降生のみ

Ⅷ．設置科目一覧

- ◆本一覧には、法学部教育課程表に定められた科目および全学共通教養教育科目のうち、法律学科において「学士（法学）（同志社大学）」、政治学科において「学士（政治学）（同志社大学）」の学位を取得するために学修すべき科目（卒業に必要な単位を修得できる科目）が掲載されています。
- ◆各自の所属学科・年度の一覧で、卒業に必要な単位数に算入される科目と、その選択類を確認してください。
- ◆各科目には科目ナンバリングが定義されています。科目ナンバリングとは、授業科目に番号・分類を付与することで、学修の段階や順序が分かるように表示したものです。各科目の履修水準や学問分野を参考に履修するだけでなく、留学先の大学で授業を履修する際、本学授業科目との単位互換の目安として利用することもできます。必要に応じて活用していきましょう。なお、科目ナンバリングについての詳細は、以下の URL を確認してください。
<https://clf.doshisha.ac.jp/numbering/numbering.html>
なお、他学部の科目については、当該学部が定める科目ナンバリングの履修配当年次または履修を推奨する年次と、本学部で認める配当年次が異なる場合があります。

法律学科 2013年度以降生

設置科目一覧 (法律学科2013年度以降生)

	科目名	単位	備考	
第1類	リーガル・リサーチ	2		
	第2類	民法概論	2	
		国際社会と民事法	2	
		民事手続法概論	2	
		商法概論	2	
		知的財産法概論	2	
		雇用と法	2	
		基本的人権概論	2	
		行政法概論	2	
		刑法概論	2	
		刑事手続法概論	2	
		国際社会と法	2	
		法と社会	2	
		第3類A群	民法I a (総則①)	2
民法I b (総則②)	2			
民法II (物権)	2			
民法III a (債権総論①)	2			
民法III b (契約)	2			
民法IV a (担保物権)	2			
民法IV b (債権総論②)	2			
民法V (不法行為)	2			
民法VI a (親族)	2			
民法VI b (相続)	2			
国際財産法	2			
国際家族法	2			
国際民事手続法	2			
国際取引法	2			
第3類B群	民事訴訟法		4	
	ADR・仲裁法		2	
	民事執行・保全法		2	
	倒産処理法I (破産法)		2	
	倒産処理法II (民事再生法・会社更生法)		2	
	会社法I		2	
	会社法II		2	
	会社法III		2	
	商法総則・商行為法I		2	
	商法総則・商行為法II		2	
第3類C群	経済法I		2	
	経済法II		2	
	手形法・小切手法		2	[2023年度以前生のみ]
	金融商品取引法		2	
	保険法		2	
	知的財産法A		4	[2019年度以前生のみ]
	知的財産法A		2	[2020年度以降生のみ]
	知的財産法B		2	
	知的財産法C	2	[2020年度以降生のみ]	

	科目名	単位	備考
第3類A群	雇用関係法I	2	
	雇用関係法II	2	
	労使関係法	2	
	社会保険法I	2	
	社会保険法II	2	
	雇用政策法	2	
	国際労働法	2	[2022年度以前生のみ]
	統治の原理I	2	
	統治の原理II	2	
	人権保障の原理I	2	
	人権保障の原理II	2	
	比較憲法	2	
	憲法訴訟	2	
	第3類B群	行政法総論I	2
行政法総論II		2	
行政救済法I		2	
行政救済法II		2	
環境法		2	
地方自治法		2	
税法I		2	
税法II		2	
刑法総論I		2	
刑法総論II		2	
犯罪タイポロジー		2	[2019年度以前生のみ]
刑法各論I		2	
刑法各論II		2	
第3類C群		刑事訴訟法I	2
	刑事訴訟法II	2	
	犯罪学	2	
	刑事政策	2	
	犯罪対策各論	2	
	国際法総論I	2	
	国際法総論II	2	
	領域の国際法	2	
	国際紛争と法	2	
	国際組織法	2	
	国際経済法	2	[2022年度以前生のみ]
	国際経済・環境法	2	[2023年度以降生のみ]
	国際人権法	2	
	国際環境法	2	[2022年度以前生のみ]
第3類D群	西洋法史I	2	
	西洋法史II	2	
	日本法史I	2	
	日本法史II	2	
	西洋法思想史	2	
	近代法思想の展開	2	

	科目名	単位	備考
第3類A群	東洋法史I	2	
	東洋法史II	2	
	法社会学	2	
	現代法社会学の展開	2	
	法哲学	2	
	現代法哲学の展開	2	
	英米法総論	2	
	アメリカ法	2	
	イギリス法	2	
	フランス法	2	
第3類B群	文献研究(英語)	2	[2022年度以前生のみ]
	文献研究(ドイツ語)	2	[2022年度以前生のみ]
	文献研究(フランス語)	2	[2022年度以前生のみ]
	法学文献研究	2	[2023年度以降生のみ]
	政治学文献研究	2	[2023年度以降生のみ]
第3類C群	2年次演習	2	
	3年次演習I	2	
	3年次演習2	2	
	3・4年次合同演習I	2	
	3・4年次合同演習2	2	
	3・4年次合同演習3	2	
	3・4年次合同演習4	2	
	4年次演習I	2	
4年次演習2	1		
4年次演習3	2		
第3類D群	アリゾナ大学科目1	1	
	アリゾナ大学科目2	2	
	アリゾナ大学科目3	3	
	アリゾナ大学科目4	4	
第3類E群	会社法特講I	2	[2019年度以降生のみ]
	会社法特講II	2	[2019年度以降生のみ]
	憲法特講I	2	[2019年度以降生のみ]
	憲法特講II	2	[2019年度以降生のみ]
第4類	行政法特講	2	[2019年度以降生のみ]
	国際関係入門	2	
	日本外交論	2	
	国際関係史	2	
	国際関係理論	2	
	国際政治経済論	2	
	国際安全保障論	2	
	東アジア国際関係論	2	
	日本アジア関係論	2	
	アメリカ政治外交論	2	
EU政治論	2		
中国政治論	2		

法律学科 2013年度以降生

	科目名	単位	備考
第4類	国際開発協力論	2	
	国際統合論	2	
	国際機構論	2	[2022年度以前生のみ]
	グローバルガバナンス論	2	[2023年度以降生のみ]
	東南アジア地域研究	2	
	南アジア地域研究	2	
	中東地域研究	2	
	ロシア・東欧地域研究	2	
	アフリカ地域研究	2	
	中南米地域研究	2	
	日本政治入門	2	
	政治思想入門	2	[2021年度以前生のみ]
	歴史・思想入門	2	[2022年度以降生のみ]
	政治参加と選挙	2	
	現代民主主義論	2	
	政党政治論	2	
	近代日本政治史	2	
	近代ヨーロッパ政治史	2	
	近代の政治思想	2	
	政治思想の源流	2	
	比較政治	2	
	官僚制と政治	2	
	議会政治論	2	
	地方政府論	2	
	福祉国家と政治	2	
	利益集団論	2	
	政治経済学	2	
	政治行動論	2	
	現代日本政治史	2	
	現代ヨーロッパ政治史	2	
	アメリカ政治史	2	
	中国政治史	2	
	政治指導論	2	
	現代の政治思想	2	
	近代日本政治思想史	2	
	現代日本政治思想史	2	
	科学哲学(1)	2	[2019年度以降生のみ]
	科学哲学(2)	2	[2019年度以降生のみ]
	経済学概説	2	[2019年度生のみ]
	経済理論入門	2	[2020年度以降生のみ]
日本経済入門	2	[2019年度以降生のみ]	
経済学の歴史	2		
IT基礎論I	2	[2019年度以降生のみ]	
初級ミクロ経済学	4	[2019年度以前生のみ]	
初級ミクロ経済学I	2	[2020年度以降生のみ]	
初級ミクロ経済学II	2	[2020年度以降生のみ]	

	科目名	単位	備考
第4類	初級マクロ経済学	4	[2019年度以前生のみ]
	初級マクロ経済学I	2	[2020年度以降生のみ]
	初級マクロ経済学II	2	[2020年度以降生のみ]
	経済数学	4	[2019年度以前生のみ]
	経済数学I	2	[2020年度以降生のみ]
	経済数学II	2	[2020年度以降生のみ]
	統計	4	[2019年度以前生のみ]
	統計I	2	[2020年度以降生のみ]
	統計II	2	[2020年度以降生のみ]
	経済史	2	
	環境と資源	4	[2019年度以前生のみ]
	環境と資源の基礎	2	[2020年度以降生のみ]
	IT基礎論2	2	[2019年度以降生のみ]
	中級ミクロ経済学I	2	
	中級ミクロ経済学2	2	
	中級ミクロ経済学3	2	[2019年度以前生のみ]
	ゲーム理論	2	[2020年度以降生のみ]
	中級マクロ経済学I	2	
	中級マクロ経済学2	2	
	中級マクロ経済学3	2	[2019年度以前生のみ]
	応用マクロ経済学	2	[2020年度以降生のみ]
	国際経済(経)1	2	[2018年度以前生のみ]
	国際経済(経)2	2	[2018年度以前生のみ]
	国際経済1	2	[2019年度生のみ]
	国際経済	2	[2020年度以降生のみ]
	国際経済2	2	[2019年度生のみ]
	国際マクロ経済学	2	[2020年度以降生のみ]
	地域経済	2	
	都市経済	2	
	企業経済1	2	
	企業経済2	2	
	宗教経済1	2	
	宗教経済2	2	
	文化経済	4	[2019年度以前生のみ]
	文化経済1	2	[2020年度以降生のみ]
	文化経済2	2	[2020年度以降生のみ]
	公共経済1	2	
	公共経済2	2	
	金融	4	[2019年度以前生のみ]
	金融1	2	[2020年度以降生のみ]
金融2	2	[2020年度以降生のみ]	
行動経済学	2	[2020年度以降生のみ]	
財政1	2	[2020年度以降生のみ]	
財政2	2	[2020年度以降生のみ]	
労働経済1	2		
労働経済2	2		

	科目名	単位	備考
第4類	福祉経済1	2	
	福祉経済2	2	
	経済政策1	2	
	経済政策2	2	
	環境政策(経)1	2	[2018年度以前生のみ]
	環境政策(経)2	2	[2018年度以前生のみ]
	環境政策1	2	
	環境政策2	2	
	エネルギー経済1	2	
	エネルギー経済2	2	
	経済思想史1	2	
	経済思想史2	2	
	現代経済思想史	2	
	日本経済思想史	2	
	国際政治経済1	2	
	国際政治経済2	2	
	現代資本主義1	2	
	現代資本主義2	2	
	政治経済学(経)1	2	[2018年度以前生のみ]
	政治経済学(経)2	2	[2018年度以前生のみ]
	政治経済学1	2	
	政治経済学2	2	
	日本経済史1	2	
	日本経済史2	2	
	京都経済史1	2	
	京都経済史2	2	
	アジア経済	2	
	アジア経済史	2	
	中国経済	2	
	中国経済史	2	
	世界経済史1	2	
	世界経済史2	2	
	比較社会経済	2	
	比較社会経済史	2	
	アメリカ経済	2	
	アメリカ経済史	2	
	ヨーロッパ経済	2	
	ヨーロッパ経済史	2	
	開発経済1	2	
	開発経済2	2	
科学と技術	2	[2019年度以降生のみ]	
簿記学I	2		
簿記学II	2		
経済学	2		
商業学	2		
経営学	2		

法律学科 2013年度以降生

設置科目一覧 (法律学科2013年度以降生)

	科目名	単位	備考
第4類	会計学	2	
	ミクロ経済学	2	
	マクロ経済学	2	
	商業史	2	
	流通論	2	
	マーケティング論	2	
	金融論	2	
	証券論	2	
	貿易論	2	
	貿易業務論	2	
	国際金融論	2	
	国際商取引論	2	
	経営管理論	2	
	経営組織論	2	
	経営戦略論	2	
	経営史	2	
	簿記学Ⅲ	2	
	工業簿記Ⅰ	2	
	財務会計論	2	
	監査論	2	
	経済変動論	2	
	市場と人間	2	
	日本商業史	2	
	現代商業史	2	
	商品学	2	
	観光論	2	
	交通論	2	
	物流システム論	2	
	消費者行動論	2	
	マーケティング・リサーチ	2	
	貨幣論	2	
	銀行論	2	
	金融政策論	2	
	ファイナンス論	2	
	資本政策論	2	
	保険論	2	
	リスクマネジメント	2	
	金融システム論	2	
	鉄道政策論	2	
	旅行産業論	2	
損害保険論	2		
ロジスティクス	2		
世界経済論	2		
経済統合論	2		
欧米経済論	2		
発展途上国経済論	2		

	科目名	単位	備考
第4類	アジア経済論	2	
	国際ビジネス・コミュニケーション論	2	
	国際電子商取引論	2	
	貿易契約論	2	
	貿易外国語(英)	2	[2021年度以前生のみ]
	貿易外国語(英語)	2	[2022年度以降生のみ]
	比較経済体制論	2	
	国際開発論	2	
	中国経済論	2	
	韓国経済論	2	
	共通通貨論	2	
	労務管理論	2	
	財務管理論	2	
	生産管理論	2	
	販売管理論	2	
	現代企業論	2	
	中小企業論	2	
	経営分析論	2	
	経営統計論	2	
	国際経営論	2	
	技術経営論	2	
	コーポレート・ガバナンス論	2	
	多国籍企業論	2	
	情報戦略論	2	
	市場戦略論	2	
	人的資源管理論	2	
	産業分析論	2	
	現代経営史	2	
	生産システム論	2	
	工業経営論	2	
	簿記学Ⅳ	2	
	工業簿記Ⅱ	2	
	財務諸表論	2	
	制度会計論	2	
	情報会計論	2	
	管理会計論	2	
	原価計算論	2	
	税務会計論	2	
	国際会計論	2	
	財務諸表分析	2	
現代会計論	2		
コストマネジメント	2		
連結会計	2		
戦略管理会計	2		
証券ビジネス	2	[2024年度以降生のみ]	
資本市場の役割と証券投資	2	[2023年度以前生のみ]	

	科目名	単位	備考
第4類	国際ビジネス	2	
	中小企業診断Ⅰ	2	
	中小企業診断Ⅱ	2	
	ワークショップ	2	[2021年度以前生のみ]
	ワークショップ-ベンチャービジネス分野-	2	
	ワークショップ-会計分野-	2	
	ワークショップ-流通・金融・貿易分野-	2	
	ファイナンシャル・プランナー基礎	2	
	ファイナンシャル・プランナー応用Ⅰ	2	
	ファイナンシャル・プランナー応用Ⅱ	2	
	ファイナンシャル・プランナー実践	2	
	旧約聖書学入門Ⅰ	2	[2022年度以降生のみ]
	旧約聖書学入門Ⅱ	2	[2022年度以降生のみ]
	新約聖書学入門Ⅰ	2	[2022年度以降生のみ]
	新約聖書学入門Ⅱ	2	[2022年度以降生のみ]
	イスラーム史概論Ⅰ	2	[2022年度以降生のみ]
	ユダヤ教とその周辺文化Ⅰ	2	[2022年度以降生のみ]
	ユダヤ教とその周辺文化Ⅱ	2	[2022年度以降生のみ]
	社会調査入門	2	[2019~2020年度生のみ]
	環境政策	2	[2019~2020年度生のみ]
	ジェンダーと福祉	2	[2019~2020年度生のみ]
	ジェンダー政策	2	[2019~2020年度生のみ]
	科学技術政策	2	[2019~2020年度生のみ]
	情報社会学	2	[2019年度以降生のみ]
	仕事の社会学	2	[2019年度以降生のみ]
	災害社会学	2	[2019年度以降生のみ]
	社会福祉入門	2	[2019年度以降生のみ]
	児童・家庭福祉論	2	[2021年度以降生のみ]
	児童福祉論Ⅰ	2	[2019~2020年度生のみ]
	児童福祉論Ⅱ	2	[2019~2020年度生のみ]
	障害者福祉論	2	[2021年度以降生のみ]
	障害者福祉論Ⅰ	2	[2019~2020年度生のみ]
	障害者福祉論Ⅱ	2	[2019~2020年度生のみ]
	医療福祉論	2	[2019年度以降生のみ]
	精神保健福祉論	4	[2019~2020年度生のみ]
	比較メディア論	2	[2019年度以降生のみ]
	ジャーナリズム論Ⅰ	2	[2019年度以降生のみ]
	ジャーナリズム論Ⅱ	2	[2019年度以降生のみ]
	メディア心理学Ⅰ	2	[2019年度以降生のみ]
	メディア心理学Ⅱ	2	[2019年度以降生のみ]
放送論	2	[2019年度以降生のみ]	
ジェンダーと人間形成	2	[2019年度以降生のみ]	
生命医科学概論	2	[2019年度以降生のみ]	
生物学	2	[2019年度以降生のみ]	
公衆衛生学	2	[2019年度以降生のみ]	
臨床医学概論	2	[2019年度以降生のみ]	

法律学科 2013年度以降生

	科目名	単位	備考
第4類	人体の構造と機能 I	2	[2019年度以降生のみ]
	生化学	2	[2019年度以降生のみ]
	生物情報概論	2	[2019年度以降生のみ]
	アンチエイジング	2	[2019年度以降生のみ]
	機能的食品医学	2	[2019年度以降生のみ]
	科学技術概論 I	2	[2019年度以降生のみ]
	科学技術概論 II	2	[2019年度以降生のみ]
	アウトリーチ実習	2	[2019年度以降生のみ]
	サイエンスライティング	2	[2019年度以降生のみ]
	サイエンスとインテリジェンス	2	[2019年度以降生のみ]
	サイエンス・ナウ 1	2	[2019年度以降生のみ]
	サイエンス・ナウ 2	2	[2019年度以降生のみ]
	サイエンス・ナウ 3	2	[2019年度以降生のみ]
	サイエンス・ナウ 4	2	[2019年度以降生のみ]
	サイエンス・ナウ 5	2	[2019年度以降生のみ]
	サイエンス・ナウ 6	2	[2019年度以降生のみ]
	サイエンス・ナウ 7	2	[2019年度以降生のみ]
	ビジネスワークショップ	2	[2019年度以降生のみ]
	メディカルワークショップ	2	[2019年度以降生のみ]
	第4類	生理心理学(神経・生理心理学)	2
生理心理学(神経・生理心理学I)		2	[2024年度以降生のみ]
第4類	リスク心理学	2	[2019年度以降生のみ]
	取材・インタビュー実践講座	2	[2019年度以降生のみ]
	未知型探索ビジネスワークショップ	2	[2019年度以降生のみ]
	What Makes Humans Human?	2	
	Introduction to Japanese History	2	
	Manga and Anime Studies	2	
	Japanese Society and Culture	2	
	Introduction to the Arts	2	
	Introduction to Media and Communications	2	
	Introduction to Globalization	2	
	World Civilizations	2	
	Media in Japan	2	
	Japanese and World Literature	2	
	World, Youth, and Pop Culture	2	
	Ethnicity in Japan	2	
	Japan in the World: Cultural Flows and Diasporas	2	
	Social Foundations of Language	2	
	Asian Civilizations	2	
	Modern Japanese History	2	
	Social Foundations of Education	2	
Nations and Nationalism	2		

	科目名	単位	備考
第4類	Advanced Themes in Anthropology	2	
	Disaster Studies	2	
	Social Inequalities in Japan	2	
	Colonialism and Imperialism	2	
	Advanced Media Studies	2	
	Migration and Transnationalism	2	
	Introduction to Contemporary Economics and Business	2	
	Introduction to the Japanese Economy	2	
	Macroeconomics	2	
	Microeconomics	2	
	Introduction to Finance	2	
	Introduction to Business Administration	2	
	Introduction to Accounting	2	
	Society and Economy in Kyoto	2	
	Consumers and the Market in Japan	2	
	Ecology and Economy in Japan	2	
	Industry and Labor in Japan	2	
	The Creative Industries in Contemporary Japan	2	
	The Financial System in Japan	2	
	Financial Accounting in Japan	2	
第4類	Introduction to Marketing	2	
	Japanese Corporations	2	
	Economic Growth	2	
	International Economics	2	
	Corporate Strategy and Organization	2	
	Management Accounting in Japan	2	
	International Marketing	2	
	International Business Communication	2	
	Industry and Corporation in Kyoto	2	
	Contemporary Issues in Business and Economics	2	
	The Politics of Growth in Developing Countries	2	
	Winners and Losers: Introduction to Political Theory	2	
	Introduction to Japanese Law	2	
	Power and Politics in Japan	2	
	Introduction to Comparative Policymaking	2	

	科目名	単位	備考
第4類	Introduction to International Relations	2	
	Comparative Politics	2	
	Peace and Conflict	2	
	Citizen Politics in Japan and Beyond	2	
	International Relations in East Asia	2	
	Postwar Japan - U.S. Relations	2	
	What Makes Countries Poor?	2	
	International Human Rights Law	2	
	Political Behavior, Campaigns and Elections	2	
	Civic Engagement	2	
	Public Opinion and Political Psychology	2	
	Topics in Public Policy	2	
	Mass Media in the Policymaking Process	2	
	International Law and Organizations	2	
	International Political Economy	2	
	Development and Law	2	
Topics in Japan's Contemporary International Relations	2		
第5類A群	Social Movements and Contentious Politics	2	
	Politics through Film	2	
	Special Lecture Series	1,2,4	
	社会調査概論	2	
	政治データ分析	2	
	国際関係特殊講義	2	
	行政学	2	
	地方自治論	2	
	政策過程論	2	
	現代政治特殊講義	2	
政治史特殊講義	2		
政治思想特殊講義	2		
経済原論	4		
第5類B群	特殊講義	2	[2018年度以前生のみ]
	特殊講義 A	2	
	特殊講義 B	2	
	特殊演習	2	[2024年度以降生のみ]
第5類C群	司法特講(私法系) 1	2	[2018年度以前生のみ]
	司法特講(私法系) 2	2	[2018年度以前生のみ]
	司法特講(公法系) 1	2	[2018年度以前生のみ]
	司法特講(公法系) 2	2	[2018年度以前生のみ]
	司法特講(刑事法系) 1	2	[2018年度以前生のみ]
	司法特講(刑事法系) 2	2	[2018年度以前生のみ]
司法特講 I	2	[2019年度以降生のみ]	

法律学科 2013年度以降生

設置科目一覧 (法律学科2013年度以降生)

	科目名	単位	備考
第5類C群	司法特講Ⅱ	2	[2019年度以降生のみ]
	司法特講Ⅲ	2	[2019年度以降生のみ]
	司法特講Ⅳ	2	[2019年度以降生のみ]
D第5群類	大学院共通科目Ⅰ	2	
	大学院共通科目Ⅱ	4	
第6類A群	原典講読(アメリカの法と政治)	1	[2023年度以前生のみ]
	原典講読(イギリスの法と政治)	1	[2023年度以前生のみ]
	原典講読A	1	[2024年度以降生のみ]
	コミュニケーション・イングリッシュⅠ	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	コミュニケーション・イングリッシュⅡ	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	アナリティカル・リーディングⅠ	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	アナリティカル・リーディングⅡ	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	イングリッシュ・セミナーⅠ	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	イングリッシュ・セミナーⅡ	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	イングリッシュ・セミナーⅢ	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	イングリッシュ・ワークショップⅠ	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	イングリッシュ・ワークショップⅡ	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	イングリッシュ・ワークショップⅢ	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	アカデミック・イングリッシュA	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	アカデミック・イングリッシュB	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	プロフェッショナル・イングリッシュA	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	プロフェッショナル・イングリッシュB	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	イングリッシュ・プラクティクⅠ	4	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	イングリッシュ・プラクティクⅡ	4	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	プレ・イングリッシュ・プラクティク	4	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	Intensive Courses for TOEFL (Practice)	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	Intensive Courses for TOEFL (Tutorial)	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	現代地域事情・上級講読(英語圏)Ⅰ	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	現代地域事情・上級講読(英語圏)Ⅱ	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	Intensive Advanced English Ⅰ	3	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Intensive Advanced English Ⅱ	3	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Core English (LS) - Intermediate Ⅰ	2	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Core English (LS) - Intermediate Ⅱ	2	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Core English (RW) - Intermediate Ⅰ	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Core English (RW) - Intermediate Ⅱ	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Core English (LS) - Pre-Intermediate Ⅰ	2	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目

	科目名	単位	備考
第6類A群	Core English (LS) - Pre-Intermediate Ⅱ	2	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Core English (RW) - Pre-Intermediate Ⅰ	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Core English (RW) - Pre-Intermediate Ⅱ	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Basic English (LS) Ⅰ	2	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Basic English (LS) Ⅱ	2	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Basic English (RW) Ⅰ	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Basic English (RW) Ⅱ	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	General Academic English (LS) - Intermediate	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	General Academic English (RW) - Intermediate	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	General Academic English (LS) - Pre-Intermediate	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	General Academic English (RW) - Pre-Intermediate	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	第6類B群	English for Professional Purposes Ⅰ	1
English for Professional Purposes Ⅱ		1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
English for Academic Purposes Ⅰ		2	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
English for Academic Purposes Ⅱ		2	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
English for Academic Purposes Ⅲ		2	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
サマープログラム・英語A		4	全学共通教養教育科目
サマープログラム・英語B		3	全学共通教養教育科目
サマープログラム・英語C		2	全学共通教養教育科目
サマープログラム・英語D		4	全学共通教養教育科目
スプリングプログラム・英語A		4	全学共通教養教育科目
スプリングプログラム・英語B		3	全学共通教養教育科目
スプリングプログラム・英語C		2	全学共通教養教育科目
第6類B群	スプリングプログラム・英語D	1	全学共通教養教育科目
	Semester Program・英語Ⅰ	4	全学共通教養教育科目
	Semester Program・英語Ⅱ	4	全学共通教養教育科目
	Study Abroad Preparation (TOEFL TEST) Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	Study Abroad Preparation (TOEFL TEST) Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	Study Abroad Preparation (IELTS) Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	Study Abroad Preparation (IELTS) Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	原典講読(ドイツの法と政治)	1	[2023年度以前生のみ]
	原典講読(フランスの法と政治)	1	[2023年度以前生のみ]
	原典講読(中国の法と政治)	1	[2023年度以前生のみ]
	原典講読(ロシアの法と政治)	1	[2023年度以前生のみ]
	原典講読(スペインの法と政治)	1	[2023年度以前生のみ]
原典講読B	1	[2024年度以降生のみ]	
ドイツ語入門Ⅰ	2	全学共通教養教育科目	
ドイツ語入門Ⅱ	2	全学共通教養教育科目	
ドイツ語応用Ⅰ	1	全学共通教養教育科目	
ドイツ語応用Ⅱ	1	全学共通教養教育科目	

	科目名	単位	備考
第6類B群	ドイツ語応用Ⅲ	1	全学共通教養教育科目
	ドイツ語応用Ⅳ	1	全学共通教養教育科目
	ドイツ語インテンシヴⅠ	3	全学共通教養教育科目
	ドイツ語インテンシヴⅡ	3	全学共通教養教育科目
	ドイツ語インテンシヴⅢ	3	全学共通教養教育科目
	ドイツ語インテンシヴⅣ	3	全学共通教養教育科目
	ドイツ語インテンシヴⅤ	2	全学共通教養教育科目
	ドイツ語インテンシヴⅥ	2	全学共通教養教育科目
	ドイツ語文化事情Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	ドイツ語文化事情Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	ドイツ語表現法Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	ドイツ語表現法Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	現代地域事情・上級講読(ドイツ語圏)Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	現代地域事情・上級講読(ドイツ語圏)Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	サマープログラム・ドイツ語A	4	全学共通教養教育科目
	サマープログラム・ドイツ語B	3	全学共通教養教育科目
	スプリングプログラム・ドイツ語	3	全学共通教養教育科目
	Semester Program・ドイツ語Ⅰ	4	全学共通教養教育科目
	Semester Program・ドイツ語Ⅱ	4	全学共通教養教育科目
	ドイツ語会話初級Ⅰ	1	全学共通教養教育科目
	ドイツ語会話初級Ⅱ	1	全学共通教養教育科目
	ドイツ語会話中級Ⅰ	1	全学共通教養教育科目
	ドイツ語会話中級Ⅱ	1	全学共通教養教育科目
	ドイツ語会話上級Ⅰ	1	全学共通教養教育科目
	ドイツ語会話上級Ⅱ	1	全学共通教養教育科目
	フランス語入門Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	フランス語入門Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	フランス語応用Ⅰ	1	全学共通教養教育科目
	フランス語応用Ⅱ	1	全学共通教養教育科目
	フランス語応用Ⅲ	1	全学共通教養教育科目
	フランス語応用Ⅳ	1	全学共通教養教育科目
	フランス語インテンシヴⅠ	3	全学共通教養教育科目
フランス語インテンシヴⅡ	3	全学共通教養教育科目	
フランス語インテンシヴⅢ	3	全学共通教養教育科目	
フランス語インテンシヴⅣ	3	全学共通教養教育科目	
フランス語インテンシヴⅤ	2	全学共通教養教育科目	
フランス語インテンシヴⅥ	2	全学共通教養教育科目	
フランス語インテンシヴⅦ	2	全学共通教養教育科目	
フランス語インテンシヴⅧ	2	全学共通教養教育科目	
フランス語文化事情Ⅰ	2	全学共通教養教育科目	
フランス語文化事情Ⅱ	2	全学共通教養教育科目	
フランス語表現法Ⅰ	2	全学共通教養教育科目	
フランス語表現法Ⅱ	2	全学共通教養教育科目	
現代地域事情・上級講読(フランス語圏)Ⅰ	2	全学共通教養教育科目	
現代地域事情・上級講読(フランス語圏)Ⅱ	2	全学共通教養教育科目	
サマープログラム・フランス語	4	全学共通教養教育科目	

法律学科 2013年度以降生

科目名	単位	備考
スプリングプログラム・フランス語	3	全学共通教養教育科目
フランス語会話初級1	1	全学共通教養教育科目
フランス語会話初級2	1	全学共通教養教育科目
フランス語会話中級1	1	全学共通教養教育科目
フランス語会話中級2	1	全学共通教養教育科目
フランス語会話上級1	1	全学共通教養教育科目
フランス語会話上級2	1	全学共通教養教育科目
中国語入門Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
中国語入門Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
中国語応用Ⅰ	1	全学共通教養教育科目
中国語応用Ⅱ	1	全学共通教養教育科目
中国語応用Ⅲ	1	全学共通教養教育科目
中国語応用Ⅳ	1	全学共通教養教育科目
中国語インテンシヴⅠ	3	全学共通教養教育科目
中国語インテンシヴⅡ	3	全学共通教養教育科目
中国語インテンシヴⅢ	3	全学共通教養教育科目
中国語インテンシヴⅣ	3	全学共通教養教育科目
中国語インテンシヴⅤ	2	全学共通教養教育科目
中国語インテンシヴⅥ	2	全学共通教養教育科目
中国語インテンシヴⅦ	2	全学共通教養教育科目
中国語インテンシヴⅧ	2	全学共通教養教育科目
中国語文化事情Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
中国語文化事情Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
中国語表現法Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
中国語表現法Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
現代地域事情・上級講読(中国語圏)Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
現代地域事情・上級講読(中国語圏)Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
サマープログラム・中国語	4	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
サマープログラム・中国語B	3	[2019年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
スプリングプログラム・中国語	1	全学共通教養教育科目
中国語会話初級Ⅰ	1	全学共通教養教育科目
中国語会話初級Ⅱ	1	全学共通教養教育科目
中国語会話中級Ⅰ	1	全学共通教養教育科目
中国語会話中級Ⅱ	1	全学共通教養教育科目
中国語会話上級Ⅰ	1	全学共通教養教育科目
中国語会話上級Ⅱ	1	全学共通教養教育科目
スペイン語入門Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
スペイン語入門Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
スペイン語応用Ⅰ	1	全学共通教養教育科目
スペイン語応用Ⅱ	1	全学共通教養教育科目
スペイン語応用Ⅲ	1	全学共通教養教育科目
スペイン語応用Ⅳ	1	全学共通教養教育科目
スペイン語インテンシヴⅠ	3	全学共通教養教育科目
スペイン語インテンシヴⅡ	3	全学共通教養教育科目
スペイン語インテンシヴⅢ	3	全学共通教養教育科目

科目名	単位	備考
スペイン語インテンシヴⅣ	3	全学共通教養教育科目
スペイン語インテンシヴⅤ	2	全学共通教養教育科目
スペイン語インテンシヴⅥ	2	全学共通教養教育科目
スペイン語文化事情Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
スペイン語文化事情Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
スペイン語表現法Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
スペイン語表現法Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
現代地域事情・上級講読(スペイン語圏)Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
現代地域事情・上級講読(スペイン語圏)Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
サマープログラム・スペイン語	4	全学共通教養教育科目
スプリングプログラム・スペイン語B	3	[2019年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
スプリングプログラム・スペイン語C	2	[2015~2020年度生のみ] 全学共通教養教育科目
スプリングプログラム・スペイン語	1	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
スペイン語会話初級Ⅰ	1	全学共通教養教育科目
スペイン語会話初級Ⅱ	1	全学共通教養教育科目
スペイン語会話中級Ⅰ	1	全学共通教養教育科目
スペイン語会話中級Ⅱ	1	全学共通教養教育科目
スペイン語会話上級Ⅰ	1	全学共通教養教育科目
スペイン語会話上級Ⅱ	1	全学共通教養教育科目
ロシア語入門Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
ロシア語入門Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
ロシア語応用Ⅰ	1	全学共通教養教育科目
ロシア語応用Ⅱ	1	全学共通教養教育科目
ロシア語応用Ⅲ	1	全学共通教養教育科目
ロシア語応用Ⅳ	1	全学共通教養教育科目
ロシア語インテンシヴⅠ	3	全学共通教養教育科目
ロシア語インテンシヴⅡ	3	全学共通教養教育科目
ロシア語インテンシヴⅢ	3	全学共通教養教育科目
ロシア語インテンシヴⅣ	3	全学共通教養教育科目
ロシア語文化事情Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
ロシア語文化事情Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
ロシア語表現法Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
ロシア語表現法Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
現代地域事情・上級講読(ロシア語圏)Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
現代地域事情・上級講読(ロシア語圏)Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
サマープログラム・ロシア語	4	全学共通教養教育科目
ロシア語会話初級Ⅰ	1	全学共通教養教育科目
ロシア語会話初級Ⅱ	1	全学共通教養教育科目
ロシア語会話中級Ⅰ	1	全学共通教養教育科目
ロシア語会話中級Ⅱ	1	全学共通教養教育科目
ロシア語会話上級Ⅰ	1	全学共通教養教育科目
ロシア語会話上級Ⅱ	1	全学共通教養教育科目
ロシア語入門Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
ロシア語入門Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
ロシア語応用Ⅰ	1	全学共通教養教育科目

科目名	単位	備考
ロシア語応用Ⅱ	1	全学共通教養教育科目
ロシア語応用Ⅲ	1	全学共通教養教育科目
ロシア語応用Ⅳ	1	全学共通教養教育科目
ロシア語インテンシヴⅠ	3	全学共通教養教育科目
ロシア語インテンシヴⅡ	3	全学共通教養教育科目
ロシア語インテンシヴⅢ	3	全学共通教養教育科目
ロシア語インテンシヴⅣ	3	全学共通教養教育科目
ロシア語インテンシヴⅤ	2	全学共通教養教育科目
ロシア語インテンシヴⅥ	2	全学共通教養教育科目
ロシア語文化事情Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
ロシア語文化事情Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
ロシア語表現法Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
ロシア語表現法Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
現代地域事情・上級講読(ロシア語圏)Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
現代地域事情・上級講読(ロシア語圏)Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
サマープログラム・ロシア語	3	全学共通教養教育科目
スプリングプログラム・ロシア語	3	全学共通教養教育科目
ロシア語会話初級Ⅰ	1	全学共通教養教育科目
ロシア語会話初級Ⅱ	1	全学共通教養教育科目
ロシア語会話中級Ⅰ	1	全学共通教養教育科目
ロシア語会話中級Ⅱ	1	全学共通教養教育科目
ロシア語会話上級Ⅰ	1	全学共通教養教育科目
ロシア語会話上級Ⅱ	1	全学共通教養教育科目
社会保障論	4	
労働問題(Ⅰ)	2	
労働問題(Ⅱ)	2	
社会思想史	2	
同志社とキリスト教	2	[2022年度以前生のみ]
古代イスラエル宗教史Ⅰ	2	
古代イスラエル宗教史Ⅱ	2	
宗教学概論(Ⅰ)	2	[2022年度以前生のみ]
宗教学概論(Ⅱ)	2	[2022年度以前生のみ]
旧約聖書とキリスト教	2	[2017年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
新約聖書とキリスト教	2	[2017年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
キリスト教の歴史Ⅰ	2	[2017年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
キリスト教の歴史Ⅱ	2	[2017年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
同志社の良心とダイバーシティ	2	全学共通教養教育科目
NPO・ボランティア活動論	2	
日本文学史概説(Ⅰ)	2	
日本文学史概説(Ⅱ)	2	
東洋文化史概説(Ⅰ)	2	
東洋文化史概説(Ⅱ)	2	
西洋文化史概説(Ⅰ)	2	
西洋文化史概説(Ⅱ)	2	

法律学科 2013年度以降生

設置科目一覧 (法律学科2013年度以降生)

	科目名	単位	備考
第7類A群	人文地理学(1)	2	
	人文地理学(2)	2	
	地誌学	2	
	地理学総論(1)	2	
	地理学総論(2)	2	
	哲学概論(1)	2	
	哲学概論(2)	2	
	倫理学概論(1)	2	
	倫理学概論(2)	2	
	心理学概論(1)	2	
	心理学概論(2)	2	
	社会学概論	4	
	建学の精神とキリスト教	2	全学共通教養教育科目
	キリスト教と人間1	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	キリスト教と人間2	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	キリスト教とは何か1	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	キリスト教とは何か2	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	キリスト教会と現代文化	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	人物から学ぶキリスト教の歴史	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	キリスト教の歴史と同志社	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	キャリア開発と学生生活	2	全学共通教養教育科目
	キャリア開発の課題と方法	2	全学共通教養教育科目
	労働市場の動向とキャリア形成	2	全学共通教養教育科目
	インターンシップ入門	2	全学共通教養教育科目
	メガトレンドを読む	2	全学共通教養教育科目
	働くということ	2	全学共通教養教育科目
	キャリア形成とインターンシップ	2	全学共通教養教育科目
	SDGsで考える社会課題とキャリア形成	2	全学共通教養教育科目
	アントレプレナーシップ論	2	全学共通教養教育科目
	論理的思考の応用(1)	2	全学共通教養教育科目
	論理的思考の応用(2)	2	全学共通教養教育科目
	国際教養基礎論1	2	全学共通教養教育科目
	国際教養基礎論2	2	全学共通教養教育科目
	比較言語文化論1	2	全学共通教養教育科目
比較言語文化論2	2	全学共通教養教育科目	
地域言語文化論1	2	全学共通教養教育科目	
地域言語文化論2	2	全学共通教養教育科目	
メタ言語文化論1	2	全学共通教養教育科目	
メタ言語文化論2	2	全学共通教養教育科目	
ジョイント・セミナー比較文化論	4	全学共通教養教育科目	
多文化コミュニケーション学の基礎	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目	
多文化コミュニケーション学の応用	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目	

	科目名	単位	備考
第7類A群	異文化間コミュニケーションA	2	[2020年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	異文化間コミュニケーションB	2	[2020年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	日本とアジア1	2	全学共通教養教育科目
	日本とアジア2	2	全学共通教養教育科目
	スタンフォード大学科目	2	全学共通教養教育科目
	A K P 科目	2	全学共通教養教育科目
	K C J S 科目	2	全学共通教養教育科目
	チュービンゲン大学科目	2	全学共通教養教育科目
	日本近現代史	2	全学共通教養教育科目
	世界近現代史	2	全学共通教養教育科目
	同志社の歴史	2	全学共通教養教育科目
	世界の宗教	2	全学共通教養教育科目
	Intercultural Studies	2	全学共通教養教育科目
	E U キャンパス特別講義	2	全学共通教養教育科目
	Freshman "Go Global" Program	2	全学共通教養教育科目
	Mid-college "Be Strong" Program	4	全学共通教養教育科目
	Introduction to Japanese Culture in the Global Context	2	全学共通教養教育科目
	Introduction to Japanese Society in the Global Context	2	全学共通教養教育科目
	Introduction to the Nature of Japan and Asia in the Global Context	2	全学共通教養教育科目
	Humanities and Global Issues	2	全学共通教養教育科目
	Social Sciences and Global Issues	2	全学共通教養教育科目
	Natural Sciences and Global Issues	2	全学共通教養教育科目
	Japan in Modern World History	2	全学共通教養教育科目
	International Relations in the Postwar Era	2	全学共通教養教育科目
	Issues in Japanese Culture	2	全学共通教養教育科目
	Democracy and Politics: A Comparative Perspective	2	全学共通教養教育科目
	Education in the Age of Globalization	2	全学共通教養教育科目
	Issues in Intercultural Communication	2	全学共通教養教育科目
	Economy and Business in the Global Context 1	2	全学共通教養教育科目
	Economy and Business in the Global Context 2	2	全学共通教養教育科目
	Principles of Economics	2	全学共通教養教育科目
	Environmental Economics and Sustainability	2	全学共通教養教育科目
	Critical Social Issues in Contemporary Japan 1	2	全学共通教養教育科目
	Critical Social Issues in Contemporary Japan 2	2	全学共通教養教育科目
What Makes Humans Human?	2	[2016年度生のみ] 全学共通教養教育科目	
The Divisions of Identity in Society	2	全学共通教養教育科目	

	科目名	単位	備考
第7類A群	Statistics for the Social Sciences and Humanities	2	全学共通教養教育科目
	Introduction to Computer Science and Information Technology	2	全学共通教養教育科目
	Human Science in the Global Age	2	全学共通教養教育科目
	Introduction to Quantitative Data Analysis	2	全学共通教養教育科目
	Conservation of Japanese Nature and Environment	2	全学共通教養教育科目
	Mathematics and its History	2	全学共通教養教育科目
	Science of Natural Disasters	2	全学共通教養教育科目
	Advanced Seminar 1	2	全学共通教養教育科目
	Advanced Seminar 2	2	全学共通教養教育科目
	Advanced Seminar 3	2	全学共通教養教育科目
	京都科目	2	全学共通教養教育科目
	日本の伝統と美	2	全学共通教養教育科目
	日本の伝統と文化	2	全学共通教養教育科目
	日本の伝統と芸能	2	全学共通教養教育科目
	日本の伝統と能楽	2	全学共通教養教育科目
	日本の伝統と芸術	2	全学共通教養教育科目
	Japanese Thought and Religion 1	2	全学共通教養教育科目
	Japanese Thought and Religion 2	2	全学共通教養教育科目
	Tradition and Art in Japan 1	2	全学共通教養教育科目
	Tradition and Art in Japan 2	2	全学共通教養教育科目
	クールジャパン科目	2	全学共通教養教育科目
	Japan Today 1	2	全学共通教養教育科目
	Japan Today 2	2	全学共通教養教育科目
	クリエイティブ・ジャパン科目	2	全学共通教養教育科目
	宗教学(1)	2	全学共通教養教育科目
	宗教学(2)	2	全学共通教養教育科目
	哲学(1)	2	全学共通教養教育科目
	哲学(2)	2	全学共通教養教育科目
	倫理学(1)	2	全学共通教養教育科目
	倫理学(2)	2	全学共通教養教育科目
	論理学(1)	2	全学共通教養教育科目
	論理学(2)	2	全学共通教養教育科目
	論理的思考の基礎(1)	2	全学共通教養教育科目
	論理的思考の基礎(2)	2	全学共通教養教育科目
芸術学(1)	2	全学共通教養教育科目	
芸術学(2)	2	全学共通教養教育科目	
日本史(1)	2	全学共通教養教育科目	
日本史(2)	2	全学共通教養教育科目	
東洋史(1)	2	全学共通教養教育科目	
東洋史(2)	2	全学共通教養教育科目	
西洋史(1)	2	全学共通教養教育科目	
西洋史(2)	2	全学共通教養教育科目	

法律学科 2013年度以降生

	科目名	単位	備考
第7類	考古学(1)	2	全学共通教養教育科目
	考古学(2)	2	全学共通教養教育科目
	日本語(1)	2	全学共通教養教育科目
	日本語(2)	2	全学共通教養教育科目
	日本文学(1)	2	全学共通教養教育科目
	日本文学(2)	2	全学共通教養教育科目
	日本の文学A	2	全学共通教養教育科目
	日本の法と政治	2	全学共通教養教育科目
	日本の歴史Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	ドイツ文学	2	全学共通教養教育科目
	フランス文学	2	全学共通教養教育科目
	中国文学	2	全学共通教養教育科目
	スペイン文学	2	全学共通教養教育科目
	ラテンアメリカ文学	2	全学共通教養教育科目
	ロシア文学	2	全学共通教養教育科目
	コリア文学	2	全学共通教養教育科目
	経済学Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	経済学Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	商学	2	全学共通教養教育科目
	数学Ⅰ	2	[2023年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
数学Ⅱ	2	[2023年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目	
数学	2	全学共通教養教育科目	
A群	物理学	2	全学共通教養教育科目
	化学	2	全学共通教養教育科目
	データサイエンスⅠ	2	全学共通教養教育科目
	データサイエンスⅡ	2	全学共通教養教育科目
	データサイエンス概論	2	全学共通教養教育科目
	データサイエンス基礎	2	全学共通教養教育科目
	データエンジニアリング基礎	2	全学共通教養教育科目
	AⅠ基礎	2	全学共通教養教育科目
	サイバーセキュリティ入門	2	[2017年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	物質の科学Ⅰ	2	[2023年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
A群	物質の科学Ⅱ	2	[2023年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	地球と宇宙の科学Ⅰ	2	[2023年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	地球と宇宙の科学Ⅱ	2	[2023年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	地球と宇宙の科学	2	全学共通教養教育科目
	生命の科学Ⅰ	2	[2023年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	生命の科学Ⅱ	2	[2023年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	生命の科学	2	全学共通教養教育科目
	科学史・科学論Ⅰ	2	[2023年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	科学史・科学論Ⅱ	2	[2023年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	科学史・科学論	2	全学共通教養教育科目

	科目名	単位	備考
第7類	自然科学特論	2	全学共通教養教育科目
	環境の科学	2	全学共通教養教育科目
	心理学Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	心理学Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	先端領域科目Ⅰ	2	[2017年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	先端領域科目Ⅱ	2	[2017年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	複合領域科目Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	複合領域科目Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	プロジェクト科目Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	プロジェクト科目Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	言語文化研究Ⅰ	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	言語文化研究Ⅱ	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	言語文化原典演習(ドイツ語)Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	言語文化原典演習(ドイツ語)Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	言語文化原典演習(フランス語)Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	言語文化原典演習(フランス語)Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	言語文化原典演習(中国語)Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	言語文化原典演習(中国語)Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	言語文化原典演習(スペイン語)Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	言語文化原典演習(スペイン語)Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
A群	言語文化原典演習(ロシア語)Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	言語文化原典演習(ロシア語)Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	言語文化原典演習(コリア語)Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	言語文化原典演習(コリア語)Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	基礎イタリア語Ⅰ	1	全学共通教養教育科目
	基礎イタリア語Ⅱ	1	全学共通教養教育科目
	基礎イタリア語Ⅲ	1	全学共通教養教育科目
	基礎イタリア語Ⅳ	1	全学共通教養教育科目
	スポーツ・健康の科学A	2	全学共通教養教育科目
	スポーツ・健康の科学B	2	全学共通教養教育科目
B第7群類	スポーツ・健康の科学C	2	全学共通教養教育科目
	スポーツ・パフォーマンスⅠ	1	全学共通教養教育科目
	同志社女子大学単位互換科目	1,2,4	
	大学コンソーシアム京都単位互換科目	1,2,4	

設置科目一覧 (法律学科2013年度以降生)

政治学科 2013年度以降生

設置科目一覧

(政治学科2013年度以降生)

	科目名	単位	備考
第1類	政治学入門	2	
	国際関係入門	2	
	日本政治入門	2	
	政治思想入門	2	[2021年度以前生のみ]
	歴史・思想入門	2	[2022年度以降生のみ]
第2類	政治学基礎A	2	
	政治学基礎B	2	
	日本外交論	2	
	国際関係史	2	
	国際関係理論	2	
	国際政治経済論	2	
	国際安全保障論	2	
	政治参加と選挙	2	
	現代民主主義論	2	
	政党政治論	2	
	近代日本政治史	2	
	近代ヨーロッパ政治史	2	
	近代の政治思想	2	
	政治思想の源流	2	
	政治学への誘い	2	
	社会調査概論	2	
	政治データ分析	2	
	基本的人権概論	2	
第3類A群	東アジア国際関係論	2	
	日本アジア関係論	2	
	アメリカ政治外交論	2	
	EU政治論	2	
	中国政治論	2	
	国際開発協力論	2	
	国際統合論	2	
	国際機構論	2	[2022年度以前生のみ]
	グローバルガバナンス論	2	[2023年度以降生のみ]
	東南アジア地域研究	2	
	南アジア地域研究	2	
	中東地域研究	2	
	ロシア・東欧地域研究	2	
	アフリカ地域研究	2	
中南米地域研究	2		
国際関係特殊講義	2		
第3類B群	比較政治	2	
	官僚制と政治	2	
	議会政治論	2	
	地方政府論	2	
	福祉国家と政治	2	
	利益集団論	2	
	政治経済学	2	

	科目名	単位	備考
第3類B群	政治行動論	2	
	行政学	2	
	地方自治論	2	
	政策過程論	2	
	現代政治特殊講義	2	
第3類C群	現代日本政治史	2	
	現代ヨーロッパ政治史	2	
	アメリカ政治史	2	
	中国政治史	2	
	政治指導論	2	
	現代の政治思想	2	
	近代日本政治思想史	2	
	現代日本政治思想史	2	
	西洋法思想史	2	
	近代法思想の展開	2	
	法哲学	2	
	現代法哲学の展開	2	
	政治史特殊講義	2	
政治思想特殊講義	2		
第4類	統治の原理Ⅰ	2	
	統治の原理Ⅱ	2	
	人権保障の原理Ⅰ	2	
	人権保障の原理Ⅱ	2	
	比較憲法	2	
	憲法訴訟	2	
	行政法概論	2	
	行政法総論Ⅰ	2	
	行政法総論Ⅱ	2	
	行政救済法Ⅰ	2	
	行政救済法Ⅱ	2	
	環境法	2	
	地方自治法	2	
	税法Ⅰ	2	
	税法Ⅱ	2	
	国際法総論Ⅰ	2	
	国際法総論Ⅱ	2	
	領域の国際法	2	
	国際紛争と法	2	
	国際組織法	2	
国際人権法	2		
国際環境法	2	[2022年度以前生のみ]	
国際経済・環境法	2	[2023年度以降生のみ]	
経済原論	4		
経済数学	4	[2019年度以前生のみ]	
経済数学Ⅰ	2	[2020年度以降生のみ]	
経済数学Ⅱ	2	[2020年度以降生のみ]	

	科目名	単位	備考
第4類	公共経済Ⅰ	2	
	公共経済Ⅱ	2	
	統計	4	[2019年度以前生のみ]
	統計Ⅰ	2	[2020年度以降生のみ]
	統計Ⅱ	2	[2020年度以降生のみ]
第5類A群	2年次演習	2	
	3年次演習Ⅰ	2	
	3年次演習Ⅱ	2	
	3・4年次合同演習Ⅰ	2	
	3・4年次合同演習Ⅱ	2	
	3・4年次合同演習Ⅲ	2	
	3・4年次合同演習Ⅳ	2	
	4年次演習Ⅰ	2	
4年次演習Ⅱ	1		
4年次演習Ⅲ	2		
第5類B群	文献研究(英語)	2	[2022年度以前生のみ]
	文献研究(ドイツ語)	2	[2022年度以前生のみ]
	文献研究(フランス語)	2	[2022年度以前生のみ]
	法學文献研究	2	[2023年度以降生のみ]
	政治学文献研究	2	[2023年度以降生のみ]
第6類A群	原典講読(アメリカの法と政治)	1	[2023年度以前生のみ]
	原典講読(イギリスの法と政治)	1	[2023年度以前生のみ]
	原典講読A	1	[2024年度以降生のみ]
	コミュニケーション・イングリッシュⅠ	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	コミュニケーション・イングリッシュⅡ	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	アナリティカル・リーディングⅠ	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	アナリティカル・リーディングⅡ	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	イングリッシュ・セミナーⅠ	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	イングリッシュ・セミナーⅡ	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	イングリッシュ・セミナーⅢ	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	イングリッシュ・ワークショップⅠ	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	イングリッシュ・ワークショップⅡ	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	イングリッシュ・ワークショップⅢ	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	アカデミック・イングリッシュA	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	アカデミック・イングリッシュB	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	プロフェッショナル・イングリッシュA	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	プロフェッショナル・イングリッシュB	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	プレ・イングリッシュ・プラクティクム	4	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	イングリッシュ・プラクティクムⅠ	4	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	イングリッシュ・プラクティクムⅡ	4	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目

政治学科 2013年度以降生

	科目名	単位	備考
第6類A群	現代地域事情・上級講読(英語圏) 1	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	現代地域事情・上級講読(英語圏) 2	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	Intensive Advanced English 1	3	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Intensive Advanced English 2	3	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Core English (LS) - Intermediate 1	2	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Core English (LS) - Intermediate 2	2	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Core English (RW) - Intermediate 1	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Core English (RW) - Intermediate 2	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Core English (LS) - Pre-Intermediate 1	2	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Core English (LS) - Pre-Intermediate 2	2	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Core English (RW) - Pre-Intermediate 1	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Core English (RW) - Pre-Intermediate 2	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Basic English (LS) 1	2	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Basic English (LS) 2	2	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Basic English (RW) 1	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Basic English (RW) 2	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	General Academic English (LS) - Intermediate	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	General Academic English (RW) - Intermediate	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	General Academic English (LS) - Pre-Intermediate	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	General Academic English (RW) - Pre-Intermediate	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	English for Professional Purposes 1	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	English for Professional Purposes 2	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	English for Academic Purposes 1	2	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	English for Academic Purposes 2	2	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	English for Academic Purposes 3	2	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	サマープログラム・英語A	4	全学共通教養教育科目
	サマープログラム・英語B	3	全学共通教養教育科目
	サマープログラム・英語C	2	全学共通教養教育科目
	スプリングプログラム・英語A	4	全学共通教養教育科目
	スプリングプログラム・英語B	3	全学共通教養教育科目
	スプリングプログラム・英語C	2	全学共通教養教育科目
	スプリングプログラム・英語D	1	全学共通教養教育科目
セメスタープログラム・英語I	4	全学共通教養教育科目	
セメスタープログラム・英語II	4	全学共通教養教育科目	
Intensive Courses for TOEFL (Practice)	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目	
Intensive Courses for TOEFL (Tutorial)	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目	

	科目名	単位	備考
第6類A群	Study Abroad Preparation (TOEFL TEST) 1	2	全学共通教養教育科目
	Study Abroad Preparation (TOEFL TEST) 2	2	全学共通教養教育科目
	Study Abroad Preparation (IELTS) 1	2	全学共通教養教育科目
	Study Abroad Preparation (IELTS) 2	2	全学共通教養教育科目
	原典講読(ドイツの法と政治)	1	[2023年度以前生のみ]
	原典講読(フランスの法と政治)	1	[2023年度以前生のみ]
	原典講読(中国の法と政治)	1	[2023年度以前生のみ]
	原典講読(ロシアの法と政治)	1	[2023年度以前生のみ]
	原典講読(スペインの法と政治)	1	[2023年度以前生のみ]
	原典講読B	1	[2024年度以降生のみ]
第6類B群	ドイツ語入門 I	2	全学共通教養教育科目
	ドイツ語入門 II	2	全学共通教養教育科目
	ドイツ語応用 1	1	全学共通教養教育科目
	ドイツ語応用 2	1	全学共通教養教育科目
	ドイツ語応用 3	1	全学共通教養教育科目
	ドイツ語応用 4	1	全学共通教養教育科目
	ドイツ語インテンシブ I	3	全学共通教養教育科目
	ドイツ語インテンシブ II	3	全学共通教養教育科目
	ドイツ語インテンシブ III	3	全学共通教養教育科目
	ドイツ語インテンシブ IV	3	全学共通教養教育科目
第6類B群	ドイツ語インテンシブ V	2	全学共通教養教育科目
	ドイツ語インテンシブ VI	2	全学共通教養教育科目
	ドイツ語文化事情 1	2	全学共通教養教育科目
	ドイツ語文化事情 2	2	全学共通教養教育科目
	ドイツ語表現法 1	2	全学共通教養教育科目
	ドイツ語表現法 2	2	全学共通教養教育科目
	現代地域事情・上級講読(ドイツ語圏) 1	2	全学共通教養教育科目
	現代地域事情・上級講読(ドイツ語圏) 2	2	全学共通教養教育科目
	サマープログラム・ドイツ語A	4	全学共通教養教育科目
	サマープログラム・ドイツ語B	3	全学共通教養教育科目
第6類B群	スプリングプログラム・ドイツ語	3	全学共通教養教育科目
	セメスタープログラム・ドイツ語 I	4	全学共通教養教育科目
	セメスタープログラム・ドイツ語 II	4	全学共通教養教育科目
	ドイツ語会話初級 1	1	全学共通教養教育科目
	ドイツ語会話初級 2	1	全学共通教養教育科目
	ドイツ語会話中級 1	1	全学共通教養教育科目
	ドイツ語会話中級 2	1	全学共通教養教育科目
	ドイツ語会話上級 1	1	全学共通教養教育科目
	ドイツ語会話上級 2	1	全学共通教養教育科目
	フランス語入門 I	2	全学共通教養教育科目
第6類B群	フランス語入門 II	2	全学共通教養教育科目
	フランス語応用 1	1	全学共通教養教育科目
	フランス語応用 2	1	全学共通教養教育科目
	フランス語応用 3	1	全学共通教養教育科目
	フランス語応用 4	1	全学共通教養教育科目

	科目名	単位	備考
第6類B群	フランス語インテンシブ I	3	全学共通教養教育科目
	フランス語インテンシブ II	3	全学共通教養教育科目
	フランス語インテンシブ III	3	全学共通教養教育科目
	フランス語インテンシブ IV	3	全学共通教養教育科目
	フランス語インテンシブ V	2	全学共通教養教育科目
	フランス語インテンシブ VI	2	全学共通教養教育科目
	フランス語インテンシブ VII	2	全学共通教養教育科目
	フランス語インテンシブ VIII	2	全学共通教養教育科目
	フランス語文化事情 1	2	全学共通教養教育科目
	フランス語文化事情 2	2	全学共通教養教育科目
	フランス語表現法 1	2	全学共通教養教育科目
	フランス語表現法 2	2	全学共通教養教育科目
	現代地域事情・上級講読(フランス語圏) 1	2	全学共通教養教育科目
	現代地域事情・上級講読(フランス語圏) 2	2	全学共通教養教育科目
	サマープログラム・フランス語	4	全学共通教養教育科目
	スプリングプログラム・フランス語	3	全学共通教養教育科目
	フランス語会話初級 1	1	全学共通教養教育科目
	フランス語会話初級 2	1	全学共通教養教育科目
	フランス語会話中級 1	1	全学共通教養教育科目
	フランス語会話中級 2	1	全学共通教養教育科目
	フランス語会話上級 1	1	全学共通教養教育科目
	フランス語会話上級 2	1	全学共通教養教育科目
	中国語入門 I	2	全学共通教養教育科目
	中国語入門 II	2	全学共通教養教育科目
	中国語応用 1	1	全学共通教養教育科目
	中国語応用 2	1	全学共通教養教育科目
	中国語応用 3	1	全学共通教養教育科目
	中国語応用 4	1	全学共通教養教育科目
	中国語インテンシブ I	3	全学共通教養教育科目
	中国語インテンシブ II	3	全学共通教養教育科目
	中国語インテンシブ III	3	全学共通教養教育科目
	中国語インテンシブ IV	3	全学共通教養教育科目
中国語インテンシブ V	2	全学共通教養教育科目	
中国語インテンシブ VI	2	全学共通教養教育科目	
中国語インテンシブ VII	2	全学共通教養教育科目	
中国語インテンシブ VIII	2	全学共通教養教育科目	
中国語文化事情 1	2	全学共通教養教育科目	
中国語文化事情 2	2	全学共通教養教育科目	
中国語表現法 1	2	全学共通教養教育科目	
中国語表現法 2	2	全学共通教養教育科目	
現代地域事情・上級講読(中国語圏) 1	2	全学共通教養教育科目	
現代地域事情・上級講読(中国語圏) 2	2	全学共通教養教育科目	
サマープログラム・中国語	4	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目	
サマープログラム・中国語 B	3	[2019年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目	
スプリングプログラム・中国語	1	全学共通教養教育科目	

政治学科 2013年度以降生

設置科目一覧 (政治学科2013年度以降生)

	科目名	単位	備考
第6類	中国語会話初級1	1	全学共通教養教育科目
	中国語会話初級2	1	全学共通教養教育科目
	中国語会話中級1	1	全学共通教養教育科目
	中国語会話中級2	1	全学共通教養教育科目
	中国語会話上級1	1	全学共通教養教育科目
	中国語会話上級2	1	全学共通教養教育科目
	スペイン語入門I	2	全学共通教養教育科目
	スペイン語入門II	2	全学共通教養教育科目
	スペイン語応用1	1	全学共通教養教育科目
	スペイン語応用2	1	全学共通教養教育科目
	スペイン語応用3	1	全学共通教養教育科目
	スペイン語応用4	1	全学共通教養教育科目
	スペイン語インテンスIV	3	全学共通教養教育科目
	スペイン語インテンスV	3	全学共通教養教育科目
	スペイン語インテンスVI	3	全学共通教養教育科目
	スペイン語文化事情1	2	全学共通教養教育科目
	スペイン語文化事情2	2	全学共通教養教育科目
	スペイン語表現法1	2	全学共通教養教育科目
	スペイン語表現法2	2	全学共通教養教育科目
	現代地域事情・上級講読(スペイン語圏)1	2	全学共通教養教育科目
	現代地域事情・上級講読(スペイン語圏)2	2	全学共通教養教育科目
	サマープログラム・スペイン語	4	全学共通教養教育科目
	スプリングプログラム・スペイン語B	3	[2019年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	スプリングプログラム・スペイン語C	2	[2015~2020年度生のみ] 全学共通教養教育科目
	スプリングプログラム・スペイン語	1	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	第7類	スペイン語会話初級1	1
スペイン語会話初級2		1	全学共通教養教育科目
スペイン語会話中級1		1	全学共通教養教育科目
スペイン語会話中級2		1	全学共通教養教育科目
スペイン語会話上級1		1	全学共通教養教育科目
スペイン語会話上級2		1	全学共通教養教育科目
ロシア語入門I		2	全学共通教養教育科目
ロシア語入門II		2	全学共通教養教育科目
ロシア語応用1		1	全学共通教養教育科目
ロシア語応用2		1	全学共通教養教育科目
ロシア語応用3		1	全学共通教養教育科目
ロシア語応用4		1	全学共通教養教育科目
ロシア語インテンスIV		3	全学共通教養教育科目
ロシア語インテンスV		3	全学共通教養教育科目
ロシア語インテンスVI	3	全学共通教養教育科目	
ロシア語文化事情1	2	全学共通教養教育科目	

	科目名	単位	備考
第6類	ロシア語文化事情2	2	全学共通教養教育科目
	ロシア語表現法1	2	全学共通教養教育科目
	ロシア語表現法2	2	全学共通教養教育科目
	現代地域事情・上級講読(ロシア語圏)1	2	全学共通教養教育科目
	現代地域事情・上級講読(ロシア語圏)2	2	全学共通教養教育科目
	サマープログラム・ロシア語	4	全学共通教養教育科目
	ロシア語会話初級1	1	全学共通教養教育科目
	ロシア語会話初級2	1	全学共通教養教育科目
	ロシア語会話中級1	1	全学共通教養教育科目
	ロシア語会話中級2	1	全学共通教養教育科目
	ロシア語会話上級1	1	全学共通教養教育科目
	ロシア語会話上級2	1	全学共通教養教育科目
	ロシア語会話上級3	1	全学共通教養教育科目
	ロシア語会話上級4	1	全学共通教養教育科目
	ロシア語インテンスIV	3	全学共通教養教育科目
	ロシア語インテンスV	3	全学共通教養教育科目
	ロシア語インテンスVI	3	全学共通教養教育科目
	ロシア語文化事情1	2	全学共通教養教育科目
	ロシア語文化事情2	2	全学共通教養教育科目
	ロシア語表現法1	2	全学共通教養教育科目
	ロシア語表現法2	2	全学共通教養教育科目
	現代地域事情・上級講読(ロシア語圏)1	2	全学共通教養教育科目
	現代地域事情・上級講読(ロシア語圏)2	2	全学共通教養教育科目
	サマープログラム・ロシア語	3	全学共通教養教育科目
	スプリングプログラム・ロシア語	3	全学共通教養教育科目
	ロシア語会話初級1	1	全学共通教養教育科目
ロシア語会話初級2	1	全学共通教養教育科目	
ロシア語会話中級1	1	全学共通教養教育科目	
ロシア語会話中級2	1	全学共通教養教育科目	
ロシア語会話上級1	1	全学共通教養教育科目	
ロシア語会話上級2	1	全学共通教養教育科目	
第7類	民法概論	2	
	国際社会と民法	2	
	民事手続法概論	2	
	商法概論	2	
	知的財産法概論	2	
	雇用と法	2	
	刑法概論	2	
刑事手続法概論	2		

	科目名	単位	備考
第7類	国際社会と法	2	
	法と社会	2	
	民法I a (総則①)	2	
	民法I b (総則②)	2	
	民法II (物権)	2	
	民法III a (債権総論①)	2	
	民法III b (契約)	2	
	民法IV a (担保物権)	2	
	民法IV b (債権総論②)	2	
	民法V (不法行為)	2	
	民法VI a (親族)	2	
	民法VI b (相続)	2	
	国際財産法	2	
	国際家族法	2	
	国際民事手続法	2	
	国際取引法	2	
	民事訴訟法	4	
	A D R・仲裁法	2	
	民事執行・保全法	2	
	倒産処理法I (破産法)	2	
	倒産処理法II (民事再生法・会社更生法)	2	
	会社法I	2	
	会社法II	2	
	会社法III	2	
	商法総則・商行為法I	2	
	商法総則・商行為法II	2	
経済法I	2		
経済法II	2		
手形法・小切手法	2	[2023年度以前生のみ]	
金融商品取引法	2		
保険法	2		
知的財産法A	4	[2019年度以前生のみ]	
知的財産法A	2	[2020年度以降生のみ]	
知的財産法B	2		
知的財産法C	2	[2020年度以降生のみ]	
雇用関係法I	2		
雇用関係法II	2		
労使関係法	2		
社会保障法I	2		
社会保障法II	2		
雇用政策法	2		
国際労働法	2	[2022年度以前生のみ]	
刑法総論I	2		
刑法総論II	2		
犯罪タイポロジー	2	[2019年度以前生のみ]	
刑法各論I	2		

政治学科 2013年度以降生

	科目名	単位	備考
第7類A群	刑法各論Ⅱ	2	
	刑事訴訟法Ⅰ	2	
	刑事訴訟法Ⅱ	2	
	犯罪学	2	
	刑事政策	2	
	犯罪対策各論	2	
	国際経済法	2	[2022年度以前生のみ]
	西洋法史Ⅰ	2	
	西洋法史Ⅱ	2	
	日本法史Ⅰ	2	
	日本法史Ⅱ	2	
	東洋法史Ⅰ	2	
	東洋法史Ⅱ	2	
	法社会学	2	
	現代法社会学の展開	2	
	英米法総論	2	
	アメリカ法	2	
イギリス法	2		
ドイツ法	2		
フランス法	2		
第7類B群	特殊講義	2	[2018年度以前生のみ]
	特殊講義A	2	
	特殊講義B	2	
	特殊演習	2	[2024年度以降生のみ]
C第7群類	大学院共通科目Ⅰ	2	
	大学院共通科目Ⅱ	4	
第7類D群	経済学概説	2	[2019年度生のみ]
	経済理論入門	2	[2020年度以降生のみ]
	日本経済入門	2	[2019年度以降生のみ]
	経済学の歴史	2	
	IT基礎論Ⅰ	2	[2019年度以降生のみ]
	初級ミクロ経済学	4	[2019年度以前生のみ]
	初級ミクロ経済学Ⅰ	2	[2020年度以降生のみ]
	初級ミクロ経済学Ⅱ	2	[2020年度以降生のみ]
	初級マクロ経済学	4	[2019年度以前生のみ]
	初級マクロ経済学Ⅰ	2	[2020年度以降生のみ]
	初級マクロ経済学Ⅱ	2	[2020年度以降生のみ]
	経済史	2	
	環境と資源	4	[2019年度以前生のみ]
	環境と資源の基礎	2	[2020年度以降生のみ]
	IT基礎論2	2	[2019年度以降生のみ]
	中級ミクロ経済学Ⅰ	2	
	中級ミクロ経済学2	2	
中級ミクロ経済学3	2	[2019年度以前生のみ]	
ゲーム理論	2	[2020年度以降生のみ]	
中級マクロ経済学Ⅰ	2		

	科目名	単位	備考
第7類A群	中級マクロ経済学2	2	
	中級マクロ経済学3	2	[2019年度以前生のみ]
	応用マクロ経済学	2	[2020年度以降生のみ]
	国際経済(経)Ⅰ	2	[2018年度以前生のみ]
	国際経済(経)2	2	[2018年度以前生のみ]
	国際経済Ⅰ	2	[2019年度以前生のみ]
	国際経済	2	[2020年度以降生のみ]
	国際経済2	2	[2019年度以前生のみ]
	国際マクロ経済学	2	[2020年度以降生のみ]
	地域経済	2	
	都市経済	2	
	企業経済Ⅰ	2	
	企業経済2	2	
	産業組織Ⅰ	2	
	産業組織2	2	
	宗教経済Ⅰ	2	
	宗教経済2	2	
第7類B群	文化経済	4	[2019年度以前生のみ]
	文化経済Ⅰ	2	[2020年度以降生のみ]
	文化経済2	2	[2020年度以降生のみ]
	金融	4	[2019年度以前生のみ]
	金融Ⅰ	2	[2020年度以降生のみ]
	金融2	2	[2020年度以降生のみ]
	行動経済学	2	[2020年度以降生のみ]
	財政Ⅰ	2	[2020年度以降生のみ]
	財政2	2	[2020年度以降生のみ]
	労働経済Ⅰ	2	
	労働経済2	2	
	福祉経済Ⅰ	2	
	福祉経済2	2	
	社会政策Ⅰ	2	
	社会政策2	2	
	経済政策Ⅰ	2	
	経済政策2	2	
環境政策(経)Ⅰ	2	[2018年度以前生のみ]	
環境政策(経)2	2	[2018年度以前生のみ]	
環境政策Ⅰ	2		
環境政策2	2		
エネルギー経済Ⅰ	2		
エネルギー経済2	2		
計量経済学Ⅰ	2		
計量経済学2	2		
経済予測Ⅰ	2		
経済予測2	2		
経済思想史Ⅰ	2		

	科目名	単位	備考
第7類A群	経済思想史2	2	
	現代経済思想史	2	
	日本経済思想史	2	
	国際政治経済Ⅰ	2	
	国際政治経済2	2	
	現代資本主義Ⅰ	2	
	現代資本主義2	2	
	政治経済学(経)Ⅰ	2	[2018年度以前生のみ]
	政治経済学(経)2	2	[2018年度以前生のみ]
	政治経済学Ⅰ	2	
	政治経済学2	2	
	日本経済史Ⅰ	2	
	日本経済史2	2	
	京都経済史Ⅰ	2	
	京都経済史2	2	
	アジア経済	2	
	アジア経済史	2	
第7類B群	中国経済	2	
	中国経済史	2	
	世界経済史Ⅰ	2	
	世界経済史2	2	
	比較社会経済	2	
	比較社会経済史	2	
	アメリカ経済	2	
	アメリカ経済史	2	
	ヨーロッパ経済	2	
	ヨーロッパ経済史	2	
	開発経済Ⅰ	2	
	開発経済2	2	
	科学と技術	2	[2019年度以降生のみ]
	簿記学Ⅰ	2	
	簿記学Ⅱ	2	
	経済学	2	
	商業学	2	
経営学	2		
会計学	2		
ミクロ経済学	2		
マクロ経済学	2		
商業史	2		
流通論	2		
マーケティング論	2		
金融論	2		
証券論	2		
貿易論	2		
貿易業務論	2		
国際金融論	2		

政治学科 2013年度以降生

設置科目一覧 (政治学科2013年度以降生)

	科目名	単位	備考
第7類D群	国際商取引論	2	
	経営管理論	2	
	経営組織論	2	
	経営戦略論	2	
	経営史	2	
	簿記学Ⅲ	2	
	工業簿記Ⅰ	2	
	財務会計論	2	
	監査論	2	
	経済変動論	2	
	市場と人間	2	
	日本商業史	2	
	現代商業史	2	
	商品学	2	
	観光論	2	
	交通論	2	
	物流システム論	2	
	消費者行動論	2	
	マーケティング・リサーチ	2	
	貨幣論	2	
	銀行論	2	
	金融政策論	2	
	ファイナンス論	2	
	資本政策論	2	
	保険論	2	
	リスクマネジメント	2	
	金融システム論	2	
	鉄道政策論	2	
	旅行産業論	2	
	損害保険論	2	
	ロジスティクス	2	
	世界経済論	2	
	経済統合論	2	
欧米経済論	2		
発展途上国経済論	2		
アジア経済論	2		
国際ビジネス・コミュニケーション論	2		
国際電子商取引論	2		
貿易契約論	2		
貿易外国語(英)	2	[2021年度以前生のみ]	
貿易外国語(英語)	2	[2022年度以降生のみ]	
比較経済体制論	2		
国際開発論	2		
中国経済論	2		
韓国経済論	2		
共通通貨論	2		

	科目名	単位	備考
第7類D群	労務管理論	2	
	財務管理論	2	
	生産管理論	2	
	販売管理論	2	
	現代企業論	2	
	中小企業論	2	
	経営分析論	2	
	経営統計論	2	
	国際経営論	2	
	技術経営論	2	
	コーポレート・ガバナンス論	2	
	多国籍企業論	2	
	情報戦略論	2	
	市場戦略論	2	
	人的資源管理論	2	
	産業分析論	2	
	現代経営史	2	
	生産システム論	2	
	工業経営論	2	
	簿記学Ⅳ	2	
	工業簿記Ⅱ	2	
	財務諸表論	2	
	制度会計論	2	
	情報会計論	2	
	管理会計論	2	
	原価計算論	2	
	税務会計論	2	
	国際会計論	2	
	財務諸表分析	2	
	現代会計論	2	
	コストマネジメント	2	
	連結会計	2	
	戦略管理会計	2	
証券ビジネス	2	[2024年度以降生のみ]	
資本市場の役割と証券投資	2	[2023年度以前生のみ]	
国際ビジネス	2		
中小企業診断Ⅰ	2		
中小企業診断Ⅱ	2		
ワークショップ	2	[2019~2021年度生のみ]	
ワークショップ-ベンチャービジネス分野-	2		
ワークショップ-会計分野-	2		
ワークショップ-流通・金融・貿易分野-	2		
ファイナンシャル・プランナー基礎	2		
ファイナンシャル・プランナー応用1	2		
ファイナンシャル・プランナー応用2	2		
ファイナンシャル・プランナー実践	2		

	科目名	単位	備考
第7類D群	旧約聖書学入門Ⅰ	2	[2022年度以降生のみ]
	旧約聖書学入門Ⅱ	2	[2022年度以降生のみ]
	新約聖書学入門Ⅰ	2	[2022年度以降生のみ]
	新約聖書学入門Ⅱ	2	[2022年度以降生のみ]
	イスラーム史概論Ⅰ	2	[2022年度以降生のみ]
	ユダヤ教とその周辺文化Ⅰ	2	[2022年度以降生のみ]
	ユダヤ教とその周辺文化Ⅱ	2	[2022年度以降生のみ]
	社会調査入門	2	[2019~2020年度生のみ]
	環境政策	2	[2019~2020年度生のみ]
	ジェンダーと福祉	2	[2019~2020年度生のみ]
	ジェンダー政策	2	[2019~2020年度生のみ]
	情報社会学	2	[2019年度以降生のみ]
	仕事の社会学	2	[2019年度以降生のみ]
	災害社会学	2	[2019年度以降生のみ]
	社会福祉入門	2	[2019年度以降生のみ]
	児童・家庭福祉論	2	[2021年度以降生のみ]
	児童福祉論Ⅰ	2	[2019~2020年度生のみ]
	児童福祉論Ⅱ	2	[2019~2020年度生のみ]
	障害者福祉論	2	[2021年度以降生のみ]
	障害者福祉論Ⅰ	2	[2019~2020年度生のみ]
	障害者福祉論Ⅱ	2	[2019~2020年度生のみ]
	医療福祉論	2	[2019年度以降生のみ]
	精神保健福祉論	4	[2019~2020年度生のみ]
	比較メディア論	2	[2019年度以降生のみ]
	ジャーナリズム論Ⅰ	2	[2019年度以降生のみ]
	ジャーナリズム論Ⅱ	2	[2019年度以降生のみ]
	メディア心理学Ⅰ	2	[2019年度以降生のみ]
	メディア心理学Ⅱ	2	[2019年度以降生のみ]
	放送論	2	[2019年度以降生のみ]
	ジェンダーと人間形成	2	[2019年度以降生のみ]
	生命医科学概論	2	[2019年度以降生のみ]
	生物学	2	[2019年度以降生のみ]
	公衆衛生学	2	[2019年度以降生のみ]
臨床医学概論	2	[2019年度以降生のみ]	
人体の構造と機能Ⅰ	2	[2019年度以降生のみ]	
生化学	2	[2019年度以降生のみ]	
生物情報概論	2	[2019年度以降生のみ]	
アンチエイジング	2	[2019年度以降生のみ]	
機能性食品医学	2	[2019年度以降生のみ]	
科学技術概論Ⅰ	2	[2019年度以降生のみ]	
科学技術概論Ⅱ	2	[2019年度以降生のみ]	
アウトリーチ実習	2	[2019年度以降生のみ]	
サイエンスライティング	2	[2019年度以降生のみ]	
サイエンスとインテリジェンス	2	[2019年度以降生のみ]	
サイエンス・ナウⅠ	2	[2019年度以降生のみ]	
サイエンス・ナウⅡ	2	[2019年度以降生のみ]	

政治学科 2013年度以降生

	科目名	単位	備考
第 7 類 D 群	サイエンス・ナウ3	2	[2019年度以降生のみ]
	サイエンス・ナウ4	2	[2019年度以降生のみ]
	サイエンス・ナウ5	2	[2019年度以降生のみ]
	サイエンス・ナウ6	2	[2019年度以降生のみ]
	サイエンス・ナウ7	2	[2019年度以降生のみ]
	ビジネスワークショップ	2	[2019年度以降生のみ]
	メディカルワークショップ	2	[2019年度以降生のみ]
	生理心理学(神経・生理心理学)	2	[2023年度以前生のみ]
	生理心理学(神経・生理心理学I)	2	[2024年度以降生のみ]
	リスク心理学	2	[2019年度以降生のみ]
	取材・インタビュー実践講座	2	[2019年度以降生のみ]
	未知型探索ビジネスワークショップ	2	[2019年度以降生のみ]
	What Makes Humans Human?	2	
	Introduction to Japanese History	2	
	Manga and Anime Studies	2	
	Japanese Society and Culture	2	
	Introduction to the Arts	2	
	Introduction to Media and Communications	2	
	Introduction to Globalization	2	
	World Civilizations	2	
	Media in Japan	2	
	Japanese and World Literature	2	
	World, Youth, and Pop Culture	2	
	Ethnicity in Japan	2	
	Japan in the World: Cultural Flows and Diasporas	2	
	Social Foundations of Language	2	
	Asian Civilizations	2	
	Modern Japanese History	2	
	Social Foundations of Education	2	
	Nations and Nationalism	2	
	Advanced Themes in Anthropology	2	
	Disaster Studies	2	
	Social Inequalities in Japan	2	
Colonialism and Imperialism	2		
Advanced Media Studies	2		
Migration and Transnationalism	2		
Introduction to Contemporary Economics and Business	2		
Introduction to the Japanese Economy	2		

	科目名	単位	備考
第 7 類 D 群	Macroeconomics	2	
	Microeconomics	2	
	Introduction to Finance	2	
	Introduction to Business Administration	2	
	Introduction to Accounting	2	
	Society and Economy in Kyoto	2	
	Consumers and the Market in Japan	2	
	Ecology and Economy in Japan	2	
	Industry and Labor in Japan	2	
	The Creative Industries in Contemporary Japan	2	
	The Financial System in Japan	2	
	Financial Accounting in Japan	2	
	Introduction to Marketing	2	
	Japanese Corporations	2	
	Economic Growth	2	
	International Economics	2	
	Corporate Strategy and Organization	2	
	Management Accounting in Japan	2	
	International Marketing	2	
	International Business Communication	2	
	Industry and Corporation in Kyoto	2	
	Contemporary Issues in Business and Economics	2	
	The Politics of Growth in Developing Countries	2	
	Winners and Losers: Introduction to Political Theory	2	
	Introduction to Japanese Law	2	
	Power and Politics in Japan	2	
	Introduction to Comparative Policymaking	2	
	Introduction to International Relations	2	
	Comparative Politics	2	
	Peace and Conflict	2	
	Citizen Politics in Japan and Beyond	2	
	International Relations in East Asia	2	
	Postwar Japan - U.S. Relations	2	
What Makes Countries Poor?	2		
International Human Rights Law	2		

	科目名	単位	備考
第 7 類 D 群	Political Behavior, Campaigns and Elections	2	
	Civic Engagement	2	
	Public Opinion and Political Psychology	2	
	Topics in Public Policy	2	
	Mass Media in the Policymaking Process	2	
	International Law and Organizations	2	
	International Political Economy	2	
	Development and Law	2	
	Topics in Japan's Contemporary International Relations	2	
	Social Movements and Contentious Politics	2	
	Politics through Film	2	
	Special Lecture Series	1,2,4	
	東洋文化史概説(1)	2	
	東洋文化史概説(2)	2	
	西洋文化史概説(1)	2	
	西洋文化史概説(2)	2	
	人文地理学(1)	2	
	人文地理学(2)	2	
	地誌学	2	
	地理学総論(1)	2	
	地理学総論(2)	2	
	社会人類学	4	
	哲学概論(1)	2	
	哲学概論(2)	2	
	倫理学概論(1)	2	
	倫理学概論(2)	2	
	心理学概論(1)	2	
	心理学概論(2)	2	
	社会学概論	4	
	NPO・ボランティア活動論	2	
	社会保障論	4	
	労働問題(1)	2	
	労働問題(2)	2	
地域社会学	4		
産業社会学(1)	2		
産業社会学(2)	2		
社会心理学	4		
コミュニケーション論	2		
情報行動論	2		
現代哲学(1)	2		
現代哲学(2)	2		
社会思想史	2		
日英文化比較I	2	[2017年度以前生のみ]	

政治学科 2013年度以降生

設置科目一覧 (政治学科2013年度以降生)

	科目名	単位	備考
第7類D群	日英文化比較Ⅱ	2	[2017年度以前生のみ]
	日英文化比較(1)	2	[2018年度以降生のみ]
	日英文化比較(2)	2	[2018年度以降生のみ]
	西洋社会史(1)	2	
	西洋社会史(2)	2	
	メディア文化史	2	
	同志社とキリスト教	2	[2022年度以前生のみ]
	古代イスラエル宗教史1	2	
	古代イスラエル宗教史2	2	
	宗教学概論(1)	2	[2022年度以前生のみ]
	宗教学概論(2)	2	[2022年度以前生のみ]
	日本文化史概説(1)	2	
	日本文化史概説(2)	2	
	旧約聖書とキリスト教	2	[2017年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	新約聖書とキリスト教	2	[2017年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	キリスト教の歴史1	2	[2017年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	キリスト教の歴史2	2	[2017年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	同志社の良心とダイバーシティ	2	全学共通教養教育科目
	建学の精神とキリスト教	2	全学共通教養教育科目
	キリスト教と人間1	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	キリスト教と人間2	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	キリスト教とは何か1	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	キリスト教とは何か2	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	キリスト教会と現代文化	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	人物から学ぶキリスト教の歴史	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	キリスト教の歴史と同志社	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	アモスト大学とリベラルアーツ教育	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	キャリア開発と学生生活	2	全学共通教養教育科目
	キャリア開発の課題と方法	2	全学共通教養教育科目
	労働市場の動向とキャリア形成	2	全学共通教養教育科目
	インターンシップ入門	2	全学共通教養教育科目
	メガトレンドを読む	2	全学共通教養教育科目
	働くということ	2	全学共通教養教育科目
キャリア形成とインターンシップ	2	全学共通教養教育科目	
SDGsで考える社会課題とキャリア形成	2	全学共通教養教育科目	
アントレプレナーシップ論	2	全学共通教養教育科目	
論理的思考の応用(1)	2	全学共通教養教育科目	
論理的思考の応用(2)	2	全学共通教養教育科目	
国際教養基礎論1	2	全学共通教養教育科目	
国際教養基礎論2	2	全学共通教養教育科目	
比較言語文化論1	2	全学共通教養教育科目	

	科目名	単位	備考
第7類D群	比較言語文化論2	2	全学共通教養教育科目
	地域言語文化論1	2	全学共通教養教育科目
	地域言語文化論2	2	全学共通教養教育科目
	メタ言語文化論1	2	全学共通教養教育科目
	メタ言語文化論2	2	全学共通教養教育科目
	ジョイント・セミナー比較文化論	4	全学共通教養教育科目
	多文化コミュニケーション学の基礎	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	多文化コミュニケーション学の応用	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	異文化間コミュニケーションA	2	[2020年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	異文化間コミュニケーションB	2	[2020年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	日本とアジア1	2	全学共通教養教育科目
	日本とアジア2	2	全学共通教養教育科目
	スタンフォード大学科目	2	全学共通教養教育科目
	A K P 科目	2	全学共通教養教育科目
	K C J S 科目	2	全学共通教養教育科目
	チュービンゲン大学科目	2	全学共通教養教育科目
	日本近現代史	2	全学共通教養教育科目
	世界近現代史	2	全学共通教養教育科目
	同志社の歴史	2	全学共通教養教育科目
	世界の宗教	2	全学共通教養教育科目
	Intercultural Studies	2	全学共通教養教育科目
	E U キャンパス特別講義	2	全学共通教養教育科目
	Freshman "Go Global" Program	2	全学共通教養教育科目
	Ml-college "Be Strong" Program	4	全学共通教養教育科目
	Introduction to Japanese Culture in the Global Context	2	全学共通教養教育科目
	Introduction to Japanese Society in the Global Context	2	全学共通教養教育科目
	Introduction to the Nature of Japan and Asia in the Global Context	2	全学共通教養教育科目
	Humanities and Global Issues	2	全学共通教養教育科目
	Social Sciences and Global Issues	2	全学共通教養教育科目
	Natural Sciences and Global Issues	2	全学共通教養教育科目
	Japan in Modern World History	2	全学共通教養教育科目
	International Relations in the Postwar Era	2	全学共通教養教育科目
	Issues in Japanese Culture	2	全学共通教養教育科目
Democracy and Politics : A Comparative Perspective	2	全学共通教養教育科目	
Education in the Age of Globalization	2	全学共通教養教育科目	
Issues in Intercultural Communication	2	全学共通教養教育科目	
Economy and Business in the Global Context 1	2	全学共通教養教育科目	
Economy and Business in the Global Context 2	2	全学共通教養教育科目	

	科目名	単位	備考
第7類D群	Principles of Economics	2	全学共通教養教育科目
	Environmental Economics and Sustainability	2	全学共通教養教育科目
	Critical Social Issues in Contemporary Japan 1	2	全学共通教養教育科目
	Critical Social Issues in Contemporary Japan 2	2	全学共通教養教育科目
	What Makes Humans Human?	2	[2016年度生のみ] 全学共通教養教育科目
	The Divisions of Identity in Society	2	全学共通教養教育科目
	Statistics for the Social Sciences and Humanities	2	全学共通教養教育科目
	Introduction to Computer Science and Information Technology	2	全学共通教養教育科目
	Human Science in the Global Age	2	全学共通教養教育科目
	Introduction to Quantitative Data Analysis	2	全学共通教養教育科目
	Conservation of Japanese Nature and Environment	2	全学共通教養教育科目
	Mathematics and its History	2	全学共通教養教育科目
	Science of Natural Disasters	2	全学共通教養教育科目
	Advanced Seminar 1	2	全学共通教養教育科目
	Advanced Seminar 2	2	全学共通教養教育科目
	Advanced Seminar 3	2	全学共通教養教育科目
	京都科目	2	全学共通教養教育科目
	日本の伝統と美	2	全学共通教養教育科目
	日本の伝統と文化	2	全学共通教養教育科目
	日本の伝統と芸能	2	全学共通教養教育科目
	日本の伝統と能楽	2	全学共通教養教育科目
	日本の伝統と芸術	2	全学共通教養教育科目
	Japanese Thought and Religion 1	2	全学共通教養教育科目
	Japanese Thought and Religion 2	2	全学共通教養教育科目
	Tradition and Art in Japan 1	2	全学共通教養教育科目
	Tradition and Art in Japan 2	2	全学共通教養教育科目
	クールジャパン科目	2	全学共通教養教育科目
	Japan Today 1	2	全学共通教養教育科目
	Japan Today 2	2	全学共通教養教育科目
	クリエイティブ・ジャパン科目	2	全学共通教養教育科目
	宗教学(1)	2	全学共通教養教育科目
	宗教学(2)	2	全学共通教養教育科目
	哲学(1)	2	全学共通教養教育科目
哲学(2)	2	全学共通教養教育科目	
倫理学(1)	2	全学共通教養教育科目	
倫理学(2)	2	全学共通教養教育科目	
論理学(1)	2	全学共通教養教育科目	
論理学(2)	2	全学共通教養教育科目	
論理的思考の基礎(1)	2	全学共通教養教育科目	
論理的思考の基礎(2)	2	全学共通教養教育科目	

政治学科 2013年度以降生

	科目名	単位	備考
第7類D群	芸術学(1)	2	全学共通教養教育科目
	芸術学(2)	2	全学共通教養教育科目
	日本史(1)	2	全学共通教養教育科目
	日本史(2)	2	全学共通教養教育科目
	東洋史(1)	2	全学共通教養教育科目
	東洋史(2)	2	全学共通教養教育科目
	西洋史(1)	2	全学共通教養教育科目
	西洋史(2)	2	全学共通教養教育科目
	考古学(1)	2	全学共通教養教育科目
	考古学(2)	2	全学共通教養教育科目
	日本語(1)	2	全学共通教養教育科目
	日本語(2)	2	全学共通教養教育科目
	日本文学(1)	2	全学共通教養教育科目
	日本文学(2)	2	全学共通教養教育科目
	ドイツ文学	2	全学共通教養教育科目
	フランス文学	2	全学共通教養教育科目
	中国文学	2	全学共通教養教育科目
	スペイン文学	2	全学共通教養教育科目
	ラテンアメリカ文学	2	全学共通教養教育科目
	ロシア文学	2	全学共通教養教育科目
	コリア文学	2	全学共通教養教育科目
	経済学Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	経済学Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	商学	2	全学共通教養教育科目
	数学Ⅰ	2	[2023年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	数学Ⅱ	2	[2023年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	数学	2	全学共通教養教育科目
	物理学	2	全学共通教養教育科目
	化学	2	全学共通教養教育科目
	データサイエンスⅠ	2	全学共通教養教育科目
	データサイエンスⅡ	2	全学共通教養教育科目
	データサイエンス概論	2	全学共通教養教育科目
	データサイエンス基礎	2	全学共通教養教育科目
データエンジニアリング基礎	2	全学共通教養教育科目	
AI基礎	2	全学共通教養教育科目	
サイバーセキュリティ入門	2	[2017年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目	
物質の科学Ⅰ	2	[2023年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目	
物質の科学Ⅱ	2	[2023年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目	
地球と宇宙の科学Ⅰ	2	[2023年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目	
地球と宇宙の科学Ⅱ	2	[2023年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目	
地球と宇宙の科学	2	全学共通教養教育科目	
生命の科学Ⅰ	2	[2023年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目	

	科目名	単位	備考
第7類D群	生命の科学Ⅱ	2	[2023年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	科学史・科学論Ⅰ	2	[2023年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	科学史・科学論Ⅱ	2	[2023年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	科学史・科学論	2	全学共通教養教育科目
	自然科学特論	2	全学共通教養教育科目
	環境の科学	2	全学共通教養教育科目
	心理学Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	心理学Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	先端領域科目Ⅰ	2	[2017年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	先端領域科目Ⅱ	2	[2017年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	複合領域科目Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	複合領域科目Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	プロジェクト科目Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	プロジェクト科目Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	言語文化研究Ⅰ	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	言語文化研究Ⅱ	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	言語文化原典演習(ドイツ語)Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	言語文化原典演習(ドイツ語)Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	言語文化原典演習(フランス語)Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	言語文化原典演習(フランス語)Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	言語文化原典演習(中国語)Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	言語文化原典演習(中国語)Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	言語文化原典演習(スペイン語)Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	言語文化原典演習(スペイン語)Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	言語文化原典演習(ロシア語)Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	言語文化原典演習(ロシア語)Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	言語文化原典演習(コリア語)Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	言語文化原典演習(コリア語)Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	基礎イタリア語Ⅰ	1	全学共通教養教育科目
	基礎イタリア語Ⅱ	1	全学共通教養教育科目
	基礎イタリア語Ⅲ	1	全学共通教養教育科目
	基礎イタリア語Ⅳ	1	全学共通教養教育科目
	スポーツ・健康の科学A	2	全学共通教養教育科目
スポーツ・健康の科学B	2	全学共通教養教育科目	
スポーツ・健康の科学C	2	全学共通教養教育科目	
スポーツ・パフォーマンスⅠ	1	全学共通教養教育科目	
E第7群類	同志社女子大学単位互換科目	1,2,4	
	大学コンソーシアム京都単位互換科目	1,2,4	

IX. 開 講 科 目 一 覧

- ◆開講科目とは、今年度に講義が実施される科目のことで、それらは本一覧に掲載されています。
- ◆本一覧の「備考」欄に「先行登録」や「選考試験」と記載のある科目（クラス）については、『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。
- ◆本一覧の「配当年次」欄は、該当科目の履修が可能な学年を意味します。配当年次より若い学年の方は履修できません。
- ◆本一覧の「他学部履修可否」欄は、法学部以外の学生が法学部設置科目を履修する際に履修が可能であるかを参照する欄です。

法律学科生用

法律 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配当 年次	開 講 地	他学部 履修 可否	登録方法	備 考
	科 目 コード	クラス コード										
第Ⅰ類（入門科目） ※履修中止不可科目												
◆「リーガル・リサーチ」は法律学科生全員に登録を義務付けている科目です。学生IDによって登録できるクラスを指定し、大学側が一括して登録入力します。指定されたクラス間の変更はできません。指定された各クラスはDUE Tを参照してください。												
Ⅰ 類	10308001	001	リーガル・リサーチ	1	中筋 智規	春2	2	1	今出川	否	クラス指定	
	10308001	002	リーガル・リサーチ	2	二宮 貴美	春2	2	1	今出川	否	クラス指定	
	10308001	003	リーガル・リサーチ	3	田中 謙太	春2	2	1	今出川	否	クラス指定	
	10308001	004	リーガル・リサーチ	4	竹村 和也	春2	2	1	今出川	否	クラス指定	
	10308001	005	リーガル・リサーチ	5	担当者不定	春2	2	1	今出川	否	クラス指定	
	10308001	006	リーガル・リサーチ	6	松岡 千紘	春2	2	1	今出川	否	クラス指定	
	10308001	007	リーガル・リサーチ	7	松岡 千紘	春2	2	1	今出川	否	クラス指定	
	10308001	008	リーガル・リサーチ	8	松岡 千紘	春2	2	1	今出川	否	クラス指定	
	10308001	009	リーガル・リサーチ	9	松岡 千紘	春2	2	1	今出川	否	クラス指定	
	10308001	010	リーガル・リサーチ	10	松岡 千紘	春2	2	1	今出川	否	クラス指定	
	10308001	011	リーガル・リサーチ	11	田中 謙太	春2	2	1	今出川	否	クラス指定	
	10308001	012	リーガル・リサーチ	12	田中 謙太	春2	2	1	今出川	否	クラス指定	
	10308001	013	リーガル・リサーチ	13	田中 謙太	春2	2	1	今出川	否	クラス指定	
	10308001	014	リーガル・リサーチ	14	梶 悠輝	春2	2	1	今出川	否	クラス指定	
	10308001	015	リーガル・リサーチ	15	梶 悠輝	春2	2	1	今出川	否	クラス指定	
	10308001	016	リーガル・リサーチ	16	梶 悠輝	春2	2	1	今出川	否	クラス指定	
	10308001	017	リーガル・リサーチ	17	梶 悠輝	春2	2	1	今出川	否	クラス指定	
	10308001	018	リーガル・リサーチ	18	中筋 智規	春2	2	1	今出川	否	クラス指定	
	10308001	019	リーガル・リサーチ	19	山田 慧	春2	2	1	今出川	否	クラス指定	
	10308001	020	リーガル・リサーチ	20	池田 直人	春2	2	1	今出川	否	クラス指定	
	10308001	021	リーガル・リサーチ	21	檜垣 伸次	春2	2	1	今出川	否	クラス指定	
	10308001	022	リーガル・リサーチ	22	沼本 祐太	春2	2	1	今出川	否	クラス指定	
	10308001	023	リーガル・リサーチ	23	比嘉 義秀	春2	2	1	今出川	否	クラス指定	
	10308001	024	リーガル・リサーチ	24	宮村 教平	春2	2	1	今出川	否	クラス指定	
	10308001	025	リーガル・リサーチ	25	竹村 和也	春2	2	1	今出川	否	クラス指定	

法律学科生用

法律 分類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期 間 週 時 間	単 位	配 当 年 次	開 講 校 地	他 学 部 履 修 可 否	登 録 方 法	備 考
	科 目 コ ード	ク ラ ス コ ード										
第2類（基礎科目） ※再修生以外は履修中止ができない科目となります。												
◆第2類（基礎科目）は法律学科生全員に登録を義務付けている科目です。1年次生には配当年次が「1～」となっている科目を、2年次生になれば配当年次が「2～」となっている科目を、大学側が一括して登録します。複数クラス開講されている科目はクラス指定となりますので、1年次生のクラス指定科目についてはDUETを、2年次生のクラス指定科目についてはDUETと「法学部 科目登録の手引き」を参照してください。 2年次生であっても、休学等の事情により、1年次に登録必修科目を登録していない場合は、1年次の登録必修科目を優先して登録してください。その他不明な点は事務室で相談してください。また、登録必修を義務付けているのは法律学科のみです。なお、下段の科目コードは一括登録入力専用の科目コードです。一括登録入力対象外の再履修希望者等は、登録申請の際に上段の科目コードを使用してください。												
2 類	10308021	001	民法概論	1	荻野 奈緒・梶山 玉香・ 上田 誠一郎・神谷 遊・ 川和 功子・野々村 和喜	春2	2	1	今出川	否	クラス指定	
	10307921											
	10308021	002	民法概論	2	荻野 奈緒・梶山 玉香・ 上田 誠一郎・神谷 遊・ 川和 功子・野々村 和喜	春2	2	1～	今出川	否	クラス指定	
	10307921											
	10307031	001	国際社会と民事法	1	林 貴美・ 高杉 直	春2	2	2～	今出川	否	クラス指定	
	10307904											
	10307031	002	国際社会と民事法	2	林 貴美・ 高杉 直	春2	2	2～	今出川	否	クラス指定	
	10307904											
	10308041	001	民事手続法概論	1	川嶋 四郎	秋2	2	1～	今出川	否	クラス指定	
	10307922											
	10308041	002	民事手続法概論	2	川嶋 四郎	秋2	2	1～	今出川	否	クラス指定	
	10307922											
	10308051	001	商法概論	1	釜田 薫子・ 川口 恭弘	秋2	2	1～	今出川	否	クラス指定	
	10307923											
	10308051	002	商法概論	2	伊藤 靖史・ 船津 浩司	秋2	2	1～	今出川	否	クラス指定	
	10307923											
	10308061	001	知的財産法概論	1	井関 涼子・ 山根 崇邦	春2	2	2～	今出川	否	クラス指定	
	10307924											
	10308061	002	知的財産法概論	2	井関 涼子・ 山根 崇邦	春2	2	2～	今出川	否	クラス指定	
	10307924											
	10308071	001	雇用と法	1	上田 達子・ 土田 道夫	春2	2	2～	今出川	否	クラス指定	
	10307925											
	10308071	002	雇用と法	2	上田 達子・ 土田 道夫	春2	2	2～	今出川	否	クラス指定	
	10307925											
	10308081	001	基本的人権概論	1	勝山 教子・田中 謙太・ 檜垣 伸次	春2	2	1～	今出川	否	クラス指定	
	10307926											
	10308081	002	基本的人権概論	2	勝山 教子・田中 謙太・ 檜垣 伸次	春2	2	1～	今出川	否	クラス指定	
	10307926											
10308091	001	行政法概論	1	黒坂 則子・佐伯 彰洋・ 倉見 智亮	春2	2	2～	今出川	否	クラス指定		
10307927												
10308091	002	行政法概論	2	黒坂 則子・佐伯 彰洋・ 倉見 智亮	春2	2	2～	今出川	否	クラス指定		
10307927												
10308101	001	刑法概論	1	山田 慧・川崎 友巳・ 池田 直人	春2	2	1～	今出川	否	クラス指定		
10307928												
10308101	002	刑法概論	2	山田 慧・川崎 友巳・ 池田 直人	春2	2	1～	今出川	否	クラス指定		
10307928												
10308102	001	刑事手続法概論	1	梶 悠輝	秋2	2	1～	今出川	否	クラス指定		
10307929												
10308102	002	刑事手続法概論	2	梶 悠輝	秋2	2	1～	今出川	否	クラス指定		
10307929												
10307111	001	国際社会と法	1	新井 京・ 浅田 正彦	秋2	2	1～	今出川	否	クラス指定		
10307918												
10307111	002	国際社会と法	2	新井 京・ 浅田 正彦	秋2	2	1～	今出川	否	クラス指定		
10307918												
10307121	001	法と社会	1	戒能 通弘・西村 安博・ 木下 麻奈子・濱 真一郎	春2	2	1～	今出川	否	クラス指定		
10307919												
10307121	002	法と社会	2	戒能 通弘・西村 安博・ 木下 麻奈子・濱 真一郎	春2	2	1～	今出川	否	クラス指定		
10307919												

法律学科生用

法律 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期 間 週 時 間	単 位	配 当 年 次	開 講 校 地	他 学 部 履 修 可 否	登 録 方 法	備 考
	科 目 コ ード	ク ラ ス コ ード										
第3類（展開科目）												
└A群（講義科目）												
3 類 A 群	10308201	001	民法Ⅰα（総則①）	1	神谷 遊	秋2	2	1～	今出川	可		
	10308201	002	民法Ⅰα（総則①）	2	上田 誠一郎	秋2	2	1～	今出川	可		
	10308202		民法Ⅰβ（総則②）		荻野 奈緒	春2	2	2～	今出川	可		
	10308203	001	民法Ⅱ（物権）	1	荻野 奈緒	秋2	2	1～	今出川	可		
	10308203	002	民法Ⅱ（物権）	2	川和 功子	秋2	2	1～	今出川	可		
	10308204		民法Ⅲα（債権総論①）		上田 誠一郎	春2	2	2～	今出川	可		
	10308205		民法Ⅲβ（契約）		梶山 玉香	春2	2	2～	今出川	可		
	10308206		民法Ⅳα（担保物権）		梶山 玉香	秋2	2	2～	今出川	可		
	10308207		民法Ⅳβ（債権総論②）		野々村 和喜	秋2	2	2～	今出川	可		
	10308208		民法Ⅴ（不法行為）		野々村 和喜	春2	2	2～	今出川	可		
	10308209		民法Ⅵα（親族）		川和 功子	春2	2	2～	今出川	可		
	10308210		民法Ⅵβ（相続）		神谷 遊	春2	2	2～	今出川	可		
	10307221		国際財産法		林 貴美	春2	2	3～	今出川	可		
	10307222		国際家族法		林 貴美	秋2	2	3～	今出川	可		
	10307223		国際民事手続法		高杉 直	春2	2	3～	今出川	可		
	10307224		国際取引法		高杉 直	秋2	2	3～	今出川	可		
	10307241		民事訴訟法		岡田 幸宏	秋4	4	2～	今出川	可		
	10308241		A D R ・ 仲裁法		川嶋 四郎	春2	2	3～	今出川	可		
	10308242		民事執行・保全法		岡田 幸宏	春2	2	3～	今出川	可		
	10308243		倒産処理法Ⅰ（破産法）		金 春	春2	2	3～	今出川	可		
	10308244		倒産処理法Ⅱ（民事再生法・会社更生法）		川嶋 四郎	秋2	2	3～	今出川	可		
	10308261	001	会社法Ⅰ	1	中筋 智規	春2	2	2～	今出川	可	クラス指定	学生ID 1103230001～1103230330
	10308261	002	会社法Ⅰ	2	伊藤 靖史	春2	2	2～	今出川	可	クラス指定	学生ID 1103230331～終
	10308262	001	会社法Ⅱ		船津 浩司	秋2	2	2～	今出川	可		
	10308262	002	会社法Ⅱ		川口 恭弘	春2	2	3～	今出川	可		
	10308263		会社法Ⅲ		釜田 薫子	秋2	2	3～	今出川	可		
	10308264		商法総則・商行為法Ⅰ		中筋 智規	秋2	2	3～	今出川	可		
	10308265		商法総則・商行為法Ⅱ		伊藤 靖史	秋2	2	3～	今出川	可		
10308266		経済法Ⅰ		瀬領 真悟	春2	2	3～	今出川	可			
10308267		経済法Ⅱ		瀬領 真悟	秋2	2	3～	今出川	可			
10308268		手形法・小切手法		船津 浩司	春2	2	3～	今出川	可		【2023年度以前生のみ】	
10308269		金融商品取引法		川口 恭弘	秋2	2	3～	今出川	可			
10307265		保険法		木下 孝治	春2	2	3～	今出川	可			
10308281		知的財産法A		山根 崇邦	秋2	4	3～	今出川	可		【2019年度以前生のみ】	
10308280		知的財産法A		山根 崇邦	秋2	2	3～	今出川	可		【2020年度以降生のみ】	

法律学科生用

法律 群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履修 可否	登録方法	備 考	
	科 目 コード	クラス コード											
3 類 A 群	10308282		知的財産法B		井関 涼子	春2	2	3~	今出川	可			
	10308283		知的財産法C		山根 崇邦	秋2	2	3~	今出川	可		【2020年度以降生のみ】	
	10308301		雇用関係法I		土田 道夫	春2	2	3~	今出川	可			
	10308302		雇用関係法II		土田 道夫	秋2	2	3~	今出川	可			
	10307303		労使関係法		上田 達子	春2	2	3~	今出川	可			
	10308303		社会保障法I		坂井 岳夫	秋2	2	2~	今出川	可			
	10308304		社会保障法II		坂井 岳夫	春2	2	3~	今出川	可			
	10307304		雇用政策法		上田 達子	秋2	2	3~	今出川	可			
	10307306		国際労働法		坂井 岳夫	秋2	2	3~	今出川	可		【2022年度以前生のみ】	
	10308321	001	統治の原理I	1	勝山 教子・田中 謙太・ 渡辺 暁彦	秋2	2	1	今出川	否	クラス指定	学生ID 1103240001~1103240330	
	10308321	002	統治の原理I	2	勝山 教子・田中 謙太・ 渡辺 暁彦	秋2	2	1~	今出川	可	クラス指定	学生ID 1103240331~終	
	10308322		統治の原理II		沼本 祐太	春2	2	2~	今出川	可			
	10308323		人権保障の原理I		檜垣 伸次	秋2	2	2~	今出川	可			
	10308324		人権保障の原理II		沼本 祐太	秋2	2	2~	今出川	可			
	10307325		比較憲法		沼本 祐太・田中 謙太・ 檜垣 伸次	秋2	2	3~	今出川	可			
	10308325		憲法訴訟		勝山 教子・上辻 直章・ 大江 美香・日下 弘毅	春2	2	3~	今出川	可			
	10308341		行政法総論I		佐伯 彰洋	春2	2	3~	今出川	可			
	10308342		行政法総論II		佐伯 彰洋	秋2	2	3~	今出川	可			
	10308343		行政救済法I		小川 一茂	春2	2	3~	今出川	可			
	10308344		行政救済法II		小川 一茂	秋2	2	3~	今出川	可			
	10307347		環境法		黒坂 則子	秋2	2	3~	今出川	可			
	10307343		地方自治法		小川 一茂	秋2	2	3~	今出川	可			
	10308345		税法I		倉見 智亮	春2	2	3~	今出川	可			
	10308346		税法II		倉見 智亮	秋2	2	3~	今出川	可			
	10308361	001	刑法総論I	1	山田 慧	秋2	2	1~	今出川	可			
	10308361	002	刑法総論I	2	池田 直人	春2	2	2~	今出川	可			
	10308362	001	刑法総論II	1	山田 慧	春2	2	2~	今出川	可			
	10308362	002	刑法総論II	2	池田 直人	秋2	2	2~	今出川	可			
	10307103		犯罪タイポロジー		(本年度休講)		2	2~					【2019年度以前生のみ】
	10308363		刑法各論I		十河 太朗	秋2	2	2~	今出川	可			
	10308364		刑法各論II		十河 太朗	春2	2	3~	今出川	可			
	10308365		刑事訴訟法I	1	洲見 光男	秋2	2	2~	今出川	可			
	10308366		刑事訴訟法II		洲見 光男	春2	2	3~	今出川	可			
10307366		犯罪学		川崎 友巳	春2	2	3~	今出川	可				
10307367		刑事政策		川崎 友巳	秋2	2	3~	今出川	可				
10307368		犯罪対策各論		阿部 千寿子	春2	2	3~	今出川	可				
10308381		国際法総論I		浅田 正彦	秋2	2	2~	今出川	可				

法律学科生用

法律 分類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配 当 年次	開 講 校 地	他学部 履修 可否	登録方法	備 考
	科 目 コード	クラス コード										
3 類 A 群	10308382		国際法総論Ⅱ		新井 京	春2	2	3～	今出川	可		
	10307388		領域の国際法		西片 聡哉	秋2	2	2～	今出川	可		
	10307390		国際紛争と法		瀬岡 直	春2	2	3～	今出川	可		
	10307384		国際組織法		瀬岡 直	秋2	2	2～	今出川	可		
	10307225		国際経済法		(本年度休講)		2	3～				【2022年度以前生のみ】
	10307391		国際経済・環境法				2	3～				【2023年度以降生のみ】
	10307387		国際人権法		西片 聡哉	春2	2	3～	今出川	可		
	10307383		国際環境法		坂田 雅夫	秋2	2	3～	今出川	可		【2022年度以前生のみ】
	10308401		西洋法史Ⅰ		比嘉 義秀	秋2	2	2～	今出川	可		
	10308402		西洋法史Ⅱ		比嘉 義秀	春2	2	3～	今出川	可		
	10308403		日本法史Ⅰ		西村 安博	秋2	2	2～	インタ	可		
	10308404		日本法史Ⅱ		西村 安博	春2	2	3～	インタ	可		
	10307401		西洋法思想史		戒能 通弘	秋2	2	2～	今出川	可		
	10307402		近代法思想の展開		戒能 通弘	春2	2	3～	今出川	可		
	10308405		東洋法史Ⅰ		七野 敏光	春2	2	3～	今出川	可		
	10308406		東洋法史Ⅱ		七野 敏光	秋2	2	3～	今出川	可		
	10307411		法社会学		木下 麻奈子	春2	2	3～	今出川	可		
10307412		現代法社会学の展開		木下 麻奈子	秋2	2	3～	今出川	可			
10307409		法哲学		濱 真一郎	春2	2	3～	今出川	可			
10307410		現代法哲学の展開		濱 真一郎	秋2	2	3～	今出川	可			
10307413		英米法総論		勝田 卓也	春2	2	3～	今出川	可			
10307414		アメリカ法		COLIN P.A. JONES	秋2	2	3～	今出川	可			
10307415		イギリス法		戒能 通弘・ 竹村 和也	秋2	2	3～	今出川	可			
10307416		ドイツ法		鈴木 康文	秋2	2	3～	今出川	可			
10307417		フランス法		福田 真希	春2	2	3～	今出川	可			
└ B群 (文献研究)												
◆第3類B群の文献研究については、両学科生共通のP98を参照してください。												
└ C群 (演習)												
◆第3類C群の演習科目については、両学科生共通のP92を参照してください。												
└ D群 (アリゾナ大学科目)												
└ E群 (法曹養成プログラム科目)												
3 類 E 群	10308881		会社法特講Ⅰ		木下 孝治	春2	2	2～	今出川	否		【2019年度以降生のみ】 先行登録
	10308882		会社法特講Ⅱ		木下 孝治	秋2	2	2～	今出川	否		【2019年度以降生のみ】 先行登録
	10308883		憲法特講Ⅰ		御幸 聖樹	春2	2	3～	今出川	否		【2019年度以降生のみ】 先行登録
	10308884		憲法特講Ⅱ		松本 哲治	春2	2	3～	今出川	否		【2019年度以降生のみ】 先行登録
	10308885		行政法特講		重本 達哉	秋2	2	3～	今出川	否		【2019年度以降生のみ】 先行登録

法律学科生用

法律 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配 当 年次	開 講 校 地	他学部 履 修 可 否	登録方法	備 考
	科 目 コード	クラス コード										
4 類	10307634		福祉国家と政治		加藤 雅俊	春2	2	3~	今出川	可		
	10307635		利益集団論		森 裕城	秋2	2	3~	今出川	可		
	10307637		政治経済学		上川 龍之進	秋2	2	3~	今出川	可		
	10307638		政治行動論		飯田 健	秋2	2	3~	今出川	可		
	10307662		現代日本政治史		森 靖夫	秋2	2	2~	今出川	可		
	10307664		現代ヨーロッパ政治史		カ久 昌幸	秋2	2	2~	今出川	可		
	10307665		アメリカ政治史		高原 秀介	春2	2	3~	今出川	可		
	10307666		中国政治史		浅野 亮	秋2	2	3~	今出川	可		
	10307677		政治指導論		森 靖夫	秋2	2	3~	今出川	可		
	10307667		現代の政治思想		長谷川 一年	春2	2	3~	今出川	可		
	10307668		近代日本政治思想史		望月 詩史	秋2	2	2~	今出川	可		
10307669		現代日本政治思想史		望月 詩史	春2	2	3~	今出川	可			

法律 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配 当 年次	開 講 校 地	他学部 履 修 可 否	登録方法	備 考
	科 目 コード	クラス コード										
第5類												
└ A群（他学科科目）												
5 類 A 群	10307582		社会調査概論		飯田 健	春2	2	2~	今出川	可		
	10307583	001	政治データ分析	1	飯田 健	春2	2	2~	今出川	否		先行登録
	10307583	002	政治データ分析	2	西澤 由隆	春2	2	2~	今出川	否		先行登録
	10307648	001	国際関係特殊講義 -安全保障政策決定過程論1-	1	兼原 信克	春2	2	3~	今出川	可		2021年度以前生は下記の コードで登録すること 10307628
	10307648	002	国際関係特殊講義 -安全保障政策決定過程論2-	2	兼原 信克	秋2	2	3~	今出川	可		2021年度以前生は下記の コードで登録すること 10307629
	10307648	003	国際関係特殊講義 -米欧関係史-	3	倉科 一希	秋2	2	3~	今出川	可		2021年度以前生は下記の コードで登録すること 10307630
	10307643		行政学		市川 喜崇	春2	2	3~	今出川	可		
	10307644		地方自治論		増田 知也	秋2	2	3~	今出川	可		
	10307645		政策過程論		白取 耕一郎	秋2	2	3~	今出川	可		
	10307649	001	現代政治特殊講義 -アジアの政治と経済-	1	岡本 正明	春2	2	3~	今出川	可		2021年度以前生は下記の コードで登録すること 10307641
			政治史特殊講義		(本年度休講)		2	3~				
	10307650	001	政治思想特殊講義 -神話の政治哲学-	1	馬原 潤二	春2	2	3~	今出川	可		2021年度以前生は下記の コードで登録すること 10307678
	10307650	002	政治思想特殊講義 -政治哲学の神話-	2	馬原 潤二	秋2	2	3~	今出川	可		2021年度以前生は下記の コードで登録すること 10307679
10305359	001	経済原論	1	小田 勇一	通年2	4	3~	京田辺	可			
10305359	051	経済原論	51	小田 勇一・ 澤田 有希子	春4	4	3~	インタ	可			

法律学科生用

法律 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配 当 年次	開 講 校 地	他学部 履 修 可 否	登録方法	備 考
	科 目 コード	クラス コード										
ⅠB群（特殊講義、特殊演習） ◆第5類B群の特殊講義、特殊演習については、両学科生共通のP101を参照してください。												
ⅠC群（司法特講）												
5 類 C 群	10308891		司法特講Ⅰ		御幸 聖樹・十河 太朗・ 松本 哲治	春2	2	3～	今出川	否		【2019年度以降生のみ】 先行登録
	10308892		司法特講Ⅱ		大中 有信	春2	2	3～	今出川	否		【2019年度以降生のみ】 先行登録
	10308893		司法特講Ⅲ		横田 光平・ 木下 孝治	秋2	2	3～	今出川	否		【2019年度以降生のみ】 先行登録
	10308894		司法特講Ⅳ		洲見 光男・中西 正・ 濱田 毅	秋2	2	3～	今出川	否		【2019年度以降生のみ】 先行登録
ⅠD群（大学院共通科目） ◆第5類D群の大学院共通科目については、両学科生共通のP99を参照してください。												

法律 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配 当 年次	開 講 校 地	他学部 履 修 可 否	登録方法	備 考
	科 目 コード	クラス コード										
第6類（外国語関係科目）												
ⅠA群（英語関連科目） ◆第6類A群の原典講読については、両学科生共通のP104を参照してください。その他の、全学共通教養教育科目（外国語教育科目）英語については、別冊の『全学共通教養教育科目履修要項』を参照してください。												
ⅠB群（独・仏・中・露・西・コリア語関連科目） ◆第6類B群の原典講読については、両学科生共通のP104を参照してください。その他の、全学共通教養教育科目（外国語教育科目）英語以外の外国語については、別冊の『全学共通教養教育科目履修要項』を参照してください。												

法律 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配 当 年次	開 講 校 地	他学部 履 修 可 否	登録方法	備 考	
	科 目 コード	クラス コード											
第7類													
ⅠA群（関連領域科目）													
7 類 A 群	10922104		社会保障論		齋藤 立滋	通年2	4	2～	今出川	否			
	10942101		労働問題（1）		（本年度休講）		2	3～	今出川	否			
	10942102		労働問題（2）		（本年度休講）		2	3～	今出川	否			
	10932161		社会思想史		望月 詩史	秋2	2	2～	今出川	否			
	10103921		同志社とキリスト教		三宅 威仁	春2	2	1～	今出川	否		【2022年度以前生のみ】	
	10103917		古代イスラエル宗教史Ⅰ		北村 徹	春2	2	2～	今出川	否			
	10103918		古代イスラエル宗教史Ⅱ		北村 徹	秋2	2	2～	今出川	否			
	10240103	001	宗教学概論（1）	Ⅰ	（本年度休講）		2	3～					
	10240103	051	宗教学概論（1）	51	古荘 匡義	春2	2	3～	京田辺	否		【2022年度以前生のみ】	
	10240104	001	宗教学概論（2）	Ⅰ	（本年度休講）		2	3～					
	10240104	051	宗教学概論（2）	51	古荘 匡義	秋2	2	3～	京田辺	否		【2022年度以前生のみ】	
	10922161		NPO・ボランティア活動論		名賀 亨	春2	2	1～	今出川	否		先行登録	
10270316	001	日本文化史概説（1）	Ⅰ	矢内 一磨	春2	2	2～	京田辺	否		※Ⅰ		
10270316	051	日本文化史概説（1）	51	北 康宏	春2	2	2～	今出川	否		※Ⅰ		

法律学科生用

法律 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配 当 年次	開 講 校 地	他学部 履修可 否	登録 方法	備 考
	科 目 コード	クラス コード										
7 類 A 群	10270316	101	日本文化史概説(1)	101	北 康宏	春2	2	2~	今出川	否		※1
	10270317	001	日本文化史概説(2)	1	矢内 一磨	秋2	2	2~	京田辺	否		※1
	10270317	051	日本文化史概説(2)	51	北 康宏	秋2	2	2~	今出川	否		※1
	10270317	101	日本文化史概説(2)	101	北 康宏	秋2	2	2~	今出川	否		※1
	10270117	001	東洋文化史概説(1)	1	山崎 岳	春2	2	2~	京田辺	否		※1
	10270117	051	東洋文化史概説(1)	51	城地 孝	春2	2	2~	インタ	否		※1
	10270117	101	東洋文化史概説(1)	101	城地 孝	秋2	2	2~	インタ	否		※1
	10270118	001	東洋文化史概説(2)	1	山崎 岳	秋2	2	2~	京田辺	否		※1
	10270118	051	東洋文化史概説(2)	51	荻 恵里子	秋2	2	2~	今出川	否		※1
	10270118	101	東洋文化史概説(2)	101	荻 恵里子	春2	2	2~	今出川	否		※1
	10270101	001	西洋文化史概説(1)	1	坂井 聡	春2	2	2~	京田辺	否		※1
	10270101	051	西洋文化史概説(1)	51	増永 理考	春2	2	2~	今出川	否		※1
	10270101	052	西洋文化史概説(1)	52	井福 剛	春2	2	2~	今出川	否		※1
	10270101	053	西洋文化史概説(1)	53	増永 理考	秋2	2	2~	今出川	否		※1
	10270101	101	西洋文化史概説(1)	101	井福 剛	秋2	2	2~	今出川	否		※1
	10270102	001	西洋文化史概説(2)	1	中村 年延	秋2	2	2~	京田辺	否		※1
	10270102	051	西洋文化史概説(2)	51	吉門 昌宏	秋2	2	2~	今出川	否		※1
	10270102	052	西洋文化史概説(2)	52	大谷 誠	秋2	2	2~	今出川	否		※1
	10270102	053	西洋文化史概説(2)	53	大谷 誠	春2	2	2~	今出川	否		※1
	10270102	101	西洋文化史概説(2)	101	中村 年延	春2	2	2~	今出川	否		※1
	10270127	001	人文地理学(1)	1	川口 洋	春2	2	2~	京田辺	否		※1
	10270127	051	人文地理学(1)	51	本岡 拓哉	春2	2	2~	今出川	否		※1
	10270127	101	人文地理学(1)	101	佐野 静代	春2	2	2~	今出川	否		※1
	10270128	001	人文地理学(2)	1	川口 洋	秋2	2	2~	京田辺	否		※1
	10270128	051	人文地理学(2)	51	本岡 拓哉	秋2	2	2~	今出川	否		※1
	10270128	101	人文地理学(2)	101	佐野 静代	秋2	2	2~	今出川	否		※1
	10270078	001	地誌学	1	古関 大樹	秋2	2	2~	京田辺	否		※1
	10270078	051	地誌学	51	古関 大樹	春2	2	2~	今出川	否		※1
	10270078	052	地誌学	52	佐野 静代	秋2	2	2~	今出川	否		※1
	10270078	101	地誌学	101	佐野 静代	春2	2	2~	今出川	否		※1
	10270420	001	地理学総論(1)	1	津村 宏臣	春2	2	2~	京田辺	否		※1
	10270420	051	地理学総論(1)	51	津村 宏臣	春2	2	2~	今出川	否		※1※2
	10270420	101	地理学総論(1)	101	古関 大樹	春2	2	2~	今出川	否		※1
	10270421	001	地理学総論(2)	1	津村 宏臣	秋2	2	2~	京田辺	否		※1
	10270421	051	地理学総論(2)	51	津村 宏臣	秋2	2	2~	今出川	否		※1※2
	10270421	101	地理学総論(2)	101	古関 大樹	秋2	2	2~	今出川	否		※1
10240107	051	哲学概論(1)	51	新 茂之	春2	2	3~	今出川	否		※1	
10240108	051	哲学概論(2)	51	新 茂之	秋2	2	3~	今出川	否		※1	

法律学科生用

法律 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配当 年次	開 講 校 地	他学部履修 可 否	登録 方法	備 考
	科 目 コード	クラス コード										
7 類 A 群	10240109	051	倫理学概論（1）	51	林 克樹	春2	2	3～	今出川	否		※1
	10240110	051	倫理学概論（2）	51	林 克樹	秋2	2	3～	今出川	否		※1
	11700001	002	心理学概論（1）	2	余語 真夫	春2	2	2～	京田辺	否		※1
	11700001	051	心理学概論（1）	51	井上 毅	春2	2	2～	今出川	否		※1
	11700001	052	心理学概論（1）	52	敦賀 麻理子	春2	2	2～	今出川	否		※1
	11700001	053	心理学概論（1）	53	谷口 康祐	春2	2	2～	今出川	否		※1
	11700002	002	心理学概論（2）	2	余語 真夫	秋2	2	2～	京田辺	否		※1
	11700002	051	心理学概論（2）	51	井上 毅	秋2	2	2～	今出川	否		※1
	11700002	052	心理学概論（2）	52	敦賀 麻理子	秋2	2	2～	今出川	否		※1
	11700002	053	心理学概論（2）	53	谷口 康祐	秋2	2	2～	今出川	否		※1
	10912003	001	社会学概論	1	平尾 一朗	秋4	4	2～	京田辺	否		※1
	10912003	053	社会学概論	53	西岡 暁廣	春4	4	2～	今出川	否		※1
10912003	101	社会学概論	101	武田 祐佳	秋4	4	2～	今出川	否		※1	

◆第7類A群（関連領域科目）のうち、全学共通教養教育科目については、別冊の『全学共通教養教育科目履修要項』を参照してください。

※1 登録種別に「M」を入力し、免許・資格関係科目として履修することも可能です。

※2 「地理学総論（1）・（2）」のクラス51は、免許資格課程センターへ事前に相談した、免許資格取得を希望する学生のみ登録可となります。

自由科目

◆自由科目は履修しても卒業必要単位に算入されません。

◆教職課程の自由科目は両学科生共通のP122を参照してください。

政治学科生用

政治 分類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履修 可否	登録方法	備 考
	科 目 コード	クラス コード										
第1類（入門科目）												
◆第1類（入門科目）は政治学科生全員が受講することが望ましい科目です。一般登録期間に登録手続を行うこととなりますが、「政治学入門」は学生IDによってクラスが指定されているため、DUETを参照してください。												
1 類	10307501	001	政治学入門	1	山内 富美	春2	2	1	今出川	否	クラス指定	
	10307501	002	政治学入門	2	平岡 光太郎	春2	2	1	今出川	否	クラス指定	
	10307501	003	政治学入門	3	馬原 潤二	春2	2	1	今出川	否	クラス指定	
	10307501	004	政治学入門	4	大崎 祐馬	春2	2	1	今出川	否	クラス指定	
	10307501	005	政治学入門	5	大崎 祐馬	春2	2	1	今出川	否	クラス指定	
	10307501	006	政治学入門	6	大崎 祐馬	春2	2	1	今出川	否	クラス指定	
	10307501	007	政治学入門	7	村田 陽	春2	2	1	今出川	否	クラス指定	
	10307501	008	政治学入門	8	山内 富美	春2	2	1	今出川	否	クラス指定	
	10307502		国際関係入門		大矢根 聡	春2	2	1～	今出川	否		
	10307503		日本政治入門		森 裕城	春2	2	1～	今出川	否		
	10307504		政治思想入門		森 靖夫・ 望月 詩史	春2	2	1～	今出川	否		【2021年度以前生のみ】
	10307505		歴史・思想入門		森 靖夫・ 望月 詩史	春2	2	1～	今出川	否		【2022年度以降生のみ】

◆先行登録については別冊の『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。

政治 分類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履修 可否	登録方法	備 考
	科 目 コード	クラス コード										
第2類（基礎科目）												
◆第2類（基礎科目）は今後の学習にとっての基礎を提供するもので、原則として政治学科生全員が受講することが望ましい科目です。「政治学基礎A・B」以外は一般登録期間に登録手続を行うこととなります。「政治学基礎A・B」については先行登録科目のため、『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。												
◆「基本的人権概論」は、政治学科生はクラス2を一般登録期間中に登録してください。												
2 類	10307584	001	政治学基礎A	1	松本 浩延	秋2	2	1	今出川	否		先行登録
	10307584	002	政治学基礎A	2	松本 浩延	秋2	2	1	今出川	否		先行登録
	10307584	003	政治学基礎A	3	大崎 祐馬	秋2	2	1	今出川	否		先行登録
	10307584	004	政治学基礎A	4	平岡 光太郎	秋2	2	1	今出川	否		先行登録
	10307584	005	政治学基礎A	5	村田 陽	秋2	2	1	今出川	否		先行登録
	10307584	006	政治学基礎A	6	平岡 光太郎	秋2	2	1	今出川	否		先行登録
	10307585	001	政治学基礎B	1	大崎 祐馬	秋2	2	1	今出川	否		先行登録
	10307585	002	政治学基礎B	2	大崎 祐馬	秋2	2	1	今出川	否		先行登録
	10307521		日本外交論		村田 晃嗣	春2	2	1～	今出川	可		
	10307522		国際関係史		鷲江 義勝	秋2	2	1～	今出川	可		
	10307523		国際関係理論		大矢根 聡	秋2	2	1～	今出川	可		
	10307524		国際政治経済論		大矢根 聡	春2	2	2～	今出川	可		
	10307525		国際安全保障論		村田 晃嗣	春2	2	2～	今出川	可		
	10307541		政治参加と選挙		西澤 由隆	春2	2	1～	今出川	可		
	10305156		現代民主主義論		市川 喜崇	秋2	2	1～	今出川	可		
	10307542		政党政治論		森 裕城	秋2	2	1～	今出川	可		
10307661		近代日本政治史		森 靖夫	春2	2	2～	今出川	可			

政治学科生用

◆先行登録については別冊の『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。

政治 分類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配 当 年次	開 講 校 地	他学部 履 修 可 否	登録方法	備 考
	科 目 コード	クラス コード										
2 類	10307663		近代ヨーロッパ政治史		カ久 昌幸	春2	2	2～	今出川	可		
	10307561		近代の政治思想		長谷川 一年	秋2	2	1～	今出川	可		
	10307562		政治思想の源流		長谷川 一年	春2	2	2～	今出川	可		
	10307581		政治学への誘い		浅野・長谷川・ 市川・飯田・ 村田晃・望月・ 森裕・森靖・ 西澤・大矢根・ カ久・大崎・ 森下・寺田・ 鷺江	春2	2	2	今出川	否		
	10307582		社会調査概論		飯田 健	春2	2	2～	今出川	可		
	10307583	001	政治データ分析	1	飯田 健	春2	2	2～	今出川	否		先行登録
	10307583	002	政治データ分析	2	西澤 由隆	春2	2	2～	今出川	否		先行登録
	10308081	002	基本的人権概論	2	藤山 教子・田中 謙太・ 檜垣 伸次	春2	2	1～	今出川	否	クラス指定	

政治 分類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配 当 年次	開 講 校 地	他学部 履 修 可 否	登録方法	備 考
	科 目 コード	クラス コード										
第3類（発展科目）												
└A群												
3 類 A 群	10307601		東アジア国際関係論		浅野 亮	秋2	2	2～	今出川	可		
	10307621		日本アジア関係論		寺田 貴	春2	2	3～	今出川	可		
	10307602		アメリカ政治外交論		村田 晃嗣	秋2	2	2～	今出川	可		
	10307603		EU政治論		鷺江 義勝	秋2	2	2～	今出川	可		
	10307604		中国政治論		浅野 亮	春2	2	3～	今出川	可		
	10307605		国際開発協力論		森下 明子	秋2	2	2～	今出川	可		
	10307606		国際統合論		鷺江 義勝	春2	2	3～	今出川	可		
	10307607		国際機構論		寺田 貴	秋2	2	3～	今出川	可		【2022年度以前生のみ】
	10307647		グローバルガバナンス論					3～				【2023年度以降生のみ】
	10307608		東南アジア地域研究		森下 明子	春2	2	3～	今出川	可		
	10307609		南アジア地域研究		中溝 和弥	秋2	2	3～	今出川	可		
	10307610		中東地域研究		北澤 義之	秋2	2	3～	今出川	可		
	10307611		ロシア・東欧地域研究		橋本 信子	春2	2	3～	今出川	可		
10307612		アフリカ地域研究		川口 博子	秋2	2	3～	今出川	可			
10307613		中南米地域研究		村上 勇介	春2	2	3～	今出川	可			
10307648	001	国際関係特殊講義 －安全保障政策決定過程論1－	1	兼原 信克	春2	2	3～	今出川	可		2021年度以前生は下記の コードで登録すること 10307628	
10307648	002	国際関係特殊講義 －安全保障政策決定過程論2－	2	兼原 信克	秋2	2	3～	今出川	可		2021年度以前生は下記の コードで登録すること 10307629	
10307648	003	国際関係特殊講義 －米欧関係史－	3	倉科 一希	秋2	2	3～	今出川	可		2021年度以前生は下記の コードで登録すること 10307630	
└B群												
3 類 B 群	10305155		比較政治		カ久 昌幸	秋2	2	2～	今出川	可		
	10307631		官僚制と政治		市川 喜崇	秋2	2	2～	今出川	可		

政治学科生用

政治 分類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履修 可否	登録方法	備 考
	科 目 コード	クラス コード										
3 類 B 群	10307632		議会政治論		西澤 由隆	秋2	2	2~	今出川	可		
	10307646		地方政府論		市川 喜崇	春2	2	3~	今出川	可		
	10307634		福祉国家と政治		加藤 雅俊	春2	2	3~	今出川	可		
	10307635		利益集団論		森 裕城	秋2	2	3~	今出川	可		
	10307637		政治経済学		上川 龍之進	秋2	2	3~	今出川	可		
	10307638		政治行動論		飯田 健	秋2	2	3~	今出川	可		
	10307643		行政学		市川 喜崇	春2	2	3~	今出川	可		
	10307644		地方自治論(自治体政策論)		増田 知也	秋2	2	3~	今出川	可		
	10307645		政策過程論		白取 耕一郎	秋2	2	3~	今出川	可		
	10307649	001	現代政治特殊講義 -アジアの政治と経済-	2	岡本 正明	春2	2	3~	今出川	可		2021年度以前生は下記の コードで登録すること 10307641
L C群												
3 類 C 群	10307662		現代日本政治史		森 靖夫	秋2	2	2~	今出川	可		
	10307664		現代ヨーロッパ政治史		カ久 昌幸	秋2	2	2~	今出川	可		
	10307665		アメリカ政治史		高原 秀介	春2	2	3~	今出川	可		
	10307666		中国政治史		浅野 亮	秋2	2	3~	今出川	可		
	10307677		政治指導論		森 靖夫	秋2	2	3~	今出川	可		
	10307667		現代の政治思想		長谷川 一年	春2	2	3~	今出川	可		
	10307668		近代日本政治思想史		望月 詩史	秋2	2	2~	今出川	可		
	10307669		現代日本政治思想史		望月 詩史	春2	2	3~	今出川	可		
	10307401		西洋法思想史		戒能 通弘	秋2	2	2~	今出川	可		
	10307402		近代法思想の展開		戒能 通弘	春2	2	3~	今出川	可		
	10307409		法哲学		濱 真一郎	春2	2	3~	今出川	可		
	10307410		現代法哲学の展開		濱 真一郎	秋2	2	3~	今出川	可		
			政治史特殊講義		(本年度休講)		2	3~				
10307650	001	政治思想特殊講義 -神話の政治哲学-	1	馬原 潤二	春2	2	3~	今出川	可		2021年度以前生は下記の コードで登録すること 10307678	
10307650	002	政治思想特殊講義 -政治哲学の神話-	2	馬原 潤二	秋2	2	3~	今出川	可		2021年度以前生は下記の コードで登録すること 10307679	

政治 分類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履修 可否	登録方法	備 考
	科 目 コード	クラス コード										
第4類(隣接分野科目)												
4 類	10308321	002	統治の原理 I	2	勝山 教子・田中 謙太・ 渡辺 暁彦	秋2	2	1~	今出川	可	クラス指定	
	10308322		統治の原理 II		沼本 祐太	春2	2	2~	今出川	可		
	10308323		人権保障の原理 I		檜垣 伸次	秋2	2	2~	今出川	可		
	10308324		人権保障の原理 II		沼本 祐太	秋2	2	2~	今出川	可		
	10307325		比較憲法		沼本 祐太・田中 謙太・ 檜垣 伸次	秋2	2	3~	今出川	可		
	10308325		憲法訴訟		勝山 教子・上辻 直章・ 大江 美香・日下 弘毅	春2	2	3~	今出川	可		

政治学科生用

政治 分類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 修 可 否	登録方法	備 考
	科 目 コード	クラス コード										
第5類（演習・文献研究科目）												
└A群（演習）												
◆第5類A群の演習科目については、両学科生共通のP192を参照してください。												
└B群（文献研究）												
◆第5類B群の文献研究については、両学科生共通のP98を参照してください。												

政治 分類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 修 可 否	登録方法	備 考
	科 目 コード	クラス コード										
第6類（外国語関係科目）												
└A群（英語関連科目）												
◆第6類A群の原典講読については、両学科生共通のP104を参照してください。その他の、全学共通教養教育科目（外国語教育科目）英語については、別冊の『全学共通教養教育科目履修要項』を参照してください。												
└B群（独・仏・中・露・西・コリア語関連科目）												
◆第6類B群の原典講読については、両学科生共通のP104を参照してください。その他の、全学共通教養教育科目（外国語教育科目）英語以外の外国語については、別冊の『全学共通教養教育科目履修要項』を参照してください。												

政治 分類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 修 可 否	登録方法	備 考
	科 目 コード	クラス コード										
第7類												
└A群（他学科科目）												
7 類 A 群	10308021	002	民法概論	2	荻野 奈緒・榎山 玉香・ 上田 誠一郎・神谷 遊・ 川和 功子・野々村 和喜	春2	2	1～	今出川	否		
	10307031	001	国際社会と民法	1	林 貴美・ 高杉 直	春2	2	2～	今出川	否		
	10307031	002	国際社会と民法	2	林 貴美・ 高杉 直	春2	2	2～	今出川	否		
	10308041	001	民事手続法概論	1	川嶋 四郎	秋2	2	1～	今出川	否		
	10308041	002	民事手続法概論	2	川嶋 四郎	秋2	2	1～	今出川	否		
	10308051	001	商法概論	1	釜田 薫子・ 川口 恭弘	秋2	2	1～	今出川	否		
	10308051	002	商法概論	2	伊藤 靖史・ 船津 浩司	秋2	2	1～	今出川	否		
	10308061	001	知的財産法概論	1	井関 涼子・ 山根 崇邦	春2	2	2～	今出川	否		
	10308061	002	知的財産法概論	2	井関 涼子・ 山根 崇邦	春2	2	2～	今出川	否		
	10308071	001	雇用と法	1	上田 達子・ 土田 道夫	春2	2	2～	今出川	否		
	10308071	002	雇用と法	2	上田 達子・ 土田 道夫	春2	2	2～	今出川	否		
	10308101	001	刑法概論	1	山田 慧・川崎 友巳・ 池田 直人	春2	2	1～	今出川	否		
	10308101	002	刑法概論	2	山田 慧・川崎 友巳・ 池田 直人	春2	2	1～	今出川	否		
	10308102	001	刑事手続法概論	1	梶 悠輝	秋2	2	1～	今出川	否		
	10308102	002	刑事手続法概論	2	梶 悠輝	秋2	2	1～	今出川	否		
10307111	001	国際社会と法	1	新井 京・ 浅田 正彦	秋2	2	1～	今出川	否			
10307111	002	国際社会と法	2	新井 京・ 浅田 正彦	秋2	2	1～	今出川	否			

政治学科生用

政治 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期 間 週 時 間	単 位	配 当 年 次	開 講 校 地	他 学 部 履 修 可 否	登 録 方 法	備 考
	科 目 コ ード	ク ラ ス コ ード										
7 類 A 群	10307121	001	法と社会	1	戒能 通弘・西村 安博・ 木下 麻奈子・濱 真一郎	春2	2	1~	今出川	否		
	10307121	002	法と社会	2	戒能 通弘・西村 安博・ 木下 麻奈子・濱 真一郎	春2	2	1~	今出川	否		
	10308201	001	民法I a (総則①)	1	神谷 遊	秋2	2	1~	今出川	可		
	10308201	002	民法I a (総則①)	2	上田 誠一郎	秋2	2	1~	今出川	可		
	10308202		民法I b (総則②)		荻野 奈緒	春2	2	2~	今出川	可		
	10308203	001	民法II (物権)	1	荻野 奈緒	秋2	2	1~	今出川	可		
	10308203	002	民法II (物権)	2	川和 功子	秋2	2	1~	今出川	可		
	10308204		民法III a (債権総論①)		上田 誠一郎	春2	2	2~	今出川	可		
	10308205		民法III b (契約)		梶山 玉香	春2	2	2~	今出川	可		
	10308206		民法IV a (担保物権)		梶山 玉香	秋2	2	2~	今出川	可		
	10308207		民法IV b (債権総論②)		野々村 和喜	秋2	2	2~	今出川	可		
	10308208		民法V (不法行為)		野々村 和喜	春2	2	2~	今出川	可		
	10308209		民法VI a (親族)		川和 功子	春2	2	2~	今出川	可		
	10308210		民法VI b (相続)		神谷 遊	春2	2	2~	今出川	可		
	10307221		国際財産法		林 貴美	春2	2	3~	今出川	可		
	10307222		国際家族法		林 貴美	秋2	2	3~	今出川	可		
	10307223		国際民事手続法		高杉 直	春2	2	3~	今出川	可		
	10307224		国際取引法		高杉 直	秋2	2	3~	今出川	可		
	10307241		民事訴訟法		岡田 幸宏	秋4	4	2~	今出川	可		
	10308241		A D R ・ 仲 裁 法		川嶋 四郎	春2	2	3~	今出川	可		
	10308242		民事執行・保全法		岡田 幸宏	春2	2	3~	今出川	可		
	10308243		倒産処理法I (破産法)		金 春	春2	2	3~	今出川	可		
	10308244		倒産処理法II (民事再生法・会社更生法)		川嶋 四郎	秋2	2	3~	今出川	可		
	10308261	002	会社法I	2	伊藤 靖史	春2	2	2~	今出川	可		
	10308262	001	会社法II		船津 浩司	秋2	2	2~	今出川	可		
	10308262	002	会社法II		川口 恭弘	春2	2	3~	今出川	可		
	10308263		会社法III		釜田 薫子	秋2	2	3~	今出川	可		
	10308264		商法総則・商行為法I		中筋 智規	秋2	2	3~	今出川	可		
	10308265		商法総則・商行為法II		伊藤 靖史	秋2	2	3~	今出川	可		
	10308266		経済法I		瀬領 真悟	春2	2	3~	今出川	可		
	10308267		経済法II		瀬領 真悟	秋2	2	3~	今出川	可		
	10308268		手形法・小切手法		船津 浩司	春2	2	3~	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
	10308268		金融商品取引法		川口 恭弘	秋2	2	3~	今出川	可		
	10307265		保険法		木下 孝治	春2	2	3~	今出川	可		
	10308281		知的財産法A		山根 崇邦	秋4	4	3~	今出川	可		【2019年度以前生のみ】
10308280		知的財産法A		山根 崇邦	秋2	2	3~	今出川	可		【2020年度以降生のみ】	
10308282		知的財産法B		井関 涼子	春2	2	3~	今出川	可			
10308283		知的財産法C		山根 崇邦	秋2	2	3~	今出川	可		【2020年度以降生のみ】	
10308301		雇用関係法I		土田 道夫	春2	2	3~	今出川	可			
10308302		雇用関係法II		土田 道夫	秋2	2	3~	今出川	可			
10307303		労使関係法		上田 達子	春2	2	3~	今出川	可			

政治学科生用

政治 分類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履修 可否	登録方法	備 考	
	科 目 コード	クラス コード											
7 類 A 群	10308303		社会保障法Ⅰ		坂井 岳夫	秋2	2	2～	今出川	可			
	10308304		社会保障法Ⅱ		坂井 岳夫	春2	2	3～	今出川	可			
	10307304		雇用政策法		上田 達子	秋2	2	3～	今出川	可			
	10307306		国際労働法		坂井 岳夫	秋2	2	3～	今出川	可		【2022年度以前生のみ】	
	10308361	001	刑法総論Ⅰ	1	山田 慧	秋2	2	1～	今出川	可			
	10308361	002	刑法総論Ⅰ	2	池田 直人	春2	2	2～	今出川	可			
	10308362	001	刑法総論Ⅱ	1	山田 慧	春2	2	2～	今出川	可			
	10308362	002	刑法総論Ⅱ	2	池田 直人	秋2	2	2～	今出川	可			
	10307103		犯罪タイポロジー		(本年度休講)		2	2～					【2019年度以前生のみ】
	10308363		刑法各論Ⅰ		十河 太朗	秋2	2	2～	今出川	可			
	10308364		刑法各論Ⅱ		十河 太朗	春2	2	3～	今出川	可			
	10308365		刑事訴訟法Ⅰ		洲見 光男	秋2	2	2～	今出川	可			
	10308366		刑事訴訟法Ⅱ		洲見 光男	春2	2	3～	今出川	可			
	10307366		犯罪学		川崎 友巳	春2	2	3～	今出川	可			
	10307367		刑事政策		川崎 友巳	秋2	2	3～	今出川	可			
	10307368		犯罪対策各論		阿部 千寿子	春2	2	3～	今出川	可			
	10307225		国際経済法		坂田 雅夫	春2	2	3～	今出川	可		【2022年度以前生のみ】	
	10308401		西洋法史Ⅰ		比嘉 義秀	秋2	2	2～	今出川	可			
	10308402		西洋法史Ⅱ		比嘉 義秀	春2	2	3～	今出川	可			
	10308403		日本法史Ⅰ		西村 安博	秋2	2	2～	今出川	可			
	10308404		日本法史Ⅱ		西村 安博	春2	2	3～	今出川	可			
	10308405		東洋法史Ⅰ		七野 敏光	春2	2	3～	今出川	可			
	10308406		東洋法史Ⅱ		七野 敏光	秋2	2	3～	今出川	可			
	10307411		法社会学		木下 麻奈子	春2	2	3～	今出川	可			
	10307412		現代法社会学の展開		木下 麻奈子	秋2	2	3～	今出川	可			
	10307413		英米法総論		勝田 卓也	春2	2	3～	今出川	可			
	10307414		アメリカ法		COLIN P.A. JONES	秋2	2	3～	今出川	可			
10307415		イギリス法		戒能 通弘・ 竹村 和也	秋2	2	3～	今出川	可				
10307416		ドイツ法		鈴木 康文	秋2	2	3～	今出川	可				
10307417		フランス法		福田 真希	春2	2	3～	今出川	可				
└B群（特殊講義、特殊演習）													
◆第7類B群の特殊講義、特殊演習については、両学科生共通のP101を参照してください。													
└C群（大学院共通科目）													
◆第7類C群の大学院共通科目については、両学科生共通のP99を参照してください。													
└D群（関連領域科目）													
◆第7類D群（関連領域科目）のうち、全学共通教養教育科目については、別冊の『全学共通教養教育科目履修要項』を参照してください。													
7 類 D 群	10407113		計量経済学Ⅰ		岩澤 政宗	秋2	2	2～	今出川	否		【2019年度以前生のみ】	
	10407114		計量経済学Ⅱ		岩澤 政宗	春2	2	3～	今出川	否		【2019年度以前生のみ】	
	10403144		計量経済学Ⅰ		岩澤 政宗	秋2	2	2～	今出川	否		【2020年度以降生のみ】	
	10403145		計量経済学Ⅱ		岩澤 政宗	春2	2	3～	今出川	否		【2020年度以降生のみ】	

政治学科生用

政治 分類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配 当 年次	開 講 校 地	他学部 履修 可 否	登録方法	備 考
	科 目 コード	クラス コード										
7 類 D 群	10407117		経済予測1		北坂 真一	春2	2	3~	今出川	否		【2019年度以前生のみ】
	10407118		経済予測2		北坂 真一	春2	2	3~	今出川	否		【2019年度以前生のみ】
	10403148		経済予測1		北坂 真一	春2	2	3~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
	10403149		経済予測2		北坂 真一	春2	2	3~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
	10407167		産業組織1		小林 千春	春2	2	3~	今出川	否		【2019年度以前生のみ】
	10407168		産業組織2		小林 千春	秋2	2	3~	今出川	否		【2019年度以前生のみ】
	10403118		産業組織1		小林 千春	春2	2	3~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
	10403119		産業組織2		小林 千春	秋2	2	3~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
	10407179		社会政策1		山森 亮	春2	2	2~	インタ	否		【2016~2019年度以降生のみ】
	10407180		社会政策2		山森 亮	秋2	2	2~	インタ	否		【2016~2019年度以降生のみ】
	10403134		社会政策1		山森 亮	春2	2	2~	インタ	否		【2020年度以降生のみ】
	10403135		社会政策2		山森 亮	秋2	2	2~	インタ	否		【2020年度以降生のみ】
	10922161		NPO・ボランティア活動論		名賀 亨	春2	2	1~	今出川	否		先行登録
	10922104		社会保障論		齋藤 立滋	通年2	4	2~	今出川	否		
	10942101		労働問題(1)		(本年度休講)		2	3~	今出川	否		
	10942102		労働問題(2)		(本年度休講)		2	3~	今出川	否		
	10912102		地域社会学		轡田 竜蔵	春4	4	2~	今出川	否		
	10942105		産業社会学(1)		阿形 健司	春2	2	2~	今出川	否		
	10942106		産業社会学(2)		阿形 健司	秋2	2	2~	今出川	否		
	10912104		社会心理学		小林 久高	秋4	4	2~	今出川	否		
	10932141		コミュニケーション論		阿部 康人	秋2	2	2~	今出川	否		
	10932122		情報行動論		勝野 宏史	春2	2	2~	今出川	否		
	10240079		現代哲学(1)		服部 敬弘	春2	2	2~	今出川	否		
	10240080	051	現代哲学(2)	51	服部 敬弘	秋2	2	2~	今出川	否		
	10932161		社会思想史		望月 詩史	秋2	2	2~	今出川	否		
	10210836		日英文化比較(1)		DAVID JOHN CHANDLER	春2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
	10210837		日英文化比較(2)		MARK RICHARDSON	秋2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
	10210901		日英文化比較(1)		DAVID JOHN CHANDLER	春2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
	10210902		日英文化比較(2)		MARK RICHARDSON	秋2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
	10270105		西洋社会史(1)		藤原 辰史	春2	2	2~	今出川	否		
	10270106		西洋社会史(2)		服部 伸	秋2	2	2~	今出川	否		
	10932150		メディア文化史		佐伯 順子	春2	2	2~	今出川	否		
	10103921		同志社とキリスト教		三宅 威仁	春2	2	1~	今出川	否		【2022年度以前生のみ】
10103917		古代イスラエル宗教史1		北村 徹	春2	2	2~	今出川	否			
10103918		古代イスラエル宗教史2		北村 徹	秋2	2	2~	今出川	否			
10240103	001	宗教学概論(1)	1	(本年度休講)		2	3~					
10240103	051	宗教学概論(1)	51	古荘 匡義	春2	2	3~	今出川	否			
10240104	001	宗教学概論(2)	1	(本年度休講)		2	3~					
10240104	051	宗教学概論(2)	51	古荘 匡義	秋2	2	3~	今出川	否			
10270316	001	日本文化史概説(1)	1	矢内 一磨	春2	2	2~	京田辺	否		※1	
10270316	051	日本文化史概説(1)	51	北 康宏	春2	2	2~	今出川	否		※1	

政治学科生用

政治 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配 当 年次	開 講 校 地	他学部 履修 可否	登録方法	備 考
	科 目 コード	クラス コード										
7 類 群	10270316	101	日本文化史概説(1)	101	北 康宏	春2	2	2~	今出川	否		※1
	10270317	001	日本文化史概説(2)	1	矢内 一磨	秋2	2	2~	京田辺	否		※1
	10270317	051	日本文化史概説(2)	51	北 康宏	秋2	2	2~	今出川	否		※1
	10270317	101	日本文化史概説(2)	101	北 康宏	秋2	2	2~	今出川	否		※1
	10270117	001	東洋文化史概説(1)	1	山崎 岳	春2	2	2~	京田辺	否		※1
	10270117	051	東洋文化史概説(1)	51	城地 孝	春2	2	2~	インタ	否		※1
	10270117	101	東洋文化史概説(1)	101	城地 孝	秋2	2	2~	インタ	否		※1
	10270118	001	東洋文化史概説(2)	1	山崎 岳	秋2	2	2~	京田辺	否		※1
	10270118	051	東洋文化史概説(2)	51	荻 恵里子	秋2	2	2~	今出川	否		※1
	10270118	101	東洋文化史概説(2)	101	荻 恵里子	春2	2	2~	今出川	否		※1
	10270101	001	西洋文化史概説(1)	1	坂井 聡	春2	2	2~	京田辺	否		※1
	10270101	051	西洋文化史概説(1)	51	増永 理考	春2	2	2~	今出川	否		※1
	10270101	052	西洋文化史概説(1)	52	井福 剛	春2	2	2~	インタ	否		※1
	10270101	053	西洋文化史概説(1)	53	増永 理考	秋2	2	2~	今出川	否		※1
	10270101	101	西洋文化史概説(1)	101	井福 剛	秋2	2	2~	インタ	否		※1
	10270102	001	西洋文化史概説(2)	1	中村 年延	秋2	2	2~	京田辺	否		※1
	10270102	051	西洋文化史概説(2)	51	吉門 昌宏	秋2	2	2~	今出川	否		※1
	10270102	052	西洋文化史概説(2)	52	大谷 誠	秋2	2	2~	今出川	否		※1
	10270102	053	西洋文化史概説(2)	53	大谷 誠	春2	2	2~	今出川	否		※1
	10270102	101	西洋文化史概説(2)	101	中村 年延	春2	2	2~	今出川	否		※1
	10270127	001	人文地理学(1)	1	川口 洋	春2	2	2~	京田辺	否		※1
	10270127	051	人文地理学(1)	51	本岡 拓哉	春2	2	2~	今出川	否		※1
	10270127	101	人文地理学(1)	101	佐野 静代	春2	2	2~	今出川	否		※1
	10270128	001	人文地理学(2)	1	川口 洋	秋2	2	2~	京田辺	否		※1
	10270128	051	人文地理学(2)	51	本岡 拓哉	秋2	2	2~	今出川	否		※1
	10270128	101	人文地理学(2)	101	佐野 静代	秋2	2	2~	今出川	否		※1
	10270078	001	地誌学	1	古関 大樹	秋2	2	2~	京田辺	否		※1
	10270078	051	地誌学	51	古関 大樹	春2	2	2~	今出川	否		※1
	10270078	052	地誌学	52	佐野 静代	秋2	2	2~	今出川	否		※1
	10270078	101	地誌学	101	佐野 静代	春2	2	2~	今出川	否		※1
	10270420	001	地理学総論(1)	1	津村 宏臣	春2	2	2~	京田辺	否		※1
	10270420	051	地理学総論(1)	51	津村 宏臣	春2	2	2~	今出川	否		※1※2
	10270420	101	地理学総論(1)	101	古関 大樹	春2	2	2~	今出川	否		※1
	10270421	001	地理学総論(2)	1	津村 宏臣	秋2	2	2~	京田辺	否		※1
	10270421	051	地理学総論(2)	51	津村 宏臣	秋2	2	2~	今出川	否		※1※2
	10270421	101	地理学総論(2)	101	古関 大樹	秋2	2	2~	今出川	否		※1
10912105		社会人類学		板垣 竜太	春4	4	2~	今出川	否		※1	
10240107	051	哲学概論(1)	51	新 茂之	春2	2	3~	今出川	否		※1	
10240108	051	哲学概論(2)	51	新 茂之	秋2	2	3~	今出川	否		※1	
10240109	051	倫理学概論(1)	51	林 克樹	春2	2	3~	今出川	否		※1	
10240110	051	倫理学概論(2)	51	林 克樹	秋2	2	3~	今出川	否		※1	

政治学科生用

政治 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期 間 週時間	単 位	配 当 年次	開 講 校 地	他学部 履修 可 否	登録方法	備 考
	科 目 コード	クラス コード										
7 類 D 群	11700001	002	心理学概論(1)	2	余語 真夫	春2	2	2~	京田辺	否		※1
	11700001	051	心理学概論(1)	51	井上 毅	春2	2	2~	今出川	否		※1
	11700001	052	心理学概論(1)	52	敦賀 麻理子	春2	2	2~	今出川	否		※1
	11700001	053	心理学概論(1)	53	谷口 康祐	春2	2	2~	今出川	否		※1
	11700002	002	心理学概論(2)	2	余語 真夫	秋2	2	2~	京田辺	否		※1
	11700002	051	心理学概論(2)	51	井上 毅	秋2	2	2~	今出川	否		※1
	11700002	052	心理学概論(2)	52	敦賀 麻理子	秋2	2	2~	今出川	否		※1
	11700002	053	心理学概論(2)	53	谷口 康祐	秋2	2	2~	今出川	否		※1
	10912003	001	社会学概論	1	平尾 一朗	秋4	4	2~	京田辺	否		※1
	10912003	053	社会学概論	53	西岡 暁廣	春4	4	2~	今出川	否		※1
10912003	101	社会学概論	101	武田 祐佳	秋4	4	2~	今出川	否		※1	

◆第7類D群(関連領域科目)のうち、全学共通教養教育科目については、別冊の『全学共通教養教育科目履修要項』を参照してください。

※1 登録種別に「M」を入力し、免許・資格関係科目として履修することも可能です。

※2 「地理学総論(1)・(2)」のクラス51は、免許資格課程センターへ事前に相談した、免許資格取得を希望する学生のみ登録可となります。

◆副専攻科目について、政治学科ではそれぞれの科目が設置されている類群の単位に算入されます。経済学部・商学部・国際教育インスティテュート・サイエンスコミュニケーター養成の副専攻科目は、両学科生共通のP106を参照してください。

登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期 間 週時間	単 位	配 当 年次	開 講 校 地	他学部 履修 可 否	登録方法	備 考
科 目 コード	クラス コード										

自由科目

◆自由科目は履修しても卒業必要単位に算入されません。

◆教職課程の自由科目は両学科生共通のP122を参照してください。

演 習

◆『法学部 科目登録の手引き』を参照し、登録を行ってください。～年次演習は、各年度ごとに先行登録科目として登録手続きが必要です。

◆講義内容欄『y/n (yes/no)』：今年度の2年次演習と次年度の3年次演習が連続した内容である／ではない

法律 類群	政治 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配当 年次	開 講 校 地	講義 内容	他学部 履修 可否	登録 方法	備 考			
		科 目 コード	クラス コード														
3	5	C	A	10307701	103	2年次演習(憲法)	103	勝山 教子	秋2	2	2~	今出川	y	否	先行登録		
				10307701	173	2年次演習(憲法)	173	檜垣 伸次	秋2	2	2~	今出川	n	否	先行登録		
				10307701	179	2年次演習(憲法)	179	沼本 祐太	秋2	2	2~	今出川	n	否	先行登録		
				10307701	086	2年次演習(行政法)	86	佐伯 彰洋	秋2	2	2~	今出川	y	否	先行登録		
				10307701	148	2年次演習(行政法)	148	黒坂 則子	秋2	2	2~	今出川	y	否	先行登録		
				10307701	178	2年次演習(税法)	178	倉見 智亮	秋2	2	2~	今出川	n	否	先行登録		
				10307701	112	2年次演習(刑法)	112	川崎 友巳	秋2	2	2~	今出川	y	否	先行登録		
				10307701	168	2年次演習(刑法)	168	山田 慧	秋2	2	2~	今出川	n	否	先行登録		
				10307701	174	2年次演習(刑法)	174	池田 直人	秋2	2	2~	今出川	y	否	先行登録		
				10307701	172	2年次演習(刑事訴訟法)	172	(本年度休講)			2	2~					先行登録
				10307701	105	2年次演習(民法)	105	梶山 玉香	秋2	2	2~	今出川	n	否	先行登録		
				10307701	011	2年次演習(民法)	11	上田 誠一郎	秋2	2	2~	今出川	n	否	先行登録		
				10307701	133	2年次演習(民法)	133	川和 功子	秋2	2	2~	今出川	n	否	先行登録		
				10307701	139	2年次演習(民法)	139	野々村 和喜	秋2	2	2~	今出川	n	否	先行登録		
				10307701	015	2年次演習(民法)	15	神谷 遊	秋2	2	2~	今出川	n	否	先行登録		
				10307701	149	2年次演習(民法)	149	荻野 奈緒	秋2	2	2~	今出川	n	否	先行登録		
				10307701	129	2年次演習(民事訴訟法)	129	岡田 幸宏	秋2	2	2~	今出川	n	否	先行登録		
				10307701	146	2年次演習(民事訴訟法)	146	川嶋 四郎	秋2	2	2~	今出川	n	否	先行登録		
				10307701	160	2年次演習(商法)	160	釜田 薫子	秋2	2	2~	今出川	n	否	先行登録		
				10307701	115	2年次演習(商法)	115	川口 恭弘	秋2	2	2~	今出川	n	否	先行登録		
				10307701	120	2年次演習(商法)	120	伊藤 靖史	秋2	2	2~	今出川	y	否	先行登録		
				10307701	144	2年次演習(商法)	144	船津 浩司	秋2	2	2~	今出川	y	否	先行登録		
				10307701	144	2年次演習(商法)	180	中筋 智規	秋2	2	2~	今出川	n	否	先行登録		
				10307701	127	2年次演習(経済法)	127	瀬領 真悟	秋2	2	2~	今出川	n	否	先行登録		
				10307701	135	2年次演習(国際私法)	135	高杉 直	秋2	2	2~	今出川	n	否	先行登録		
				10307701	119	2年次演習(国際私法)	119	林 貴美	秋2	2	2~	今出川	n	否	先行登録		
				10307701	109	2年次演習(知的財産法)	109	井関 涼子	秋2	2	2~	今出川	y	否	先行登録		
				10307701	153	2年次演習(知的財産法)	153	山根 崇邦	秋2	2	2~	今出川	n	否	先行登録		
				10307701	140	2年次演習(国際法)	140	新井 京	秋2	2	2~	今出川	y	否	先行登録		
				10307701	175	2年次演習(国際法)	175	浅田 正彦	秋2	2	2~	今出川	n	否	先行登録		
				10307701	123	2年次演習(労働法)	123	土田 道夫	秋2	2	2~	今出川	y	否	先行登録		
				10307701	110	2年次演習(労働法)	110	上田 達子	秋2	2	2~	今出川	n	否	先行登録		
				10307701	152	2年次演習(社会保障法)	152	坂井 岳夫	秋2	2	2~	今出川	n	否	先行登録		
				10307701	118	2年次演習(法哲学)	118	濱 真一郎	秋2	2	2~	今出川	n	否	先行登録		
				10307701	132	2年次演習(法思想史)	132	戒能 通弘	秋2	2	2~	今出川	n	否	先行登録		
10307701	134	2年次演習(法社会学)	134	木下 麻奈子	秋2	2	2~	今出川	n	否	先行登録						
10307701	126	2年次演習(日本法史)	126	西村 安博	秋2	2	2~	今出川	n	否	先行登録						
10307701	177	2年次演習(西洋法史)	177	比嘉 義秀	秋2	2	2~	今出川	n	否	先行登録						
10307701	137	2年次演習(西洋政治史)	137	力久 昌幸	秋2	2	2~	今出川	n	否	先行登録						
10307701	154	2年次演習(日本政治史)	154	森 靖夫	秋2	2	2~	今出川	y	否	先行登録						
10307701	166	2年次演習(日本政治思想史)	166	望月 詩史	秋2	2	2~	今出川	n	否	先行登録						
10307701	117	2年次演習(国際安全保障論)	117	村田 晃嗣	秋2	2	2~	今出川	y	否	先行登録						
10307701	116	2年次演習(行政学)	116	市川 喜崇	秋2	2	2~	今出川	y	否	先行登録						

開講科目一覧
(商学科生共通)

演 習

◆『法学部 科目登録の手引き』を参照し、登録を行ってください。～年次演習は、各年度ごとに先行登録科目として登録手続きが必要です。

◆講義内容欄『y/n (yes/no)』：今年度の2年次演習と次年度の3年次演習が連続した内容である／ではない

法律 類群	政治 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配 当 年次	開 講 校 地	講 義 内 容	他学部 履修 可 否	登 録 方 法	備 考
		科 目 コード	クラス コード											
3 類 C 群	5 類 A 群	10307701	124	2年次演習（国際政治学）	124	大矢根 聡	秋2	2	2～	今出川	n	否		先行登録
		10307701	170	2年次演習（政治理論）	170	長谷川 一年	秋2	2	2～	今出川	n	否		先行登録
		10307701	106	2年次演習（政治行動論）	106	西澤 由隆	秋2	2	2～	今出川	y	否		先行登録
		10307701	102	2年次演習（国際地域研究）	102	鷲江 義勝	秋2	2	2～	今出川	n	否		先行登録
		10307701	131	2年次演習（国際地域研究）	131	浅野 亮	秋2	2	2～	今出川	n	否		先行登録
		10307701	156	2年次演習（国際地域研究）	156	寺田 貴	秋2	2	2～	今出川	n	否		先行登録
		10307701	163	2年次演習（国際地域研究）	163	森下 明子	秋2	2	2～	今出川	n	否		先行登録
		10307701	128	2年次演習（政治過程論）	128	森 裕城	秋2	2	2～	今出川	y	否		先行登録
		10307701	158	2年次演習（政治過程論）	158	飯田 健	秋2	2	2～	今出川	y	否		先行登録

◆『法学部 科目登録の手引き』を参照し、登録を行ってください。～年次演習は、各年度ごとに先行登録科目として登録手続きが必要です。

◆講義内容欄『y/n (yes/no)』：前年度の2年次演習と今年度の3年次演習が連続した内容である／ではない

『Y/N (Yes/No)』：今年度の3年次演習と次年度の4年次演習が連続した内容である／ではない

法律 類群	政治 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配 当 年次	開 講 校 地	講 義 内 容	他学部 履修 可 否	登 録 方 法	備 考	
		科 目 コード	クラス コード												
3 類 C 群	5 類 A 群	10306955	103	3年次演習1（憲法）	103	勝山 教子	春2	2	3～	今出川	n	Y	否	セット登録	先行登録
		10306959		3年次演習2（憲法）			秋2	2							
		10306955	173	3年次演習1（憲法）	173	檜垣 伸次	春2	2	3～	今出川	n	N	否	セット登録	先行登録
		10306959		3年次演習2（憲法）			秋2	2							
		10306955	179	3年次演習1（憲法）	179	沼本 祐太	春2	2	3～	今出川	n	N	否	セット登録	先行登録
		10306959		3年次演習2（憲法）			秋2	2							
		10306955	086	3年次演習1（行政法）	86	佐伯 彰洋	春2	2	3～	今出川	y	Y	否	セット登録	先行登録
		10306959		3年次演習2（行政法）			秋2	2							
		10306955	148	3年次演習1（行政法）	148	黒坂 則子	春2	2	3～	今出川	y	Y	否	セット登録	先行登録
		10306959		3年次演習2（行政法）			秋2	2							
		10306955	178	3年次演習1（税法）	178	倉見 智亮	春2	2	3～	今出川	n	N	否	セット登録	先行登録
		10306959		3年次演習2（税法）			秋2	2							
		10306955	112	3年次演習1（刑法）	112	川崎 友巳	春2	2	3～	今出川	y	Y	否	セット登録	先行登録
		10306959		3年次演習2（刑法）			秋2	2							
		10306955	168	3年次演習1（刑法）	168	山田 慧	春2	2	3～	今出川	n	N	否	セット登録	先行登録
		10306959		3年次演習2（刑法）			秋2	2							
		10306955	174	3年次演習1（刑法）	174	池田 直人	春2	2	3～	今出川	n	N	否	セット登録	先行登録
		10306959		3年次演習2（刑法）			秋2	2							
		10306955	172	3年次演習1（刑事訴訟法）	172	(本年度休講)		2	3～					セット登録	先行登録
		10306959		3年次演習2（刑事訴訟法）				2							
		10306955	105	3年次演習1（民法）	105	梶山 玉香	春2	2	3～	今出川	n	N	否	セット登録	先行登録
		10306959		3年次演習2（民法）			秋2	2							
		10306955	011	3年次演習1（民法）	11	上田 誠一郎	春2	2	3～	今出川	n	N	否	セット登録	先行登録
		10306959		3年次演習2（民法）			秋2	2							
		10306955	133	3年次演習1（民法）	133	川和 功子	春2	2	3～	今出川	n	N	否	セット登録	先行登録
		10306959		3年次演習2（民法）			秋2	2							

演 習

◆『法学部 科目登録の手引き』を参照し、登録を行ってください。～年次演習は、各年度ごとに先行登録科目として登録手続きが必要です。

◆講義内容欄『y/n (yes/no)』：前年度の2年次演習と今年度の3年次演習が連続した内容である／ではない

『Y/N (Yes/No)』：今年度の3年次演習と次年度の4年次演習が連続した内容である／ではない

法律 群	政治 群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配 当 年次	開 講 校 地	講 義 内 容	他学部 履修 可	登 録 方 法	備 考			
		科 目 コ ー ド	ク ラ ス コ ー ド														
3	5	C	A	10306955	015	3年次演習1(民法)	15	神谷 遊	春2	2	3~	今出川	n	N	否	セット登録	先行登録
						3年次演習2(民法)	秋2	2	否								
				10306955	149	3年次演習1(民法)	149	荻野 奈緒	春2	2	3~	今出川	n	N	否	セット登録	先行登録
				3年次演習2(民法)		秋2			2	否							
				10306955	146	3年次演習1(民事訴訟法)	146	川嶋 四郎	春2	2	3~	今出川	n	N	否	セット登録	先行登録
				3年次演習2(民事訴訟法)		秋2			2	否							
				10306955	160	3年次演習1(商法)	160	釜田 薫子	春2	2	3~	今出川	n	Y	否	セット登録	先行登録
				3年次演習2(商法)		秋2			2	否							
				10306955	115	3年次演習1(商法)	115	川口 恭弘	春2	2	3~	今出川	n	Y	否	セット登録	先行登録
				3年次演習2(商法)		秋2			2	否							
				10306955	144	3年次演習1(商法)	144	船津 浩司	春2	2	3~	今出川	y	Y	否	セット登録	先行登録
				3年次演習2(商法)		秋2			2	否							
				10306955	127	3年次演習1(経済法)	127	瀬領 真悟	春2	2	3~	今出川	n	N	否	セット登録	先行登録
				3年次演習2(経済法)		秋2			2	否							
				10306955	135	3年次演習1(国際私法)	135	高杉 直	春2	2	3~	今出川	n	N	否	セット登録	先行登録
				3年次演習2(国際私法)		秋2			2	否							
				10306955	119	3年次演習1(国際私法)	119	林 貴美	春2	2	3~	今出川	n	Y	否	セット登録	先行登録
				3年次演習2(国際私法)		秋2			2	否							
				10306955	109	3年次演習1(知的財産法)	109	井関 涼子	春2	2	3~	今出川	y	Y	否	セット登録	先行登録
				3年次演習2(知的財産法)		秋2			2	否							
				10306955	153	3年次演習1(知的財産法)	153	山根 崇邦	春2	2	3~	今出川	n	N	否	セット登録	先行登録
				3年次演習2(知的財産法)		秋2			2	否							
				10306955	140	3年次演習1(国際法)	140	新井 京	春2	2	3~	今出川	y	Y	否	セット登録	先行登録
				3年次演習2(国際法)		秋2			2	否							
				10306955	123	3年次演習1(労働法)	123	土田 道夫	春2	2	3~	今出川	y	Y	否	セット登録	先行登録
				3年次演習2(労働法)		秋2			2	否							
				10306955	110	3年次演習1(労働法)	110	上田 達子	春2	2	3~	今出川	n	N	否	セット登録	先行登録
				3年次演習2(労働法)		秋2			2	否							
				10306955	152	3年次演習1(社会保障法)	152	坂井 岳夫	春2	2	3~	今出川	n	N	否	セット登録	先行登録
				3年次演習2(社会保障法)		秋2			2	否							
				10306955	118	3年次演習1(法哲学)	118	濱 真一郎	春2	2	3~	今出川	n	N	否	セット登録	先行登録
				3年次演習2(法哲学)		秋2			2	否							
				10306955	132	3年次演習1(法思想史)	132	戒能 通弘	春2	2	3~	今出川	n	N	否	セット登録	先行登録
				3年次演習2(法思想史)		秋2			2	否							
				10306955	134	3年次演習1(法社会学)	134	木下 麻奈子	春2	2	3~	今出川	n	N	否	セット登録	先行登録
3年次演習2(法社会学)	秋2	2	否														
10306955	126	3年次演習1(日本法史)	126	西村 安博	春2	2	3~	今出川	n	N	否	セット登録	先行登録				
3年次演習2(日本法史)		秋2			2	否											
10306955	177	3年次演習1(西洋法史)	177	比嘉 義秀	春2	2	3~	今出川	n	N	否	セット登録	先行登録				
3年次演習2(西洋法史)		秋2			2	否											
10306955	137	3年次演習1(西洋政治史)	137	力久 昌幸	春2	2	3~	今出川	n	N	否	セット登録	先行登録				
3年次演習2(西洋政治史)		秋2			2	否											

開講科目一覧
(商学科生共通)

演 習

◆『法学部 科目登録の手引き』を参照し、登録を行ってください。～年次演習は、各年度ごとに先行登録科目として登録手続きが必要です。

◆講義内容欄『y/n (yes/no)』：前年度の2年次演習と今年度の3年次演習が連続した内容である／ではない
 『Y/N (Yes/No)』：今年度の3年次演習と次年度の4年次演習が連続した内容である／ではない

法律 類群	政治 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配当 年次	開 講 校 地	講義 内容	他学部 履修 可否	登録 方法	備 考				
		科 目 コード	クラス コード															
3	5	C	A	群	群	10306955	154	3年次演習1 (日本政治史)	154	森 靖夫	春2	2	3~	今出川	y Y	否	セット登録	先行登録
						10306959	154	3年次演習2 (日本政治史)	154	森 靖夫	秋2	2	3~	今出川	y Y	否	セット登録	先行登録
						10306955	166	3年次演習1 (日本政治思想史)	166	望月 詩史	春2	2	3~	今出川	n N	否	セット登録	先行登録
						10306959		3年次演習2 (日本政治思想史)			秋2	2						
						10306955	117	3年次演習1 (国際安全保障論)	117	村田 晃嗣	春2	2	3~	今出川	y Y	否	セット登録	先行登録
						10306959		3年次演習2 (国際安全保障論)			秋2	2						
						10306955	116	3年次演習1 (行政学)	116	市川 喜崇	春2	2	3~	今出川	y Y	否	セット登録	先行登録
						10306959		3年次演習2 (行政学)			秋2	2						
						10306955	124	3年次演習1 (国際政治学)	124	大矢根 聡	春2	2	3~	今出川	n N	否	セット登録	先行登録
						10306959		3年次演習2 (国際政治学)			秋2	2						
						10306955	170	3年次演習1 (政治理論)	170	長谷川 一年	春2	2	3~	今出川	n N	否	セット登録	先行登録
						10306959		3年次演習2 (政治理論)			秋2	2						
						10306955	106	3年次演習1 (政治行動論)	106	西澤 由隆	春2	2	3~	今出川	y Y	否	セット登録	先行登録
						10306959		3年次演習2 (政治行動論)			秋2	2						
						10306955	102	3年次演習1 (国際地域研究)	102	鷺江 義勝	春2	2	3~	今出川	y Y	否	セット登録	先行登録
						10306959		3年次演習2 (国際地域研究)			秋2	2						
						10306955	131	3年次演習1 (国際地域研究)	131	浅野 亮	春2	2	3~	今出川	n N	否	セット登録	先行登録
						10306959		3年次演習2 (国際地域研究)			秋2	2						
						10306955	156	3年次演習1 (国際地域研究)	156	寺田 貴	春2	2	3~	今出川	n N	否	セット登録	先行登録
						10306959		3年次演習2 (国際地域研究)			秋2	2						
10306955	163	3年次演習1 (国際地域研究)	163	森下 明子	春2	2	3~	今出川	n N	否	セット登録	先行登録						
10306959		3年次演習2 (国際地域研究)			秋2	2												
10306955	128	3年次演習1 (政治過程論)	128	森 裕城	春2	2	3~	今出川	y Y	否	セット登録	先行登録						
10306959		3年次演習2 (政治過程論)			秋2	2												
10306955	158	3年次演習1 (政治過程論)	158	飯田 健	春2	2	3~	今出川	y Y	否	セット登録	先行登録						
10306959		3年次演習2 (政治過程論)			秋2	2												

◆『法学部 科目登録の手引き』を参照し、登録を行ってください。～年次演習は、各年度ごとに先行登録科目として登録手続きが必要です。

◆講義内容欄『Y/N (Yes/No)』：昨年度の3年次演習と今年度の4年次演習が連続した内容である／ではない

法律 類群	政治 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配当 年次	開 講 校 地	講義 内容	他学部 履修 可否	登録 方法	備 考				
		科 目 コード	クラス コード															
3	5	C	A	群	群	10307703	103	4年次演習1 (憲法)	103	勝山 教子	春2	2	4~	今出川	Y	否	セット登録	先行登録
						10307707		4年次演習3 (憲法)			秋2	2						
						10307703	173	4年次演習1 (憲法)	173	檜垣 伸次	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
						10307707		4年次演習3 (憲法)			秋2	2						
						10307703	179	4年次演習1 (憲法)	179	沼本 祐太	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
						10307707		4年次演習3 (憲法)			秋2	2						
						10307703	086	4年次演習1 (行政法)	86	佐伯 彰洋	春2	2	4~	今出川	Y	否	セット登録	先行登録
						10307707		4年次演習3 (行政法)			秋2	2						
						10307703	148	4年次演習1 (行政法)	148	黒坂 則子	春2	2	4~	今出川	Y	否	セット登録	先行登録
						10307707		4年次演習3 (行政法)			秋2	2						

演 習

◆『法学部 科目登録の手引き』を参照し、登録を行ってください。～年次演習は、各年度ごとに先行登録科目として登録手続きが必要です。

◆講義内容欄『Y/N (Yes/No)』：昨年度の3年次演習と今年度の4年次演習が連続した内容である／ではない

法律 類群	政治 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配当 年次	開 講 校 地	講義 内容	他学部 履修 可否	登録 方法	備 考			
		科 目 コード	クラス コード														
3	5	C	A	10307703	178	4年次演習1(税法)	178	倉見 智亮	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録	
						4年次演習3(税法)			秋2	2							
				10307703	112	4年次演習1(刑法)	112	川崎 友巳	春2	2	4~	今出川	Y	否	セット登録	先行登録	
						4年次演習3(刑法)			秋2	2							
				10307703	168	4年次演習1(刑法)	168	山田 慧	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録	
						4年次演習3(刑法)			秋2	2							
				10307703	174	4年次演習1(刑法)	174	池田 直人	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録	
						4年次演習3(刑法)			秋2	2							
				10307703	172	4年次演習1(刑事訴訟法)	172	(本年度休講)	春2	2	4~	今出川			否	セット登録	先行登録
						4年次演習3(刑事訴訟法)			秋2	2							
				10307703	105	4年次演習1(民法)	105	梶山 玉香	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録	
						4年次演習3(民法)			秋2	2							
				10307703	011	4年次演習1(民法)	11	上田 誠一郎	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録	
						4年次演習3(民法)			秋2	2							
				10307703	133	4年次演習1(民法)	133	川和 功子	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録	
						4年次演習3(民法)			秋2	2							
				10307703	015	4年次演習1(民法)	15	神谷 遊	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録	
						4年次演習3(民法)			秋2	2							
				10307703	149	4年次演習1(民法)	149	荻野 奈緒	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録	
						4年次演習3(民法)			秋2	2							
				10307703	159	4年次演習1(民事訴訟法)	159	金 春	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録	
						4年次演習3(民事訴訟法)			春2	2							
				10307703	146	4年次演習1(民事訴訟法)	146	川嶋 四郎	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録	
						4年次演習3(民事訴訟法)			秋2	2							
				10307703	160	4年次演習1(商法)	160	釜田 薫子	春2	2	4~	今出川	Y	否	セット登録	先行登録	
						4年次演習3(商法)			秋2	2							
				10307703	115	4年次演習1(商法)	115	川口 恭弘	春2	2	4~	今出川	Y	否	セット登録	先行登録	
						4年次演習3(商法)			秋2	2							
				10307703	144	4年次演習1(商法)	144	船津 浩司	春2	2	4~	今出川	Y	否	セット登録	先行登録	
						4年次演習3(商法)			秋2	2							
				10307703	127	4年次演習1(経済法)	127	瀬領 真悟	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録	
						4年次演習3(経済法)			秋2	2							
				10307703	135	4年次演習1(国際私法)	135	高杉 直	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録	
						4年次演習3(国際私法)			秋2	2							
				10307703	119	4年次演習1(国際私法)	119	林 貴美	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録	
						4年次演習3(国際私法)			秋2	2							
				10307703	109	4年次演習1(知的財産法)	109	井関 涼子	春2	2	4~	今出川	Y	否	セット登録	先行登録	
						4年次演習3(知的財産法)			秋2	2							
				10307703	153	4年次演習1(知的財産法)	153	山根 崇邦	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録	
						4年次演習3(知的財産法)			秋2	2							
10307703	140	4年次演習1(国際法)	140	新井 京	春2	2	4~	今出川	Y	否	セット登録	先行登録					
		4年次演習3(国際法)			秋2	2											
10307703	123	4年次演習1(労働法)	123	土田 道夫	春2	2	4~	今出川	Y	否	セット登録	先行登録					
		4年次演習3(労働法)			秋2	2											

開講科目一覧
(両学科生共通)

演 習

◆『法学部 科目登録の手引き』を参照し、登録を行ってください。～年次演習は、各年度ごとに先行登録科目として登録手続きが必要です。

◆講義内容欄『Y/N (Yes/No)』：昨年度の3年次演習と今年度の4年次演習が連続した内容である／ではない

法律 類群	政治 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配当 年次	開 講 校 地	講義 内容	他学部 履修 可否	登録 方法	備 考		
		科 目 コード	クラス コード													
3	5	C	A	10307703	110	4年次演習1(労働法)	110	上田 達子	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
									秋2	2				否		
				10307703	152	4年次演習1(社会保障法)	152	坂井 岳夫	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
									秋2	2				否		
				10307703	118	4年次演習1(法哲学)	118	濱 真一郎	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
									秋2	2				否		
				10307703	132	4年次演習1(法思想史)	132	戒能 通弘	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
									秋2	2				否		
				10307703	134	4年次演習1(法社会学)	134	木下 麻奈子	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
									秋2	2				否		
				10307703	126	4年次演習1(日本法史)	126	西村 安博	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
									秋2	2				否		
				10307703	177	4年次演習1(西洋法史)	177	比嘉 義秀	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
									秋2	2				否		
				10307703	137	4年次演習1(西洋政治史)	137	カ久 昌幸	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
									秋2	2				否		
				10307703	154	4年次演習1(日本政治史)	154	森 靖夫	春2	2	4~	今出川	Y	否	セット登録	先行登録
									秋2	2				否		
				10307703	166	4年次演習1(日本政治思想史)	166	望月 詩史	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
									秋2	2				否		
				10307703	117	4年次演習1(国際安全保障論)	117	村田 晃嗣	春2	2	4~	今出川	Y	否	セット登録	先行登録
									秋2	2				否		
				10307703	116	4年次演習1(行政学)	116	市川 喜崇	春2	2	4~	今出川	Y	否	セット登録	先行登録
									秋2	2				否		
				10307703	124	4年次演習1(国際政治学)	124	大矢根 聡	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
									秋2	2				否		
				10307703	170	4年次演習1(政治理論)	170	長谷川 一年	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
									秋2	2				否		
				10307703	106	4年次演習1(政治行動論)	106	西澤 由隆	春2	2	4~	今出川	Y	否	セット登録	先行登録
									秋2	2				否		
				10307703	102	4年次演習1(国際地域研究)	102	鷺江 義勝	春2	2	4~	今出川	Y	否	セット登録	先行登録
									秋2	2				否		
				10307703	131	4年次演習1(国際地域研究)	131	浅野 亮	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
									秋2	2				否		
				10307703	156	4年次演習1(国際地域研究)	156	寺田 貴	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
									秋2	2				否		
10307703	163	4年次演習1(国際地域研究)	163	森下 明子	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録				
					秋2	2				否						
10307703	128	4年次演習1(政治過程論)	128	森 裕城	春2	2	4~	今出川	Y	否	セット登録	先行登録				
					秋2	2				否						
10307703	158	4年次演習1(政治過程論)	158	飯田 健	春2	2	4~	今出川	Y	否	セット登録	先行登録				
					秋2	2				否						

演 習

- ◆『法学部 科目登録の手引き』を参照し、登録を行ってください。～年次演習は、各年度ごとに先行登録科目として登録手続きが必要です。
- ◆講義内容欄『y/n (yes/no)』：昨年度の2年次演習と今年度の3・4年次合同演習が連続した内容である／ではない
- ◆3・4年次合同演習1および3・4年次合同演習3はそれぞれ2回まで履修可能です。

法律 類群	政治 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配 当 年次	開 講 校 地	講 義 内 容	他学部 履修 可 否	登 録 方 法	備 考
		科 目 コード	クラス コード											
3 類 C 群	5 類 A 群	10308801	139	3・4年次合同演習1(民法)	139	野々村 和喜	春2	2	3～	今出川	n	否	セット登録	先行登録
		10308802	139	3・4年次合同演習2(民法)	139		秋2	2	3～					
		10308801	129	3・4年次合同演習1(民事訴訟法)	129	岡田 幸宏	春2	2	3～	今出川	n	否	セット登録	先行登録
		10308802	129	3・4年次合同演習2(民事訴訟法)	129		秋2	2	3～					
		10308801	120	3・4年次合同演習1(商法)	120	伊藤 靖史	春2	2	3～	今出川	y	否	セット登録	先行登録
		10308802	120	3・4年次合同演習2(商法)	120		秋2	2	3～					
		10308803	175	3・4年次合同演習1(国際法)	175	浅田 正彦	春集 中	2	3～	今出川	n	否	セット登録	先行登録
		10308804	175	3・4年次合同演習2(国際法)	175		秋2	2	3～					
									1	4～				

文 献 研 究

- ◆文献研究(～語)の修得単位は、8単位までが法律学科は3類B群、政治学科は5類B群に卒業必要単位として算入されます。ただし、8単位を超えた場合は両学科とも7類の卒業必要単位として算入されます。なお、以下の科目は毎年の開講を保障するものではありません。
- ◆先行登録については別冊『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。

法律 類群	政治 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配 当 年次	開 講 校 地	他学部 履修 可 否	登 録 方 法	備 考
		科 目 コード	クラス コード										
3 類 B 群	5 類 B 群	10308751	001	文献研究(英語)	1	濱 真一郎	春2	2	3～	今出川	否		先行登録
		10308751	002	文献研究(英語)	2	川和 功子	春2	2	3～	今出川	否		先行登録
		10308751	003	文献研究(英語)	3	川和 功子	秋2	2	3～	今出川	否		先行登録
		10308751	005	文献研究(英語)	5	平井 亮輔	秋2	2	3～	今出川	否		先行登録
		10308751	006	文献研究(英語)	6	田中 謙太	秋2	2	3～	今出川	否		先行登録
		10308751	007	文献研究(英語)	7	田中 謙太	秋2	2	3～	今出川	否		先行登録
		10308751	008	文献研究(英語)	8	梶 悠輝	秋2	2	3～	今出川	否		先行登録
		10308751	009	文献研究(英語)	9	梶 悠輝	秋2	2	3～	今出川	否		先行登録
		10308751	010	文献研究(英語)	10	比嘉 義秀	春2	2	3～	今出川	否		先行登録
		10308751	011	文献研究(英語)	11	比嘉 義秀	秋2	2	3～	今出川	否		先行登録
		10308751	012	文献研究(英語)	12	中筋 智規	秋2	2	3～	今出川	否		先行登録
		10308751	013	文献研究(英語)	13	中筋 智規	秋2	2	3～	今出川	否		先行登録
		10308752	003	文献研究(ドイツ語)	3	中田 邦博	春2	2	3～	今出川	否		先行登録
		10308752	004	文献研究(ドイツ語)	4	中田 邦博	秋2	2	3～	今出川	否		先行登録
		10308752	006	文献研究(ドイツ語)	6	中筋 智規	秋2	2	3～	今出川	否		先行登録

大学院共通科目

- ◆先行登録および選考試験については『法学部科目登録の手引き』を参照してください。
- ◆企業法務アドバンス、大学院特殊講義、Japanese Constitution 以下の科目に関してはF評価であった科目を再履修しても、GPAの書き換えは行われません。
- ◆「企業法務アドバンス」は各クラス1回のみ履修可能です。過年度に履修したクラス以外の「企業法務アドバンス」を登録しようとした際、画面上に「過年度履修済み」と表示されますが、同一クラス以外は登録することが可能です。

法律 類群	政治 類群	登録コード		科目名	クラス	担当者	期間 週時間	単位	配当 年次	開講 校地	他学部 履修 可否	登録 方法	備考	
		科目 コード	クラス コード											
5 7 類 類 D C 群 群		10307730	000	ビジネス契約法		松田 日佐子	秋集中	2	3~	今出川	否		先行登録※2	
		10307731	000	消費者法		荻野 奈緒	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録	
		10307773	000	金融取引法		船津 浩司	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録	
		10307733	000	経済刑法		山田 慧	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録	
		10307734	000	コーポレート・ガバナンス		釜田 薫子	春2	2	3~	今出川	否		先行登録	
		10307735	000	コーポレート・ファイナンス		伊藤 靖史	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録	
		10307771	000	証券規制		川口 恭弘	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録	
		10307737	000	M & A		船津 浩司	春2	2	3~	今出川	否		先行登録	
		10307772	000	企業活動と経済法		小林 渉	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録	
		10307738	000	企業税法		倉見 智亮	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録	
		10307739	000	法律英語		松田 日佐子	春集中	2	3~	今出川	否		先行登録※1	
		10307740	000	担保権実行法		川嶋 四郎	春2	2	3~	今出川	否		先行登録	
		10307741	000	倒産処理法		金 春・ 中西 正	春2	2	3~	今出川	否		先行登録	
		10307742	000	国際取引法(院)		高杉 直	春2	2	3~	今出川	否		先行登録	
		10307743	000	国際経済法(院)		瀬領 真悟	春2	2	3~	今出川	否		先行登録	
		10307744	000	国際民事訴訟法		高杉 直	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録	
		10307745	000	国際知的財産法		辻 淳子	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録	
		10307746	000	ビジネスと知的財産法		山田 威一郎	春2	2	3~	今出川	否		先行登録	
		10307747	000	企業人事と労働法		土田 道夫	春2	2	3~	今出川	否		先行登録	
		10307748	000	企業法務と労働法		土田 道夫	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録	
		10307774	000	企業法務エシックス		渡邊 義広・ 廣田 浩	春2	2	3~	今出川	否			
		10307749	000	企業法務ベーシック		渡邊 義広・ 廣田 浩・ 船津 浩司	春2	2	3~	今出川	否			
		10307775	001	企業法務アドバンス -リーガルフィールドワークの準備-	1	渡邊 義広	春2	2	3~	今出川	否			
		10307775	002	企業法務アドバンス -最近の労働法制と企業法務-	2	渡邊 義広	秋2	2	3~	今出川	否			
		10307775	003	企業法務アドバンス -調停の理論と紛争解決の制度-	3	入江 秀晃	春集中	2	3~	今出川	否			
10307775	004	企業法務アドバンス -調停の技法の実践的学習-	4	入江 秀晃	秋集中	2	3~	今出川	否					
10307775	005	企業法務アドバンス -M&Aと企業価値創造-	5	永井 智亮	春集中	2	3~	今出川	否					
10307775	006	企業法務アドバンス -コーポレート・ガバナンスと企業倫理-	6	永井 智亮	秋集中	2	3~	今出川	否					
10307775	007	企業法務アドバンス -国際契約論-	7	小倉 隆	春2	2	3~	今出川	否					
10307775	008	企業法務アドバンス -国際商事紛争解決の実務と法-	8	小倉 隆	秋2	2	3~	今出川	否					
10307775	009	企業法務アドバンス -企業法務部員に不可欠な知識とスキル-	9	飯田 浩司	春集中	2	3~	今出川	否					
10307750	000	リーガル・フィールドワーク		釜田 薫子・ 渡邊 義広・ 廣田 浩	秋2	2	3~	今出川	否			先行登録※3		

- ※1 春学期中に講義が実施されます。春学期の先行登録期間にしか登録はできません。また、春学期科目として成績評価を行います。
- ※2 秋学期中に講義が実施されます。春学期の先行登録期間にしか登録はできません。また、秋学期科目として成績評価を行います。
- ※3 当該年度の「企業法務エシックス」「企業法務ベーシック」を履修し、別途行われる選考を通過する必要があります。

大学院共通科目

◆先行登録および選考試験については『法学部科目登録の手引き』を参照してください。

◆企業法務アドバンス、大学院特殊講義、Japanese Constitution 以下の科目に関してはF評価であった科目を再履修しても、GPAの書き換えは行われません。

法律 類群	政治 類群	登録コード		科目名	クラス	担当者	期間 週時間	単位	配当 年次	開講 校地	他学部 履修 可否	登録 方法	備考	
		科目 コード	クラス コード											
5 7 類 群 D C			10307765	大学院特殊講義		(本年度休講)		2	3~	今出川				
		10303751	001	文献研究	1	長谷川 一年	春2	2	3~	今出川	否		先行登録	
		10303751	002	文献研究	2	長谷川 一年	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録	
		10303751	003	文献研究	3	馬原 潤二	春2	2	3~	今出川	否		先行登録	
		10303751	004	文献研究	4	馬原 潤二	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録	
		10308851	001	Japanese Constitution -Constitutional Law and Major Cases, 2024-	1	東川 浩二	春集中	2	3~	今出川	否			先行登録※1
		10308853	001	Special Course in Japanese Law -Competition Law in Japan: Concepts and Issues in Digital Economy-	1	SHIN-RU CHENG	秋集中	2	3~	今出川	否			先行登録
		10308855	001	American Law -Criminal Law- 2024-	1	SHAWN MICHAEL HUIZENGA	秋2	2	3~	今出川	否			先行登録
		10308855	002	American Law -Law of Torts- 2024-	2	SHAWN MICHAEL HUIZENGA	秋2	2	3~	今出川	否			先行登録
		10308856	001	Asian Law -Chinese Private International Law 2024-	1	黄 ジン霆	春2	2	3~	今出川	否			先行登録
		10308857	001	European Law -Private International Law-	1	植松 真生	秋2	2	3~	今出川	否			先行登録
		10308857	002	European Law -Reforming Product Liability Law-	2	DUNCAN FAIRGRIEVE	春集中	2	3~	今出川	否			先行登録※1
		10308858	001	Current Issues in Comparative Law -Rules and Regulations on Blockchains and Crypto-assets-	1	高橋 宏司	秋2	2	3~	今出川	否			先行登録
		10308858	002	Current Issues in Comparative Law -Global Negotiation 2024-	2	JAY KLAPHAKE	春2	2	3~	今出川	否			先行登録
		10308858	003	Current Issues in Comparative Law -Private International Law 2024-	3	西谷 祐子	秋2	2	3~	今出川	否			先行登録
		10308858	004	Current Issues in Comparative Law -Comparative Competition Law of China and the United States-	4	THOMAS KIN HON CHENG	春集中	2	3~	今出川	否			先行登録※1
		10308859	001	International Law -International Humanitarian Law 2024-	1	新井 京	秋2	2	3~	今出川	否			先行登録
		10308860	001	International Arbitration -International Commercial Arbitration 2024-	1	高橋 宏司	秋2	2	3~	今出川	否			先行登録
		10308861	001	International Institutions and Global Law -Hague Conference and Hague PIL Conventions-	1	植松 真生	秋2	2	3~	今出川	否			先行登録
		10308862	001	Current Issues in Global Law -Worker Disptach, Outsourcing and the Regulation of HR Services; a Comparative Perspective-	1	COLIN P.A. JONES	秋2	2	3~	今出川	否			先行登録
		10308862	002	Current Issues in Global Law -Theories of Global Justice 2024-	2	JAY KLAPHAKE	秋2	2	3~	今出川	否			先行登録
		10308862	003	Current Issues in Global Law -Solving Current Conflicts of Laws and Jurisdiction in a Global context: General methodological issues-	3	GERALD GOLDSTEIN	春集中	2	3~	今出川	否			先行登録※1
		10308862	004	Current Issues in Global Law -Solving Current Conflicts of Laws and Jurisdiction in a Global context: Contractual and Extraccontractual Obligations, Family law, Succession and Trust-	4	GERALD GOLDSTEIN	春集中	2	3~	今出川	否			先行登録※1
		10308863		International Commercial Arbitration Moot 1		廣田 浩	春2	2	3~	今出川	否			先行登録
		10308864		International Commercial Arbitration Moot 2		廣田 浩	秋2	2	3~	今出川	否			先行登録
		10308875		Public Opinion and Political Participation in Japan		西澤 由隆	秋2	2	3~	今出川	否			先行登録
		10308876		Development and Democracy in East Asia		森下 明子	秋2	2	3~	今出川	否			先行登録
						大学院共通科目II		(本年度休講)		4	3~			

※1 春学期中に講義が実施されます。春学期の先行登録期間にしか登録はできません。また、春学期科目として成績評価を行います。

特 殊 講 義 A (各クラス複数履修可)

- ◆特殊講義Aは各クラス複数履修可能です。
- ◆過年度に履修した同じ科目コードの特殊講義Aを登録しようとした際、登録画面上に「過年度履修済み」と表示されますが、登録することは可能です。
- ◆特殊講義A、特殊講義B、特殊演習は合わせて8単位まで卒業必要単位に算入します。
- ◆先行登録については別冊『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。
- ◆本学のGPA制度では、「F」評価であった科目を再履修してD以上の評価を得た場合、最後に付いたF評価はGPAに算入されません。しかし、この特殊講義Aについては配当年次が異なるクラスがあるため、それぞれ別個の科目コードを付与しています。異なった科目コードのクラスを再履修してD以上の評価を得た場合は、再履修前の評価もGPAに算入されますので、注意してください。

法律 群	政治 群	登録コード		サブタイトル	クラス	担当者	期間 週時間	単位	配当 年次	開講 校地	他学部 履修可	登録 方法	備 考
		科目 コード	クラス コード										
5 7 類 類 B B 群 群		10305811	003	東欧およびロシア(ソ連)の政治・文化・現代史2024	3	橋本 信子	秋2	2	1~	今出川	可		
		10305811	004	国際物品売買と国際商事仲裁(Vis Moot) 2024-1	4	野々村 和喜・川嶋 四郎	春2	2	1~	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
		10305811	005	国際物品売買と国際商事仲裁(Vis Moot) 2024-2	5	野々村 和喜・川嶋 四郎	秋2	2	1~	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
		10305811	006	台湾サマープログラム2024	6	岡田 幸宏・廣田 浩	春集中	2	1~	今出川	否		先行登録※1 【2023年度以前生のみ】
		10305811	010	市場経済・経済活動と法制度2024-EU競争法執行を素材にして・日本との対比-	10	瀬領 真悟	秋集中	2	1~	海外	否		先行登録※2
		10305811	011	コモンズとガバナンスとその実践	11	山内 富美	秋2	2	1~	今出川	可		先行登録
		10305811	012	都市自治体経営と持続的イノベーション	12	山内 富美	秋2	2	1~	今出川	可		先行登録
		10305811	013	答案作成ゼミナールBasic 2024	13	十河 太朗・松本 哲治・大田 有信・田中 治・米田 雄一郎	秋2	2	1~	今出川	可		
		10305811	015	国際取引の法実務	15	前川 直輝	春2	2	1~	今出川	可		
		10305811	016	国際仲裁の法実務	16	前川 直輝	秋2	2	1~	今出川	可		
		10305812	502	答案作成ゼミナールAdvanced 2024	502	御幸 聖樹・十河 太朗・大田 有信・中井 俊輔・米田 雄一郎	秋2	2	2~	今出川	可		
		10305812	504	法的交渉論2024 I	504	岡田 幸宏・金 春	春2	2	2~	今出川	可		先行登録
		10305812	503	法的交渉論2024 II	503	岡田 幸宏	秋集中	2	2~	今出川	可		先行登録
		10305813	601	アメリカ司法制度2024 I	601	川嶋 四郎	春2	2	3~	今出川	可		
		10305813	602	アメリカ司法制度2024 II	602	川嶋 四郎	秋2	2	3~	今出川	可		
		10305813	603	法と文学2024 I	603	川嶋 四郎	春2	2	3~	今出川	可		
		10305813	604	法と文学2024 II	604	川嶋 四郎	秋2	2	3~	今出川	可		
		10305813	605	民事訴訟法の論点2024 I	605	川嶋 四郎	春2	2	3~	今出川	可		
		10305813	606	民事訴訟法の論点2024 II	606	川嶋 四郎	秋2	2	3~	今出川	可		
10305813	607	答案作成ゼミナールSuperior 2024	607	洲見 光男・林 昭一・濱田 毅	春2	2	3~	今出川	可		先行登録		

※1 夏期休暇中に講義が実施されるため、春学期の先行登録期間にしか登録はできません。また、春学期科目として評価を行います。

※2 ヨーロピアン・スタディーズ EU プログラム参加者のみ登録可とします。

特 殊 講 義 B (各クラス1回のみ履修可)

- ◆特殊講義Bは各クラス1回のみ履修可能です。
- ◆過年度に履修した同じ科目コードの特殊講義Bを登録しようとした際、画面上に「過年度履修済み」と表示されますが、同一クラス以外に登録することが可能です。
- ◆特殊講義A、特殊講義B、特殊演習は合わせて8単位まで卒業必要単位に算入します。
- ◆先行登録については別冊『法学部科目登録の手引き』を参照してください。
- ◆大学のGPA制度では、「F」評価であった科目を再履修してD以上の評価を得た場合、最後に付いたF評価はGPAに算入されません。しかし、この特殊講義Bについては配当年次が異なるクラスがあるため、それぞれ別個の科目コードを付与しています。異なった科目コードのクラスを再履修してD以上の評価を得た場合は、再履修前の評価もGPAに算入されますので、注意してください。

法律 類群	政治 類群	登録コード		サブタイトル	クラス	担当者	期間 週時間	単位	配当 年次	開講 校地	他学部 履修 可	登録 方法	備 考
		科目 コード	クラス コード										
5 7 B B 群 群		10305821	001	法に関わる素朴な疑問に法哲学から答える	1	浅野 有紀	秋2	2	1~	今出川	可		
		10305821	003	幕末のアメリカ体験	3	岡林 伸夫	春2	2	1~	今出川	可		
		10305821	004	明治のアメリカ移民	4	岡林 伸夫	秋2	2	1~	今出川	可		
		10305821	005	中国の近現代史と日本知識人	5	佐野 孔紅	秋2	2	1~	今出川	可		
		10305821	008	コンピュータ法学	8	田中 規久雄	春2	2	1~	今出川	否		先行登録
		10305821	009	E U刑事司法協力入門	9	浦川 紘子	春2	2	1~	今出川	可		
		10305821	018	社会保障の法政策	18	坂井 岳夫	春2	2	1~	今出川	可		
		10305821	019	企業年金法・個人年金法	19	坂井 岳夫	秋2	2	1~	今出川	可		
		10305821	021	新聞で知る社会(読売新聞寄付講座)	21	大崎 祐馬・ 長谷川 一年	春2	2	1~	今出川	可		
		10305821	023	国際民事紛争解決の実務 (日本仲裁人協会寄付講座)	23	廣田 浩・ 渡邊 義広	春2	2	1~	今出川	可		
		10305821	024	記憶と継承の政治学	24	橋本 信子	春2	2	1~	今出川	可		
		10305821	025	「負の遺産」と政治	25	橋本 信子	秋2	2	1~	今出川	可		
		10305821	032	E U政策入門	32	浦川 紘子	秋2	2	1~	今出川	可		
		10305821	036	近現代日本のテロリズム	36	松本 浩延	春2	2	1~	今出川	可		
		10305821	037	戦前日本の野党	37	松本 浩延	春2	2	1~	今出川	可		
		10305821	038	近現代日本の建築と権力	38	松本 浩延	秋2	2	1~	今出川	可		
		10305821	039	企業間の取引契約について	33	廣田 浩	秋2	2	1~	今出川	可		
		10305821	040	米国民事訴訟	36	廣田 浩	秋2	2	1~	今出川	可		
		10305821	041	労働立法の背景と紛争解決機関	37	渡邊 義広	秋2	2	1~	今出川	可		
		10305821	042	アメリカ連邦最高裁と宗教	38	田中 謙太	秋2	2	1~	今出川	可		
		10305821	043	消費者取引を巡る法と行政的執行	43	小林 渉	秋2	2	1~	今出川	可		
		10305821	044	市場経済と法	44	瀬領 真悟	春2	2	1~	今出川	可		
		10305822	501	『孫子』読解	501	森田 吉彦	春2	2	2~	今出川	可		
		10305822	503	戦後日本の野党	503	松本 浩延	秋2	2	2~	今出川	可		
		10305822	508	近・現代日本外交史1	508	兼原 信克	春2	2	2~	今出川	可		
		10305822	509	近・現代日本外交史2	509	兼原 信克	秋2	2	2~	今出川	可		
		10305822	510	幕末の対外観と政治思想	510	森田 吉彦	秋2	2	2~	今出川	可		
		10305823	601	近代日本の知識人と国際政治	601	森田 吉彦	春2	2	3~	今出川	可		
10305823	602	戦後日本の知識人と国際政治	602	森田 吉彦	秋2	2	3~	今出川	可				
10305823	605	学生アルバイト、採用、新入社員と労働法	605	渡邊 義広	秋2	2	3~	今出川	可				

特 殊 演 習 (各クラス複数回履修可)

- ◆特殊演習は各クラス複数回履修可能です。
- ◆過年度に履修した同じ科目コードの特殊演習を登録しようとした際、登録画面上に「過年度履修済み」と表示されますが、登録することは可能です。
- ◆特殊講義A、特殊講義B、特殊演習は合わせて8単位まで卒業必要単位に算入します。
- ◆先行登録については別冊『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。
- ◆本学のGPA制度では、「F」評価であった科目を再履修してD以上の評価を得た場合、最後に付いたF評価はGPAに算入されません。しかし、この特殊演習については配当年次が異なるクラスがあるため、それぞれ別個の科目コードを付与しています。異なった科目コードのクラスを再履修してD以上の評価を得た場合は、再履修前の評価もGPAに算入されますので、注意してください。

法律 類群	政治 類群	登録コード		サブタイトル	クラス	担当者	期間 週時間	単位	配当 年次	開講 校地	他学部 履修 可	登録 方法	備 考
		科目 コード	クラス コード										
5 類 B 群	7 類 B 群	10305831	001	国際物品売買と国際商事仲裁 (V i s M o o t) 2024-1	1	川嶋 四郎・ 野々村 和喜	春2	2	1~	今出川	可		[2024年度 以降生のみ]
		10305831	002	国際物品売買と国際商事仲裁 (V i s M o o t) 2024-2	2	川嶋 四郎・ 野々村 和喜	秋2	2	1~	今出川	可		[2024年度 以降生のみ]
		10305831	003	台湾サマープログラム2024	3	岡田 幸宏・ 廣田 浩	春集中	2	1~	今出川	否		先行登録※1 [2024年度 以降生のみ]
		10305832		(本年度休講)				2	2~	今出川	否		[2024年度 以降生のみ]

※1 夏期休暇中に講義が実施されるため、春学期の先行登録期間にしか登録はできません。また、春学期科目として評価を行います。

原典講読(2023年度以前生)

◆原典講読は各クラス複数回履修可能です。

◆先行登録については、『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。全学共通教養教育科目の外国語教育科目とは登録日程が異なるので注意してください。

法律 類群	政治 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期 間 週時間	単 位	配 当 年次	開 講 校 地	他学部 履修 可 否	登 録 方 法	備 考
		科 目 コード	ク ラ ス コード										
6 類 A 群		10306011	001	原典講読(アメリカの法と政治)	1	橋本 誠志	春2	1	1~	今出川	否		先行登録
		10306011	002	原典講読(アメリカの法と政治)	2	橋本 誠志	秋2	1	1~	今出川	否		先行登録
		10306011	003	原典講読(アメリカの法と政治)	3	平井 亮輔	春2	1	1~	今出川	否		先行登録
		10306011	004	原典講読(アメリカの法と政治)	4	平井 亮輔	秋2	1	1~	今出川	否		先行登録
		10306011	005	原典講読(アメリカの法と政治)	5	二宮 貴美	春2	1	1~	今出川	否		先行登録
		10306011	006	原典講読(アメリカの法と政治)	6	二宮 貴美	秋2	1	1~	今出川	否		先行登録
		10306011	007	原典講読(アメリカの法と政治)	7	岡村 暢一郎	秋2	1	1~	今出川	否		先行登録
		10306011	008	原典講読(アメリカの法と政治)	8	瀬岡 直	春2	1	1~	今出川	否		先行登録
		10306011	009	原典講読(アメリカの法と政治)	9	瀬岡 直	秋2	1	1~	今出川	否		先行登録
		10306011	010	原典講読(アメリカの法と政治)	10	菅沼 靖志	春2	1	1~	今出川	否		先行登録
		10306011	011	原典講読(アメリカの法と政治)	11	菅沼 靖志	秋2	1	1~	今出川	否		先行登録
		10306011	012	原典講読(アメリカの法と政治)	12	菅沼 靖志	春2	1	1~	今出川	否		先行登録
		10306011	013	原典講読(アメリカの法と政治)	13	菅沼 靖志	秋2	1	1~	今出川	否		先行登録
		10306011	014	原典講読(アメリカの法と政治)	14	樺 博行	春2	1	1~	今出川	否		先行登録
		10306011	015	原典講読(アメリカの法と政治)	15	樺 博行	秋2	1	1~	今出川	否		先行登録
		10306011	018	原典講読(アメリカの法と政治)	18	松岡 千紘	秋2	1	1~	今出川	否		先行登録
		10306011	019	原典講読(アメリカの法と政治)	19	松岡 千紘	秋2	1	1~	今出川	否		先行登録
		10306013	061	原典講読(イギリスの法と政治)	61	橋本 誠志	春2	1	1~	今出川	否		先行登録
		10306013	062	原典講読(イギリスの法と政治)	62	橋本 誠志	秋2	1	1~	今出川	否		先行登録
		10306013	063	原典講読(イギリスの法と政治)	20	久門 宏子	春2	1	1~	今出川	否		先行登録
		10306013	064	原典講読(イギリスの法と政治)	21	久門 宏子	秋2	1	1~	今出川	否		先行登録
		10306013	065	原典講読(イギリスの法と政治)	22	浦川 紘子	春2	1	1~	今出川	否		先行登録
		10306013	066	原典講読(イギリスの法と政治)	23	浦川 紘子	秋2	1	1~	今出川	否		先行登録
6 類 B 群		10306023	010	原典講読(フランスの法と政治)	10	太田 唱史	春2	1	1~	今出川	否		先行登録
		10306023	011	原典講読(フランスの法と政治)	11	太田 唱史	秋2	1	1~	今出川	否		先行登録
		10306025	021	原典講読(中国の法と政治)	21	藤井 宏	春2	1	1~	今出川	否		先行登録
		10306025	022	原典講読(中国の法と政治)	22	藤井 宏	秋2	1	1~	今出川	否		先行登録
		10306025	023	原典講読(中国の法と政治)	23	佐野 孔紅	春2	1	1~	今出川	否		先行登録
		10306025	024	原典講読(中国の法と政治)	24	佐野 孔紅	秋2	1	1~	今出川	否		先行登録
		10306025	025	原典講読(中国の法と政治)	25	佐野 孔紅	春2	1	1~	今出川	否		先行登録
		10306025	026	原典講読(中国の法と政治)	26	藪田 謙一郎	春2	1	1~	今出川	否		先行登録
		10306025	027	原典講読(中国の法と政治)	27	藪田 謙一郎	秋2	1	1~	今出川	否		先行登録
		10306027	031	原典講読(ロシアの法と政治)	31	前田 恵	春2	1	1~	今出川	否		先行登録
		10306027	032	原典講読(ロシアの法と政治)	32	前田 恵	秋2	1	1~	今出川	否		先行登録
		10306027	033	原典講読(ロシアの法と政治)	33	前田 恵	春2	1	1~	今出川	否		先行登録
		10306027	034	原典講読(ロシアの法と政治)	34	前田 恵	秋2	1	1~	今出川	否		先行登録
10306029	041	原典講読(スペインの法と政治)	41	太田 靖子	春2	1	1~	今出川	否		先行登録		
10306029	042	原典講読(スペインの法と政治)	42	太田 靖子	秋2	1	1~	今出川	否		先行登録		

原典講読 A・B(2024 年度以降生)

◆原典講読 A・B は各クラス複数回履修可能です。

◆先行登録については、『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。全学共通教養教育科目の外国語教育科目とは登録日程が異なるので注意してください。

法律 政治 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期 間 週時間	単 位	配 当 年次	開 講 校 地	他学部 履修 可 否	登 録 方 法	備 考
	科 目 コード	ク ラ ス コード										
6 類 A 群	10306014	001	原典講読A－アメリカの法と政治－	1	橋本 誠志	春2	1	1～	今出川	否		先行登録
	10306014	002	原典講読A－アメリカの法と政治－	2	橋本 誠志	秋2	1	1～	今出川	否		先行登録
	10306014	003	原典講読A－アメリカの法と政治－	3	平井 亮輔	春2	1	1～	今出川	否		先行登録
	10306014	004	原典講読A－アメリカの法と政治－	4	平井 亮輔	秋2	1	1～	今出川	否		先行登録
	10306014	005	原典講読A－アメリカの法と政治－	5	二宮 貴美	春2	1	1～	今出川	否		先行登録
	10306014	006	原典講読A－アメリカの法と政治－	6	二宮 貴美	秋2	1	1～	今出川	否		先行登録
	10306014	007	原典講読A－アメリカの法と政治－	7	岡村 暢一郎	秋2	1	1～	今出川	否		先行登録
	10306014	008	原典講読A－アメリカの法と政治－	8	瀬岡 直	春2	1	1～	今出川	否		先行登録
	10306014	009	原典講読A－アメリカの法と政治－	9	瀬岡 直	秋2	1	1～	今出川	否		先行登録
	10306014	010	原典講読A－アメリカの法と政治－	10	菅沼 靖志	春2	1	1～	今出川	否		先行登録
	10306014	011	原典講読A－アメリカの法と政治－	11	菅沼 靖志	秋2	1	1～	今出川	否		先行登録
	10306014	012	原典講読A－アメリカの法と政治－	12	菅沼 靖志	春2	1	1～	今出川	否		先行登録
	10306014	013	原典講読A－アメリカの法と政治－	13	菅沼 靖志	秋2	1	1～	今出川	否		先行登録
	10306014	014	原典講読A－アメリカの法と政治－	14	楳 博行	春2	1	1～	今出川	否		先行登録
	10306014	015	原典講読A－アメリカの法と政治－	15	楳 博行	秋2	1	1～	今出川	否		先行登録
	10306014	018	原典講読A－アメリカの法と政治－	18	松岡 千紘	秋2	1	1～	今出川	否		先行登録
	10306014	019	原典講読A－アメリカの法と政治－	19	松岡 千紘	秋2	1	1～	今出川	否		先行登録
	10306014	061	原典講読A－イギリスの法と政治－	61	橋本 誠志	春2	1	1～	今出川	否		先行登録
	10306014	062	原典講読A－イギリスの法と政治－	62	橋本 誠志	秋2	1	1～	今出川	否		先行登録
	10306014	063	原典講読A－イギリスの法と政治－	20	久門 宏子	春2	1	1～	今出川	否		先行登録
	10306014	064	原典講読A－イギリスの法と政治－	21	久門 宏子	秋2	1	1～	今出川	否		先行登録
	10306014	065	原典講読A－イギリスの法と政治－	22	浦川 紘子	春2	1	1～	今出川	否		先行登録
	10306014	066	原典講読A－イギリスの法と政治－	23	浦川 紘子	秋2	1	1～	今出川	否		先行登録
6 類 B 群	10306030	010	原典講読B－フランスの法と政治－	10	太田 唱史	春2	1	1～	今出川	否		先行登録
	10306030	011	原典講読B－フランスの法と政治－	11	太田 唱史	秋2	1	1～	今出川	否		先行登録
	10306030	021	原典講読B－中国の法と政治－	21	藤井 宏	春2	1	1～	今出川	否		先行登録
	10306030	022	原典講読B－中国の法と政治－	22	藤井 宏	秋2	1	1～	今出川	否		先行登録
	10306030	023	原典講読B－中国の法と政治－	23	佐野 孔紅	春2	1	1～	今出川	否		先行登録
	10306030	024	原典講読B－中国の法と政治－	24	佐野 孔紅	秋2	1	1～	今出川	否		先行登録
	10306030	025	原典講読B－中国の法と政治－	25	佐野 孔紅	春2	1	1～	今出川	否		先行登録
	10306030	026	原典講読B－中国の法と政治－	26	藪田 謙一郎	春2	1	1～	今出川	否		先行登録
	10306030	027	原典講読B－中国の法と政治－	27	藪田 謙一郎	秋2	1	1～	今出川	否		先行登録
	10306030	031	原典講読B－ロシアの法と政治－	31	前田 恵	春2	1	1～	今出川	否		先行登録
	10306030	032	原典講読B－ロシアの法と政治－	32	前田 恵	秋2	1	1～	今出川	否		先行登録
	10306030	033	原典講読B－ロシアの法と政治－	33	前田 恵	春2	1	1～	今出川	否		先行登録
	10306030	034	原典講読B－ロシアの法と政治－	34	前田 恵	秋2	1	1～	今出川	否		先行登録
	10306030	041	原典講読B－スペインの法と政治－	41	太田 靖子	春2	1	1～	今出川	否		先行登録
10306030	042	原典講読B－スペインの法と政治－	42	太田 靖子	秋2	1	1～	今出川	否		先行登録	

副専攻科目〔経済学部〕

◆副専攻制度の詳細については、「Ⅶ. 副専攻制度について」を参照してください。

◆備考欄に【副可】と記載されている科目の登録には、当該科目が含まれる副専攻パッケージを登録している必要があります。

(2019年度以前生用)

法律 類群	政治 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配 当 年次	開 講 校 地	他学部 履 可 修 否	登 録 方 法	備 考		
		科 目 コード	クラス コード												
4	7 類 D 群		10407003	経済学の歴史		小野塚 佳光・西岡 幹雄・ 谷村 智輝	春2	2	2~	今出川	否				
			10407051	001 初級ミクロ経済学	1	茂見 岳志	春4	4	2~	インタ	否				
			10407051	002 初級ミクロ経済学	2	茂見 岳志	秋4	4	2~	インタ	否				
			10407052	001 初級マクロ経済学	1	四谷 晃一	春4	4	2~	インタ	否				
			10407052	002 初級マクロ経済学	2	北坂 真一	秋4	4	2~	インタ	否				
	4 類		10407053	001 経済数学	1	小田 勇一	春4	4	2~	インタ	否				
			10407053	002 経済数学	2	小田 勇一	秋4	4	2~	インタ	否				
			10407054	001 統計	1	山鹿 久木	春4	4	2~	インタ	否				
			10407054	002 統計	2	山鹿 久木	秋4	4	2~	インタ	否				
	4 類 D 群	7 類		10407055	001 経済史	1	奥田 以在・横井 和彦・ 長澤 勢理香	春2	2	2~	今出川	否			
				10407055	002 経済史	2	古賀 康士・大谷 実・ 福岡 正章	秋2	2	2~	今出川	否			
				10407056	001 環境と資源	1	石田 葉月	春4	4	2~	インタ	否			
				10407056	002 環境と資源	2	三俣 延子	秋4	4	2~	インタ	否			
				10407101	中級ミクロ経済学1		本領 崇一	秋2	2	2~	今出川	否			
				10407102	中級ミクロ経済学2		本領 崇一	春2	2	3~	今出川	否			
				10407103	中級ミクロ経済学3		茂見 岳志	秋2	2	3~	今出川	否			
				10407104	中級マクロ経済学1		荒渡 良	秋2	2	2~	今出川	否			
				10407105	中級マクロ経済学2		荒渡 良	春2	2	3~	今出川	否			
				10407106	中級マクロ経済学3		東 良彰	秋2	2	3~	今出川	否			
				10307824	国際経済(経)1		(本年度休講)		2	2~					[2018年度以前生のみ]
				10307825	国際経済(経)2		(本年度休講)		2	3~					[2018年度以前生のみ]
			10407109	国際経済1		山本 和博	秋2	2	2~	今出川	否				
			10407110	国際経済2		池田 晃彦	秋2	2	2~	今出川	否				
			10407120	金融		鹿野 嘉昭	通年2	4	3~	今出川	否				
			10407121	労働経済1		宮本 大	秋2	2	2~	今出川	否				
			10407122	労働経済2		宮本 大	春2	2	3~	今出川	否				
			10407125	福祉経済1		船橋 恒裕	春2	2	3~	今出川	否				
			10407126	福祉経済2		船橋 恒裕	秋2	2	3~	今出川	否				
			10407183	経済政策1		迫田 さやか	秋2	2	2~	今出川	否				
			10407184	経済政策2		迫田 さやか	春2	2	3~	今出川	否				
			10307826	環境政策(経)1		(本年度休講)		2	3~					[2018年度以前生のみ]	
			10307827	環境政策(経)2		(本年度休講)		2	3~					[2018年度以前生のみ]	
			10407129	環境政策1		三俣 学	春2	2	2~	今出川	否				
			10407130	環境政策2		三俣 学	秋2	2	3~	今出川	否				
			10407131	エネルギー経済1		石田 葉月	春2	2	3~	今出川	否				
			10407132	エネルギー経済2		石田 葉月	秋2	2	3~	今出川	否				
		10407135	日本経済史1		古賀 康士	春2	2	2~	今出川	否					
		10407136	日本経済史2		古賀 康士	秋2	2	2~	今出川	否					
		10407137	京都経済史1		(本年度休講)		2	2~							
		10407138	京都経済史2		(本年度休講)		2	2~							
		10407139	アジア経済		福岡 正章	春2	2	3~	今出川	否					
		10407140	アジア経済史		福岡 正章	春2	2	3~	今出川	否					
		10407141	中国経済		横井 和彦	春2	2	3~	今出川	否					
		10407142	中国経済史		(本年度休講)		2	3~							
	10407143	世界経済史1		大谷 実	春2	2	2~	インタ	否						
	10407144	世界経済史2		大谷 実	秋2	2	2~	今出川	否						

副専攻科目〔経済学部〕

◆副専攻制度の詳細については、「Ⅶ. 副専攻制度について」を参照してください。

◆備考欄に【副可】と記載されている科目の登録には、当該科目が含まれる副専攻パッケージを登録している必要があります。

(2019年度以前生用)

法律 類群	政治 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履修 可 否	登録方法	備 考			
		科 目 コード	クラス コード													
4	7	類	10407145		比較社会経済		長澤 勢理香	秋2	2	3~	今出川	否				
			10407146		比較社会経済史		長澤 勢理香	春2	2	3~	今出川	否				
			10407147		アメリカ経済		角井 正幸	春2	2	3~	今出川	否				
			10407148		アメリカ経済史		角井 正幸	秋2	2	3~	今出川	否				
			10407149		ヨーロッパ経済		(本年度休講)		2	3~						
			10407150		ヨーロッパ経済史		(本年度休講)		2	3~						
			10407151		経済思想史1		笠井 高人	春2	2	3~	今出川	否				
			10407152		経済思想史2		笠井 高人	秋2	2	3~	今出川	否				
			10407153		現代経済思想史		西岡 幹雄	春2	2	2~	今出川	否				
			10407154		日本経済思想史		西岡 幹雄	秋2	2	2~	今出川	否				
			10407155		国際政治経済1		小野塚 佳光	春2	2	3~	今出川	否				
			10407156		国際政治経済2		小野塚 佳光	秋2	2	3~	今出川	否				
			10407157		現代資本主義1		谷村 智輝	春2	2	3~	今出川	否				
			10407158		現代資本主義2		谷村 智輝	秋2	2	3~	今出川	否				
			D	群	類	10307828		政治経済学(経)1		(本年度休講)		2	2~			
	10307829					政治経済学(経)2		(本年度休講)		2	3~					【2018年度以前生のみ】
	10407159					政治経済学1		大野 隆	春2	2	2~	インタ	否			
	10407160					政治経済学2		大野 隆	秋2	2	2~	インタ	否			
	10407161					地域経済		小藤 弘樹	秋2	2	3~	今出川	否			
	10407162					都市経済		小藤 弘樹	秋2	2	3~	今出川	否			
	10407163					開発経済1		手島 健介	秋2	2	2~	インタ	否			
	10407164					開発経済2		手島 健介	春2	2	3~					
	10407165	001				企業経済1	1	竹廣 良司	秋2	2	2~	今出川	否			
	10407165	002				企業経済1	2	小橋 晶	春2	2	3~	今出川	否			
	10407166	001				企業経済2	1	竹廣 良司	春2	2	3~	今出川	否			
	10407166	002				企業経済2	2	和田 美憲	秋2	2	3~	今出川	否			
	10407169					宗教経済1		和田 美憲	春2	2	3~	今出川	否			
	10407170					宗教経済2		和田 美憲	秋2	2	3~	今出川	否			
	10407171					文化経済		河島 伸子	通年2	4	3~	今出川	否			
	4	類	10407181		公共経済1		原田 禎夫	春2	2	3~	今出川	否				
10407182				公共経済2		原田 禎夫	秋2	2	3~	今出川	否					

副専攻科目〔経済学部〕

◆副専攻制度の詳細については、「Ⅶ. 副専攻制度について」を参照してください。

◆備考欄に【副可】と記載されている科目の登録には、当該科目が含まれる副専攻パッケージを登録している必要があります。

(2020年度以降生用)

法律 類群	政治 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配 当 年次	開 講 校 地	他学部 履 可	修 否	登録方法	備 考		
		科 目 コード	クラス コード													
4	7	D	群	10403003	001	経済学の歴史	1	小野塚 佳光・西岡 幹雄・ 谷村 智輝	春2	2	2~	今出川	否			
				10403003	002	経済学の歴史	2	小野塚 佳光・西岡 幹雄・ 谷村 智輝	春2	2	2~	今出川	否			
				10403003	003	経済学の歴史	3	小野塚 佳光・西岡 幹雄・ 谷村 智輝	春2	2	2~	今出川	否			
				10403051	003	初級ミクロ経済学Ⅰ	3	茂見 岳志	秋2	2	2~	今出川	否			
				10403051	004	初級ミクロ経済学Ⅰ	4	宮澤 和俊	春2	2	2~	今出川	否			
				10403052	004	初級ミクロ経済学Ⅱ	4	宮澤 和俊	秋2	2	2~	今出川	否			
				10403052	005	初級ミクロ経済学Ⅱ	5	(本年度休講)		2	2~					
				10403053	003	初級マクロ経済学Ⅰ	3	東 良彰	秋2	2	2~	今出川	否			
				10403053	004	初級マクロ経済学Ⅰ	4	四谷 晃一	春2	2	2~	今出川	否			
				10403054	004	初級マクロ経済学Ⅱ	4	四谷 晃一	秋2	2	2~	今出川	否			
	10403054	005	初級マクロ経済学Ⅱ	5	(本年度休講)		2	2~								
	4	7	類	群	10403055	003	経済数学Ⅰ	3	平田 大祐	秋2	2	2~	今出川	否		
					10403055	004	経済数学Ⅰ	4	小田 勇一	春2	2	2~	今出川	否		
					10403056	004	経済数学Ⅱ	4	小田 勇一	秋2	2	2~	今出川	否		
					10403056	005	経済数学Ⅱ	5	(本年度休講)		2	2~				
					10403057	001	統計Ⅰ	1	八木 匡	秋2	2	2~	今出川	否		
					10403057	002	統計Ⅰ	2	新関 三希代	秋2	2	2~	今出川	否		
					10403057	003	統計Ⅰ	3	角井 正幸	秋2	2	2~	今出川	否		
					10403057	004	統計Ⅰ	4	角井 正幸	春2	2	2~	今出川	否		
	10403058	001	統計Ⅱ	1	八木 匡	春2	2	2~	今出川	否						
	10403058	002	統計Ⅱ	2	新関 三希代	春2	2	2~	今出川	否						
	10403058	003	統計Ⅱ	3	角井 正幸	春2	2	2~	今出川	否						
	10403058	004	統計Ⅱ	4	八木 匡	秋2	2	2~	今出川	否						
	7	D	群	10403059	003	経済史	3	古賀 康士・大谷 実・ 福岡 正章	秋2	2	2~	今出川	否			
				10403059	004	経済史	4	奥田 以在・横井 和彦・ 長澤 勢理香	春2	2	2~	今出川	否			
				10403060	001	環境と資源の基礎	1	三俣 学	春2	2	2~	インタ	否			
				10403060	002	環境と資源の基礎	2	和田 喜彦	春2	2	2~	インタ	否			
				10403060	003	環境と資源の基礎	3	岸 基史	春2	2	2~	インタ	否			
				10403060	004	環境と資源の基礎	4	三俣 延子	秋2	2	2~	インタ	否			
				10403101		中級ミクロ経済学Ⅰ		本領 崇一	秋2	2	2~	今出川	否			
				10403102		中級ミクロ経済学Ⅱ		本領 崇一	春2	2	3~	今出川	否			
				10403103		ゲーム理論		茂見 岳志	秋2	2	3~	今出川	否			
				10403104		中級マクロ経済学Ⅰ		荒渡 良	秋2	2	2~	今出川	否			
				10403105		中級マクロ経済学Ⅱ		荒渡 良	春2	2	3~	今出川	否			
				10403106		応用マクロ経済学		東 良彰	秋2	2	3~	今出川	否			
				10403109		国際経済		山本 和博	秋2	2	2~	今出川	否			
				10403110		国際マクロ経済学		池田 晃彦	秋2	2	2~	今出川	否			
10403126					金融Ⅰ		鹿野 嘉昭	春2	2	3~	今出川	否				
10403127					金融Ⅱ		鹿野 嘉昭	秋2	2	3~	今出川	否				
10403130					労働経済Ⅰ		宮本 大	秋2	2	2~	今出川	否				
10403131		労働経済Ⅱ		宮本 大	春2	2	3~	今出川	否							
10403132		福祉経済Ⅰ		船橋 恒裕	春2	2	3~	今出川	否							
10403133		福祉経済Ⅱ		船橋 恒裕	秋2	2	3~	今出川	否							
10403136		経済政策Ⅰ		迫田 さやか	秋2	2	2~	今出川	否							
10403137		経済政策Ⅱ		迫田 さやか	春2	2	3~	今出川	否							

副専攻科目〔経済学部〕

◆副専攻制度の詳細については、「Ⅶ. 副専攻制度について」を参照してください。

◆備考欄に【副可】と記載されている科目の登録には、当該科目が含まれる副専攻パッケージを登録している必要があります。

(2020年度以降生用)

法律 類群	政治 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履修 可 否	登録方法	備 考	
		科 目 コード	クラス コード											
4	類	10403138		環境政策1		三俣 学	春2	2	3~	今出川	否			
		10403139		環境政策2		三俣 学	秋2	2	3~	今出川	否			
		10403140		エネルギー経済1		石田 葉月	春2	2	3~	今出川	否			
		10403141		エネルギー経済2		石田 葉月	秋2	2	3~	今出川	否			
		10403161		日本経済史1		古賀 康士	春2	2	2~	今出川	否			
		10403162		日本経済史2		古賀 康士	秋2	2	2~	今出川	否			
		10403163		京都経済史1		奥田 以在	春2	2	2~	今出川	否			
		10403164		京都経済史2		奥田 以在	秋2	2	2~	今出川	否			
		10403165		アジア経済		福岡 正章	春2	2	3~	今出川	否			
		10403166		アジア経済史		福岡 正章	春2	2	3~	今出川	否			
		10403167		中国経済		横井 和彦	春2	2	3~	今出川	否			
		10403168		中国経済史		(本年度休講)			2	2~				
		10403169		世界経済史1		大谷 実	春2	2	2~	インタ	否			
		10403170		世界経済史2		大谷 実	秋2	2	2~	今出川	否			
		10403171		比較社会経済		長澤 勢理香	秋2	2	3~	今出川	否			
		10403172		比較社会経済史		長澤 勢理香	春2	2	3~	今出川	否			
		10403173		アメリカ経済		角井 正幸	春2	2	3~	今出川	否			
		10403174		アメリカ経済史		角井 正幸	秋2	2	3~	今出川	否			
		10403175		ヨーロッパ経済		(本年度休講)			2	3~				
		10403176		ヨーロッパ経済史		(本年度休講)			2	3~				
		10403151		経済思想史1		笠井 高人	春2	2	3~	今出川	否			
		10403152		経済思想史2		笠井 高人	秋2	2	3~	今出川	否			
		10403153		現代経済思想史		西岡 幹雄	春2	2	2~	今出川	否			
		10403154		日本経済思想史		西岡 幹雄	秋2	2	2~	今出川	否			
		10403155		国際政治経済1		小野塚 佳光	春2	2	3~	今出川	否			
		10403156		国際政治経済2		小野塚 佳光	秋2	2	3~	今出川	否			
		10403157		現代資本主義1		谷村 智輝	春2	2	3~	今出川	否			
		10403158		現代資本主義2		谷村 智輝	秋2	2	3~	今出川	否			
		10403159		政治経済学1		大野 隆	春2	2	2~	インタ	否			
		10403160		政治経済学2		大野 隆	秋2	2	2~	インタ	否			
		10403114		地域経済		小藤 弘樹	秋2	2	3~	今出川	否			
		10403115		都市経済		小藤 弘樹	秋2	2	3~	今出川	否			
		10403177		開発経済1		手島 健介	秋2	2	2~	インタ	否			
10403178		開発経済2		手島 健介	春2	2	3~	今出川	否					
10403116	001	企業経済1	1	竹廣 良司	秋2	2	2~	今出川	否					
10403116	002	企業経済1	2	小橋 晶	春2	2	2~	今出川	否					
10403117	001	企業経済2	1	竹廣 良司	春2	2	3~	今出川	否					
10403117	002	企業経済2	2	和田 美恵	秋2	2	3~	今出川	否					
10403120		宗教経済1		和田 美恵	春2	2	3~	今出川	否					
10403121		宗教経済2		和田 美恵	秋2	2	3~	今出川	否					
10403122		文化経済1		河島 伸子	春2	2	3~	今出川	否					
10403123		文化経済2		河島 伸子	秋2	2	3~	今出川	否					
10403124	4	公共経済1		原田 禎夫	春2	2	3~	今出川	否					
10403125	4	公共経済2		原田 禎夫	秋2	2	3~	今出川	否					
10403113	7	行動経済学		大垣 昌夫	秋2	2	2~	今出川	否					
10403128	群	財政1		宮澤 和俊	春2	2	3~	今出川	否					
10403129	群	財政2		宮澤 和俊	秋2	2	3~	今出川	否					

副専攻科目〔商学部〕

◆副専攻制度の詳細については、「Ⅶ. 副専攻制度について」を参照してください。

◆備考欄に【副可】と記載されている科目の登録には、当該科目が含まれる副専攻パッケージを登録している必要があります。

法律 類群	政治 類群	登録コード		科 目 名	ク ラ ス	担 当 者	期 間 週 時 間	単 位	配 当 年 次	開 講 校 地	他 学 部 履 修 可 否	登 録 方 法	備 考		
		科 目 コ ー ド	ク ラ ス コ ー ド												
4	7	類	D	群	10522203	009	簿記学Ⅰ	9	陶 静	春2	2	2~	今出川	否	先行登録
					10522204	009	簿記学Ⅱ	9	陶 静	秋2	2	2~	今出川	否	先行登録
					10522311	001	経済学	1	中岡 孝剛	秋2	2	2~	今出川	否	先行登録
					10522311	002	経済学	2	内藤 徹	秋2	2	2~	今出川	否	先行登録
					10522311	003	経済学	3	橋本 浩幸	秋2	2	2~	今出川	否	先行登録
					10522312	003	ミクロ経済学	3	内藤 徹	春2	2	2~	今出川	否	
					10522313	003	マクロ経済学	3	新豊 直輝	秋2	2	2~	今出川	否	
					10522315	003	商業史	3	川満 直樹	秋2	2	2~	今出川	否	
					10522321	001	商業学	1	石田 信博	秋2	2	2~	今出川	否	【副可】・先行登録
					10522321	002	商業学	2	石田 信博	秋2	2	2~	今出川	否	【副可】・先行登録
					10522321	003	商業学	3	佐々木 一郎	秋2	2	2~	今出川	否	【副可】・先行登録
					10522322	003	流通論	3	崔 容熏	秋2	2	2~	今出川	否	
					10522323	003	マーケティング論	3	石田 大典	春2	2	2~	今出川	否	
					10522324	001	金融論	1	植田 宏文	春2	2	2~	今出川	否	
					10522324	002	金融論	2	植田 宏文	秋2	2	2~	今出川	否	
					10522325	001	証券論	1	五百旗頭 真吾	春2	2	2~	今出川	否	
					10522325	002	証券論	2	五百旗頭 真吾	秋2	2	2~	今出川	否	
					10522332	001	貿易論	1	田淵 太一	春2	2	2~	今出川	否	
					10522332	002	貿易論	2	久松 太郎	秋2	2	2~	今出川	否	
					10522333	001	貿易業務論	1	吉川 英一郎	春2	2	2~	今出川	否	
					10522333	002	貿易業務論	2	吉川 英一郎	秋2	2	2~	今出川	否	
					10522334	001	国際金融論	1	服部 茂幸	春2	2	2~	今出川	否	
					10522334	002	国際金融論	2	服部 茂幸	秋2	2	2~	今出川	否	
					10522335	001	国際商取引論	1	長沼 健	春2	2	2~	今出川	否	
					10522335	002	国際商取引論	2	中村 嘉孝	秋2	2	2~	今出川	否	
					10522341	004	経営学	4	富田 健司	春2	2	2~	今出川	否	
					10522342	003	経営管理論	3	谷本 啓	春2	2	2~	今出川	否	
					10522343	003	経営組織論	3	福本 俊樹	春2	2	2~	今出川	否	
					10522344	003	経営戦略論	3	森口 文博	春2	2	2~	今出川	否	
					10522345	001	経営史	1	山内 雄気	春2	2	2~	今出川	否	
					10522345	002	経営史	2	西村 成弘	秋2	2	2~	今出川	否	
					10522351	001	会計学	1	志賀 理	秋2	2	2~	今出川	否	先行登録
					10522351	002	会計学	2	志賀 理	秋2	2	2~	今出川	否	先行登録
					10522351	003	会計学	3	稲見 亨	秋2	2	2~	今出川	否	先行登録
					10522352	001	簿記学Ⅲ	1	山本 達司	春2	2	2~	今出川	否	
					10522352	002	簿記学Ⅲ	2	廣瀬 喜貴	春2	2	2~	今出川	否	
					10522352	003	簿記学Ⅲ	3	石光 裕	春2	2	2~	今出川	否	
					10522353	001	工業簿記Ⅰ	1	近藤 隆史	春2	2	2~	今出川	否	
					10522353	002	工業簿記Ⅰ	2	伊藤 正隆	春2	2	2~	今出川	否	
					10522354	003	財務会計論	3	土田 俊也	秋2	2	2~	今出川	否	
10522355	001	監査論	1	笠井 直樹	秋2	2	2~	今出川	否						
10522355	002	監査論	2	笠井 直樹	秋2	2	2~	今出川	否						
10522401		経済変動論		溝渕 英之	秋2	2	3~	今出川	否						
10522411		市場と人間		小島 秀信	春2	2	3~	今出川	否						
10522441		日本商業史		山下 麻衣	秋2	2	3~	今出川	否						
10522451		現代商業史		山下 麻衣	春2	2	3~	今出川	否						
10522601	001	商品学	1	大原 悟務	春2	2	3~	今出川	否						
10522601	002	商品学	2	大原 悟務	秋2	2	3~	今出川	否						

副専攻科目〔商学部〕

◆副専攻制度の詳細については、「Ⅶ. 副専攻制度について」を参照してください。

◆備考欄に【副可】と記載されている科目の登録には、当該科目が含まれる副専攻パッケージを登録している必要があります。

法律 類群	政治 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 可	修 否	登録方法	備 考				
		科 目 コード	クラス コード															
4	7	類	D	群	10522611	001	観光論	1	西村 幸子	春2	2	3~	今出川	否				
					10522611	002	観光論	2	西村 幸子	春2	2	3~	今出川	否				
					10522612		旅行産業論		西村 幸子	秋2	2	3~	今出川	否				
					10522621		交通論		青木 真美	春2	2	3~	今出川	否			先行登録	
					10522622		鉄道政策論		(本年度休講)		2	3~						
					10522631		物流システム論		石田 信博	秋2	2	3~	今出川	否			先行登録	
					10522633		ロジスティクス		水谷 淳	春2	2	3~	今出川	否				
					10522641		消費者行動論		高橋 広行	春2	2	3~	今出川	否				
					10522651		マーケティング・リサーチ		高橋 広行	秋2	2	3~	今出川	否			先行登録	
					10522661		貨幣論		五百旗頭 真吾	春2	2	3~	今出川	否				
					10522662		共通通貨論		(本年度休講)		2	3~						
					10522671		銀行論		丸茂 俊彦	秋2	2	3~	今出川	否				
					10522681		金融政策論		植田 宏文	春2	2	3~	今出川	否				
					10522691		ファイナンス論		久納 誠矢	春2	2	3~	今出川	否				
					10522701		資本政策論		(本年度休講)		2	3~						
					10522711		保険論		佐々木 一郎	春2	2	3~	今出川	否				
					10522712		損害保険論		岡田 太志	春2	2	3~	今出川	否			先行登録	
					10522721		リスクマネジメント		岡田 太志	春2	2	3~	今出川	否			先行登録	
					10522731		商業・金融のための統計数理		丸茂 俊彦	秋2	2	3~	今出川	否			[2013・2014年度生のみ]	
					10522741		金融システム論		丸茂 俊彦	秋2	2	3~	今出川	否			[2015年度以降生のみ]	
					10522801		世界経済論		田淵 太一	春2	2	3~	今出川	否				
					10522821		経済統合論		山本 いづみ	秋2	2	3~	今出川	否				
					10522822		比較経済体制論		(本年度休講)		2	3~						
					10522831		欧米経済論		山本 いづみ	秋2	2	3~	今出川	否				
					10522841		発展途上国経済論		遠藤 敏幸	春2	2	3~	今出川	否				
					10522842		国際開発論		西川 純平	春2	2	3~	今出川	否				
					10522851		アジア経済論		西川 純平	秋2	2	3~	今出川	否				
					10522852		韓国経済論		遠藤 敏幸	秋2	2	3~	今出川	否				
					10522853		中国経済論		鳥谷 一生	秋2	2	3~	今出川	否				
					10522861		国際ビジネス・コミュニケーション論		佐藤 研一	秋2	2	3~	今出川	否				
					10522871		国際電子商取引論		長沼 健	春2	2	3~	今出川	否				
					10522881		貿易契約論		吉川 英一郎	春2	2	3~	今出川	否				
					10522891		貿易外国語（英語）		佐藤 研一	春2	2	3~	今出川	否			先行登録	
					10523001		労務管理論		谷本 啓	春2	2	3~	今出川	否				
					10523002		人的資源管理論		松田 陽一	春2	2	3~	今出川	否				
					10523011		財務管理論		安田 義郎	春2	2	3~	今出川	否				
					10523021		生産管理論		太田原 準	秋2	2	3~	今出川	否				
					10523022		生産システム論		(本年度休講)		2	3~						
					10523031		販売管理論		(本年度休講)		2	3~						
					10523032		市場戦略論		(本年度休講)		2	3~						
10523041		現代企業論		山崎 敏夫	春2	2	3~	今出川	否									
10523043		現代経営史		(本年度休講)		2	3~											
10523061	001	中小企業論	1	関 智宏	春2	2	3~	今出川	否									
10523061	002	中小企業論	2	関 智宏	秋2	2	3~	今出川	否									
10523071		経営分析論		麻生 潤	春2	2	3~	今出川	否									
10523072	000	産業分析論		麻生 潤	春2	2	3~	今出川	否									
10523081		経営統計論		富田 健司	秋2	2	3~	今出川	否									
10523091		国際経営論		石井 真一	春2	2	3~	今出川	否									

副専攻科目〔商学部〕

◆副専攻制度の詳細については、「Ⅶ. 副専攻制度について」を参照してください。

◆備考欄に【副可】と記載されている科目の登録には、当該科目が含まれる副専攻パッケージを登録している必要があります。

法律 類群	政治 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 可	登録方法	備 考				
		科 目 コード	クラス コード														
4	7	類	D	群	I0523092		多国籍企業論		石井 真一	秋2	2	3～	今出川	否			
					I0523101		技術経営論	1	太田原 準	春2	2	3～	今出川	否			
					I0523102		工業経営論		大原 盛樹	秋2	2	3～	今出川	否			
					I0523103		情報戦略論		(本年度休講)		2	3～					
					I0523111		コーポレート・ガバナンス論		今西 宏次	春2	2	3～	今出川	否			
					I0523201	001	簿記学Ⅳ	1	山本 達司	秋2	2	2～	今出川	否			
					I0523201	002	簿記学Ⅳ	2	廣瀬 喜貴	秋2	2	2～	今出川	否			
					I0523201	003	簿記学Ⅳ	3	石光 裕	秋2	2	2～	今出川	否			
					I0523211	001	工業簿記Ⅱ	1	近藤 隆史	秋2	2	2～	今出川	否			
					I0523211	002	工業簿記Ⅱ	2	伊藤 正隆	秋2	2	2～	今出川	否			
					I0523221		財務諸表論		山本 達司	春2	2	3～	今出川	否			
					I0523223		現代会計論		志賀 理	春2	2	3～	今出川	否			
					I0523231		制度会計論		田口 聡志	春2	2	3～	今出川	否			
					I0523232		連結会計		山田 浩史	春2	2	3～	今出川	否			
					I0523241		情報会計論		櫻井 貴憲	秋2	2	3～	今出川	否			
					I0523251		管理会計論		中川 優	春2	2	3～	今出川	否			
					I0523253		戦略管理会計		河合 隆治	秋2	2	3～	今出川	否			
					I0523261		原価計算論		河合 隆治	春2	2	3～	今出川	否			
					I0523262		コストマネジメント		安酸 建二	秋2	2	3～	今出川	否			
					I0523271		税務会計論		古田 美保	春2	2	3～	今出川	否			
					I0523281		国際会計論		稲見 亨	春2	2	3～	今出川	否			
					I0523301		財務諸表分析		山本 達司	春2	2	3～	今出川	否			
					I0523505		中小企業診断Ⅰ		井手坂 一男・ 前田 正夫	春2	2	2～	今出川	否			【副可】・先行登録
					I0523506		中小企業診断Ⅱ		井手坂 一男・ 前田 正夫	秋2	2	2～	今出川	否			【副可】・先行登録
					I0523521	001	ファイナンシャル・プランナー基礎	1	嶋 敬介	春2	2	2～	今出川	否			先行登録
					I0523521	002	ファイナンシャル・プランナー基礎	2	嶋 敬介	秋2	2	2～	今出川	否			先行登録
					I0523522	001	ファイナンシャル・プランナー応用Ⅰ	1	名村 淳史	春2	2	2～	今出川	否			先行登録
					I0523522	002	ファイナンシャル・プランナー応用Ⅰ	2	名村 淳史	秋2	2	2～	今出川	否			先行登録
					I0523523	001	ファイナンシャル・プランナー応用Ⅱ	1	名村 淳史	春2	2	2～	今出川	否			先行登録
					I0523523	002	ファイナンシャル・プランナー応用Ⅱ	2	名村 淳史	秋2	2	2～	今出川	否			先行登録
					I0523524	001	ファイナンシャル・プランナー実践	1	嶋 敬介	春2	2	2～	今出川	否			先行登録
					I0523524	002	ファイナンシャル・プランナー実践	2	嶋 敬介	秋2	2	2～	今出川	否			先行登録
					I0523561		証券ビジネス		五百旗頭 真吾	秋2	2	2～	今出川	否			【副可】・先行登録
I0523571		国際ビジネス		山西 正展・植村 浩康・ 長沼 健・麻野 良二	秋2	2	2～	今出川	否			【副可】・先行登録					
I0529015		ワークショップ ーベンチャービジネス分野ー		(本年度休講)		2	3～										
I0529015	002	ワークショップー会計分野ー	2	佐藤 誠二	秋2	2	3～	今出川	否			【副可】・先行登録					
I0529016		ワークショップ ー流通・金融・貿易分野ー		(本年度休講)		2	3～										

副専攻科目〔国際専修〕

- ◆副専攻科目〔国際専修〕パッケージについては、定員が定められています。
- ◆副専攻制度の詳細については、「Ⅶ. 副専攻制度について」を参照してください。
- ◆備考欄に【副可】と記載されている科目の登録には、当該科目が含まれる副専攻パッケージを登録している必要があります。

法律 類群	政治 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履修可 否	登録 方法	備 考
		科 目 コード	クラス コード										
4	7	類	D	群	12051201	What Makes Humans Human?	STEVEN C. FEDOROWICZ	秋2	2	2~	今出川	否	【副可】
					12051202	Introduction to Japanese History	DAVID UVA	春2	2	2~	今出川	否	【副可】
					12051203	Manga and Anime Studies	OMAR YUSEF BAKER	秋2	2	2~	今出川	否	【副可】
					12051204	Japanese Society and Culture	鈴木 桂子	春2	2	2~	今出川	否	【副可】
					12051205	Introduction to the Arts	河村 晴久	秋2	2	2~	今出川	否	【副可】
					12051206	Introduction to Media and Communications	URSZULA FREY	秋2	2	2~	今出川	否	【副可】
					12051207	Introduction to Globalization	GREGORY POOLE	春2	2	2~	今出川	否	【副可】
					12051208	World Civilizations	和泉 真澄	秋2	2	2~	今出川	否	【副可】
					12051209	Media in Japan	URSZULA FREY	秋2	2	2~	今出川	否	【副可】
					12051210	Japanese and World Literature	MARIA L.CORREA	春2	2	2~	今出川	否	【副可】
					12051211	World, Youth, and Pop Culture	OMAR YUSEF BAKER	春2	2	2~	今出川	否	【副可】
					12051212	Ethnicity in Japan	JANE SINGER	秋2	2	2~	今出川	否	【副可】
					12051213	Japan in the World: Cultural Flows and Diasporas	GAVIN J. CAMPBELL	春2	2	2~	今出川	否	【副可】
					12051214	Social Foundations of Language	GREGORY POOLE	秋2	2	2~	今出川	否	【副可】
					12051215	Asian Civilizations	榎殿 伴子	春2	2	2~	今出川	否	【副可】
					12051216	Modern Japanese History	DAVID UVA	秋2	2	2~	今出川	否	【副可】
					12051217	Social Foundations of Education	GREGORY POOLE	春2	2	3~	今出川	否	【副可】
					12051218	Nations and Nationalism	DAVID UVA	秋2	2	3~	今出川	否	【副可】
					12051219	Advanced Themes in Anthropology	GREGORY POOLE	秋2	2	3~	今出川	否	【副可】
					12051220	Disaster Studies	JANE SINGER	春2	2	3~	今出川	否	【副可】
					12051221	Social Inequalities in Japan	DIANE HARING	春2	2	3~	今出川	否	【副可】
					12051222	Colonialism and Imperialism	DAVID UVA	春2	2	3~	今出川	否	【副可】
					12051223	Advanced Media Studies	URSZULA FREY	春2	2	3~	今出川	否	【副可】
					12051224	Migration and Transnationalism	JANE SINGER	秋2	2	3~	今出川	否	【副可】
12051301	Introduction to Contemporary Economics and Business	FUKUSHIMA MARCELO	秋2	2	2~	今出川	否	【副可】					
12051302	Introduction to the Japanese Economy	陳 依君	秋2	2	2~	今出川	否	【副可】					
12051303	Macroeconomics	COLIN DAVIS	春2	2	2~	今出川	否	【副可】					
12051304	Microeconomics	COLIN DAVIS	秋2	2	2~	今出川	否	【副可】					

副専攻科目〔国際専修〕

- ◆副専攻科目〔国際専修〕パッケージについては、定員が定められています。
- ◆副専攻制度の詳細については、「Ⅶ. 副専攻制度について」を参照してください。
- ◆備考欄に【副可】と記載されている科目の登録には、当該科目が含まれる副専攻パッケージを登録している必要があります。

法律 類群	政治 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履修可 否	登録 方法	備 考
		科 目 コード	クラス コード										
4	7	類	D	群	12051305	Introduction to Finance	西村 幸宏	春2	2	2~	今出川	否	【副可】
					12051306	Introduction to Business Administration	MARC BREMER	秋2	2	2~	今出川	否	【副可】
					12051307	Introduction to Accounting	GUSTAVO A. TANAKA	春2	2	2~	今出川	否	【副可】
					12051308	Society and Economy in Kyoto	DAVID ADEBAHR	春2	2	2~	今出川	否	【副可】
					12051309	Consumers and the Market in Japan	八木 匡	秋2	2	2~	今出川	否	【副可】
					12051310	Ecology and Economy in Japan	和田 喜彦	秋2	2	2~	今出川	否	【副可】
					12051311	Industry and Labor in Japan	DIANE HARING	秋2	2	2~	今出川	否	【副可】
					12051312	The Creative Industries in Contemporary Japan	河島 伸子	春2	2	2~	今出川	否	【副可】
					12051313	The Financial System in Japan	西村 幸宏	秋2	2	2~	今出川	否	【副可】
					12051314	Financial Accounting in Japan	GUSTAVO A. TANAKA	春2	2	2~	今出川	否	【副可】
					12051315	Introduction to Marketing	NGHIEM-PHU BINH	秋2	2	2~	今出川	否	【副可】
					12051316	Japanese Corporations	GUSTAVO A. TANAKA	春2	2	2~	今出川	否	【副可】
					12051317	Economic Growth	COLIN DAVIS	秋2	2	3~	今出川	否	【副可】
					12051318	International Economics	COLIN DAVIS	春2	2	3~	今出川	否	【副可】
					12051319	Corporate Strategy and Organization	MARC BREMER	秋2	2	3~	今出川	否	【副可】
					12051320	Management Accounting in Japan	GUSTAVO A. TANAKA	秋2	2	3~	今出川	否	【副可】
					12051321	International Marketing	原田 勉	春2	2	3~	今出川	否	【副可】
					12051322	International Business Communication	ALEX PINAR	春2	2	3~	今出川	否	【副可】
					12051323	Industry and Corporation in Kyoto	HADAS KUSHELEVICH	秋2	2	3~	今出川	否	【副可】
					12051324	Contemporary Issues in Business and Economics	GUSTAVO A. TANAKA	秋2	2	3~	今出川	否	【副可】
12051401	The Politics of Growth in Developing Countries	HADAS KUSHELEVICH	春2	2	2~	今出川	否	【副可】					
12051402	Winners and Losers: Introduction to Political Theory	GARTH WARRIES	春2	2	2~	今出川	否	【副可】					
12051403	Introduction to Japanese Law	HADAS KUSHELEVICH	秋2	2	2~	今出川	否	【副可】					
12051404	Power and Politics in Japan	GILL STEEL	春2	2	2~	今出川	否	【副可】					
12051405	Introduction to Comparative Policymaking	AYSUN UYAR	春2	2	2~	今出川	否	【副可】					
12051406	Introduction to International Relations	MARK SELZER	春2	2	2~	今出川	否	【副可】					
12051407	Comparative Politics	ESTA TINA OTTMAN	秋2	2	2~	今出川	否	【副可】					
12051408	Peace and Conflict	IAN ROBERT GIBSON	秋2	2	2~	今出川	否	【副可】					

副専攻科目〔国際専修〕

- ◆副専攻科目〔国際専修〕パッケージについては、定員が定められています。
- ◆副専攻制度の詳細については、「Ⅶ. 副専攻制度について」を参照してください。
- ◆備考欄に【副可】と記載されている科目の登録には、当該科目が含まれる副専攻パッケージを登録している必要があります。

法律 類群	政治 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配 当 年次	開 講 校 地	他学部 履修可 否	登録 方法	備 考		
		科 目 コード	クラス コード												
4	7	類	D	群	12051409		Citizen Politics in Japan and Beyond		GILL STEEL	秋2	2	2~	今出川	否	【副可】
					12051410		International Relations in East Asia		VIRIYA CHEAMPHAN	春2	2	2~	今出川	否	【副可】
					12051411		Postwar Japan - U.S. Relations		THOMAS FRENCH	秋2	2	2~	今出川	否	【副可】
					12051412		What Makes Countries Poor?		DIRK HEBECKER	春2	2	2~	今出川	否	【副可】
					12051413		International Human Rights Law		JAY KLAPHAKE	秋2	2	2~	今出川	否	【副可】
					12051414		Political Behavior, Campaigns and Elections		GILL STEEL	秋2	2	2~	今出川	否	【副可】
					12051415		Civic Engagement		IAN ROBERT GIBSON	春2	2	2~	今出川	否	【副可】
					12051416		Public Opinion and Political Psychology		ESTA TINA OTTMAN	春2	2	2~	今出川	否	【副可】
					12051417		Topics in Public Policy		VIRIYA CHEAMPHAN	春2	2	3~	今出川	否	【副可】
					12051418		Mass Media in the Policymaking Process		今西 ケルシー オリバー	秋2	2	3~	今出川	否	【副可】
					12051419		International Law and Organizations		JAY KLAPHAKE	春2	2	3~	今出川	否	【副可】
					12051420		International Political Economy		THOMAS RICHARD SCHALOW	秋2	2	3~	今出川	否	【副可】
					12051421		Development and Law		JAY KLAPHAKE	秋2	2	3~	今出川	否	【副可】
					12051422		Topics in Japan's Contemporary International Relations		GARTH WARRIES	春2	2	3~	今出川	否	【副可】
					12051423		Social Movements and Contentious Politics		GARTH WARRIES	秋2	2	3~	今出川	否	【副可】
					12051424		Politics through Film		GILL STEEL	春2	2	3~	今出川	否	【副可】
					12051802	096	Special Lecture Series (Portfolio Theory and Management)	96	西村 幸宏	秋2	2	2~	今出川	否	【副可】
					12051802	098	Special Lecture Series (A Field Course on Natural Resources and the Environment)	98	石井 弘明	春集中	2	2~	今出川	否	【副可】

副専攻科目 [サイエンスコミュニケーター養成]

◆副専攻制度の詳細については、「VII. 副専攻制度について」を参照してください。

◆備考欄に【副可】と記載されている科目の登録には、当該科目が含まれる副専攻パッケージを登録している必要があります。

(2019年度以降生用)

法律 類群	政治 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配当 年次	開講 校地	他学部 履修可 否	登録 方法	備 考			
		科 目 コード	クラス コード													
4	7	類	D	群	11433502	001	科学技術概論Ⅰ －科学技術社会論－	1	元村 有希子	春2	2	2～	京田辺	否	※1【副可】 [2019年度以降生のみ]	
					11433502	051	科学技術概論Ⅰ －科学技術社会論－	51	元村 有希子	春2	2	2～	今出川	否	※1【副可】 [2019年度以降生のみ]	
					11433503	001	科学技術概論Ⅱ －調査方法論/統計学－	1	松村 淳・ 藤本 昌代	春2	2	2～	京田辺	否	【副可】 [2019年度以降生のみ]	
					11433503	051	科学技術概論Ⅱ －調査方法論/統計学－	51	松村 淳・ 藤本 昌代	春2	2	2～	今出川	否	【副可】 [2019年度以降生のみ]	
					11433504	001	アウトリーチ実習 －科学技術表現実習－	1	角田 伸人・元村 有希子・ 古川 圭子・三田 雄一郎・ 西川 恵三・村松 秀・ 榊 太一・和久 剛・ 高橋 美帆	秋2	2	2～	京田辺	否	※1 先行登録・【副可】 [2019年度以降生のみ]	
					11433504	051	アウトリーチ実習 －科学技術表現実習－	51	角田 伸人・元村 有希子・ 古川 圭子・三田 雄一郎・ 村松 秀・和久 剛・ 高橋 美帆	秋2	2	2～	今出川	否	※1 先行登録・【副可】 [2019年度以降生のみ]	
					11433505	001	サイエンスライティング	1	元村 有希子	春2	2	2～	京田辺	否	※1【副可】 [2019年度以降生のみ]	
					11433505	051	サイエンスライティング	51	元村 有希子	春2	2	2～	今出川	否	※1【副可】 [2019年度以降生のみ]	
					11433517	001	サイエンスとインテリジェンス －サイエンスと悪の原理－	1	(本年度休講)		2	2～				※1【副可】 [2019年度以降生のみ]
					11433517	051	サイエンスとインテリジェンス －サイエンスと悪の原理－	51	(本年度休講)		2	2～				※1【副可】 [2019年度以降生のみ]
					11433519		サイエンスとインテリジェンス －集中読解と議論－		高橋 真仁・佐藤 優・ 野口 範子	春集中	2	2～	今出川	否	【副可】 [2019年度以降生のみ]	
					11433506	001	サイエンス・ナウⅠ －生命科学とこころの科学－	1	永井 五洋・ 祝迫 恵子	秋隔4	2	2～	京田辺	否	※1【副可】 [2019年度以降生のみ]	
					11433506	051	サイエンス・ナウⅠ －生命科学とこころの科学－	51	永井 五洋・ 祝迫 恵子	秋隔4	2	2～	今出川	否	※1【副可】 [2019年度以降生のみ]	
					11433507	001	サイエンス・ナウⅡ －生命医科学入門－	1	祝迫 恵子・ 朝霧 成挙	秋2	2	2～	京田辺	否	※1【副可】 [2019年度以降生のみ]	
					11433507	051	サイエンス・ナウⅡ －生命医科学入門－	51	祝迫 恵子・ 朝霧 成挙	秋2	2	2～	今出川	否	※1【副可】 [2019年度以降生のみ]	
					11433508	001	サイエンス・ナウⅢ －報道と広報の現場－	1	奥野 敦史・岡田 小枝子・ 音田 裕一郎・元村 有希子・ 山梨 裕美・小川 義和・ 西沢 邦浩・船越 翔・ 村松 秀・田中 正之・ 渡辺 政隆・榊 太一・ 野口 範子	春2	2	2～	京田辺	否	※1【副可】 [2019年度以降生のみ]	
					11433508	051	サイエンス・ナウⅢ －報道と広報の現場－	51	奥野 敦史・岡田 小枝子・ 音田 裕一郎・元村 有希子・ 山梨 裕美・小川 義和・ 西沢 邦浩・船越 翔・ 村松 秀・田中 正之・ 渡辺 政隆・榊 太一・ 野口 範子	春2	2	2～	今出川	否	※1【副可】 [2019年度以降生のみ]	
					11433509	001	サイエンス・ナウⅣ －放射線、原子力、エネルギー－	1	後藤 琢也・柴田 一成・ 蜂谷 寛	春2	2	2～	京田辺	否	※1【副可】 [2019年度以降生のみ]	
					11433509	051	サイエンス・ナウⅣ －放射線、原子力、エネルギー－	51	後藤 琢也・柴田 一成・ 蜂谷 寛	春2	2	2～	今出川	否	※1【副可】 [2019年度以降生のみ]	
					11433510	001	サイエンス・ナウⅤ －メディカルワークショップ・イ ンターナショナルⅡ基礎講義－	1	佐藤 敦夫・池川 雅哉・ 坪井 知正・國代 尚章	春2	2	2～	京田辺	否	※1【副可】 [2019年度以降生のみ]	
11433510	051	サイエンス・ナウⅤ －メディカルワークショップ・イ ンターナショナルⅡ基礎講義－	51	佐藤 敦夫・池川 雅哉・ 坪井 知正・國代 尚章	春2	2	2～	今出川	否	※1【副可】 [2019年度以降生のみ]						

※1 テレビ会議システムを利用した遠隔講義です。

副専攻科目 [サイエンスコミュニケーター養成]

◆副専攻制度の詳細については、「VII. 副専攻制度について」を参照してください。

◆備考欄に【副可】と記載されている科目の登録には、当該科目が含まれる副専攻パッケージを登録している必要があります。

(2019年度以降生用)

法律 類群	政治 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配当 年次	開講 校地	他学部 履修 可	登録 方法	備 考		
		科 目 コード	クラス コード												
4	7	類	D	群	11433514	001	サイエンス・ナウ6 ー生命科学と社会ー	1	市川 寛・舟本 聡・ 祝迫 恵子・小林 耕太・ 大江 洋平・和久 剛・ 齋藤 直人		2	2~			※1【副可】 【2019年度以降生のみ】
					11433514	051	サイエンス・ナウ6 ー生命科学と社会ー	51	市川 寛・舟本 聡・ 祝迫 恵子・小林 耕太・ 大江 洋平・和久 剛・ 齋藤 直人		2	2~			※1【副可】 【2019年度以降生のみ】
					11433518	001	サイエンス・ナウ7 ー食、健康、科学リテラシーー	1	益田 勝吉・吉森 保・ 宮坂 知宏・金津 和美・ 元村 有希子・ 佐々 義子・山口 タ・ 小林 聡・植木 朝子・ 西山 溪・西川 喜代孝・ 末松 広行・末松 誠・ 野口 範子	秋2	2	2~	京田辺	否	※1【副可】 【2019年度以降生のみ】
					11433518	051	サイエンス・ナウ7 ー食、健康、科学リテラシーー	51	益田 勝吉・吉森 保・ 宮坂 知宏・金津 和美・ 元村 有希子・ 佐々 義子・山口 タ・ 小林 聡・植木 朝子・ 西山 溪・西川 喜代孝・ 末松 広行・末松 誠・ 野口 範子	秋2	2	2~	今出川	否	※1【副可】 【2019年度以降生のみ】
					11433515		ビジネスワークショップ		浦野 泰臣・元村 有希子・ 三田 雄一郎・野口 範子	秋集中	2	2~	京田辺	否	先行登録・【副可】 【2019年度以降生のみ】
					11433516		メディカルワークショップ		山下 修司・池川 雅哉・ 野口 範子	秋集中	2	2~	京田辺	否	先行登録・【副可】 【2019年度以降生のみ】
					11433520		取材・インタビュー実践講座		遠藤 正彦・元村 有希子・ 榎 太一・野口 範子	春2	2	2~	京田辺	否	先行登録・【副可】 【2019年度以降生のみ】
					11433521		未知型探索 ビジネスワークショップ		遠藤 正彦・榎 太一・ 野口 範子	秋2	2	2~	京田辺	否	先行登録・【副可】 【2019年度以降生のみ】
					11433008	001	人体の構造と機能 I	1	角 謙介・山下 修司・ 市川 寛・松田 賢一・ 西川 恵三・川村 和之・ 浅沼 光太郎・ 池川 雅哉・田中 雅樹・ 卜部 諭・野土 信司	春2	2	2~	京田辺	否	【副可】 【2019年度以降生のみ】
					11433008	002	人体の構造と機能 I	2	角 謙介・山下 修司・ 市川 寛・松田 賢一・ 西川 恵三・川村 和之・ 浅沼 光太郎・ 池川 雅哉・田中 雅樹・ 卜部 諭・野土 信司	秋2	2	2~	京田辺	否	【副可】 【2019年度以降生のみ】
					11433001	001	生命医科学概論	1	浦野 泰臣・角田 伸人・ 齋藤 芳郎・市川 寛・ 舟本 聡・祝迫 恵子・ 小林 聡・西川 喜代孝・ 西川 恵三・池川 雅哉・ 米井 嘉一・野口 範子・ 和久 剛・齋藤 直人・ 高橋 美帆	春2	2	2~	京田辺	否	【副可】 【2019年度以降生のみ】
					11433001	002	生命医科学概論	2	浦野 泰臣・角田 伸人・ 齋藤 芳郎・市川 寛・ 舟本 聡・祝迫 恵子・ 小林 聡・西川 喜代孝・ 西川 恵三・池川 雅哉・ 米井 嘉一・野口 範子・ 和久 剛・齋藤 直人・ 高橋 美帆	秋2	2	2~	京田辺	否	【副可】 【2019年度以降生のみ】

※1 テレビ会議システムを利用した遠隔講義です。

副専攻科目 [サイエンスコミュニケーター養成]

◆副専攻制度の詳細については、「Ⅶ. 副専攻制度について」を参照してください。

◆備考欄に【副可】と記載されている科目の登録には、当該科目が含まれる副専攻パッケージを登録している必要があります。

(2019年度以降生用)

法律 類群	政治 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配当 年次	開講 校地	他学部 履修 可	登録 方法	備 考		
		科 目 コード	クラス コード												
4 類			11433007	臨床医学概論		磯貝 典孝・永井 五洋・ 角 昭一郎・高橋 健・ 阪本 字正・祝迫 恵子・ 石丸 庸介・川添 剛・ 多田 勇介・波多野 悦朗・ 高木 智久	春2	2	2~	京田辺	否		【副可】 【2019年度以降生のみ】		
			11439005	公衆衛生学		LAMNINGAO PHEOPHET・ 八木 雅之・米井 嘉一	春2	2	2~	京田辺	否		先行登録・ 【2019年度以降生のみ】		
			11433002	001	生物学	1	三田 雄一郎・山下 修司・ 和久 剛・高橋 美帆	春2	2	2~	京田辺	否		【副可】 【2019年度以降生のみ】	
			11433002	002	生物学	2	三田 雄一郎・山下 修司・ 和久 剛・高橋 美帆	秋2	2	2~	京田辺	否		【副可】 【2019年度以降生のみ】	
			11422102		生物情報概論		太田 哲男	秋2	2	2~	京田辺	否		【2019年度以降生のみ】	
			11422015	001	生化学	1	浦野 泰臣・三田 雄一郎・ 山下 修司・西川 恵三・ 和久 剛・高橋 美帆	春2	2	2~	京田辺	否		【副可】 【2019年度以降生のみ】	
			11422015	002	生化学	2	浦野 泰臣・三田 雄一郎・ 山下 修司・西川 恵三・ 和久 剛・高橋 美帆	秋2	2	2~	京田辺	否		【副可】 【2019年度以降生のみ】	
			11433108		アンチエイジング		米井 嘉一	春2	2	3~	京田辺	否		【副可】 【2019年度以降生のみ】	
			7	11433109		機能性食品医学		市川 寛	秋2	2	3~	京田辺	否		【副可】 【2019年度以降生のみ】
				10103021	501	旧約聖書学入門1	501	黒柳 志仁・ 北村 徹	春2	2	2~	インタ	否		※2 【2022年度以降生のみ】
				10103022	501	旧約聖書学入門2	501	黒柳 志仁・ 北村 徹	秋2	2	2~	インタ	否		※2 【2022年度以降生のみ】
				10103031	501	新約聖書学入門1	501	村山 盛葦	春2	2	2~	インタ	否		※2 【2022年度以降生のみ】
				10103032	501	新約聖書学入門2	501	村山 盛葦	秋2	2	2~	インタ	否		※2 【2022年度以降生のみ】
				10103611		イスラーム史概論1		森山 央朗	春2	2	2~	今出川	否		※2 【2022年度以降生のみ】
				10103821	501	ユダヤ教とその周辺文化1	501	勝又 悦子	春2	2	2~	インタ	否		※2 【2022年度以降生のみ】
				10103822	501	ユダヤ教とその周辺文化2	501	勝又 悦子	秋2	2	2~	インタ	否		※2 【2022年度以降生のみ】
				10240081		科学哲学(1)		新 茂之	春2	2	2~	今出川	否		【2019年度以降生のみ】
				10240082		科学哲学(2)		新 茂之	秋2	2	2~	今出川	否		【2019年度以降生のみ】
		7 類 A 群		10240107	051	哲学概論(1)	51	新 茂之	春2	2	3~	今出川	否		
				10240108	051	哲学概論(2)	51	新 茂之	秋2	2	3~	今出川	否		
	10240109		001	倫理学概論(1)	51	林 克樹	春2	2	3~	今出川	否				
	10240109		051	倫理学概論(1)	51	林 克樹	春2	2	3~	今出川	否				
	10240110		001	倫理学概論(2)	51	林 克樹	秋2	2	3~	今出川	否				
	10240110		051	倫理学概論(2)	51	林 克樹	秋2	2	3~	今出川	否				
4 類		10912113		情報社会学		藤本 昌代		2	2~				【2019年度以降生のみ】		
		10912115		災害社会学		立木 茂雄	春2	2	2~	今出川	否		【2019年度以降生のみ】		
		10922005		社会福祉入門		(本年度休講)		2	2~				【2019年度以降生のみ】		
		10932143		メディア心理学I		池田 謙一	春2	2	2~	インタ	否		先行登録・ 【2019年度以降生のみ】		
		10932144		メディア心理学II		池田 謙一	秋2	2	2~	インタ	否		先行登録・ 【2019年度以降生のみ】		

※2 2021年度以前生は自由科目となり、卒業に必要な単位数には算入されません。

副専攻科目 [サイエンスコミュニケーター養成]

◆副専攻制度の詳細については、「Ⅶ. 副専攻制度について」を参照してください。

◆備考欄に【副可】と記載されている科目の登録には、当該科目が含まれる副専攻パッケージを登録している必要があります。

(2019年度以降生用)

法律 類群	政治 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配当 年次	開講 校地	他学部 履修 可 否	登録 方法	備 考		
		科 目 コード	クラス コード												
4 類 D 群			10932106		比較メディア論		(本年度休講)		2	2~			【副可】 [2019年度以降生のみ]		
			10932149		放送論		(本年度休講)		2	2~				[2019年度以降生のみ]	
			10912114		仕事の社会学		藤本 昌代			2	2~		否		[2019年度以降生のみ]
			10922211		児童・家庭福祉論		小野セレスタ 摩耶	春2		2	2~	今出川	否		[2021年度以降生のみ]
			10922175		児童福祉論Ⅰ		小野セレスタ 摩耶	春2		2	2~	今出川	否		[2019・2020年度生のみ]
			10922176		児童福祉論Ⅱ		小野セレスタ 摩耶	秋集中		2	2~	今出川	否		[2020年度以前生のみ]
			10922212		障害者福祉論		鈴木 良	春2		2	2~	今出川	否		先行登録・ [2021年度以降生のみ]
			10922171		障害者福祉論Ⅰ		鈴木 良	春2		2	2~	今出川	否		先行登録・ [2019・2020年度生のみ]
			10922172		障害者福祉論Ⅱ		廣野 俊輔	秋集中		2	2~	今出川	否		[2020年度以前生のみ]
			10922168		医療福祉論		野村 裕美	春2		2	2~	今出川	否		[2019年度以降生のみ]
			10922187		精神保健福祉論		樽井 康彦	通年2		4	2~	今出川	否		[2019・2020年度生のみ]
			10952120		ジェンダーと人間形成		(本年度休講)			2	2~				[2019年度以降生のみ]
			10932110		ジャーナリズム論Ⅰ		(本年度休講)			2	2~	今出川	否		先行登録・ [2019年度以降生のみ]
			10932111		ジャーナリズム論Ⅱ		(本年度休講)			2	2~	今出川	否		先行登録・ [2019年度以降生のみ]
1 類			11700315		リスク心理学		中谷内 一也	春2	2	2~	京田辺	否	[2019年度以降生のみ]		
			11700211		生理心理学 (神経・生理心理学)		畑 敏道	秋2	2	2~	京田辺	否	[2019年度以降生のみ]		
			10307502		国際関係入門		大矢根 聡	春2	2	1~	今出川	否			
			10307503		日本政治入門		森 裕城	春2	2	1~	今出川	否			
			10307504		政治思想入門		森 靖夫・ 望月 詩史	春2	2	1~	今出川	否		[2021年度以前生のみ]	
2 7 類 A 群			10307505		歴史・思想入門		森 靖夫・ 望月 詩史	春2	2	1~	今出川	否		[2022年度以降生のみ]	
			10307121	001	法と社会	1	戒能 通弘・西村 安博・ 木下 麻奈子・濱 真一郎	春2	2	1~	今出川	否	※3		
			10307121	002	法と社会	2	戒能 通弘・西村 安博・ 木下 麻奈子・濱 真一郎	春2	2	1~	今出川	否	※3		
			10308021	001	民法概論	1	荻野 奈緒・梶山 玉香・ 上田 誠一郎・神谷 遊・ 川和 功子・野々村 和喜	春2	2	1	今出川	否	※3	法律学科生のみ	
			10308021	002	民法概論	2	荻野 奈緒・梶山 玉香・ 上田 誠一郎・神谷 遊・ 川和 功子・野々村 和喜	春2	2	1~	今出川	否	※3		
			10308061	001	知的財産法概論	1	井関 涼子・ 山根 崇邦	春2	2	2~	今出川	否	※3		
4 7 類 D 群			10702038		社会調査入門		(本年度休講)		2	2~				[2019年度生のみ]	
			10701503		環境政策		(本年度休講)		2	2~					[2019年度生のみ]
			10702214		ジェンダーと福祉		(本年度休講)		2	2~					[2019年度生のみ]
			10701510		ジェンダー政策		(本年度休講)		2	2~					[2019年度生のみ]
			10701506		科学技術政策		(本年度休講)		2	2~					[2019年度生のみ]
			10403001	001	経済理論入門	1	新関 三希代・竹廣 良司・ 北川 雅章	春2	2	2~	今出川	否			[2020年度以降生のみ]

※3 法律学科生はクラス指定となります。「法律学科生用 第2類 (基礎科目)」の項目を参照してください。

副専攻科目 [サイエンスコミュニケーター養成]

◆副専攻制度の詳細については、「Ⅶ. 副専攻制度について」を参照してください。

◆備考欄に【副司】と記載されている科目の登録には、当該科目が含まれる副専攻パッケージを登録している必要があります。

(2019年度以降生用)

法律 類群	政治 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配当 年次	開講 校地	他学部 履修可 否	登録 方法	備 考		
		科 目 コード	クラス コード												
4	7	類	D	群	10403001	002	経済理論入門	2	新聞 三希代・竹廣 良司・ 北川 雅章	春2	2	2~	今出川	否	[2020年度以降生のみ]
					10403001	003	経済理論入門	3	新聞 三希代・竹廣 良司・ 北川 雅章	春2	2	2~	今出川	否	[2020年度以降生のみ]
					10407001		経済学概説		新聞 三希代・竹廣 良司・ 北川 雅章	春2	2	2~	今出川	否	[2019年度生のみ]
					10403002	001	日本経済入門	1	宮本 大・鹿野 嘉昭・ 八木 匡	春2	2	2~	今出川	否	[2020年度以降生のみ]
					10403002	002	日本経済入門	2	宮本 大・鹿野 嘉昭・ 八木 匡	春2	2	2~	今出川	否	[2020年度以降生のみ]
					10403002	003	日本経済入門	3	宮本 大・鹿野 嘉昭・ 八木 匡	春2	2	2~	今出川	否	[2020年度以降生のみ]
					10407002		日本経済入門		宮本 大・鹿野 嘉昭・ 八木 匡	春2	2	2~	今出川	否	[2019年度生のみ]
					10403003	001	経済学の歴史	1	小野塚 佳光・西岡 幹雄・ 谷村 智輝	春2	2	2~	今出川	否	[2020年度以降生のみ]
					10403003	002	経済学の歴史	2	小野塚 佳光・西岡 幹雄・ 谷村 智輝	春2	2	2~	今出川	否	[2020年度以降生のみ]
					10403003	003	経済学の歴史	3	小野塚 佳光・西岡 幹雄・ 谷村 智輝	春2	2	2~	今出川	否	[2020年度以降生のみ]
					10407003		経済学の歴史		小野塚 佳光・西岡 幹雄・ 谷村 智輝	春2	2	2~	今出川	否	[2019年度生のみ]
					10403004	501	I T 基礎論 I	501	宮崎 耕	春2	2	2~	インタ	否	[2020年度以降生のみ]
					10403004	502	I T 基礎論 I	502	宮崎 耕	秋2	2	2~	インタ	否	[2020年度以降生のみ]
					10407004	501	I T 基礎論 I	501	宮崎 耕	春2	2	2~	インタ	否	[2019年度生のみ]
					10407004	502	I T 基礎論 I	502	宮崎 耕	秋2	2	2~	インタ	否	[2019年度生のみ]
					10403051	001	初級ミクロ経済学 I	1	小橋 晶	秋2	2	2~	今出川	否	先行登録・ [2020年度以降生のみ]
					10403051	002	初級ミクロ経済学 I	2	佐藤 敦紘	秋2	2	2~	今出川	否	先行登録・ [2020年度以降生のみ]
					10403051	003	初級ミクロ経済学 I	3	茂見 岳志	秋2	2	2~	今出川	否	先行登録・ [2020年度以降生のみ]
					10403051	004	初級ミクロ経済学 I	4	宮澤 和俊	春2	2	2~	今出川	否	先行登録・ [2020年度以降生のみ]
					10403052	001	初級ミクロ経済学 II	1	小橋 晶	春2	2	2~	今出川	否	先行登録・ [2020年度以降生のみ]
					10403052	002	初級ミクロ経済学 II	2	佐藤 敦紘	春2	2	2~	今出川	否	先行登録・ [2020年度以降生のみ]
					10403052	003	初級ミクロ経済学 II	3	宮澤 和俊	春2	2	2~	今出川	否	先行登録・ [2020年度以降生のみ]
					10403052	004	初級ミクロ経済学 II	4	宮澤 和俊	秋2	2	2~	今出川	否	先行登録・ [2020年度以降生のみ]
					10407051	001	初級ミクロ経済学	1	茂見 岳志	春4	4	2~	インタ	否	先行登録・ [2019年度生のみ]
					10407051	002	初級ミクロ経済学	2	茂見 岳志	秋4	4	2~	インタ	否	先行登録・ [2019年度生のみ]
					10403053	001	初級マクロ経済学 I	1	久保 徳次郎	秋2	2	2~	今出川	否	先行登録・ [2020年度以降生のみ]
					10403053	002	初級マクロ経済学 I	2	北川 雅章	秋2	2	2~	今出川	否	先行登録・ [2020年度以降生のみ]
					10403053	003	初級マクロ経済学 I	3	東 良彰	秋2	2	2~	今出川	否	先行登録・ [2020年度以降生のみ]
					10403053	004	初級マクロ経済学 I	4	四谷 晃一	春2	2	2~	今出川	否	先行登録・ [2020年度以降生のみ]
					10403054	001	初級マクロ経済学 II	1	久保 徳次郎	春2	2	2~	今出川	否	先行登録・ [2020年度以降生のみ]
10403054	002	初級マクロ経済学 II	2	北川 雅章	春2	2	2~	今出川	否	先行登録・ [2020年度以降生のみ]					

副専攻科目 [サイエンスコミュニケーター養成]

◆副専攻制度の詳細については、「Ⅶ. 副専攻制度について」を参照してください。

◆備考欄に【副可】と記載されている科目の登録には、当該科目が含まれる副専攻パッケージを登録している必要があります。

(2019年度以降生用)

法律 類群	政治 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配当 年次	開講 校地	他学部 履修可 否	登録 方法	備 考		
		科 目 コード	クラス コード												
4	7 類 D 群	10403054	003	初級マクロ経済学Ⅱ	3	東 良彰	春2	2	2~	今出川	否		先行登録・ 【2020年度以降生のみ】		
		10403054	004	初級マクロ経済学Ⅱ	4	四谷 晃一	秋2	2	2~	今出川	否		先行登録・ 【2020年度以降生のみ】		
		10407052	001	初級マクロ経済学	1	四谷 晃一	春4	4	2~	インタ	否		先行登録・ 【2019年度生のみ】		
		10407052	002	初級マクロ経済学	2	北坂 真一	秋4	4	2~	インタ	否		先行登録・ 【2019年度生のみ】		
4	類	10403057	001	統計Ⅰ	1	八木 匡	秋2	2	2~	今出川	否		先行登録・ 【2020年度以降生のみ】		
		10403057	002	統計Ⅰ	2	新関 三希代	秋2	2	2~	今出川	否		先行登録・ 【2020年度以降生のみ】		
		10403057	003	統計Ⅰ	3	角井 正幸	秋2	2	2~	今出川	否		先行登録・ 【2020年度以降生のみ】		
		10403057	004	統計Ⅰ	4	角井 正幸	春2	2	2~	今出川	否		先行登録・ 【2020年度以降生のみ】		
		10403058	001	統計Ⅱ	1	八木 匡	春2	2	2~	今出川	否		先行登録・ 【2020年度以降生のみ】		
		10403058	002	統計Ⅱ	2	新関 三希代	春2	2	2~	今出川	否		先行登録・ 【2020年度以降生のみ】		
		10403058	003	統計Ⅱ	3	角井 正幸	春2	2	2~	今出川	否		先行登録・ 【2020年度以降生のみ】		
		10403058	004	統計Ⅱ	4	八木 匡	秋2	2	2~	今出川	否		先行登録・ 【2020年度以降生のみ】		
		10407054	001	統計	1	山鹿 久木	春4	4	2~	インタ	否		先行登録・ 【2019年度生のみ】		
		10407054	002	統計	2	山鹿 久木	秋4	4	2~	インタ	否		先行登録・ 【2019年度生のみ】		
		10403059	003	経済史	3	古賀 康士・大谷 実・ 福岡 正章	秋2	2	2~	今出川	否		先行登録・ 【2020年度以降生のみ】		
		10403059	004	経済史	4	奥田 以在・横井 和彦・ 長澤 勢理香	春2	2	2~	今出川	否		先行登録・ 【2020年度以降生のみ】		
		10407055	001	経済史	1	古賀 康士・大谷 実・ 福岡 正章	秋2	2	2~	今出川	否		先行登録・ 【2019年度生のみ】		
		10407055	002	経済史	2	奥田 以在・横井 和彦・ 長澤 勢理香	春2	2	2~	今出川	否		先行登録・ 【2019年度生のみ】		
		4	7 類 D 群	10403060	001	環境と資源の基礎	1	三俣 学	春2	2	2~	インタ	否		先行登録・ 【2020年度以降生のみ】
				10403060	002	環境と資源の基礎	2	和田 喜彦	春2	2	2~	インタ	否		先行登録・ 【2020年度以降生のみ】
10403060	003			環境と資源の基礎	3	岸 基史	春2	2	2~	インタ	否		先行登録・ 【2020年度以降生のみ】		
10403060	004			環境と資源の基礎	4	三俣 延子	秋2	2	2~	インタ	否		先行登録・ 【2020年度以降生のみ】		
10407056	001			環境と資源	1	石田 葉月	春4	4	2~	インタ	否		先行登録・ 【2019年度生のみ】		
10407056	002			環境と資源	2	三俣 延子	秋4	4	2~	インタ	否		先行登録・ 【2019年度生のみ】		
10403061	501			I T基礎論2	501	宮崎 耕	秋2	2	2~	インタ	否		先行登録・ 【2020年度以降生のみ】		
10403061	502			I T基礎論2	502	宮崎 耕	春2	2	2~	インタ	否		先行登録・ 【2020年度以降生のみ】		
10407057	501			I T基礎論2	501	宮崎 耕	秋2	2	2~	インタ	否		先行登録・ 【2019年度生のみ】		
10407057	502			I T基礎論2	502	宮崎 耕	春2	2	2~	インタ	否		先行登録・ 【2019年度生のみ】		
10403802		科学と技術		大野 隆	春2	2	2~	今出川	否		先行登録・ 【2020年度以降生のみ】				
10407802		科学と技術		大野 隆	春2	2	2~	今出川	否		先行登録・ 【2019年度生のみ】				

自由科目（免許・資格関係科目）

◆免許・資格関係科目については「V. 履修要領」を参照してください。

◆履修しても卒業必要単位には算入されません。

（2017年度以前生用）

登録コード 科目 コード	クラス コード	科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履修 可 否	登録 方法	備 考
10952201	001	教職概論	1	中瀬 浩一	秋2	2	1～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952201	002	教職概論	2	井上 浩史	春2	2	1～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952201	003	教職概論	3	沖田 悟傳	春2	2	1～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952201	004	教職概論	4	沖田 悟傳	春2	2	1～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952201	005	教職概論	5	大橋 忠司	秋2	2	1～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952201	051	教職概論	51	大橋 忠司	秋2	2	1～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952201	052	教職概論	52	大橋 忠司	秋2	2	1～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952201	053	教職概論	53	沖田 悟傳	春2	2	1～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952201	054	教職概論	54	中瀬 浩一	秋2	2	1～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952201	055	教職概論	55	井上 浩史	春2	2	1～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952201	056	教職概論	56	中瀬 浩一	春2	2	1～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952202	001	教育原理	1	佐藤 光友	春2	2	1～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952202	002	教育原理	2	佐藤 光友	秋2	2	1～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952202	003	教育原理	3	佐藤 光友	秋2	2	1～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952202	051	教育原理	51	榎本 恵理	春2	2	1～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952202	052	教育原理	52	榎本 恵理	秋2	2	1～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952202	053	教育原理	53	和田 充弘	春2	2	1～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952202	054	教育原理	54	森口 洋一	秋2	2	1～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952202	055	教育原理	55	長谷川 精一	秋2	2	1～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952202	056	教育原理	56	長谷川 精一	春2	2	1～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
11700405	001	発達と学習の心理学	1	内山 伊知郎	秋2	2	2～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
11700405	002	発達と学習の心理学	2	田中 希穂	春2	2	2～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
11700405	003	発達と学習の心理学	3	田中 希穂	秋2	2	2～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
11700405	004	発達と学習の心理学	4	田中 希穂	春2	2	2～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
11700405	005	発達と学習の心理学	5	山口 洋介	春2	2	2～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
11700405	006	発達と学習の心理学	6	石井 僚	秋2	2	2～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
11700405	051	発達と学習の心理学	51	内山 伊知郎	春2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
11700405	052	発達と学習の心理学	52	田中 希穂	春2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
11700405	053	発達と学習の心理学	53	山口 洋介	秋2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
11700405	054	発達と学習の心理学	54	羽野 ゆつ子	秋2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
11700405	055	発達と学習の心理学	55	山口 洋介	春2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952203	001	学校経営と法規	1	柳澤 彰紀	春2	2	2～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952203	002	学校経営と法規	2	沖田 悟傳	秋2	2	2～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952203	051	学校経営と法規	51	柳澤 彰紀	春2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952203	052	学校経営と法規	52	柳澤 彰紀	春2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952203	053	学校経営と法規	53	沖田 悟傳	秋2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10912117	001	学校教育社会学	1	野村 洋平	秋2	2	2～	京田辺	否		【2015～2017年度生のみ】
10912117	051	学校教育社会学	51	高山 育子	春2	2	2～	今出川	否		【2015～2017年度生のみ】
10912117	052	学校教育社会学	52	高山 育子	秋2	2	2～	今出川	否		【2015～2017年度生のみ】
10952229	001	教育課程論	1	奥野 浩之	春2	2	2～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952229	002	教育課程論	2	佐藤 光友	春2	2	2～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952229	003	教育課程論	3	奥野 浩之	秋2	2	2～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952229	051	教育課程論	51	佐藤 光友	春2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952229	052	教育課程論	52	奥野 浩之	春2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952229	053	教育課程論	53	奥野 浩之	春2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952229	054	教育課程論	54	奥野 浩之	秋2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952229	055	教育課程論	55	佐藤 光友	秋2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952235	001	教育方法論	1	井内 伸栄	秋2	2	2～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】

自由科目（免許・資格関係科目）

◆免許・資格関係科目については「V. 履修要領」を参照してください。

◆履修しても卒業必要単位には算入されません。

（2017年度以前生用）

登録コード	科目 コード	クラス コード	科目名	クラス	担当者	期間 週時間	単位	配当 年次	開講 校地	他学部 履修 可 否	登録 方法	備考
10952235	002		教育方法論	2	田中 希穂	秋2	2	2～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952235	003		教育方法論	3	岡本 真彦	春2	2	2～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】 先行登録
10952235	004		教育方法論	4	岡本 真彦	春2	2	2～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】 先行登録
10952235	005		教育方法論	5	岡本 真彦	秋2	2	2～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】 先行登録
10952235	051		教育方法論	51	平野 哲司	春2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952235	052		教育方法論	52	田中 希穂	秋2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952235	053		教育方法論	53	沼田 潤	秋2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】 先行登録
10952235	054		教育方法論	54	池田 恭浩	秋2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952235	055		教育方法論	55	平野 哲司	春2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952238	001		社会科・地理歴史科教育法	1	本多 千明	春2	2	2～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952238	051		社会科・地理歴史科教育法	51	須原 洋次	秋2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952238	052		社会科・地理歴史科教育法	52	森口 洋一	秋2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952238	053		社会科・地理歴史科教育法	53	角田 将士	春2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952238	054		社会科・地理歴史科教育法	54	須原 洋次	春2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952239	001		社会科・公民科教育法	1	中澤 静男	春2	2	2～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952239	051		社会科・公民科教育法	51	奥野 浩之	秋2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952239	052		社会科・公民科教育法	52	佐藤 光友	春2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952239	053		社会科・公民科教育法	53	本多 千明	春2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952240	001		社会科教育法Ⅰ	1	中澤 静男	春2	2	2～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952240	051		社会科教育法Ⅰ	51	本多 千明	春2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952240	052		社会科教育法Ⅰ	52	奥野 浩之・ 菊井 雅志	春2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952240	053		社会科教育法Ⅰ	53	本多 千明	秋2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952241	001		社会科教育法Ⅱ	1	佐藤 光友	秋2	2	2～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952241	051		社会科教育法Ⅱ	51	奥野 浩之・ 菊井 雅志	秋2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952241	052		社会科教育法Ⅱ	52	児玉 祥一	秋2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952241	053		社会科教育法Ⅱ	53	本多 千明	春2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952208	001		地理歴史科教育法	1	本多 千明	秋2	2	2～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952208	051		地理歴史科教育法	51	児玉 祥一	春2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952208	052		地理歴史科教育法	52	児玉 祥一	春2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952208	053		地理歴史科教育法	53	角田 将士	秋2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952209	001		公民科教育法	1	奥野 浩之	秋2	2	2～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952209	051		公民科教育法	51	本多 千明	春2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952209	052		公民科教育法	52	本多 千明	秋2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952209	053		公民科教育法	53	森口 洋一	春2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952227	001		道德教育の理論と実践	1	倉本 香	秋2	2	2～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952227	002		道德教育の理論と実践	2	山口 洋介	春2	2	2～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952227	003		道德教育の理論と実践	3	山口 洋介	秋2	2	2～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952227	051		道德教育の理論と実践	51	和田 充弘	春2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952227	052		道德教育の理論と実践	52	倉本 香	春2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952227	053		道德教育の理論と実践	53	山口 洋介	春2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952227	054		道德教育の理論と実践	54	山口 洋介	秋2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952227	055		道德教育の理論と実践	55	和田 充弘	秋2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952234			特別活動論		（本年度休講）		2	2～				※1

※1 2019年度以降は「特別活動と総合的な学習の時間の指導法」を履修してください。

自由科目（免許・資格関係科目）

◆免許・資格関係科目については「V. 履修要領」を参照してください。

◆履修しても卒業必要単位には算入されません。

（2017年度以前生用）

登録コード	科目コード	クラス	科目名	担当者	期間 週時間	単位	配当 年次	開講 校地	他学部 履修可 否	登録 方法	備考
15010091	001		特別活動と総合的な学習の時間の指導法	大橋 忠司	春2	2	2～	京田辺	否		※2
15010091	002		特別活動と総合的な学習の時間の指導法	大橋 忠司	秋2	2	2～	京田辺	否		※2
15010091	003		特別活動と総合的な学習の時間の指導法	柳澤 彰紀	秋2	2	2～	京田辺	否		※2
15010091	051		特別活動と総合的な学習の時間の指導法	柳澤 彰紀	春2	2	2～	今出川	否		※2
15010091	052		特別活動と総合的な学習の時間の指導法	大橋 忠司	春2	2	2～	今出川	否		※2
15010091	053		特別活動と総合的な学習の時間の指導法	大橋 忠司	秋2	2	2～	今出川	否		※2
15010091	054		特別活動と総合的な学習の時間の指導法	柳澤 彰紀	秋2	2	2～	今出川	否		※2
15010091	055		特別活動と総合的な学習の時間の指導法	長谷川 豊	秋2	2	2～	今出川	否		※2
11700412	001		生徒・進路指導の理論と方法	神山 貴弥	秋2	2	2～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
11700412	002		生徒・進路指導の理論と方法	井上 浩史	秋2	2	2～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
11700412	003		生徒・進路指導の理論と方法	山本 桂子	春2	2	2～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
11700412	004		生徒・進路指導の理論と方法	大橋 忠司	春2	2	2～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
11700412	051		生徒・進路指導の理論と方法	井上 浩史	春2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
11700412	052		生徒・進路指導の理論と方法	大橋 忠司	春2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
11700412	053		生徒・進路指導の理論と方法	井上 浩史	秋2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
11700412	054		生徒・進路指導の理論と方法	大橋 忠司	春2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
11700412	055		生徒・進路指導の理論と方法	山本 桂子	秋2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
11700411	001		学校カウンセリング	石川 信一	春2	2	3～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
11700411	002		学校カウンセリング	市来 百合子	春2	2	3～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
11700411	003		学校カウンセリング	牧 郁子	秋2	2	3～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
11700411	051		学校カウンセリング	藤井 恭子	秋2	2	3～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
11700411	052		学校カウンセリング	河崎 俊博	秋2	2	3～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
11700411	053		学校カウンセリング	河崎 俊博	秋2	2	3～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
11700411	054		学校カウンセリング	杉山 智風	春2	2	3～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10306987			教職実践演習（中・高）	梶山 玉香・中瀬 浩一・ 内山 伊知郎・ 本多 千明・柳澤 彰紀・ 鷺江 義勝・濱 真一郎	秋2	2	4	今出川	否		※3
10306988			教育実習指導	梶山 玉香・柳澤 彰紀・ 鷺江 義勝・濱 真一郎	通年2	1	4	今出川	否		※3
10306984			教育実習A	梶山 玉香・柳澤 彰紀・ 鷺江 義勝・濱 真一郎	集中	2	3	今出川	否		※4
10306985			教育実習B	梶山 玉香・柳澤 彰紀・ 鷺江 義勝・濱 真一郎	集中	2	4	今出川	否		※3
10306986			教育実習C	梶山 玉香・柳澤 彰紀・ 鷺江 義勝・濱 真一郎	集中	4	4	今出川	否		※3
10952237	051		人権教育論	井上 浩史・越後屋 明・ 吉川 英一郎・ 三輪 地壇・森田 喜基・ 森田 園・西川 由紀子・ 村山 盛葦・田中 希穂・ 望月 詩史・楢垣 伸次	秋2	2	1～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952242	001		特別支援と福祉の教育	空閑 浩人・ 廣中 嘉隆	秋2	2	1～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952242	002		特別支援と福祉の教育	空閑 浩人・ 中瀬 浩一	春2	2	1～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952242	003		特別支援と福祉の教育	空閑 浩人・ 中瀬 浩一	秋2	2	1～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952242	004		特別支援と福祉の教育	空閑 浩人・ 廣中 嘉隆	春2	2	1～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】

※2 「特別活動論」を履修済みの者は登録できません。ただし、「特別活動論」を履修済みで、卒業後に大学院生あるいは科目等履修生として一種免を取得する予定の者は、免許資格関係科目（M登録科目）としてのみ登録できます。履修を希望する者は事前に免許資格課程センターに申し出てください。

※3 「教職実践演習（中・高）」、「教育実習指導」、「教育実習B」または「教育実習C」の3科目を同時登録してください。

※4 「教育実習A」は基本的に履修できません。履修を希望する場合は事前に免許資格課程センターまで相談してください。

自由科目（免許・資格関係科目）

◆免許・資格関係科目については「V. 履修要領」を参照してください。

◆履修しても卒業必要単位には算入されません。

（2017年度以前生用）

登録コード	科目	クラス	担当者	期間 週時間	単位	配当 年次	開講 校地	他学部 履修 可否	登録 方法	備 考
10952242	051	特別支援と福祉の教育	51 空閑 浩人・ 中瀬 浩一	春2	2	1～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952242	052	特別支援と福祉の教育	52 空閑 浩人・ 中瀬 浩一	秋2	2	1～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952242	053	特別支援と福祉の教育	53 空閑 浩人・ 中瀬 浩一	春2	2	1～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952242	054	特別支援と福祉の教育	54 空閑 浩人・ 中瀬 浩一	秋2	2	1～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952242	055	特別支援と福祉の教育	55 空閑 浩人・ 中瀬 浩一	春2	2	1～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952242	056	特別支援と福祉の教育	56 空閑 浩人・ 中瀬 浩一	秋2	2	1～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
15010160	001	スクールインターンシップ	1 柳澤 彰紀	秋集中	2	2～	京田辺	否		【2016～2017年度生のみ】 先行登録 ※5
15010160	051	スクールインターンシップ	51 井上 浩史	秋集中	2	2～	今出川	否		【2016～2017年度生のみ】 先行登録 ※5
10952175		学校教育文化論（1）	田中 希穂	春2	2	2～	今出川	否		
10952176		学校教育文化論（2）	吉田 敦彦		2	2～				
10952177		社会教育文化論（1）	（本年度休講）		2	1～				【2017年度以前生のみ】
10952178		社会教育文化論（2）	（本年度休講）		2	1～				【2017年度以前生のみ】
10952160		生涯教育計画論	中川 吉晴	春2	2	2～	今出川	否		
10952161		比較生涯学習論	西平 直	春2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952167	001	学校教育図書館論	1 西浦 富美子	春2	2	2～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】 先行登録
10952167	051	学校教育図書館論	51 坂下 直子	春2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952167	101	学校教育図書館論	101 佐藤 毅彦	春2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952809	001	学校図書館メディアの構成	1 枝元 益祐	春2	2	2～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952809	051	学校図書館メディアの構成	51 坂下 直子	春2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952809	101	学校図書館メディアの構成	101 坂下 直子	春2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952810	001	学習指導と学校図書館	1 西浦 富美子	秋2	2	2～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】 先行登録
10952810	051	学習指導と学校図書館	51 大平 睦美	春2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952810	101	学習指導と学校図書館	101 大平 睦美	春2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952222	001	読書と豊かな人間性	1 米谷 優子	春2	2	2～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952222	051	読書と豊かな人間性	51 岩崎 れい	春2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952222	052	読書と豊かな人間性	52 井上 靖代	秋2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952811	001	情報メディアの活用	1 枝元 益祐	春2	2	2～	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952811	051	情報メディアの活用	51 笠井 詠子	秋2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】 先行登録
10952811	101	情報メディアの活用	101 笠井 詠子	春2	2	2～	今出川	否		【2017年度以前生のみ】 先行登録
10952811	102	情報メディアの活用	102 （本年度休講）		2	1～				【2017年度以前生のみ】 先行登録
15040010		学校図書館サービス論	井上 靖代	春2	2	2～	今出川	否		
16003402	001	法学Ⅰ	1 古川 彩二	春2	2	1～	京田辺	可		【2023年度以前生のみ】
16003402	002	法学Ⅰ	2 竹村 和也	春2	2	1～	京田辺	可		【2023年度以前生のみ】
16003403	011	法学Ⅰ	11 古川 彩二	秋2	2	1～	京田辺	可		【2023年度以前生のみ】
16003403	012	法学Ⅰ	12 竹村 和也	秋2	2	1～	京田辺	可		【2023年度以前生のみ】
16003402	051	法学Ⅰ	51 古川 彩二	春2	2	1～	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
16003402	052	法学Ⅰ	52 平井 亮輔	春2	2	1～	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
16003402	053	法学Ⅰ	53 岡村 暢一郎	春2	2	1～	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
16003402	054	法学Ⅰ	54 岡村 暢一郎	春2	2	1～	今出川	可		【2023年度以前生のみ】

※5 「教職概論」を前年度までに修得済みの学生、募集校種の免許状の教職課程登録を行っている学生のみ登録可となります。

自由科目（免許・資格関係科目）

◆免許・資格関係科目については「V. 履修要領」を参照してください。

◆履修しても卒業必要単位には算入されません。

（2017年度以前生用）

登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配 当 年次	開 講 校 地	他学部 履修 可 否	登 録 方 法	備 考
科 目 コード	クラス コード										
16003403	061	法学2	61	竹村 和也	秋2	2	1～	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
16003403	062	法学2	62	古川 彩二	秋2	2	1～	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
16003403	063	法学2	63	岡村 暢一郎	秋2	2	1～	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
16003403	064	法学2	64	松岡 千紘	秋2	2	1～	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
16003400	001	政治学Ⅰ	1	西 直美	春2	2	1～	京田辺	可		【2023年度以前生のみ】
16003400	002	政治学Ⅰ	2	西 直美	春2	2	1～	京田辺	可		【2023年度以前生のみ】
16003401	011	政治学Ⅰ	11	廣瀬 有哉	秋2	2	1～	京田辺	可		【2023年度以前生のみ】
16003401	012	政治学Ⅰ	12	大崎 祐馬	秋2	2	1～	京田辺	可		【2023年度以前生のみ】
16003400	051	政治学Ⅰ	51	今村 祥子	春2	2	1～	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
16003400	052	政治学Ⅰ	52	今村 祥子	春2	2	1～	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
16003400	053	政治学Ⅰ	53	廣瀬 有哉	春2	2	1～	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
16003400	054	政治学Ⅰ	54	廣瀬 有哉	春2	2	1～	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
16003400	055	政治学Ⅰ	55	岡林 伸夫	春2	2	1～	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
16003400	056	政治学Ⅰ	56	早瀬 善彦	春2	2	1～	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
16003401	061	政治学Ⅱ	61	西 直美	秋2	2	1～	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
16003401	062	政治学Ⅱ	62	西 直美	秋2	2	1～	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
16003401	063	政治学Ⅱ	63	今村 祥子	秋2	2	1～	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
16003401	064	政治学Ⅱ	64	今村 祥子	秋2	2	1～	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
16003401	065	政治学Ⅱ	65	岡林 伸夫	秋2	2	1～	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
10306008	001	教職コンピュータ基礎	1	館野 浩司・多久和 英樹・ 竹山 理・藤田 成隆	春2	2	1～	今出川	可		先行登録
10306008	002	教職コンピュータ基礎	2	館野 浩司・多久和 英樹・ 竹山 理・藤田 成隆	春2	2	1～	今出川	可		先行登録
10306008	003	教職コンピュータ基礎	3	田中 規久雄	春2	2	1～	今出川	可		先行登録
10306008	004	教職コンピュータ基礎	4	下倉 雅行	秋2	2	1～	今出川	可		先行登録
10306008	005	教職コンピュータ基礎	5	下倉 雅行	秋2	2	1～	今出川	可		先行登録

なお、「図書館司書課程」に関する科目や、「博物館学芸員課程」に関する科目も全て自由科目に含まれます。詳細は『免許・資格関係履修要項』やDUET、シラバスを参照してください。

自由科目（免許・資格関係科目）

◆免許・資格関係科目については「V. 履修要領」を参照してください。

◆履修しても卒業必要単位には算入されません。

（2018年度以降生用）

登録コード 科目 コード	クラス コード	科目名	クラス	担当者	期間 週時間	単位	配当 年次	開講 校地	他学部 履修 可否	登録 方法	備考
15010010	001	教職概論	1	中瀬 浩一	秋2	2	1～	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
15010010	002	教職概論	2	井上 浩史	春2	2	1～	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
15010010	003	教職概論	3	沖田 悟傳	春2	2	1～	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
15010010	004	教職概論	4	沖田 悟傳	春2	2	1～	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
15010010	005	教職概論	5	大橋 忠司	秋2	2	1～	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
15010010	051	教職概論	51	大橋 忠司	秋2	2	1～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15010010	052	教職概論	52	大橋 忠司	秋2	2	1～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15010010	053	教職概論	53	沖田 悟傳	春2	2	1～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15010010	054	教職概論	54	中瀬 浩一	秋2	2	1～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15010010	055	教職概論	55	井上 浩史	春2	2	1～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15010010	056	教職概論	56	中瀬 浩一	春2	2	1～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15010020	001	教育原理	1	佐藤 光友	春2	2	1～	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
15010020	002	教育原理	2	佐藤 光友	秋2	2	1～	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
15010020	003	教育原理	3	佐藤 光友	秋2	2	1～	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
15010020	051	教育原理	51	榎本 恵理	春2	2	1～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15010020	052	教育原理	52	榎本 恵理	秋2	2	1～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15010020	053	教育原理	53	和田 充弘	春2	2	1～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15010020	054	教育原理	54	森口 洋一	秋2	2	1～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15010020	055	教育原理	55	長谷川 精一	秋2	2	1～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15010020	056	教育原理	56	長谷川 精一	春2	2	1～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15010030	001	発達と学習の心理学	1	内山 伊知郎	秋2	2	※1	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
15010030	002	発達と学習の心理学	2	田中 希穂	春2	2	※1	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
15010030	003	発達と学習の心理学	3	田中 希穂	秋2	2	※1	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
15010030	004	発達と学習の心理学	4	田中 希穂	春2	2	※1	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
15010030	005	発達と学習の心理学	5	山口 洋介	春2	2	※1	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
15010030	006	発達と学習の心理学	6	石井 僚	秋2	2	※1	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
15010030	051	発達と学習の心理学	51	内山 伊知郎	春2	2	※1	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15010030	052	発達と学習の心理学	52	田中 希穂	春2	2	※1	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15010030	053	発達と学習の心理学	53	山口 洋介	秋2	2	※1	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15010030	054	発達と学習の心理学	54	羽野 ゆつ子	秋2	2	※1	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15010030	055	発達と学習の心理学	55	山口 洋介	春2	2	※1	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15010040	001	学校経営と法規	1	柳澤 彰紀	春2	2	2～	京田辺	否		【2018年度生のみ】
15010040	002	学校経営と法規	2	沖田 悟傳	秋2	2	2～	京田辺	否		【2018年度生のみ】
15010040	051	学校経営と法規	51	柳澤 彰紀	春2	2	2～	今出川	否		【2018年度生のみ】
15010040	052	学校経営と法規	52	柳澤 彰紀	春2	2	2～	今出川	否		【2018年度生のみ】
15010040	053	学校経営と法規	53	沖田 悟傳	秋2	2	2～	今出川	否		【2018年度生のみ】
15010041	001	教育制度と学校経営	1	柳澤 彰紀	春2	2	2～	京田辺	否		【2019年度以降生のみ】
15010041	002	教育制度と学校経営	2	沖田 悟傳	秋2	2	2～	京田辺	否		【2019年度以降生のみ】
15010041	051	教育制度と学校経営	51	柳澤 彰紀	春2	2	2～	今出川	否		【2019年度以降生のみ】
15010041	052	教育制度と学校経営	52	柳澤 彰紀	春2	2	2～	今出川	否		【2019年度以降生のみ】
15010041	053	教育制度と学校経営	53	沖田 悟傳	秋2	2	2～	今出川	否		【2019年度以降生のみ】
15010050	001	学校教育社会学	1	野村 洋平	秋2	2	2～	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
15010050	051	学校教育社会学	51	高山 育子	春2	2	2～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15010050	052	学校教育社会学	52	高山 育子	秋2	2	2～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15010070	001	教育課程論	1	奥野 浩之	春2	2	2～	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
15010070	002	教育課程論	2	佐藤 光友	春2	2	2～	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
15010070	003	教育課程論	3	奥野 浩之	秋2	2	2～	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
15010070	051	教育課程論	51	佐藤 光友	春2	2	2～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】

※1 2019年度以降生は1年次から登録可、2018年度生のみ2年次から登録可となります。

自由科目（免許・資格関係科目）

◆免許・資格関係科目については「V. 履修要領」を参照してください。

◆履修しても卒業必要単位には算入されません。

（2018年度以降生用）

登録コード 科目 コード	クラス コード	科目名	クラス	担当者	期間 週時間	単位	配当 年次	開講 校地	他学部 履修可 否	登録 方法	備考
15010070	052	教育課程論	52	奥野 浩之	春2	2	2～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15010070	053	教育課程論	53	奥野 浩之	春2	2	2～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15010070	054	教育課程論	54	奥野 浩之	秋2	2	2～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15010070	055	教育課程論	55	佐藤 光友	秋2	2	2～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15010110	001	教育方法論	1	井内 伸栄	秋2	2	2～	京田辺	否		【2018～2021年度生のみ】
15010110	002	教育方法論	2	田中 希穂	秋2	2	2～	京田辺	否		【2018～2021年度生のみ】
15010110	003	教育方法論	3	岡本 真彦	春2	2	2～	京田辺	否		【2018～2021年度生のみ】 先行登録
15010110	004	教育方法論	4	岡本 真彦	春2	2	2～	京田辺	否		【2018～2021年度生のみ】 先行登録
15010110	005	教育方法論	5	岡本 真彦	秋2	2	2～	京田辺	否		【2018～2021年度生のみ】 先行登録
15010110	051	教育方法論	51	平野 哲司	春2	2	2～	今出川	否		【2018～2021年度生のみ】
15010110	052	教育方法論	52	田中 希穂	秋2	2	2～	今出川	否		【2018～2021年度生のみ】
15010110	053	教育方法論	53	沼田 潤	秋2	2	2～	今出川	否		【2018～2021年度生のみ】 先行登録
15010110	054	教育方法論	54	池田 恭浩	秋2	2	2～	今出川	否		【2018～2021年度生のみ】
15010110	055	教育方法論	55	平野 哲司	春2	2	2～	今出川	否		【2018～2021年度生のみ】
15010111	001	教育方法とICT活用の理論と実践	1	井内 伸栄	秋2	2	2～	京田辺	否		【2022年度以降生のみ】
15010111	002	教育方法とICT活用の理論と実践	2	田中 希穂	秋2	2	2～	京田辺	否		【2022年度以降生のみ】
15010111	003	教育方法とICT活用の理論と実践	3	岡本 真彦	春2	2	2～	京田辺	否		【2022年度以降生のみ】 先行登録
15010111	004	教育方法とICT活用の理論と実践	4	岡本 真彦	春2	2	2～	京田辺	否		【2022年度以降生のみ】 先行登録
15010111	005	教育方法とICT活用の理論と実践	5	岡本 真彦	秋2	2	2～	京田辺	否		【2022年度以降生のみ】 先行登録
15010111	051	教育方法とICT活用の理論と実践	51	平野 哲司	春2	2	2～	今出川	否		【2022年度以降生のみ】
15010111	052	教育方法とICT活用の理論と実践	52	田中 希穂	秋2	2	2～	今出川	否		【2022年度以降生のみ】
15010111	053	教育方法とICT活用の理論と実践	53	沼田 潤	秋2	2	2～	今出川	否		【2022年度以降生のみ】 先行登録
15010111	054	教育方法とICT活用の理論と実践	54	池田 恭浩	秋2	2	2～	今出川	否		【2022年度以降生のみ】
15010111	055	教育方法とICT活用の理論と実践	55	平野 哲司	春2	2	2～	今出川	否		【2022年度以降生のみ】
15010230	001	社会科・地理歴史科教育法	1	本多 千明	春2	2	2～	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
15010230	051	社会科・地理歴史科教育法	51	須原 洋次	秋2	2	2～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15010230	052	社会科・地理歴史科教育法	52	森口 洋一	秋2	2	2～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15010230	053	社会科・地理歴史科教育法	53	角田 将士	春2	2	2～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15010230	054	社会科・地理歴史科教育法	54	須原 洋次	春2	2	2～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15010240	001	社会科・公民科教育法	1	中澤 静男	春2	2	2～	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
15010240	051	社会科・公民科教育法	51	奥野 浩之	秋2	2	2～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15010240	052	社会科・公民科教育法	52	佐藤 光友	春2	2	2～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15010240	053	社会科・公民科教育法	53	本多 千明	春2	2	2～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15010210	001	社会科教育法Ⅰ	1	中澤 静男	春2	2	2～	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
15010210	051	社会科教育法Ⅰ	51	本多 千明	春2	2	2～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15010210	052	社会科教育法Ⅰ	52	奥野 浩之・ 菊井 雅志	春2	2	2～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15010210	053	社会科教育法Ⅰ	53	本多 千明	秋2	2	2～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15010220	001	社会科教育法Ⅱ	1	佐藤 光友	秋2	2	2～	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】※7
15010220	051	社会科教育法Ⅱ	51	奥野 浩之・ 菊井 雅志	秋2	2	2～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】※7
15010220	052	社会科教育法Ⅱ	52	児玉 祥一	秋2	2	2～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】※7
15010220	053	社会科教育法Ⅱ	53	本多 千明	春2	2	2～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】※7

※7 2019年度以降生は「社会科教育法Ⅰ」を過学期に履修済であることが履修条件です。

自由科目（免許・資格関係科目）

- ◆免許・資格関係科目については「V. 履修要領」を参照してください。
 - ◆履修しても卒業必要単位には算入されません。
- (2018年度以降生用)

登録コード	科目コード	クラスコード	科目名	クラス	担当者	期間 週時間	単位	配当 年次	開講 校地	他学部 履修 可 否	登録 方法	備考
15010250	001		地理歴史科教育法	1	本多 千明	秋2	2	2~	京田辺	否		[2018年度以降生のみ]
15010250	051		地理歴史科教育法	51	児玉 祥一	春2	2	2~	今出川	否		[2018年度以降生のみ]
15010250	052		地理歴史科教育法	52	児玉 祥一	春2	2	2~	今出川	否		[2018年度以降生のみ]
15010250	053		地理歴史科教育法	53	角田 将士	秋2	2	2~	今出川	否		[2018年度以降生のみ]
15010260	001		公民科教育法	1	奥野 浩之	秋2	2	2~	京田辺	否		[2018年度以降生のみ]
15010260	051		公民科教育法	51	本多 千明	春2	2	2~	今出川	否		[2018年度以降生のみ]
15010260	052		公民科教育法	52	本多 千明	秋2	2	2~	今出川	否		[2018年度以降生のみ]
15010260	053		公民科教育法	53	森口 洋一	春2	2	2~	今出川	否		[2018年度以降生のみ]
15010080	001		道徳教育の理論と実践	1	倉本 香	秋2	2	2~	京田辺	否		[2018年度以降生のみ]
15010080	002		道徳教育の理論と実践	2	山口 洋介	春2	2	2~	京田辺	否		[2018年度以降生のみ]
15010080	003		道徳教育の理論と実践	3	山口 洋介	秋2	2	2~	京田辺	否		[2018年度以降生のみ]
15010080	051		道徳教育の理論と実践	51	和田 充弘	春2	2	2~	今出川	否		[2018年度以降生のみ]
15010080	052		道徳教育の理論と実践	52	倉本 香	春2	2	2~	今出川	否		[2018年度以降生のみ]
15010080	053		道徳教育の理論と実践	53	山口 洋介	春2	2	2~	今出川	否		[2018年度以降生のみ]
15010080	054		道徳教育の理論と実践	54	山口 洋介	秋2	2	2~	今出川	否		[2018年度以降生のみ]
15010080	055		道徳教育の理論と実践	55	和田 充弘	秋2	2	2~	今出川	否		[2018年度以降生のみ]
15010090			特別活動論		(本年度休講)		2	2~				※2
15010091	001		特別活動と総合的な学習の時間の指導法	1	大橋 忠司	春2	2	2~	京田辺	否		※3
15010091	002		特別活動と総合的な学習の時間の指導法	2	大橋 忠司	秋2	2	2~	京田辺	否		※3
15010091	003		特別活動と総合的な学習の時間の指導法	3	柳澤 彰紀	秋2	2	2~	京田辺	否		※3
15010091	051		特別活動と総合的な学習の時間の指導法	51	柳澤 彰紀	春2	2	2~	今出川	否		※3
15010091	052		特別活動と総合的な学習の時間の指導法	52	大橋 忠司	春2	2	2~	今出川	否		※3
15010091	053		特別活動と総合的な学習の時間の指導法	53	大橋 忠司	秋2	2	2~	今出川	否		※3
15010091	054		特別活動と総合的な学習の時間の指導法	54	柳澤 彰紀	秋2	2	2~	今出川	否		※3
15010091	055		特別活動と総合的な学習の時間の指導法	55	長谷川 豊	秋2	2	2~	今出川	否		※3
15010120	001		生徒・進路指導の理論と方法	1	神山 貴弥	秋2	2	2~	京田辺	否		[2018年度以降生のみ]
15010120	002		生徒・進路指導の理論と方法	2	井上 浩史	秋2	2	2~	京田辺	否		[2018年度以降生のみ]
15010120	003		生徒・進路指導の理論と方法	3	山本 桂子	春2	2	2~	京田辺	否		[2018年度以降生のみ]
15010120	004		生徒・進路指導の理論と方法	4	大橋 忠司	春2	2	2~	京田辺	否		[2018年度以降生のみ]
15010120	051		生徒・進路指導の理論と方法	51	井上 浩史	春2	2	2~	今出川	否		[2018年度以降生のみ]
15010120	052		生徒・進路指導の理論と方法	52	大橋 忠司	春2	2	2~	今出川	否		[2018年度以降生のみ]
15010120	053		生徒・進路指導の理論と方法	53	井上 浩史	秋2	2	2~	今出川	否		[2018年度以降生のみ]
15010120	054		生徒・進路指導の理論と方法	54	大橋 忠司	春2	2	2~	今出川	否		[2018年度以降生のみ]
15010120	055		生徒・進路指導の理論と方法	55	山本 桂子	秋2	2	2~	今出川	否		[2018年度以降生のみ]
15010140	001		学校カウンセリング	1	石川 信一	春2	2	3~	京田辺	否		[2018年度生のみ]
15010140	002		学校カウンセリング	2	市来 百合子	春2	2	3~	京田辺	否		[2018年度生のみ]
15010140	003		学校カウンセリング	3	牧 郁子	秋2	2	3~	京田辺	否		[2018年度生のみ]
15010140	051		学校カウンセリング	51	藤井 恭子	秋2	2	3~	今出川	否		[2018年度生のみ]
15010140	052		学校カウンセリング	52	河崎 俊博	秋2	2	3~	今出川	否		[2018年度生のみ]
15010140	053		学校カウンセリング	53	河崎 俊博	秋2	2	3~	今出川	否		[2018年度生のみ]
15010140	054		学校カウンセリング	54	杉山 智風	春2	2	3~	今出川	否		[2018年度生のみ]
15010141	001		教育相談の理論と方法	1	石川 信一	春2	2	3~	京田辺	否		[2019年度以降生のみ]
15010141	002		教育相談の理論と方法	2	市来 百合子	春2	2	3~	京田辺	否		[2019年度以降生のみ]
15010141	003		教育相談の理論と方法	3	牧 郁子	秋2	2	3~	京田辺	否		[2019年度以降生のみ]
15010141	051		教育相談の理論と方法	51	藤井 恭子	秋2	2	3~	今出川	否		[2019年度以降生のみ]

- ※2 2019年度以降は「特別活動と総合的な学習の時間の指導法」を履修してください。
- ※3 「特別活動論」を履修済みの者は登録できません。ただし、「特別活動論」を履修済みで、卒業後に大学院生あるいは科目等履修生として一種免を取得する予定の者は、免許資格関係科目（M登録科目）としてのみ登録できます。履修を希望する者は事前に免許資格課程センターに申し出てください。

自由科目（免許・資格関係科目）

◆免許・資格関係科目については「V. 履修要領」を参照してください。

◆履修しても卒業必要単位には算入されません。

（2018年度以降生用）

登録コード	科目 コード	クラス コード	科目名	クラス	担当者	期間 週時間	単位	配当 年次	開講 校地	他学部 履修可 否	登録 方法	備考
15010141	052		教育相談の理論と方法	52	河崎 俊博	秋2	2	3～	今出川	否		【2019年度以降生のみ】
15010141	053		教育相談の理論と方法	53	河崎 俊博	秋2	2	3～	今出川	否		【2019年度以降生のみ】
15010141	054		教育相談の理論と方法	54	杉山 智風	春2	2	3～	今出川	否		【2019年度以降生のみ】
10306987			教職実践演習（中・高）		梶山 玉香・中瀬 浩一・ 内山 伊知郎・ 本多 千明・柳澤 彰紀・ 鷺江 義勝・濱 真一郎	秋2	2	4	今出川	否		※4
10306988			教育実習指導		梶山 玉香・柳澤 彰紀・ 鷺江 義勝・濱 真一郎	通年2	1	4	今出川	否		※4
10306984			教育実習A		梶山 玉香・柳澤 彰紀・ 鷺江 義勝・濱 真一郎	集中	2	3	今出川	否		※5
10306985			教育実習B		梶山 玉香・柳澤 彰紀・ 鷺江 義勝・濱 真一郎	集中	2	4	今出川	否		※4
10306986			教育実習C		梶山 玉香・柳澤 彰紀・ 鷺江 義勝・濱 真一郎	集中	4	4	今出川	否		※4
15010060	051		人権教育論	51	井上 浩史・越後屋 朗・ 吉川 英一郎・ 三輪 地壇・森田 喜基・ 森田 園・西川 由紀子・ 村山 盛葦・田中 希徳・ 望月 詩史・檜垣 伸次	秋2	2	1～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15010150	001		特別支援と福祉の教育	1	空閑 浩人・ 廣中 嘉隆	秋2	2	1～	京田辺	否		【2018年度生のみ】
15010150	002		特別支援と福祉の教育	2	空閑 浩人・ 中瀬 浩一	春2	2	1～	京田辺	否		【2018年度生のみ】
15010150	003		特別支援と福祉の教育	3	空閑 浩人・ 中瀬 浩一	秋2	2	1～	京田辺	否		【2018年度生のみ】
15010150	004		特別支援と福祉の教育	4	空閑 浩人・ 廣中 嘉隆	春2	2	1～	京田辺	否		【2018年度生のみ】
15010150	051		特別支援と福祉の教育	51	空閑 浩人・ 中瀬 浩一	春2	2	1～	今出川	否		【2018年度生のみ】
15010150	052		特別支援と福祉の教育	52	空閑 浩人・ 中瀬 浩一	秋2	2	1～	今出川	否		【2018年度生のみ】
15010150	053		特別支援と福祉の教育	53	空閑 浩人・ 中瀬 浩一	春2	2	1～	今出川	否		【2018年度生のみ】
15010150	054		特別支援と福祉の教育	54	空閑 浩人・ 中瀬 浩一	秋2	2	1～	今出川	否		【2018年度生のみ】
15010150	055		特別支援と福祉の教育	55	空閑 浩人・ 中瀬 浩一	春2	2	1～	今出川	否		【2018年度生のみ】
15010150	056		特別支援と福祉の教育	56	空閑 浩人・ 中瀬 浩一	秋2	2	1～	今出川	否		【2018年度生のみ】
15010151	001		特別ニーズ教育論	1	空閑 浩人・ 廣中 嘉隆	秋2	2	1～	京田辺	否		【2019年度以降生のみ】
15010151	002		特別ニーズ教育論	2	空閑 浩人・ 中瀬 浩一	春2	2	1～	京田辺	否		【2019年度以降生のみ】
15010151	003		特別ニーズ教育論	3	空閑 浩人・ 中瀬 浩一	秋2	2	1～	京田辺	否		【2019年度以降生のみ】
15010151	004		特別ニーズ教育論	4	空閑 浩人・ 廣中 嘉隆	春2	2	1～	京田辺	否		【2019年度以降生のみ】
15010151	051		特別ニーズ教育論	51	空閑 浩人・ 中瀬 浩一	春2	2	1～	今出川	否		【2019年度以降生のみ】
15010151	052		特別ニーズ教育論	52	空閑 浩人・ 中瀬 浩一	秋2	2	1～	今出川	否		【2019年度以降生のみ】
15010151	053		特別ニーズ教育論	53	空閑 浩人・ 中瀬 浩一	春2	2	1～	今出川	否		【2019年度以降生のみ】
15010151	054		特別ニーズ教育論	54	空閑 浩人・ 中瀬 浩一	秋2	2	1～	今出川	否		【2019年度以降生のみ】

※4 「教職実践演習（中・高）」、「教育実習指導」、「教育実習B」または「教育実習C」の3科目を同時登録してください。

※5 「教育実習A」は基本的に履修できません。履修を希望する場合は事前に免許資格課程センターまで相談してください。

自由科目（免許・資格関係科目）

◆免許・資格関係科目については「V. 履修要領」を参照してください。

◆履修しても卒業必要単位には算入されません。

（2018年度以降生用）

登録コード	科目	クラス	担当者	期間 週時間	単位	配当 年次	開講 校地	他学部 履修 可否	登録 方法	備 考
15010151	055 特別ニーズ教育論	55	空閑 浩人・ 中瀬 浩一	春2	2	1～	今出川	否		【2019年度以降生のみ】
15010151	056 特別ニーズ教育論	56	空閑 浩人・ 中瀬 浩一	秋2	2	1～	今出川	否		【2019年度以降生のみ】
15010160	001 スクールインターンシップ	1	柳澤 彰紀	秋集中	2	2～	京田辺	否		先行登録 ※6
15010160	051 スクールインターンシップ	51	井上 浩史	秋集中	2	2～	今出川	否		先行登録 ※6
10952175	学校教育文化論（1）		田中 希穂	春2	2	2～	今出川	否		
10952176	学校教育文化論（2）		吉田 敦彦	秋2	2	2～	今出川	否		
10952160	生涯教育計画論		中川 吉晴	春2	2	2～	今出川	否		
10952181	多文化共生社会と生涯学習		西平 直	春2	2	2～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15020010	001 学校教育図書館論	1	西浦 富美子	春2	2	2～	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】 先行登録
15020010	051 学校教育図書館論	51	坂下 直子	春2	2	2～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15020010	101 学校教育図書館論	101	佐藤 毅彦	春2	2	2～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15020020	001 学校図書館メディアの構成	1	枝元 益祐	春2	2	2～	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
15020020	051 学校図書館メディアの構成	51	坂下 直子	春2	2	2～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15020020	101 学校図書館メディアの構成	101	坂下 直子	春2	2	2～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15020030	001 学習指導と学校図書館	1	西浦 富美子	秋2	2	2～	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】 先行登録
15020030	051 学習指導と学校図書館	51	大平 睦美	春2	2	2～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15020030	101 学習指導と学校図書館	101	大平 睦美	春2	2	2～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15020040	001 読書と豊かな人間性	1	米谷 優子	春2	2	2～	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
15020040	051 読書と豊かな人間性	51	岩崎 れい	春2	2	2～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15020040	052 読書と豊かな人間性	52	井上 靖代	秋2	2	2～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
15020050	001 情報メディアの活用	1	枝元 益祐	春2	2	2～	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
15020050	051 情報メディアの活用	51	笠井 詠子	秋2	2	2～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】 先行登録
15020050	101 情報メディアの活用	101	笠井 詠子	春2	2	2～	今出川	否		【2018年度以降生のみ】 先行登録
15020050	102 情報メディアの活用	102	（本年度休講）		2	1～				【2018年度以降生のみ】 先行登録
15040010	学校図書館サービス論		井上 靖代	春2	2	2～	今出川	否		
16003500	001 法学	1	古川 彩二	春2	2	1～	京田辺	可		【2024年度以降生のみ】
16003500	002 法学	2	竹村 和也	春2	2	1～	京田辺	可		【2024年度以降生のみ】
16003500	011 法学	11	古川 彩二	秋2	2	1～	京田辺	可		【2024年度以降生のみ】
16003500	012 法学	12	竹村 和也	秋2	2	1～	京田辺	可		【2024年度以降生のみ】
16003500	051 法学	51	古川 彩二	春2	2	1～	今出川	可		【2024年度以降生のみ】
16003500	052 法学	52	平井 亮輔	春2	2	1～	今出川	可		【2024年度以降生のみ】
16003500	053 法学	53	岡村 暢一郎	春2	2	1～	今出川	可		【2024年度以降生のみ】
16003500	054 法学	54	岡村 暢一郎	春2	2	1～	今出川	可		【2024年度以降生のみ】
16003500	061 法学	61	竹村 和也	秋2	2	1～	今出川	可		【2024年度以降生のみ】
16003500	062 法学	62	古川 彩二	秋2	2	1～	今出川	可		【2024年度以降生のみ】
16003500	063 法学	63	岡村 暢一郎	秋2	2	1～	今出川	可		【2024年度以降生のみ】
16003500	064 法学	64	松岡 千紘	秋2	2	1～	今出川	可		【2024年度以降生のみ】
16003501	001 政治学	1	西 直美	春2	2	1～	京田辺	可		【2024年度以降生のみ】
16003501	002 政治学	2	西 直美	春2	2	1～	京田辺	可		【2024年度以降生のみ】
16003501	011 政治学	11	廣瀬 有哉	秋2	2	1～	京田辺	可		【2024年度以降生のみ】
16003501	012 政治学	12	大崎 祐馬	秋2	2	1～	京田辺	可		【2024年度以降生のみ】
16003501	051 政治学	51	今村 祥子	春2	2	1～	今出川	可		【2024年度以降生のみ】

※6 「教職概論」を前年度までに修得済みの学生、募集校種の免許状の教職課程登録を行っている学生のみ登録可となります。

自由科目（免許・資格関係科目）

◆免許・資格関係科目については「V. 履修要領」を参照してください。

◆履修しても卒業必要単位には算入されません。

（2018年度以降生用）

登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履修 可 否	登 録 方 法	備 考
科 目 コード	クラス コード										
16003501	052	政治学	52	今村 祥子	春2	2	1～	今出川	可		【2024年度以降生のみ】
16003501	053	政治学	53	廣瀬 有哉	春2	2	1～	今出川	可		【2024年度以降生のみ】
16003501	054	政治学	54	廣瀬 有哉	春2	2	1～	今出川	可		【2024年度以降生のみ】
16003501	055	政治学	55	岡林 伸夫	春2	2	1～	今出川	可		【2024年度以降生のみ】
16003501	056	政治学	56	早瀬 善彦	春2	2	1～	今出川	可		【2024年度以降生のみ】
16003501	061	政治学	61	西 直美	秋2	2	1～	今出川	可		【2024年度以降生のみ】
16003501	062	政治学	62	西 直美	秋2	2	1～	今出川	可		【2024年度以降生のみ】
16003501	063	政治学	63	今村 祥子	秋2	2	1～	今出川	可		【2024年度以降生のみ】
16003501	064	政治学	64	今村 祥子	秋2	2	1～	今出川	可		【2024年度以降生のみ】
16003501	065	政治学	65	岡林 伸夫	秋2	2	1～	今出川	可		【2024年度以降生のみ】
16003402	001	法学Ⅰ	1	古川 彩二	春2	2	1～	京田辺	可		【2023年度以前生のみ】
16003402	002	法学Ⅰ	2	竹村 和也	春2	2	1～	京田辺	可		【2023年度以前生のみ】
16003403	011	法学Ⅰ	11	古川 彩二	秋2	2	1～	京田辺	可		【2023年度以前生のみ】
16003403	012	法学Ⅰ	12	竹村 和也	秋2	2	1～	京田辺	可		【2023年度以前生のみ】
16003402	051	法学Ⅰ	51	古川 彩二	春2	2	1～	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
16003402	052	法学Ⅰ	52	平井 亮輔	春2	2	1～	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
16003402	053	法学Ⅰ	53	岡村 暢一郎	春2	2	1～	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
16003402	054	法学Ⅰ	54	岡村 暢一郎	春2	2	1～	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
16003403	061	法学Ⅱ	61	竹村 和也	秋2	2	1～	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
16003403	062	法学Ⅱ	62	古川 彩二	秋2	2	1～	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
16003403	063	法学Ⅱ	63	岡村 暢一郎	秋2	2	1～	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
16003403	064	法学Ⅱ	64	松岡 千紘	秋2	2	1～	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
16003400	001	政治学Ⅰ	1	西 直美	春2	2	1～	京田辺	可		【2023年度以前生のみ】
16003400	002	政治学Ⅰ	2	西 直美	春2	2	1～	京田辺	可		【2023年度以前生のみ】
16003401	011	政治学Ⅰ	11	廣瀬 有哉	秋2	2	1～	京田辺	可		【2023年度以前生のみ】
16003401	012	政治学Ⅰ	12	大崎 祐馬	秋2	2	1～	京田辺	可		【2023年度以前生のみ】
16003400	051	政治学Ⅰ	51	今村 祥子	春2	2	1～	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
16003400	052	政治学Ⅰ	52	今村 祥子	春2	2	1～	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
16003400	053	政治学Ⅰ	53	廣瀬 有哉	春2	2	1～	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
16003400	054	政治学Ⅰ	54	廣瀬 有哉	春2	2	1～	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
16003400	055	政治学Ⅰ	55	岡林 伸夫	春2	2	1～	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
16003400	056	政治学Ⅰ	56	早瀬 善彦	春2	2	1～	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
16003401	061	政治学Ⅱ	61	西 直美	秋2	2	1～	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
16003401	062	政治学Ⅱ	62	西 直美	秋2	2	1～	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
16003401	063	政治学Ⅱ	63	今村 祥子	秋2	2	1～	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
16003401	064	政治学Ⅱ	64	今村 祥子	秋2	2	1～	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
16003401	065	政治学Ⅱ	65	岡林 伸夫	秋2	2	1～	今出川	可		【2023年度以前生のみ】
10306008	001	教職コンピュータ基礎	1	館野 浩司・多久和 英樹・ 竹山 理・藤田 成隆	春2	2	1～	今出川	可		先行登録
10306008	002	教職コンピュータ基礎	2	館野 浩司・多久和 英樹・ 竹山 理・藤田 成隆	春2	2	1～	今出川	可		先行登録
10306008	003	教職コンピュータ基礎	3	田中 規久雄	春2	2	1～	今出川	可		先行登録
10306008	004	教職コンピュータ基礎	4	下倉 雅行	秋2	2	1～	今出川	可		先行登録
10306008	005	教職コンピュータ基礎	5	下倉 雅行	秋2	2	1～	今出川	可		先行登録

なお、「図書館司書課程」に関する科目や、「博物館学芸員課程」に関する科目も全て自由科目に含まれます。詳細は『免許・資格関係履修要項』やDUET、シラバスを参照してください。

日本語・日本文化教育科目

日本語・日本文化教育センター カリキュラム・ポリシー

同志社大学日本語・日本文化教育センターは、本学に在学する全ての外国人留学生に対する日本語・日本文化教育を担っており、対象とする外国人留学生の種別は以下のとおりである。

1. 各学部・研究科所属留学生（正規学生・特別学生）
2. 外国協定大学からの交換留学生および日本語・日本文化教育センターとの学部間協定に基づく受入留学生
3. 日本政府国費による日本語予備教育生
4. 日本政府国費による日本語・日本文化研修留学生
5. グローバル教育センター生
6. 本学にセンターを設置している海外大学プログラムによる留学生

AKP 同志社留学生センタープログラム

チュービンゲン大学同志社日本研究センタープログラム

スタンフォード日本センタープログラム

京都アメリカ大学コンソーシアムプログラム

7. 各種短期留学プログラムによる留学生

なお、上記 6 および 7 は、各センターまたは派遣元大学等が独自の教育計画ならびにカリキュラムに基づいてプログラムを実施しているため、ここでは言及しない。

・以上の留学生に対して、日本語運用能力を向上させ、日本文化に対する理解を深め、更には相互的な国際理解促進に貢献する人物を養成するため、学生の日本語能力のレベル、日本留学の目的に応じたカリキュラムを設置する。

・日本語学習を主目的とする学生を対象に《集中コース》、日本語学習を主目的としない学生を対象に《選択コース》を設ける。学習者の日本語能力により学習段階を「9 段階（初級前期・初級後期・初中級・中級前期・中級後期・中上級・上級前期・上級後期・超上級）」に分け、《集中コース》には日本語科目（各学期に 1～9 の学習段階ごとにそれぞれ 10～11 科目）、《選択コース》には日本語科目（各学期に 1～9 の学習段階ごとにそれぞれ 2～7 科目）を設置し、学習の目的に応じて、適正な日本語レベルの能力に応じて学ぶ。

・上記を補完・強化し、資格を取得する目的で、日本語・英語演習科目（留学生の種別により、また日本語学習段階ごとに受講制限）、日本文化・社会への理解、国際理解を深める目的で、日本事情・国際事情科目（一部の科目は英語、中国語、コリア語で開講）を設置する。

・日本語科目は、日本語の 4 技能（聞く・話す・読む・書く）をレベル別に総合的に習得する基幹科目となる総合科目と、読解・語彙・文章表現・口頭表現および文法の技能別科目から構成され、各自の目的に応じて科目を柔軟に選択し、能力を向上させる。

・日本語能力試験や日本留学試験対策等を目的とした日本語演習科目、英語の資格・検定試験対策を目的とした英語演習科目は、日本語および英語能力の向上や資格取得を目標とする者が履修する。

・ビジネス日本語科目は、日本で仕事をするために必要な日本語を身につけることを到達目標とし、ビジネスの場面で出会う日本語やビジネスマナー等を学ぶ。

・日本の言語・芸術・思想・宗教・法と政治・歴史・社会・生活と文化ならびに異文化コミュニケーションなどに関する日本事情・国際事情科目を柔軟に選択し、日本や国際文化・社会について理解を深める。

・日本語特講演習は、日本語、日本文学、日本文化等について、自ら選択した研究課題に関連する専門知識を習得し、研究発表や論文作成が行えるようになることを到達目標とし、学術的・科学的見地から分析する能力を養う。

・日本事情・国際事情科目の一部には、海外に向けた日本文化の発信および相互的な国際理解の促進を図るために、日本人学生と外国人留学生がともに日本文化や伝統、歴史などを学べる科目も提供している。

5. 2024年度「日本語・日本文化教育科目」開講科目

<日本語科目>

<2024年度生対象>

		登録コード									
日本語レベル	科目コード	クラスコード	科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間時間	履修条件など		
I			日本語Ⅰ（オーラル・コミュニケーションAⅠ）			休講		春2			
	I9205501	001	日本語Ⅰ（オーラル・コミュニケーションBⅠ）	1	1	吉川 夏渚子	田				
	I9205501	051	日本語Ⅰ（オーラル・コミュニケーションBⅠ）	51	1	松本 秀輔	今				
	I9205501	101	日本語Ⅰ（オーラル・コミュニケーションBⅠ）	101	1	松本 秀輔	今				
	I9205601	001	日本語Ⅰ（文法Ⅰ）	1	1	梶原 雄	田				
	I9205601	051	日本語Ⅰ（文法Ⅰ）	51	1	戸田 綾子	今				
	I9205601	101	日本語Ⅰ（文法Ⅰ）	101	1	戸田 綾子	今				
II			日本語Ⅰ（オーラル・コミュニケーションAⅡ）			休講					
	I9205502	001	日本語Ⅰ（オーラル・コミュニケーションBⅡ）	1	1	梶原 雄	田				
	I9205502	051	日本語Ⅰ（オーラル・コミュニケーションBⅡ）	51	1	大工原 勇人	今				
	I9205502	101	日本語Ⅰ（オーラル・コミュニケーションBⅡ）	101	1	大工原 勇人	今				
	I9205602	001	日本語Ⅰ（文法Ⅱ）	1	1	中村 香生里	田				
	I9205602	051	日本語Ⅰ（文法Ⅱ）	51	1	徐 潤純	今				
	I9205602	101	日本語Ⅰ（文法Ⅱ）	101	1	徐 潤純	今				
III			日本語Ⅰ（アカデミック・ライティングⅢ）			休講					
	I9205503	001	日本語Ⅰ（オーラル・コミュニケーションBⅢ）	1	1	寺崎 知之	田				
	I9205503	051	日本語Ⅰ（オーラル・コミュニケーションBⅢ）	51	1	藤井 千枝	今				
	I9205503	101	日本語Ⅰ（オーラル・コミュニケーションBⅢ）	101	1	竹内 茜	今				
	I9205603	001	日本語Ⅰ（文法Ⅲ）	1	1	田中 舞	田				
	I9205603	051	日本語Ⅰ（文法Ⅲ）	51	1	平 弥悠紀	今				
	I9205603	101	日本語Ⅰ（文法Ⅲ）	101	1	平 弥悠紀	今				
IV	I9205304	051	日本語Ⅰ（アカデミック・ライティングⅣ）	51	1	村上 由貴	今				
	I9205504	001	日本語Ⅰ（オーラル・コミュニケーションBⅣ）	1	1	伊藤 桜子	田				
	I9205504	051	日本語Ⅰ（オーラル・コミュニケーションBⅣ）	51	1	中村 正美	今				
	I9205604	001	日本語Ⅰ（文法Ⅳ）	1	1	中村 香生里	田				
	I9205604	051	日本語Ⅰ（文法Ⅳ）	51	1	中村 香生里	今				
V	I9205305	051	日本語Ⅰ（アカデミック・ライティングⅤ）	51	1	北村 梓	今				
	I9205505	001	日本語Ⅰ（オーラル・コミュニケーションBⅤ）	1	1	山村 孝一	田				
	I9205505	051	日本語Ⅰ（オーラル・コミュニケーションBⅤ）	51	1	松本 秀輔	今				
	I9205605	001	日本語Ⅰ（文法Ⅴ）	1	1	寺崎 知之	田				
	I9205605	051	日本語Ⅰ（文法Ⅴ）	51	1	鈴木 美和子	今				
VI	I9205006	001	日本語Ⅰ（アカデミック・リーディングAⅥ）	1	1	三上 聡太	田				
	I9205006	051	日本語Ⅰ（アカデミック・リーディングAⅥ）	51	1	清水 泰生	今				
			日本語Ⅰ（アカデミック・リーディングBⅥ）			休講					
			日本語Ⅰ（語彙Ⅵ）			休講					
	I9205306	001	日本語Ⅰ（アカデミック・ライティングⅥ）	1	1	須藤 潤	田			先行登録	
	I9205306	051	日本語Ⅰ（アカデミック・ライティングⅥ）	51	1	工藤 陽子	今			先行登録	
	I9205306	052	日本語Ⅰ（アカデミック・ライティングⅥ）	52	1	原田 朋子	今			先行登録	
	I9205406	001	日本語Ⅰ（オーラル・コミュニケーションAⅥ）	1	1	梶原 雄	田				
	I9205506	051	日本語Ⅰ（オーラル・コミュニケーションBⅥ）	51	1	百濟 正和	今				
	I9205606	001	日本語Ⅰ（文法Ⅵ）	1	1	田中 舞	田				
I9205606	051	日本語Ⅰ（文法Ⅵ）	51	1	徐 潤純	今					

<日本語科目>

<2024年度生対象>

		登録コード										
日本語レベル	科目コード	クラスコード	科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間時間	履修条件など			
VII	19205007	051	日本語Ⅰ（アカデミック・リーディングAⅦ）	51	1	三谷 閑子	今	春2				
			日本語Ⅰ（アカデミック・リーディングBⅦ）			休講						
	19205207	001	日本語Ⅰ（語彙Ⅶ）	1	1	伊藤 桜子	田					
	19205207	051	日本語Ⅰ（語彙Ⅶ）	51	1	藤井 涼子	今					
	19205307	001	日本語Ⅰ（アカデミック・ライティングⅦ）	1	1	山村 孝一	田			先行登録		
	19205307	051	日本語Ⅰ（アカデミック・ライティングⅦ）	51	1	根川 幸男	今			先行登録		
	19205307	052	日本語Ⅰ（アカデミック・ライティングⅦ）	52	1	大山 理恵	今			先行登録		
	19205407	051	日本語Ⅰ（オーラル・コミュニケーションAⅦ）	51	1	大山 理恵	今					
	19205507	051	日本語Ⅰ（オーラル・コミュニケーションBⅦ）	51	1	中村 正美	今					
	19205607	001	日本語Ⅰ（文法Ⅶ）	1	1	寺崎 知之	田					
	19205607	051	日本語Ⅰ（文法Ⅶ）	51	1	平 弥悠紀	今					
VIII	19205008	001	日本語Ⅰ（アカデミック・リーディングAⅧ）	1	1	三上 聡太	田	春2				
	19205008	051	日本語Ⅰ（アカデミック・リーディングAⅧ）	51	1	李 長波	今					
			日本語Ⅰ（アカデミック・リーディングBⅧ）			休講						
	19205208	001	日本語Ⅰ（語彙Ⅷ）	1	1	仲渡 理恵子	田					
	19205208	051	日本語Ⅰ（語彙Ⅷ）	51	1	仲渡 理恵子	今					
	19205308	051	日本語Ⅰ（アカデミック・ライティングⅧ）	51	1	野村 和代	今			先行登録		
	19205308	052	日本語Ⅰ（アカデミック・ライティングⅧ）	52	1	野村 和代	今			先行登録		
	19205408	001	日本語Ⅰ（オーラル・コミュニケーションAⅧ）	1	1	吉川 夏渚子	田					
	19205408	051	日本語Ⅰ（オーラル・コミュニケーションAⅧ）	51	1	澁谷 きみ子	今					
19205508	051	日本語Ⅰ（オーラル・コミュニケーションBⅧ）	51	1	鈴木 美和子	今						
19205608	051	日本語Ⅰ（文法Ⅷ）	51	1	伊藤 桜子	今						
IX	19205009	051	日本語Ⅰ（アカデミック・リーディングAⅨ）	51	1	李 長波	今	春2				
	19205109	051	日本語Ⅰ（アカデミック・リーディングBⅨ）	51	1	三上 聡太	今					
	19205209	051	日本語Ⅰ（語彙Ⅸ）	51	1	仲渡 理恵子	今					
	19205309	051	日本語Ⅰ（アカデミック・ライティングⅨ）	51	1	大工原 勇人	今			先行登録		
	19205409	001	日本語Ⅰ（オーラル・コミュニケーションAⅨ）	1	1	脇田 里子	田					
	19205409	051	日本語Ⅰ（オーラル・コミュニケーションAⅨ）	51	1	竹内 茜	今					
	19205509	051	日本語Ⅰ（オーラル・コミュニケーションBⅨ）	51	1	後藤 多恵	今					
	19205609	001	日本語Ⅰ（文法Ⅸ）	1	1	仲渡 理恵子	田					
	19205609	051	日本語Ⅰ（文法Ⅸ）	51	1	眞仁田 栄治	今					
I・II	19205701	051	ビジネス日本語A	51	1	菅 智穂	今		先行登録			
III～V	19205702	051	ビジネス日本語B	51	1	石田 裕子	今		先行登録			
VI・VII	19205703	001	ビジネス日本語C	1	1	吉川 夏渚子	田		先行登録			
VI・VII	19205703	051	ビジネス日本語C	51	1	吉川 夏渚子	今		先行登録			
VIII・IX	19205704	001	ビジネス日本語D	1	1	吉川 夏渚子	田		先行登録			
VIII・IX	19205704	051	ビジネス日本語D	51	1	吉川 夏渚子	今		先行登録			

<日本語科目>

<2024年度生対象>

日本語レベル	登録コード		科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間 時間	履修条件など
	科目コード	クラス コード							
I			日本語2 (オーラル・コミュニケーションAⅠ)			休講		秋2	
	19205551	001	日本語2 (オーラル・コミュニケーションBⅠ)	1	1	吉川 夏渚子	田		
	19205551	051	日本語2 (オーラル・コミュニケーションBⅠ)	51	1	松本 秀輔	今		
	19205551	101	日本語2 (オーラル・コミュニケーションBⅠ)	101	1	松本 秀輔	今		
	19205651	001	日本語2 (文法Ⅰ)	1	1	梶原 雄	田		
	19205651	051	日本語2 (文法Ⅰ)	51	1	戸田 綾子	今		
	19205651	101	日本語2 (文法Ⅰ)	101	1	戸田 綾子	今		
II			日本語2 (オーラル・コミュニケーションAⅡ)			休講			
	19205552	001	日本語2 (オーラル・コミュニケーションBⅡ)	1	1	梶原 雄	田		
	19205552	051	日本語2 (オーラル・コミュニケーションBⅡ)	51	1	大工原 勇人	今		
	19205552	101	日本語2 (オーラル・コミュニケーションBⅡ)	101	1	大工原 勇人	今		
	19205652	001	日本語2 (文法Ⅱ)	1	1	中村 香生里	田		
	19205652	051	日本語2 (文法Ⅱ)	51	1	徐 潤純	今		
III			日本語2 (アカデミック・ライティングⅢ)			休講			
	19205553	001	日本語2 (オーラル・コミュニケーションBⅢ)	1	1	寺崎 知之	田		
	19205553	051	日本語2 (オーラル・コミュニケーションBⅢ)	51	1	藤井 千枝	今		
	19205553	101	日本語2 (オーラル・コミュニケーションBⅢ)	101	1	竹内 茜	今		
	19205653	001	日本語2 (文法Ⅲ)	1	1	田中 舞	田		
	19205653	051	日本語2 (文法Ⅲ)	51	1	平 弥悠紀	今		
IV			日本語2 (アカデミック・ライティングⅣ)			休講			
	19205354	051	日本語2 (アカデミック・ライティングⅣ)	51	1	村上 由貴	今		
	19205554	001	日本語2 (オーラル・コミュニケーションBⅣ)	1	1	伊藤 桜子	田		
	19205554	051	日本語2 (オーラル・コミュニケーションBⅣ)	51	1	中村 正美	今		
	19205654	001	日本語2 (文法Ⅳ)	1	1	中村 香生里	田		
V			日本語2 (アカデミック・ライティングⅤ)			休講			
	19205355	051	日本語2 (アカデミック・ライティングⅤ)	51	1	北村 梓	今		
	19205555	001	日本語2 (オーラル・コミュニケーションBⅤ)	1	1	吉川 夏渚子	田		
	19205555	051	日本語2 (オーラル・コミュニケーションBⅤ)	51	1	松本 秀輔	今		
	19205655	001	日本語2 (文法Ⅴ)	1	1	寺崎 知之	田		
VI			日本語2 (アカデミック・リーディングⅥ)			休講			
	19205056	001	日本語2 (アカデミック・リーディングⅥ)	1	1	三上 聡太	田		
	19205056	051	日本語2 (アカデミック・リーディングⅥ)	51	1	清水 泰生	今		
			日本語2 (アカデミック・リーディングBⅥ)			休講			
			日本語2 (語彙Ⅵ)			休講			
	19205356	051	日本語2 (アカデミック・ライティングⅥ)	51	1	工藤 陽子	今	先行登録	
	19205356	052	日本語2 (アカデミック・ライティングⅥ)	52	1	原田 朋子	今	先行登録	
	19205456	001	日本語2 (オーラル・コミュニケーションⅥ)	1	1	梶原 雄	田		
	19205556	051	日本語2 (オーラル・コミュニケーションBⅥ)	51	1	百濟 正和	今		
19205656	001	日本語2 (文法Ⅵ)	1	1	田中 舞	田			
19205656	051	日本語2 (文法Ⅵ)	51	1	徐 潤純	今			

<日本語科目>

<2024年度生対象>

日本語レベル	登録コード		科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間 時間	履修条件など
	科目コード	クラス コード							
VII	19205057	001	日本語2 (アカデミック・リーディングAⅦ)	1	1	三上 聡太	田	秋2	
	19205057	051	日本語2 (アカデミック・リーディングAⅦ)	51	1	三谷 閑子	今		
	19205157	001	日本語2 (アカデミック・リーディングBⅦ)	1	1	鈴木 伸子	田		
	19205257	051	日本語2 (語彙Ⅶ)	51	1	藤井 涼子	今		
	19205357	001	日本語2 (アカデミック・ライティングⅦ)	1	1	田中 舞	田		先行登録
	19205357	051	日本語2 (アカデミック・ライティングⅦ)	51	1	根川 幸男	今		先行登録
	19205357	052	日本語2 (アカデミック・ライティングⅦ)	52	1	大山 理恵	今		先行登録
	19205457	001	日本語2 (オーラル・コミュニケーションAⅦ)	1	1	仲渡 理恵子	田		
	19205457	051	日本語2 (オーラル・コミュニケーションAⅦ)	51	1	大山 理恵	今		
	19205557	051	日本語2 (オーラル・コミュニケーションBⅦ)	51	1	中村 正美	今		
	19205657	001	日本語2 (文法Ⅶ)	1	1	寺崎 知之	田		
	19205657	051	日本語2 (文法Ⅶ)	51	1	平 弥悠紀	今		
VIII	19205058	051	日本語2 (アカデミック・リーディングAⅧ)	51	1	李 長波	今	秋2	
	19205158	001	日本語2 (アカデミック・リーディングBⅧ)	1	1	山村 孝一	田		
	19205258	051	日本語2 (語彙Ⅷ)	51	1	仲渡 理恵子	今		
	19205358	001	日本語2 (アカデミック・ライティングⅧ)	1	1	田中 舞	田		先行登録
	19205358	051	日本語2 (アカデミック・ライティングⅧ)	51	1	野村 和代	今		先行登録
	19205358	052	日本語2 (アカデミック・ライティングⅧ)	52	1	野村 和代	今		先行登録
	19205458	051	日本語2 (オーラル・コミュニケーションAⅧ)	51	1	澁谷 きみ子	今		
	19205558	051	日本語2 (オーラル・コミュニケーションBⅧ)	51	1	鈴木 美和子	今		
	19205658	001	日本語2 (文法Ⅷ)	1	1	伊藤 桜子	田		
	19205658	051	日本語2 (文法Ⅷ)	51	1	伊藤 桜子	今		
IX	19205059	051	日本語2 (アカデミック・リーディングAⅨ)	51	1	李 長波	今	秋2	
	19205159	001	日本語2 (アカデミック・リーディングBⅨ)	1	1	山村 孝一	田		
	19205159	051	日本語2 (アカデミック・リーディングBⅨ)	51	1	三上 聡太	今		
	19205259	001	日本語2 (語彙Ⅸ)	1	1	仲渡 理恵子	田		
	19205259	051	日本語2 (語彙Ⅸ)	51	1	仲渡 理恵子	今		
	19205359	051	日本語2 (アカデミック・ライティングⅨ)	51	1	大工原 勇人	今		先行登録
	19205459	051	日本語2 (オーラル・コミュニケーションAⅨ)	51	1	竹内 茜	今		
	19205559	051	日本語2 (オーラル・コミュニケーションBⅨ)	51	1	後藤 多恵	今		
19205659	051	日本語2 (文法Ⅸ)	51	1	眞仁田 栄治	今			
I・II	19205701	052	ビジネス日本語A	52	1	菅 智穂	今		先行登録
III～V	19205702	052	ビジネス日本語B	52	1	石田 裕子	今		先行登録
VI・VII	19205703	002	ビジネス日本語C	2	1	吉川 夏渚子	田		先行登録
VI・VII	19205703	052	ビジネス日本語C	52	1	吉川 夏渚子	今		先行登録
VIII・IX	19205704	002	ビジネス日本語D	2	1	吉川 夏渚子	田		先行登録
VIII・IX	19205704	052	ビジネス日本語D	52	1	吉川 夏渚子	今		先行登録

【注】学習レベルは以下のとおり。

校地

- I:初級前期 II:初級後期 III:初中級
 IV:中級前期 V:中級後期 VI:中上級
 VII:上級前期 VIII:上級後期 IX:超上級

今:今出川 田:京田辺

<日本事情科目>

<2024年度生対象>

登録コード									
科目コード	クラスコード	科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間時間	日本語レベル	履修条件など
19206001	051	日本の文学A	51	2	白方 佳果	今	春2	Ⅶ～Ⅸ※Ⅵ可	
19206001	052	日本の文学A	52	2	白方 佳果	今	秋2	Ⅶ～Ⅸ※Ⅵ可	
19206002	051	日本の思想・宗教1	51	2	石黒 衛	今	春2	Ⅵ～Ⅸ※Ⅴ可	
19206003	051	日本の思想・宗教2	51	2	石黒 衛	今	秋2	Ⅵ～Ⅸ※Ⅴ可	
		日本の法と政治			休講				
19206005	001	日本の歴史1	1	2	佐古 和枝	田	春2	Ⅴ～Ⅸ※Ⅳ可	
19206005	051	日本の歴史1	51	2	伏谷 聡	今	春2	Ⅴ～Ⅸ※Ⅳ可	
19206006	001	日本の歴史2	1	2	岡林 伸夫	田	秋2	Ⅴ～Ⅸ※Ⅳ可	
19206006	051	日本の歴史2	51	2	佐古 和枝	今	秋2	Ⅵ～Ⅸ※Ⅴ可	
19206007	001	日本の社会1	1	2	KIM SONIA	田	春2	Ⅴ～Ⅸ	
19206007	051	日本の社会1	51	2	KIM SONIA	今	春2	Ⅴ～Ⅸ	
19206008	001	日本の社会2	1	2	KIM SONIA	田	秋2	Ⅴ～Ⅸ	
19206008	051	日本の社会2	51	2	KIM SONIA	今	秋2	Ⅴ～Ⅸ	
19206009	001	日本の文化1	1	2	津村 宏臣	田	春2	Ⅶ～Ⅸ※Ⅵ可	
19206009	051	日本の文化1	51	2	松本 公一 山村 孝一	今	春2	Ⅵ～Ⅸ※Ⅴ可	
19206010	001	日本の文化2	1	2	津村 宏臣	田	秋2	Ⅶ～Ⅸ※Ⅵ可	
19206010	051	日本の文化2	51	2	伏谷 聡	今	秋2	Ⅴ～Ⅸ※Ⅳ可	
19206011	051	日本の教育	51	2	榎本 恵理	今	春2	Ⅴ～Ⅸ	
19206011	052	日本の教育	52	2	榎本 恵理	今	秋2	Ⅴ～Ⅸ	
19206012	051	日本の伝統と人間形成	51	2	和田 充弘	今	春2	Ⅴ～Ⅸ※Ⅳ可	
19206012	052	日本の伝統と人間形成	52	2	和田 充弘	今	秋2	Ⅴ～Ⅸ※Ⅳ可	
19206013	051	日本の伝統と美	51	2	芦田 一寿	今	春2	Ⅲ～Ⅸ	先行登録
19206013	052	日本の伝統と美	52	2	芦田 一寿	今	秋2	Ⅲ～Ⅸ	先行登録
19206014	001	日本の伝統と文化	1	2	芦田 一寿	田	春2	Ⅴ～Ⅸ※Ⅳ可	先行登録
19206014	002	日本の伝統と文化	2	2	芦田 一寿	田	秋2	Ⅴ～Ⅸ※Ⅳ可	先行登録
19206014	003	日本の伝統と文化	3	2	榎木 良子	田	春2	Ⅴ～Ⅸ	先行登録
19206014	004	日本の伝統と文化	4	2	榎木 良子	田	秋2	Ⅴ～Ⅸ	先行登録
19206014	051	日本の伝統と文化	51	2	芦田 一寿	今	春2	Ⅴ～Ⅸ※Ⅳ可	先行登録
19206014	052	日本の伝統と文化	52	2	芦田 一寿	今	秋2	Ⅴ～Ⅸ※Ⅳ可	先行登録
19206014	053	日本の伝統と文化	53	2	榎木 良子	今	春2	Ⅴ～Ⅸ	先行登録
19206014	054	日本の伝統と文化	54	2	榎木 良子	今	秋2	Ⅴ～Ⅸ	先行登録
19206015	051	日本の伝統と芸能	51	2	中川 久公	今	春2	Ⅵ～Ⅸ	先行登録
19206015	052	日本の伝統と芸能	52	2	中川 久公	今	秋2	Ⅵ～Ⅸ	先行登録
19206015	053	日本の伝統と芸能	53	2	高 永珍	今	春2	コリア語で授業を行う	先行登録
19206016	051	日本の伝統と能楽	51	2	河村 晴久	今	春2	Ⅴ～Ⅸ	先行登録
19206016	052	日本の伝統と能楽	52	2	河村 晴久	今	秋2	Ⅴ～Ⅸ	先行登録
		日本の伝統と芸術			休講				

<日本事情科目>

<2024年度生対象>

登録コード									
科目コード	クラスコード	科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間時間	日本語レベル	履修条件など
19206018	000	日本の芸術1		2	河野 道房 高橋 千晶 村木 桂子	今	春2	VI~IX※V可	
19206019	000	日本の芸術2		2	佐藤 守弘 高橋 千晶 船木 理悠	今	秋2	VI~IX※V可	
19206024	051	日本の生活と社会A	51	2	高橋 旬子 仲渡 理恵子 梶原 雄	今	春2	I~II	
19206024	052	日本の生活と社会A	52	2	高橋 旬子 仲渡 理恵子 梶原 雄	今	秋2	I~II	
19206025	051	日本の生活と社会B	51	2	高岸 雅子 原田 朋子 大工原 勇人	今	春2	III~IV	
19206025	052	日本の生活と社会B	52	2	高岸 雅子 原田 朋子 大工原 勇人	今	秋2	III~IV	

<国際事情科目>

<2024年度生対象>

登録コード									
科目コード	クラスコード	科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間時間	日本語レベル	履修条件など
19206501	000	世界の歴史1		2	大谷 誠	今	春2	VI~IX	
19206502	000	世界の歴史2		2	大谷 誠	今	秋2	VI~IX	

校地 今:今出川 田:京田辺

5. 2024年度「日本語・日本文化教育科目」開講科目

<日本語科目>

<2016～2023年度生対象>

日本語レベル	登録コード		科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間 時間	履修条件など
	科目コード	クラス コード							
I			日本語Ⅰ（口頭表現AⅠ）			休講		春2	
	19005501	001	日本語Ⅰ（口頭表現BⅠ）	1	1	吉川 夏渚子	田		
	19005501	051	日本語Ⅰ（口頭表現BⅠ）	51	1	松本 秀輔	今		
	19005501	101	日本語Ⅰ（口頭表現BⅠ）	101	1	松本 秀輔	今		
	19005601	001	日本語Ⅰ（文法Ⅰ）	1	1	梶原 雄	田		
	19005601	051	日本語Ⅰ（文法Ⅰ）	51	1	戸田 綾子	今		
	19005601	101	日本語Ⅰ（文法Ⅰ）	101	1	戸田 綾子	今		
II			日本語Ⅰ（口頭表現AⅡ）			休講			
	19005502	001	日本語Ⅰ（口頭表現BⅡ）	1	1	梶原 雄	田		
	19005502	051	日本語Ⅰ（口頭表現BⅡ）	51	1	大工原 勇人	今		
	19005502	101	日本語Ⅰ（口頭表現BⅡ）	101	1	大工原 勇人	今		
	19005602	001	日本語Ⅰ（文法Ⅱ）	1	1	中村 香生里	田		
	19005602	051	日本語Ⅰ（文法Ⅱ）	51	1	徐 潤純	今		
	19005602	101	日本語Ⅰ（文法Ⅱ）	101	1	徐 潤純	今		
III			日本語Ⅰ（文章表現Ⅲ）			休講			
	19005503	001	日本語Ⅰ（口頭表現BⅢ）	1	1	寺崎 知之	田		
	19005503	051	日本語Ⅰ（口頭表現BⅢ）	51	1	藤井 千枝	今		
	19005503	101	日本語Ⅰ（口頭表現BⅢ）	101	1	竹内 茜	今		
	19005603	001	日本語Ⅰ（文法Ⅲ）	1	1	田中 舞	田		
	19005603	051	日本語Ⅰ（文法Ⅲ）	51	1	平 弥悠紀	今		
	19005603	101	日本語Ⅰ（文法Ⅲ）	101	1	平 弥悠紀	今		
IV	19005304	051	日本語Ⅰ（文章表現Ⅳ）	51	1	村上 由貴	今		
	19005504	001	日本語Ⅰ（口頭表現BⅣ）	1	1	伊藤 桜子	田		
	19005504	051	日本語Ⅰ（口頭表現BⅣ）	51	1	中村 正美	今		
	19005604	001	日本語Ⅰ（文法Ⅳ）	1	1	中村 香生里	田		
	19005604	051	日本語Ⅰ（文法Ⅳ）	51	1	中村 香生里	今		
V	19005305	051	日本語Ⅰ（文章表現Ⅴ）	51	1	北村 梓	今		
	19005505	001	日本語Ⅰ（口頭表現BⅤ）	1	1	山村 孝一	田		
	19005505	051	日本語Ⅰ（口頭表現BⅤ）	51	1	松本 秀輔	今		
	19005605	001	日本語Ⅰ（文法Ⅴ）	1	1	寺崎 知之	田		
	19005605	051	日本語Ⅰ（文法Ⅴ）	51	1	鈴木 美和子	今		
VI	19005006	001	日本語Ⅰ（読解AⅥ）	1	1	三上 聡太	田		
	19005006	051	日本語Ⅰ（読解AⅥ）	51	1	清水 泰生	今		
			日本語Ⅰ（読解BⅥ）			休講			
			日本語Ⅰ（語彙Ⅵ）			休講			
	19005306	001	日本語Ⅰ（文章表現Ⅵ）	1	1	須藤 潤	田	先行登録	
	19005306	051	日本語Ⅰ（文章表現Ⅵ）	51	1	工藤 陽子	今	先行登録	
	19005306	052	日本語Ⅰ（文章表現Ⅵ）	52	1	原田 朋子	今	先行登録	
	19005406	001	日本語Ⅰ（口頭表現AⅥ）	1	1	梶原 雄	田		
	19005506	051	日本語Ⅰ（口頭表現BⅥ）	51	1	百濟 正和	今		
	19005606	001	日本語Ⅰ（文法Ⅵ）	1	1	田中 舞	田		
19005606	051	日本語Ⅰ（文法Ⅵ）	51	1	徐 潤純	今			

<日本語科目>

<2016~2023年度生対象>

日本語レベル	登録コード		科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間 時間	履修条件など
	科目コード	クラス コード							
VII	19005007	051	日本語Ⅰ（読解AⅦ）	51	1	三谷 閑子	今	春2	
			日本語Ⅰ（読解BⅦ）			休講			
	19005207	001	日本語Ⅰ（語彙Ⅶ）	1	1	伊藤 桜子	田		
	19005207	051	日本語Ⅰ（語彙Ⅶ）	51	1	藤井 涼子	今		
	19005307	001	日本語Ⅰ（文章表現Ⅶ）	1	1	山村 孝一	田		先行登録
	19005307	051	日本語Ⅰ（文章表現Ⅶ）	51	1	根川 幸男	今		先行登録
	19005307	052	日本語Ⅰ（文章表現Ⅶ）	52	1	大山 理恵	今		先行登録
	19005407	051	日本語Ⅰ（口頭表現AⅦ）	51	1	大山 理恵	今		
	19005507	051	日本語Ⅰ（口頭表現BⅦ）	51	1	中村 正美	今		
	19005607	001	日本語Ⅰ（文法Ⅶ）	1	1	寺崎 知之	田		
	19005607	051	日本語Ⅰ（文法Ⅶ）	51	1	平 弥悠紀	今		
VIII	19005008	001	日本語Ⅰ（読解AⅧ）	1	1	三上 聡太	田	春2	
	19005008	051	日本語Ⅰ（読解AⅧ）	51	1	李 長波	今		
			日本語Ⅰ（読解BⅧ）			休講			
	19005208	001	日本語Ⅰ（語彙Ⅷ）	1	1	仲渡 理恵子	田		
	19005208	051	日本語Ⅰ（語彙Ⅷ）	51	1	仲渡 理恵子	今		
	19005308	051	日本語Ⅰ（文章表現Ⅷ）	51	1	野村 和代	今		先行登録
	19005308	052	日本語Ⅰ（文章表現Ⅷ）	52	1	野村 和代	今		先行登録
	19005408	001	日本語Ⅰ（口頭表現AⅧ）	1	1	吉川 夏渚子	田		
	19005408	051	日本語Ⅰ（口頭表現AⅧ）	51	1	澁谷 きみ子	今		
19005508	051	日本語Ⅰ（口頭表現BⅧ）	51	1	鈴木 美和子	今			
19005608	051	日本語Ⅰ（文法Ⅷ）	51	1	伊藤 桜子	今			
IX	19005009	051	日本語Ⅰ（読解AⅨ）	51	1	李 長波	今	春2	
	19005109	051	日本語Ⅰ（読解BⅨ）	51	1	三上 聡太	今		
	19005209	051	日本語Ⅰ（語彙Ⅸ）	51	1	仲渡 理恵子	今		
	19005309	051	日本語Ⅰ（文章表現Ⅸ）	51	1	大工原 勇人	今		先行登録
	19005409	001	日本語Ⅰ（口頭表現AⅨ）	1	1	脇田 里子	田		
	19005409	051	日本語Ⅰ（口頭表現AⅨ）	51	1	竹内 茜	今		
	19005509	051	日本語Ⅰ（口頭表現BⅨ）	51	1	後藤 多恵	今		
	19005609	001	日本語Ⅰ（文法Ⅸ）	1	1	仲渡 理恵子	田		
19005609	051	日本語Ⅰ（文法Ⅸ）	51	1	眞仁田 栄治	今			
I・II	19005701	051	ビジネス日本語A	51	1	菅 智穂	今	先行登録	
III~V	19005702	051	ビジネス日本語B	51	1	石田 裕子	今	先行登録	
VI・VII	19005703	001	ビジネス日本語C	1	1	吉川 夏渚子	田	先行登録	
VI・VII	19005703	051	ビジネス日本語C	51	1	吉川 夏渚子	今	先行登録	
VIII・IX	19005704	001	ビジネス日本語D	1	1	吉川 夏渚子	田	先行登録	
VIII・IX	19005704	051	ビジネス日本語D	51	1	吉川 夏渚子	今	先行登録	

<日本語科目>

<2016~2023年度生対象>

日本語レベル	登録コード		科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間 時間	履修条件など
	科目コード	クラス コード							
I			日本語2 (口頭表現A I)			休講		秋2	
	19005551	001	日本語2 (口頭表現B I)	1	1	吉川 夏渚子	田		
	19005551	051	日本語2 (口頭表現B I)	51	1	松本 秀輔	今		
	19005551	101	日本語2 (口頭表現B I)	101	1	松本 秀輔	今		
	19005651	001	日本語2 (文法I)	1	1	梶原 雄	田		
	19005651	051	日本語2 (文法I)	51	1	戸田 綾子	今		
	19005651	101	日本語2 (文法I)	101	1	戸田 綾子	今		
II			日本語2 (口頭表現A II)			休講			
	19005552	001	日本語2 (口頭表現B II)	1	1	梶原 雄	田		
	19005552	051	日本語2 (口頭表現B II)	51	1	大工原 勇人	今		
	19005552	101	日本語2 (口頭表現B II)	101	1	大工原 勇人	今		
	19005652	001	日本語2 (文法II)	1	1	中村 香生里	田		
	19005652	051	日本語2 (文法II)	51	1	徐 潤純	今		
	19005652	101	日本語2 (文法II)	101	1	徐 潤純	今		
III			日本語2 (文章表現III)			休講			
	19005553	001	日本語2 (口頭表現B III)	1	1	寺崎 知之	田		
	19005553	051	日本語2 (口頭表現B III)	51	1	藤井 千枝	今		
	19005553	101	日本語2 (口頭表現B III)	101	1	竹内 茜	今		
	19005653	001	日本語2 (文法III)	1	1	田中 舞	田		
	19005653	051	日本語2 (文法III)	51	1	平 弥悠紀	今		
	19005653	101	日本語2 (文法III)	101	1	平 弥悠紀	今		
IV	19005354	051	日本語2 (文章表現IV)	51	1	村上 由貴	今		
	19005554	001	日本語2 (口頭表現B IV)	1	1	伊藤 桜子	田		
	19005554	051	日本語2 (口頭表現B IV)	51	1	中村 正美	今		
	19005654	001	日本語2 (文法IV)	1	1	中村 香生里	田		
	19005654	051	日本語2 (文法IV)	51	1	中村 香生里	今		
V	19005355	051	日本語2 (文章表現V)	51	1	北村 梓	今		
	19005555	001	日本語2 (口頭表現B V)	1	1	吉川 夏渚子	田		
	19005555	051	日本語2 (口頭表現B V)	51	1	松本 秀輔	今		
	19005655	001	日本語2 (文法V)	1	1	寺崎 知之	田		
	19005655	051	日本語2 (文法V)	51	1	鈴木 美和子	今		
VI	19005056	001	日本語2 (読解A VI)	1	1	三上 聡太	田		
	19005056	051	日本語2 (読解A VI)	51	1	清水 泰生	今		
			日本語2 (読解B VI)			休講			
			日本語2 (語彙VI)			休講			
	19005356	051	日本語2 (文章表現VI)	51	1	工藤 陽子	今	先行登録	
	19005356	052	日本語2 (文章表現VI)	52	1	原田 朋子	今	先行登録	
	19005456	001	日本語2 (口頭表現A VI)	1	1	梶原 雄	田		
	19005556	051	日本語2 (口頭表現B VI)	51	1	百濟 正和	今		
	19005656	001	日本語2 (文法VI)	1	1	田中 舞	田		
	19005656	051	日本語2 (文法VI)	51	1	徐 潤純	今		

<日本語科目>

<2016~2023年度生対象>

日本語レベル	登録コード		科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間 時間	履修条件など
	科目コード	クラス コード							
VII	19005057	001	日本語2 (読解A VII)	1	1	三上 聡太	田	秋2	
	19005057	051	日本語2 (読解A VII)	51	1	三谷 閑子	今		
	19005157	001	日本語2 (読解B VII)	1	1	鈴木 伸子	田		
	19005257	051	日本語2 (語彙VII)	51	1	藤井 涼子	今		
	19005357	001	日本語2 (文章表現VII)	1	1	田中 舞	田		先行登録
	19005357	051	日本語2 (文章表現VII)	51	1	根川 幸男	今		先行登録
	19005357	052	日本語2 (文章表現VII)	52	1	大山 理恵	今		先行登録
	19005457	001	日本語2 (口頭表現A VII)	1	1	仲渡 理恵子	田		
	19005457	051	日本語2 (口頭表現A VII)	51	1	大山 理恵	今		
	19005557	051	日本語2 (口頭表現B VII)	51	1	中村 正美	今		
	19005657	001	日本語2 (文法VII)	1	1	寺崎 知之	田		
	19005657	051	日本語2 (文法VII)	51	1	平 弥悠紀	今		
VIII	19005058	051	日本語2 (読解A VIII)	51	1	李 長波	今		
	19005158	001	日本語2 (読解B VIII)	1	1	山村 孝一	田		
	19005258	051	日本語2 (語彙VIII)	51	1	仲渡 理恵子	今		
	19005358	001	日本語2 (文章表現VIII)	1	1	田中 舞	田	先行登録	
	19005358	051	日本語2 (文章表現VIII)	51	1	野村 和代	今	先行登録	
	19005358	052	日本語2 (文章表現VIII)	52	1	野村 和代	今	先行登録	
	19005458	051	日本語2 (口頭表現A VIII)	51	1	澁谷 きみ子	今		
	19005558	051	日本語2 (口頭表現B VIII)	51	1	鈴木 美和子	今		
	19005658	001	日本語2 (文法VIII)	1	1	伊藤 桜子	田		
19005658	051	日本語2 (文法VIII)	51	1	伊藤 桜子	今			
IX	19005059	051	日本語2 (読解A IX)	51	1	李 長波	今		
	19005159	001	日本語2 (読解B IX)	1	1	山村 孝一	田		
	19005159	051	日本語2 (読解B IX)	51	1	三上 聡太	今		
	19005259	001	日本語2 (語彙IX)	1	1	仲渡 理恵子	田		
	19005259	051	日本語2 (語彙IX)	51	1	仲渡 理恵子	今		
	19005359	051	日本語2 (文章表現IX)	51	1	大工原 勇人	今	先行登録	
	19005459	051	日本語2 (口頭表現A IX)	51	1	竹内 茜	今		
	19005559	051	日本語2 (口頭表現B IX)	51	1	後藤 多恵	今		
19005659	051	日本語2 (文法IX)	51	1	眞仁田 栄治	今			
I・II	19005701	052	ビジネス日本語A	52	1	菅 智穂	今	先行登録	
III~V	19005702	052	ビジネス日本語B	52	1	石田 裕子	今	先行登録	
VI・VII	19005703	002	ビジネス日本語C	2	1	吉川 夏渚子	田	先行登録	
VI・VII	19005703	052	ビジネス日本語C	52	1	吉川 夏渚子	今	先行登録	
VIII・IX	19005704	002	ビジネス日本語D	2	1	吉川 夏渚子	田	先行登録	
VIII・IX	19005704	052	ビジネス日本語D	52	1	吉川 夏渚子	今	先行登録	

【注】学習レベルは以下のとおり。

校地

- I:初級前期 II:初級後期 III:初中級
 IV:中級前期 V:中級後期 VI:中上級
 VII:上級前期 VIII:上級後期 IX:超上級

今:今出川 田:京田辺

<日本事情科目>

<2016~2023年度生対象>

登録コード										
科目コード	クラスコード	科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間時間	日本語レベル	履修条件など	
19006001	051	日本の文学A	51	2	白方 佳果	今	春2	VII~IX※VI可		
19006001	052	日本の文学A	52	2	白方 佳果	今	秋2	VII~IX※VI可		
19006002	051	日本の思想・宗教1	51	2	石黒 衛	今	春2	VI~IX※V可		
19006003	051	日本の思想・宗教2	51	2	石黒 衛	今	秋2	VI~IX※V可		
		日本の法と政治			休講					
19006005	001	日本の歴史1	1	2	佐古 和枝	田	春2	V~IX※IV可		
19006005	051	日本の歴史1	51	2	伏谷 聡	今	春2	V~IX※IV可		
19006006	001	日本の歴史2	1	2	岡林 伸夫	田	秋2	V~IX※IV可		
19006006	051	日本の歴史2	51	2	佐古 和枝	今	秋2	VI~IX※V可		
19006007	001	日本の社会1	1	2	KIM SONIA	田	春2	V~IX		
19006007	051	日本の社会1	51	2	KIM SONIA	今	春2	V~IX		
19006008	001	日本の社会2	1	2	KIM SONIA	田	秋2	V~IX		
19006008	051	日本の社会2	51	2	KIM SONIA	今	秋2	V~IX		
19006009	001	日本の文化1	1	2	津村 宏臣	田	春2	VII~IX※VI可		
19006009	051	日本の文化1	51	2	松本 公一 山村 孝一	今	春2	VI~IX※V可		
19006010	001	日本の文化2	1	2	津村 宏臣	田	秋2	VII~IX※VI可		
19006010	051	日本の文化2	51	2	伏谷 聡	今	秋2	V~IX※IV可		
19006011	051	日本の教育	51	2	榎本 恵理	今	春2	V~IX		
19006011	052	日本の教育	52	2	榎本 恵理	今	秋2	V~IX		
19006012	051	日本の伝統と人間形成	51	2	和田 充弘	今	春2	V~IX※IV可		
19006012	052	日本の伝統と人間形成	52	2	和田 充弘	今	秋2	V~IX※IV可		
19006013	051	日本の伝統と美	51	2	芦田 一寿	今	春2	III~IX	先行登録	
19006013	052	日本の伝統と美	52	2	芦田 一寿	今	秋2	III~IX	先行登録	
19006014	001	日本の伝統と文化	1	2	芦田 一寿	田	春2	V~IX※IV可	先行登録	
19006014	002	日本の伝統と文化	2	2	芦田 一寿	田	秋2	V~IX※IV可	先行登録	
19006014	003	日本の伝統と文化	3	2	榎木 良子	田	春2	V~IX	先行登録	
19006014	004	日本の伝統と文化	4	2	榎木 良子	田	秋2	V~IX	先行登録	
19006014	051	日本の伝統と文化	51	2	芦田 一寿	今	春2	V~IX※IV可	先行登録	
19006014	052	日本の伝統と文化	52	2	芦田 一寿	今	秋2	V~IX※IV可	先行登録	
19006014	053	日本の伝統と文化	53	2	榎木 良子	今	春2	V~IX	先行登録	
19006014	054	日本の伝統と文化	54	2	榎木 良子	今	秋2	V~IX	先行登録	
19006015	051	日本の伝統と芸能	51	2	中川 久公	今	春2	VI~IX	先行登録	
19006015	052	日本の伝統と芸能	52	2	中川 久公	今	秋2	VI~IX	先行登録	
19006015	053	日本の伝統と芸能	53	2	高 永珍	今	春2	コリア語で授業を行う	先行登録	
19006016	051	日本の伝統と能楽	51	2	河村 晴久	今	春2	V~IX	先行登録	
19006016	052	日本の伝統と能楽	52	2	河村 晴久	今	秋2	V~IX	先行登録	
		日本の伝統と芸術			休講					

<日本事情科目>

<2016~2023年度生対象>

登録コード									
科目コード	クラスコード	科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間時間	日本語レベル	履修条件など
19006018	000	日本の芸術1		2	河野 道房 高橋 千晶 村木 桂子	今	春2	VI~IX※V可	
19006019	000	日本の芸術2		2	佐藤 守弘 高橋 千晶 船木 理悠	今	秋2	VI~IX※V可	
		異文化間コミュニケーションA			休講			2021年度より廃止	
		異文化間コミュニケーションB			休講			2021年度より廃止	

<国際事情科目>

<2016~2023年度生対象>

登録コード									
科目コード	クラスコード	科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間時間	日本語レベル	履修条件など
19006501	000	世界の歴史1		2	大谷 誠	今	春2	VI~IX	
19006502	000	世界の歴史2		2	大谷 誠	今	秋2	VI~IX	
		歴史の歴史			休講			2017年度より廃止	

校地 今:今出川 田:京田辺

外国語による科目の開講について

外国語による授業科目として、下記科目が開講されている。※

開講校地	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間	週時間	単位	配当年次	備考
	科目	クラス							
今	10103147		アメリカ史における宗教 (American Society and Religion)	GAVIN J.CAMPBELL	秋学期	2	2	2～	英語により授業を行う
今	10103752		ヒッタイト王国史演習 (紀元前2千年期におけるヒッタイト王国史入門)	ADA TAGGAR-COHEN	春学期	2	2	2～	英語により授業を行う
今	10103754		古代近東学入門 (古代近東の文化史入門)	ADA TAGGAR-COHEN	秋学期	2	2	3～	英語により授業を行う
今	10103857		ユダヤ女性演習 (ヘブライ語聖書とユダヤ教における女性)	ADA TAGGAR-COHEN	秋学期	2	2	2～	英語により授業を行う
今	10912157		ジェンダーの社会学	KIM VIKTORIYA	秋学期	4	4	2～	英語により授業を行う
今	10912301		Contemporary Japanese Culture and Society	Mattias Van Ommen	秋学期	4	4	2～	英語により授業を行う
今	10932148		国際コミュニケーション論	BRIAN COVERT	春学期	2	2	2～	英語により授業を行う
今	10952140		Education and World Culture (1)	WILLIAM ROBERT STEVENSON III	春学期	2	2	2～	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
今	10952135		Globalization, Education, and Culture(1)	WILLIAM ROBERT STEVENSON III	春学期	2	2	2～	英語により授業を行う (2016・2017年度生のみ登録可)
今	10952131		Globalization and Education(1)	WILLIAM ROBERT STEVENSON III	春学期	2	2	2～	英語により授業を行う (2015年度以前生のみ登録可)
今	10952141		Education and World Culture (2)	WILLIAM ROBERT STEVENSON III	秋学期	2	2	2～	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
今	10952136		Globalization, Education, and Culture(2)	WILLIAM ROBERT STEVENSON III	秋学期	2	2	2～	英語により授業を行う (2016・2017年度生のみ登録可)
今	10952132		Globalization and Education(2)	WILLIAM ROBERT STEVENSON III	秋学期	2	2	2～	英語により授業を行う (2015年度以前生のみ登録可)
今	10952162		Topics in Education and Development	乾 美 紀	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (社会学部 2018年度以降生およびILA所属学生のみ登録可)
今	10952172		Topics in Overseas Education	乾 美 紀	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (社会学部 2017年度以前生およびILA所属学生のみ登録可)
今	10952180		Topics in Multiculturalism and Education	柴 川 真由美	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
今	10952174		Special Topics in Education and Culture	柴 川 真由美	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2017年度以前生のみ登録可)
今	10307414	000	アメリカ法	COLIN P.A. JONES	秋学期	2	2	3～	英語により授業を行う
今	10308851	001	Japanese Constitution	東 川 浩 二	春学期	集中	2	3～	英語により授業を行う (法学部 2013年度以降生のみ登録可)
今	10308853	001	Special Course in Japanese Law	SHIN-RU CHENG	秋学期	2	2	3～	英語により授業を行う (法学部 2013年度以降生のみ登録可)
今	10308855	001	American Law	SHAWN MICHAEL HUIZENGA	秋学期	2	2	3～	英語により授業を行う (法学部 2013年度以降生のみ登録可)
今	10308855	002	American Law	SHAWN MICHAEL HUIZENGA	秋学期	2	2	3～	英語により授業を行う (法学部 2013年度以降生のみ登録可)
今	10308856	001	Asian Law	黄 ジン霆	秋学期	2	2	3～	英語により授業を行う (法学部 2013年度以降生のみ登録可)
今	10308857	001	European Law	植 松 真 生	秋学期	2	2	3～	英語により授業を行う (法学部 2013年度以降生のみ登録可)
今	10308857	002	European Law	DUNCAN FAIRGRIEVE	春学期	集中	2	3～	英語により授業を行う (法学部 2013年度以降生のみ登録可)
今	10308858	001	Current Issues in Comparative Law	高 橋 宏 司	秋学期	2	2	3～	英語により授業を行う (法学部 2013年度以降生のみ登録可)
今	10308858	002	Current Issues in Comparative Law	JAY KLAPHAKE	春学期	2	2	3～	英語により授業を行う (法学部 2013年度以降生のみ登録可)

開講 校地	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間	週時間	単位	配当 年次	備考
	科目	クラス							
今	10308858	003	Current Issues in Comparative Law	西谷 祐子	秋学期	2	2	3~	英語により授業を行う (法学部2013年度以降生のみ登録可)
今	10308858	004	Current Issues in Comparative Law	THOMAS KIN HON CHENG	春学期	集中	2	3~	英語により授業を行う (法学部2013年度以降生のみ登録可)
今	10308859	001	International Law	新井 京	秋学期	2	2	3~	英語により授業を行う (法学部2013年度以降生のみ登録可)
今	10308860	001	International Arbitration	高橋 宏司	秋学期	2	2	3~	英語により授業を行う (法学部2013年度以降生のみ登録可)
今	10308861	001	International Institutions and Global Law	植松 真生	秋学期	2	2	3~	英語により授業を行う (法学部2013年度以降生のみ登録可)
今	10308862	001	Current Issues in Global Law	COLIN P.A. JONES	秋学期	2	2	3~	英語により授業を行う (法学部2013年度以降生のみ登録可)
今	10308862	002	Current Issues in Global Law	JAY KLAPHAKE	秋学期	2	2	3~	英語により授業を行う (法学部2013年度以降生のみ登録可)
今	10308862	003	Current Issues in Global Law	GERALD GOLDSTEIN	春学期	集中	2	3~	英語により授業を行う (法学部2013年度以降生のみ登録可)
今	10308862	004	Current Issues in Global Law	GERALD GOLDSTEIN	春学期	集中	2	3~	英語により授業を行う (法学部2013年度以降生のみ登録可)
今	10308863	000	International Commercial Arbitration Moot 1	廣田 浩	春学期	2	2	3~	英語により授業を行う (法学部2013年度以降生のみ登録可)
今	10308864	000	International Commercial Arbitration Moot 2	廣田 浩	秋学期	2	2	3~	英語により授業を行う (法学部2013年度以降生のみ登録可)
今	10308875	000	Public Opinion and Political Participation in Japan	西澤 由隆	秋学期	2	2	3~	英語により授業を行う (法学部2013年度以降生のみ登録可)
今	10308876	000	Development and Democracy in East Asia	森下 明子	秋学期	2	2	3~	英語により授業を行う (法学部2013年度以降生のみ登録可)
今	10522645	000	Shopping and Swapping: Cultures of Consumption and Exchange	JOSHUA HOTAKA ROTH	春学期	2	2	3~	英語による講義
今	10523620	001	専門外国語特講-1 Language and Culture in International Business	佐藤 研一	春学期	2	2	3~	英語による講義 (商学部生のみ登録可)
今	10523620	002	専門外国語特講-2 International Career Development	ALEX M.HAYASHI	秋学期	2	2	3~	英語による講義 (商学部生のみ登録可)
今	10523620	003	専門外国語特講-3 Global Business History	西村 成弘	秋学期	2	2	3~	英語による講義 (商学部生のみ登録可)
今	10702004	208	アカデミック・スキル2(伝達) 「映像から読み解く「現代世界と差異」	増 渕 あさ子	春学期	2	2	2	英語による講義 (政策学部生のみ登録可)
今	10702004	209	アカデミック・スキル2(伝達) 「映像から読み解く「現代世界と差異」	増 渕 あさ子	春学期	2	2	2	英語による講義 (政策学部生のみ登録可)
今	10702646	026	政策トピックス-②⑥ 「EBPMムーブメントのなかでいかに生きるべきか?」	伊川 萌黄	秋学期	2	2	2~	英語による講義
田	11610202		技術英語 I	IVAN TANEV	春学期	2	1	3~	英語により授業を行う (理工学部インテリジェント情報工学科生のみ登録可)
田	11615046		技術英語	IVAN TANEV	秋学期	2	2	3~	英語により授業を行う (理工学部情報システムデザイン学科生のみ登録可)
田	11615084		マルチエージェント工学	IVAN TANEV	秋学期	2	2	2~	英語により授業を行う (理工学部情報システムデザイン学科生のみ登録可)
田	11615113		インテリジェントアルゴリズム	IVAN TANEV	春学期	2	2	3~	英語により授業を行う (理工学部情報システムデザイン学科生のみ登録可)
田	11502064	001	スポーツ健康科学グローバル演習 (スポーツを通して実践英語を身に着けよう)	橘 未都	秋学期	2	2	2~	英語により授業を行う (スポーツ健康科学部2018年度以降生のみ登録可)
田	11502064	002	スポーツ健康科学グローバル演習 (スポーツを通して実践英語を身に着けよう)	越智 文啓	秋学期	2	2	2~	英語により授業を行う (スポーツ健康科学部2018年度以降生のみ登録可)

開講 校地	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間	週時間	単位	配当 年次	備考
	科目	クラス							
今	12232708		南北アメリカ地域文化特論 3	SUSANNA PAVLOSKA	秋学期	2	2	2~	英語により授業を行う (2017年度以前生のみ登録可)
今	12232724		南北アメリカ地域の文化 4	SUSANNA PAVLOSKA	秋学期	2	2	2~	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
今	12234051		Global and Regional Cultural Studies Seminar 1	MATTHEW LARKING	春学期	2	2	2~	英語により授業を行う (グローバル地域文化 学部生のみ登録可)
今	12234052		Global and Regional Cultural Studies Seminar 2	ZACHARY NANBU	春学期	2	2	2~	英語により授業を行う (グローバル地域文化 学部生のみ登録可)
今	12234053		Global and Regional Cultural Studies Seminar 3	DAVID PERRIE MCCURRACH	秋学期	2	2	2~	英語により授業を行う (グローバル地域文化 学部生のみ登録可)
今	12234054		Global and Regional Cultural Studies Seminar 4	AYSUN UYAR	秋学期	2	2	2~	英語により授業を行う (グローバル地域文化 学部生のみ登録可)
今	16000224	053	比較言語文化論 1 - 53	ESTA TINA OTTMAN	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う
今	16000200	000	ジョイント・セミナー 比較文化論	和 泉 真 澄	秋学期	4	4	2~	主に英語により授業を行う
今	16000205	053	日本の伝統と芸能	高 永 珍	春学期	2	2	1~	韓国語により授業を行う (2017年度以前生のみ登録可)
今	16000215	052	日本とアジア 2	高 永 珍	秋学期	2	2	1~	韓国語により授業を行う
海外	16000252	003	EU キャンパス特別講義	SARA HASHEM	春学期	2	2	2~	英語により授業を行う
今	(クラスにより異なる)		スタンフォード大学科目	(複数クラス開講)	春学期 秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う (複数クラス開講) 春学期科目は2年次生以上が登録可能 秋学期科目は開講予定
今	(クラスにより異なる)		A K P 科目	(複数クラス開講)	春学期 秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う (複数クラス開講) 春学期科目は2年次生以上が登録可能 秋学期科目は開講予定
今	(クラスにより異なる)		K C J S 科目	(複数クラス開講)	春学期 秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う (複数クラス開講) 春学期科目は2年次生以上が登録可能 秋学期科目は開講予定
今	16606500	051	テュービンゲン大学科目	MICHAEL WACHUTKA	春学期	2	2	1~	ドイツ語により授業を行う 春学期科目は2年次生以上が登録可能
今	16606500	052	テュービンゲン大学科目	MICHAEL WACHUTKA	秋学期	2	2	1~	ドイツ語により授業を行う
田	16000702	001	Introduction to Japanese Culture in the Global Context	土井ベンソン アンヤ	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う
田	16000702	002	Introduction to Japanese Culture in the Global Context	土井ベンソン アンヤ	秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う
今	16000702	051	Introduction to Japanese Culture in the Global Context	土井ベンソン アンヤ	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う
今	16000702	052	Introduction to Japanese Culture in the Global Context	DIAZ SANCHO IVAN	秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う
田	16000703	001	Introduction to Japanese Society in the Global Context	ROBERT WILLIAM ASPINALL	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う
今	16000703	051	Introduction to Japanese Society in the Global Context	ROBERT WILLIAM ASPINALL	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う
今	16000703	052	Introduction to Japanese Society in the Global Context	ROBERT WILLIAM ASPINALL	秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う
田	16000704	001	Introduction to the Nature of Japan and Asia in the Global Context	有 井 健	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う
田	16000704	002	Introduction to the Nature of Japan and Asia in the Global Context	有 井 健	秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う

開講 校地	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間	週時間	単位	配当 年次	備考
	科目	クラス							
今	16000704	051	Introduction to the Nature of Japan and Asia in the Global Context	有 井 健	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000704	052	Introduction to the Nature of Japan and Asia in the Global Context	有 井 健	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う
田	16000705	001	Humanities and Global Issues	土井ベンソン アンヤ	秋学期	2	2	2～	英語により授業を行う
今	16000705	051	Humanities and Global Issues	土井ベンソン アンヤ	春学期	2	2	2～	英語により授業を行う
今	16000705	052	Humanities and Global Issues	ESTA TINA OTTMAN	秋学期	2	2	2～	英語により授業を行う
今	16000706		Social Sciences and Global Issues	ROBERT WILLIAM ASPINALL	秋学期	2	2	2～	英語により授業を行う
田	16000707	001	Natural Sciences and Global Issues	有 井 健	春学期	2	2	2～	英語により授業を行う
今	16000707	051	Natural Sciences and Global Issues	有 井 健	春学期	2	2	2～	英語により授業を行う
今	16000708	051	Japan in Modern World History	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000708	052	Japan in Modern World History	DIAZ SANCHO IVAN	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000709	051	International Relations in the Postwar Era	GARTH WARRIES	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000709	052	International Relations in the Postwar Era	GARTH WARRIES	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う
田	16000710	001	Issues in Japanese Culture	土井ベンソン アンヤ	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000710	051	Issues in Japanese Culture	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000710	052	Issues in Japanese Culture	土井ベンソン アンヤ	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う
田	16000711	001	Japanese Thought and Religion 1	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2016～2017年度生のみ登録可)
今	16000711	051	Japanese Thought and Religion 1	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2016～2017年度生のみ登録可)
田	16000212	001	日本の思想・宗教 1	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2015年度以前生のみ登録可)
今	16000212	052	日本の思想・宗教 1	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2015年度以前生のみ登録可)
田	16000712	001	Japanese Thought and Religion 2	IGNACIO ARISTIMUNO	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2016～2017年度生のみ登録可)
今	16000712	051	Japanese Thought and Religion 2	IGNACIO ARISTIMUNO	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2016～2017年度生のみ登録可)
田	16000213	001	日本の思想・宗教 2	IGNACIO ARISTIMUNO	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2015年度以前生のみ登録可)
今	16000213	052	日本の思想・宗教 2	IGNACIO ARISTIMUNO	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2015年度以前生のみ登録可)
田	16000713	001	Tradition and Art in Japan 1	IGNACIO ARISTIMUNO	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2016～2017年度生のみ登録可)
今	16000713	051	Tradition and Art in Japan 1	IGNACIO ARISTIMUNO	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2016～2017年度生のみ登録可)
田	16000207	002	日本の伝統と芸術	IGNACIO ARISTIMUNO	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2015年度以前生のみ登録可)
今	16000207	054	日本の伝統と芸術	IGNACIO ARISTIMUNO	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2015年度以前生のみ登録可)
田	16000714	001	Tradition and Art in Japan 2	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2016～2017年度生のみ登録可)
今	16000714	051	Tradition and Art in Japan 2	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2016～2017年度生のみ登録可)

開講 校地	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間	週時間	単位	配当 年次	備考
	科目	クラス							
田	16000207	001	日本の伝統と芸術	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2015年度以前生のみ登録可)
今	16000207	053	日本の伝統と芸術	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2015年度以前生のみ登録可)
今	16000216	051	Japan Today 1	OMAR YUSEF BAKER	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2017年度以前生のみ登録可)
今	16000216	052	Japan Today 1	OMAR YUSEF BAKER	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2017年度以前生のみ登録可)
今	16000217	051	Japan Today 2	OMAR YUSEF BAKER	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2017年度以前生のみ登録可)
今	16000217	052	Japan Today 2	OMAR YUSEF BAKER	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2017年度以前生のみ登録可)
田	16000715	001	Democracy and Politics : A Comparative Perspective	ROBERT WILLIAM ASPINALL	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000715	051	Democracy and Politics : A Comparative Perspective	ROBERT WILLIAM ASPINALL	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う
田	16000716	001	Education in the Age of Globalization	ROBERT WILLIAM ASPINALL	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000716	051	Education in the Age of Globalization	ROBERT WILLIAM ASPINALL	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う
田	16000717	001	Issues in Intercultural Communication	ROBERT WILLIAM ASPINALL	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000717	051	Issues in Intercultural Communication	ROBERT WILLIAM ASPINALL	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000718		Economy and Business in the Global Context 1	森 宏一郎	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000719		Economy and Business in the Global Context 2	森 宏一郎	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000720	051	Critical Social Issues in Contemporary Japan 1	WILLIAM BRADLEY	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2016年度以降生のみ登録可)
今	16000720	052	Critical Social Issues in Contemporary Japan 1	WILLIAM BRADLEY	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2016年度以降生のみ登録可)
今	16000218	051	日本の社会事情	WILLIAM BRADLEY	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2015年度以前生のみ登録可)
今	16000218	052	日本の社会事情	WILLIAM BRADLEY	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2015年度以前生のみ登録可)
今	16000721	051	Critical Social Issues in Contemporary Japan 2	WILLIAM BRADLEY	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000721	052	Critical Social Issues in Contemporary Japan 2	WILLIAM BRADLEY	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000723	051	The Divisions of Identity in Society	安 武 留 美	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う 学部所属正規学生(2016年度以降生)
今	16000211	051	アイデンティティの社会 格差	安 武 留 美	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う 学部所属正規一般学生(2015年度以前生)
今	16000723	052	The Divisions of Identity in Society	GARTH WARRIES	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う 学部所属正規学生(2016年度以降生)
今	16000211	052	アイデンティティの社会 格差	GARTH WARRIES	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う 学部所属正規一般学生(2015年度以前生)
今	16000724		Statistics for the Social Sciences and Humanities	MYGDALSKYY VOLODYMYR	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000725		Introduction to Computer Science and Information Technology	MYGDALSKYY VOLODYMYR	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000727		Introduction to Quantitative Data Analysis	BENJAMIN POIGNARD	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000728		Conservation of Japanese Nature and Environment	有 井 健	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000729		Mathematics and its History	VILLE JOONAS JOHANNES SYRJAENEN	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う

開講 校地	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間	週時間	単位	配当 年次	備考
	科目	クラス							
今	16000730		Science of Natural Disasters	有 井 健	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000731		Principles of Economics	森 宏一郎	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000732		Environmental Economics and Sustainability	森 宏一郎	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16091201	051	Advanced Seminar 1	土井ベンソン アンヤ	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16091201	052	Advanced Seminar 1	土井ベンソン アンヤ	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16091202	051	Advanced Seminar 2	ROBERT WILLIAM ASPINALL	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16091202	052	Advanced Seminar 2	ROBERT WILLIAM ASPINALL	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う
田	16091203	001	Advanced Seminar 3	有 井 健	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16091203	051	Advanced Seminar 3	有 井 健	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000803	053	日本の伝統と芸能	高 永 珍	春学期	2	2	1～	コリア語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
田	16000806	001	Japanese Thought and Religion 1	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
今	16000806	051	Japanese Thought and Religion 1	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
田	16000807	001	Japanese Thought and Religion 2	IGNACIO ARISTIMUNO	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
今	16000807	051	Japanese Thought and Religion 2	IGNACIO ARISTIMUNO	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
田	16000808	001	Tradition and Art in Japan 1	IGNACIO ARISTIMUNO	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
今	16000808	051	Tradition and Art in Japan 1	IGNACIO ARISTIMUNO	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
田	16000809	001	Tradition and Art in Japan 2	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
今	16000809	051	Tradition and Art in Japan 2	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
今	16000810	051	Japan Today 1	OMAR YUSEF BAKER	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
今	16000810	052	Japan Today 1	OMAR YUSEF BAKER	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
今	16000811	051	Japan Today 2	OMAR YUSEF BAKER	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
今	16000811	052	Japan Today 2	OMAR YUSEF BAKER	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)

※ 先行登録が必要な科目があります。各学部の履修要項・登録要領で確認すること。

※ 学部によっては履修できない科目や記載されている配当年次では履修できない場合があります。必ず自分が所属する学部の履修要項・登録要領で確認すること。

※ 文学部およびグローバル・コミュニケーション学部の一部の授業科目ならびに国際教育インスティテュートの授業科目は外国語で開講されているが、この表には記載していない。

※ 「日本語・日本文化教育科目」、「外国語による科目」についてわからないことがあれば、所属の学部・研究科事務室、各キャンパスの教務センターで相談すること。

学生生活をすぐるにあたって

1. 豊かな学生生活のために

- 皆さんが同志社大学で有意義な学生生活をすぐるにあたっての制度や組織、また特に注意していただきたいことや、諸証明・諸手続および事務取扱いなどで是非知っておかなければならない事項については『STUDENT HANDBOOK (学生手帳)』および本要項を参照してください。
- 勉学・スポーツなど何をするにしても健康であることが大切です。みなさんの健康を守るために、保健センターでは毎年『定期健康診断』を行なっていますので、必ず受診してください。なお、都合で受診できなかった場合は、『保健センター』で相談してください。

2. 連絡事項

- 皆さんへの連絡事項は、原則、学修支援システム DUET および掲示板によって伝えられます。DUET のメッセージは定期的に確認いただき、登校の際は、必ず掲示板を見るようにしてください。主な掲示板の場所について下記に記載していますが、皆さんにお伝えする情報には、様々な事柄がありますので、内容によって掲示箇所が分散しています。掲示板の場所については、『STUDENT HANDBOOK(学生手帳)』を参照してください。加えて、大学が交付した電子メールアドレスにも連絡する場合がありますのでご注意ください。
- 同志社大学ホームページ (<https://www.doshisha.ac.jp>) でも様々な情報や連絡事項が提供されています。ただし、変更等が生じることやデータ更新までのタイムラグがありますので、必ず掲示板でも確認するようにしてください。

掲示板の場所	掲 示 内 容
良心館1階 今出川キャンパス教務センター南側	法学部連絡事項・試験・レポート等
良心館1階 今出川キャンパス教務センター北側	授業時間割・休講・補講・教室変更等

3. ユーザIDについて

- 本学の情報環境を利用するためには、本学が発行するユーザIDとパスワードが必要になるため、新入生に対しては、「入学前サポートサイト」でお知らせ（一部はユーザID通知書で通達）しています。このユーザIDは卒業するまで使用していただきます。なお、パスワードの管理は利用者個人に委ねられますので、定期的にパスワードを変更し、他人に知られることのないように、その取り扱いには十分気をつけてください。
- 入学当初は、情報環境を利用できますが、定められた期間内に『ネットワーク利用資格認定試験』に合格しないと利用できなくなるサービスがあります。詳細については、登録書類交付時に配付される『ネットワーク利用資格認定試験テキスト』を参照してください。
- ユーザID・パスワードが必要なサービス
 1. 本学情報環境設置機器（パソコン・プリンタ）の利用
 2. 電子メール
 3. WWW ブラウザによる学外 Web 参照
 4. 持込パソコン（有線・無線）での学内 LAN 接続
 5. DUET（学修支援システム）
 6. e-class（e-learning システム）
 7. e-career（キャリア支援システム）
 8. 学術情報システム（図書館システム）等上記の他にも多数のサービスがあります。

4. 法学部・法学研究科研究室

- 法学部の担当教員の研究室は、「光塩館」3・4・5階にあります。光塩館を訪ねる場合は、光塩館玄関右側の表示板で出校されているかを確認したうえ、左側の事務室受付に用件を申し出て、構内電話で先生の都合を尋ねてください（閉館後は、玄関入口の構内電話で先生に直接連絡してください）。
- 法学部の教員の詳しい紹介は、『Network 法学部』に掲載されています。
- 法学部に在籍する学生は、全員同志社法学会員となります。会員には研究紀要『同志社法学』を無料配布しています。また、学生論集である『法と政治のディスクール』も発行しています。配布日時はその都度法学部・法学研究科掲示板に掲示しますので、受け取って勉学に役立ててください。

5. 学習指導

- 毎年、履修状況のかんばしくない新2年次生を対象に、教務主任や学生主任が個別に履修相談を行なっています。呼出しを受けた学生は、この機会を利用して学業の不振を取り戻すきっかけをつかんでください。
- 学業履修や学生生活全般について疑問や悩みがある場合は、できる限り相談に応じますので、演習担当教員、教務主任、学生主任または今出川キャンパス教務センター（法学部）に相談してください。

6. 演習準備室、自習室、ラウンジの利用について

博遠館4階および弘風館地下には、演習準備室、自習室、ラウンジがあり、法学部生が学修に役立てるためのエリアとなっています。演習準備室は、2年次演習、3年次演習、4年次演習の各クラス単位で利用するもので、自習室やラウンジは個人で自由に利用できます。利用についての詳細は、『法学部学習スペースの利用について』を参照してください。

7. 学生交流について

- 同志社大学と早稲田大学は、学生交流に関する協定を締結しているため、毎年相互に学部学生の派遣および受入を行なっています。交流学生として派遣されると、早稲田大学で講義科目の履修ならびに単位の修得ができます。ただし、修得した単位が卒業に必要な単位数に算入できるかどうかは同志社大学法学部で認定いたします。交流学生になることを希望する方は、詳細を事前に今出川キャンパス教務センター（法学部）で確認してください。

派遣学部：

早稲田大学の全学部が対象です。

派遣期間：

4月1日から3月31日までの一年間。

または4月1日から9月20日・9月21日から3月31日までの一学期間。

派遣対象：

派遣時に2年次生以上であること。

派遣人数：

一年間派遣、一学期間派遣をあわせて全学で10名程度（派遣期間毎の定員枠はありません）。

募集時期：

毎年9月下旬から10月上旬。詳細は大学ホームページで周知します。

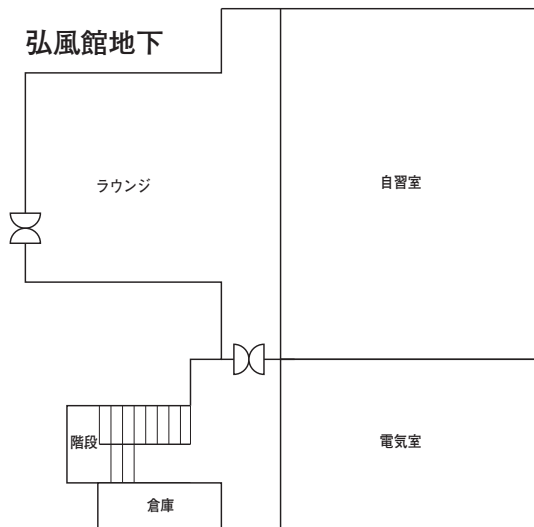
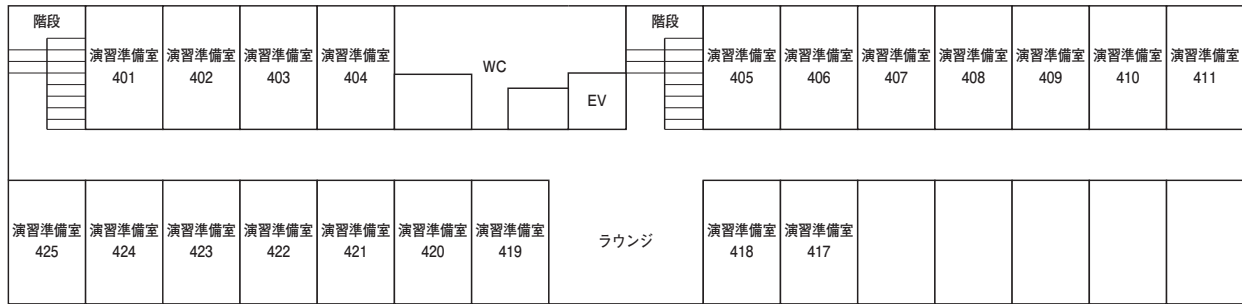
派遣選考：

全学で選考を行い、派遣学生を決定します。選考時期や方法については、出願時に今出川キャンパス教務センター（法学部）で確認してください。

- 海外への留学を希望している方は、国際センターで配布している『海外留学マニュアル』を参照してください。

法学部学習スペースの利用について

博遠館 4 階



※ラウンジ・自習室に入室するには、学生証によるICカード認証が必要となります。

今出川キャンパスには、以下の法学部生専用の学習スペースが設けられています。積極的に活用してください。

博遠館 4 階	演習準備室	20室 (各12席)
	ラウンジ	1室
弘風館地下	自習室	1室 (約50席)
	ラウンジ	1室

自習室は、授業の予習・復習や、ロースクール受験、各種資格試験の勉強のために利用することができます。

また、法学部生の皆さんがキャンパス内で休憩するためにいつでも使えるラウンジも用意しています。

これらの施設の利用については、以下の要領に従ってください。

[法学部学習スペース利用要項]

1. 各施設の利用可能日および時間

(1) 博遠館 4 階 演習準備室・ラウンジ

大学休業日を除く毎日

9:00~21:00 (開講期間の場合)

(2) 弘風館地下 自習室・ラウンジ

年末年始等の一定期間を除く毎日

9:00~21:30 (開講期間の場合)

ただし、大学休業日は9:00~17:00

※施設管理の都合上、利用を制限する場合は、別途掲示する。

2. 演習準備室の利用について

(1) 演習準備室は、2年次演習、3年次演習、4年次演習の各クラス単位で利用するものとし、演習単位以外のグループ、個人での利用は認めない。ただし、「法学会学生研究活動補助費」の申請が承認された科目・クラスの内、「対象(1)」(20万円を上限とする補助費が支給される成果発表を伴うもの)は除く。

(2) 開講期間は、時間帯を次のとおり区分し、各曜日のそれぞれの時間帯を1コマとして、コマごとに利用申込を受付ける。

時間帯	月～金曜日	土曜日
I	9:00~12:45	9:00~21:00
II	13:00~16:45	
III	17:00~21:00	

(3) 利用申込

(a) 申込方法: Microsoft Forms の申込みページより受付ける。

申込みは、法学部・法学研究科のホームページ (<https://law.doshisha.ac.jp/>) よりアクセスできる。

電話での申込みは受付けない。

詳細については、「法学部学習スペース利用説明会」または法学部・法学研究科のホームページで周知する。

1) 事前予約 (Microsoft Forms)

申込日を含めて7日前から、1演習クラスにつき、1日2室まで事前予約を受付ける。事前予約の受付は、1演習クラスにつき、計6室を限度とする。

なお、「法学会学生研究活動補助費」の申請が承認された科目・クラス(「対象(1)」)は、1クラスにつき1室のみ受付ける。

2) 追加申込 (利用当日のみ、土曜日を除く)

利用当日に空室のある場合は、窓口にて1演習クラスにつき1コマ1室(計3コマ3室まで)に限り、事前予約の制限コマ数を超えて追加申込を受付けることとする。

なお、「法学会学生研究活動補助費」の申請が承認された科目・クラス(「対象(1)」)については、Formsからの予約のみとし、窓口での追加申込は受付けない。

(b) 使用について

1) 月～金曜日

代表者は、使用前に、今出川キャンパス教務センター(法学部)で学生証を提示し、部屋の鍵を受取る。使用後は、直ちに今出川キャンパス教務センター(法学部)に鍵を返却すること。ただし、事務室閉室後については、正門門衛所に鍵を返却すること。(今出川キャンパス教務センター総合窓口には返却しないこと。)

2) 土曜日

代表者は、使用前に、正門門衛所で学生証を提示し、部屋の鍵を受取る。使用後は、直ちに正門門衛所に鍵を返却すること。

3. 自習室の利用について

法学部生は、先着順でキャレルを自由に利用できる。ただし、他の学生の迷惑になる音の出る機器の使用は禁止する。また、私語は厳禁とする。

4. ラウンジの利用について

法学部生は自由にラウンジを利用できる。

5. その他

(1)各部屋に残された私物は、「忘れ物」として扱う。

(2)各施設とも、喫煙は禁止する。

(3)演習準備室、自習室、廊下での飲食は禁止する。

(4)ロッカーは、2年次演習、3年次演習、4年次演習の各演習クラス単位での使用とする。なお、各演習クラスは、責任をもってロッカーの管理を行い、鍵が必要な場合は南京錠等を準備し使用すること。不明な点があれば、今出川キャンパス教務センター(法学部)まで問い合わせること。

採用情報・国家試験（公務員・資格試験）について

- 下記の採用情報や各種試験のうち、『公務員試験』（国家公務員、地方公務員ほか）については、募集要項が『キャリアセンター資料室』（寒梅館 2 階）にファイルして備えられていますので参照してください。
- 以下の国家試験案内については、毎年度変更されることがありますので、その詳細については各々の国家試験「問合せ先」に照会してください。

各種試験	問合せ先
国家公務員採用試験 労働基準監督官採用試験〈労働基準監督A（法文系）〉 （国家公務員採用試験専門職試験）	国家公務員試験採用情報 NAVI
国際機関の情報	外務省国際人事センター
外務公務員の情報	外務省ホームページ
裁判所事務官 （裁判所職員採用試験総合職試験大卒程度試験〈法律・ 経済区分〉）	最高裁判所ホームページ
司法書士試験	法務省ホームページ
行政書士試験	（財）行政書士試験研究センターホームページ
土地家屋調査士試験	法務省ホームページ
不動産鑑定士試験	国土交通省ホームページ
宅地建物取引主任者資格試験	（財）不動産適正取引推進機構ホームページ
公認会計士試験	公認会計士・監査審査会ホームページ
税理士試験	国税庁ホームページ
弁理士試験〈本試験〉	特許庁ホームページ
社会保険労務士試験	社会保険労務士試験公式ホームページ
地方公務員採用試験	各都道府県人事委員会試験係

大学院法学研究科について

I 組織および修業年限

大学院法学研究科には、博士課程の前期課程（政治学専攻・私法学専攻・公法学専攻）と博士課程の後期課程（政治学専攻・私法学専攻・公法学専攻）があります。

博士課程の前期課程の修業年限は2年（全日制）となっています。博士課程の前期課程に4年を超えて在学することは認められません。また、博士課程の後期課程の修業年限は3年（全日制）となっています。博士課程の後期課程に6年を超えて在学することは認められません。

II 課程修了の認定

修士の学位を得ようとする方は、博士課程の前期課程に2年以上在学し、授業科目について30単位以上を修得し、必要な研究指導を受けたうえ、学位論文を提出し、かつ最終試験に合格しなければなりません。この最終試験は学位論文を中心とし、これに関連ある科目について行われます。なお、課程修了の認定には、その研究に必要な外国語に通じていることが条件となっています。

博士の学位を得ようとする方は、博士課程の後期課程において、必要な研究指導を受けたうえ、学位論文を提出し、かつ最終試験に合格しなければなりません。最終試験は学位論文を中心とし、これに関連ある分野について行われます。ただし在学期間に関しては、優れた研究業績をあげた場合については、3年（博士課程の前期課程2年を含む）以上在学すれば足りるものとされます。なお課程修了の認定には、その研究に必要な外国語によく通じていることが要請されます。

III 学位の授与

課程修了の認定を得た場合には、次の学位が授与されます。

法学研究科博士課程の前期課程「修士（法学または政治学）（同志社大学）」

法学研究科博士課程の後期課程「博士（法学または政治学）（同志社大学）」

ダブル・ディグリープログラムの修了者には、「修士（法学）（同志社大学）」または「修士（比較政治学）（同志社大学）」が授与されます。

IV 入 学

1. 主な出願資格（2024年度入学試験の場合）

[博士課程の前期課程]

1. 大学を卒業した者、および当該年度末に卒業見込みの者。
2. 学位授与機構から学士の学位を授与された者、および当該年度末までに授与される見込みの者。
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、および当該年度末までに修了見込みの者。
4. 文部科学大臣の指定した者。
5. 本大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者。
6. その他本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者。
7. 大学3年次に在学し、112単位以上を修得する見込みの者。
8. 外国において、学校教育における15年の課程を修了し、本大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者。

[博士課程の後期課程]

1. 修士の学位を得た者、および当該年度末までに修士の学位を得る見込みの者。
2. 外国において修士の学位に相当する学位を得た者、および当該年度末までに修士の学位に相当する学位を得る見込みの者。

3. 本大学院において、個別の出願資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者。

2. 入 学 試 験

博士課程の前期課程については例年9月下旬と2月下旬の年に2回受験する機会があります。試験では法学、政治学科目に関する既往の成績を調査し、英語・独語・仏語のうち1ヵ国語（辞書持込み可）と論文試験、および口述試験を行ったうえで可否を決定いたします。また、次のとおり「特別入学制度」も設けています。

特別入学制度

1. 法学部その他法学もしくは政治学に関する学部・学科の第3年次に在学する者または卒業見込みの者で、特に成績優秀な者が法学研究科の指定する資格に該当するときは、『学部在学生特別選抜入学試験』で受験できます。この場合、すべての筆記試験を免除し、研究計画についての口述試験を行います。
2. 同志社大学大学院他研究科博士課程（前期課程）または修士課程を修了見込みの者で、当該研究科長の推薦のある成績優秀な若干名については、すべての筆記試験を免除し、研究計画についての口述試験を行います。
ただし、政治学専攻を志願する者は政治学関連科目12単位以上を、私法学専攻、公法学専攻を志願する者は法律関連科目12単位以上を、本学学部ないし大学院で履修、または履修見込みであることを条件とします。

博士課程の後期課程の入学志願者については、専門科目に関する既往の成績を調査し、あわせて英語および独語・仏語等のうち、1ヵ国語の試験と修士論文についての口述試験を行ったうえで可否を決定します。本学大学院博士課程（前期課程）修了者および修了見込みの者で、修士論文が特に優秀と認められるものについては、外国語試験を免除し、口述試験のみを行います。

*この入学試験の項は2024年度現行制度の説明であり、今後変更となる場合があります。入学試験の詳細については、事務室に照会するか、6月上旬に公開される『大学院入学試験要項』を参照してください。

V 聴 講 生

四年制大学卒業者が、法学研究科に設置する1または複数の授業科目の聴講を希望するときは、研究科委員会においてその学力を考査したうえで、欠員のある場合に限り聴講を許可します。

法学部早期卒業制度

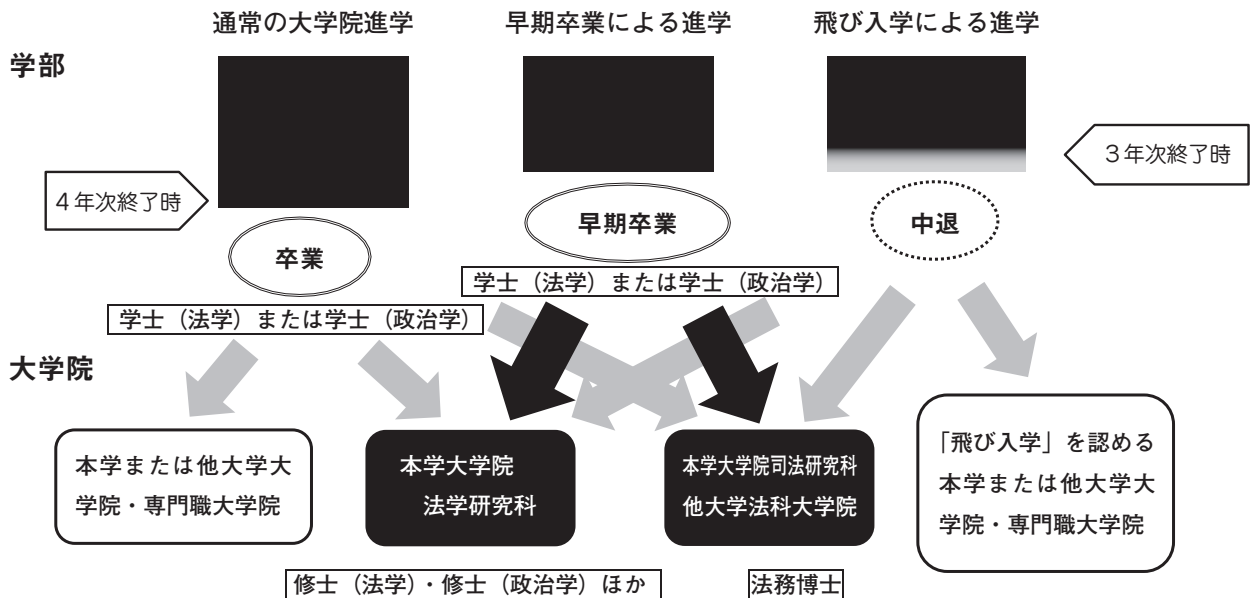
I 3年次終了時から大学院へ進学する方法

大学院へ進学するには、通常、学部を卒業しなければなりません。したがって、修士学位または専門職学位（専門職大学院の課程修了者に授与される学位）を取得するためには、学部4年＋大学院2年の6年間、在学する必要があります。しかし、3年次終了時から大学院へ進学すれば、学部3年＋大学院2年の5年間の在学で足りります。

3年次終了時から、大学院へ進学する方法としては2種類あります。

1つは「飛び入学」です。学部を3年次終了時に中退し、大学院へ進学するものです。「飛び入学」は入学先の大学院が認める場合にのみ可能ですが、本学大学院法学研究科および司法研究科では、3年次終了時点で、112単位以上を優秀な成績で修得している者につき、「飛び入学」を認めています。

もう1つは、「早期卒業」です。これは、3年次終了時において優秀な成績で卒業に必要な単位を修得した者につき、学部が特別に卒業を認定するものです。ただし、特別な制度であることから、通常の卒業とは異なる手続や制約のあることに十分注意が必要です（詳しくは「VI 法学部早期卒業制度」参照）。



II 法学部早期卒業制度

法学部では、大きく分けて、2つの早期卒業制度を設けています。

いずれの早期卒業制度を利用する場合であっても、2年次終了時に、早期卒業希望登録が必要です。これにより、3年次の登録単位の上限が学期36単位（通常34単位）、年間50単位（通常44単位）となります。ただし、登録するには、2年次終了時において、80単位以上を修得し、かつ、当該修得単位数に対するGPAが2.8以上でなければなりません。

早期卒業を希望する者は、早期卒業希望登録時にたてた、3年次での「学習計画」（登録予定科目など）に従い、指導教員（「3年次演習」担当教員または教務主任）に学業の進捗状況を随時報告し、指導を受けなければなりません。また、必要に応じて、大学院法学研究科または司法研究科の教員から科目履修の助言を受けることもできます。

① 本学大学院法学研究科および司法研究科への進学者を対象とする早期卒業制度

本学大学院法学研究科および司法研究科への進学を希望する者のための早期卒業制度です。5年間、一貫した方針および同一環境のもとで学び、高度な専門的知識を身につけるための制度です。

早期卒業するためには、3年次終了時において、卒業に必要な単位数をすべて修得し、学部成績が優秀（GPAが3.0以上）であり、かつ、本学法学研究科入学試験（春期実施）または司法研究科入学試験（後期日程）を受験し、合格する必要があります。

大学院法学研究科には、一般入試（語学＋専門科目の筆記試験＋口述試験）のほか、「学部在学生特別選抜入試」があり、法学部からの進学であれば、GPA 2.5以上で筆記試験が免除されます。なお、

「飛び入学」「早期卒業」とともに、春期実施の入学試験しか受験できません。

大学院司法研究科の入試では、上記「学部在学生特別選抜入試」に相当する制度はありません。なお、後期日程を受験し、合格した場合のみ「早期卒業」の要件を満たしますので、②と併願する場合には注意が必要です。

② 法曹養成プログラム修了者を対象とする早期卒業制度

法曹養成プログラム修了者のための早期卒業制度です。本学司法研究科以外の法科大学院への進学を希望する者も利用することができます。

法曹養成プログラムの修了には、同プログラムの必修科目60単位を修得したうえで、法曹養成プログラムの教育課程にかかる修得単位のGPAが3.0以上であり、かつ、法科大学院入学者選抜（法曹養成プログラム履修者向けの特別選抜または一般選抜）を受験し、合格することが必要です。

なお、①と②、①の中でも法学研究科と司法研究科は併願することが可能です。

3年次終了時に所定の要件を満たすと、自動的に卒業となります（早期卒業の取消し・辞退はできません）ので、ご注意ください。

「早期卒業」制度を利用した大学院進学モデルプラン

2年次 3月 早期卒業希望登録

登録のための要件：卒業に必要な所定の授業科目 80 単位以上の修得
上記科目のGPAが 2.8 以上

3年次 4月 早期卒業候補者決定

早期卒業指導教員届

5月～6月

早期卒業指導教員による指導
必要に応じて、大学院教員による助言

1月

本学法学研究科
入学試験願書提出

本学司法研究科
入学試験願書提出

2月

法学研究科入試

司法研究科入試

3月 早期卒業判定 ⇒ 早期卒業

早期卒業要件：卒業に必要な所定の授業科目 128 単位以上の修得
上記科目のGPAが 3.0 以上
本学法学研究科または司法研究科の入学試験合格

4月 本学大学院法学研究科または司法研究科への入学

進学先大学院において指導教員による指導
必要に応じて、早期卒業指導教員による助言

第1章 総 則

第1条 本学は、教育基本法にのっとり、学校教育法の定める大学として、学術を教授研究し、あわせてキリスト教的教育の特色を発揮し、国家社会に有用な人物を養成することを目的とする。

第1条の2 本学は、教育研究水準の向上を図り、本学の目的及び社会的使命を達成するため、文部科学大臣の定めるところにより、教育研究活動等の状況について自ら点検及び評価を行う。

2 点検及び評価に関する規程は、別に定める。

3 本学は、第1項の点検及び評価の結果について、政令で定める期間ごとに、文部科学大臣の認証を受けた者による評価を受けるものとする。

4 本学は、第1項及び前項に規定する点検及び評価の結果並びに認証評価の結果を公表するとともに、教育研究活動等について不断の見直しを行う。

第1条の3 本学は、教育研究活動等の状況について、適切な体制を整えた上で、刊行物への掲載、インターネットの利用その他広く周知を図ることができる方法によって、公表するものとする。

第2条 本学に、学部、大学院その他の教育研究組織を置く。

2 大学院に関する学則は、別にこれを定める。

第2条の2 本学は、人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的を各学部において学科毎に定め、別表Ⅱに記載する。

第2章 学 部

第1節 修業年限、学年、学期及び休業日

第3条 学部の修業年限は、4年とする。

2 在学年限は、8年を超えることができない。

第4条 削除

第5条 学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終る。

2 学年を次の2学期に分ける。

春学期 4月1日から9月20日まで

秋学期 9月21日から翌年3月31日まで

第6条 休業日は、次のとおりとする。

(1) 日曜日

(2) 「国民の祝日に関する法律」に定める休日

(3) 創立記念日 11月29日

(4) キリスト降誕日 12月25日

(5) 夏期、冬期及び春期休業に関しては、別に定める。

2 前項に規定する休業日において、必要ある場合は授業を行うことがある。また休業日は、臨時に定めることができる。

第2節 学部学科等の組織

第7条 本学に、次の学部学科を置く。

神学部

神学科

文学部

英文学科

哲学科

美学芸術学科

文化史学科

国文学科

社会学部

社会学科

社会福祉学科

メディア学科

産業関係学科

教育文化学科

法学部

法律学科

政治学科

経済学部

経済学科

商学部

商学科

政策学部

政策学科

文化情報学部

文化情報学科

理工学部

インテリジェント情報工学科

情報システムデザイン学科

電気工学科

電子工学科

機械システム工学科

機械理工学科

機能分子・生命化学科

化学システム創成工学科

環境システム学科

数理システム学科

生命医科学部

医工学科

医情報学科

医生命システム学科

スポーツ健康科学部

スポーツ健康科学科

心理学部

心理学科

グローバル・コミュニケーション学部

グローバル・コミュニケーション学科

グローバル地域文化学部

グローバル地域文化学科

第7条の2 削除

第7条の3 本学にキリスト教文化センターを置く。

2 キリスト教文化センターに関する規程は、別に定める。

第7条の4 本学にハリス理化学研究所を置く。

2 ハリス理化学研究所に関する規程は、別に定める。

第7条の5 削除

第7条の6 本学に歴史資料館を置く。

2 歴史資料館に関する規程は、別に定める。

第7条の7 削除

第7条の8 本学に全学共通教養教育センターを置く。

2 全学共通教養教育センターに関する規程は、別に定める。

- 第7条の9 本学に国際教育インスティテュートを置く。
- 2 国際教育インスティテュートに関する規程は、別に定める。
- 第7条の10 本学に免許資格課程センターを置く。
- 2 免許資格課程センターに関する規程は、別に定める。
- 第7条の11 本学に学習支援・教育開発センターを置く。
- 2 学習支援・教育開発センターに関する規程は、別に定める。
- 第7条の12 削除
- 第7条の13 削除
- 第7条の14 本学に国際教養教育院を置く。
- 2 国際教養教育院に関する規程は、別に定める。

第3節 教育課程及び履修方法

- 第8条 各学部学科の教育課程は、各学部学科が学校教育法施行規則第165条の2第1項第1号及び第2号により定める方針に基づき編成し、履修方法とともに別表Ⅱにこれを定める。
- 第8条の2 授業は、講義、演習、実験、実習若しくは実技のいずれかにより又はこれらの併用により行うものとする。
- 2 本学は、文部科学大臣が別に定めるところにより、前項の授業を、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。
- 3 本学は、第1項の授業を、外国において履修させることができる。前項の規定により、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させる場合についても、同様とする。
- 第8条の3 本学は、授業の内容及び方法の改善を図るための組織的な研修及び研究を実施するものとする。
- 第9条 学生は、所属学部学科の規定に従って、一定単位数の授業科目を履修しなければならない。
- 2 教育職員免許状を得るための資格及び司書、司書教諭、学芸員の資格を得たい者は、特に指定された授業科目を履修しなければならない。
- 3 授業科目の単位数は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、次の基準による。
- (1) 講義及び演習については、15時間から30時間までの範囲で本学が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (2) 実験、実習、実技等については、30時間から45時間までの範囲で本学が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (3) 第1号に規定する授業の方法と前号に規定する授業の方法を併用する場合の単位数の基準は、前2号に規定する基準を考慮して本学が定める。
- 4 前項の規定にかかわらず、卒業論文等の授業科目については、これらに必要な学修等を考慮して、単位数を定める。
- 第9条の2 本学は、各学部において教育上有益と認めるときは、学生が学部の定めるところにより他の大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、60単位を超えない範囲で認定することができる。
- 2 第27条の2により留学した大学において単位を修得した者には、前項により認定した単位と合わせて60単位を超えない範囲で認定することができる。

- 3 外国の大学又は短期大学が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し修得した単位及び外国の大学又は短期大学の教育課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該教育課程における授業科目を我が国において履修し修得した単位を、前2項により認定した単位と合わせて60単位を超えない範囲で認定することができる。
- 第9条の3 本学は、各学部において教育上有益と認めるときは、学生が行う短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、本学における授業科目の履修とみなし、学部教授会の定めるところにより単位を与えることができる。
- 2 前項の単位数は、前条第1項、第2項及び第3項と合わせて60単位を超えないものとする。
- 第9条の4 本学は、各学部において教育上有益と認めるときは、学生が入学前に大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位（科目等履修生として修得した単位を含む。）を、本学において修得したのものとして認定することができる。
- 2 本学は、各学部において教育上有益と認めるときは、学生が入学前に行った短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、本学における授業科目の履修とみなし、学部の定めるところにより単位を与えることができる。
- 3 前2項の単位数は、転入学及び編入学の場合を除き、本学において修得した単位以外のものについては、第9条の2第1項、第2項及び第3項並びに前条第1項により修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。
- 第9条の5 第8条の2第2項の授業の方法により修得する単位は、各学部における卒業に必要な単位数から64単位を除いた単位数を上限として、卒業に必要な単位とすることができる。
- 第9条の6 本学は、学生に対して、授業の方法及び内容並びに1年間の授業の計画をあらかじめ明示する。
- 2 本学は、学修の成果に係る評価及び卒業の認定に当たっては、客観性及び厳格性を確保するため、学生に対してその基準をあらかじめ明示するとともに、当該基準にしたがって適切に行う。
- 第10条 削除

第4節 単位の授与及び成績評価

- 第11条 一の授業科目を履修した学生に対しては、試験その他の大学が定める適切な方法により学修の成果を評価して単位を与えるものとする。
- 第12条 削除
- 第13条 学修の成果に係る評価は、A、B、C、D及びFで評価し、D以上の成績を合格とする。ただし、学部の定めるところにより、特定の授業科目については学修の成果に係る評価を、合格又は不合格で評価することができる。
- 第14条 疾病その他やむを得ない事由により受験できなかった場合は、その授業科目の試験日の翌日から起算して3日以内に願い出れば、追試験を行うことがある。

第5節 卒業及び学位の授与

第15条 学部学科所定の教育課程に従って授業科目を履修し、所定の単位を修得した者に卒業の認定を行い、卒業した学部学科の種類により次の学士の学位を授与する。在学期間に関しては、学部の定めるところにより、所定の単位を優れた成績で修得したと認められる者については、3年以上在学すれば足りるものとする。

学士（神学、英文学、哲学、美学芸術学、文化史学、国文学、社会学、社会福祉学、メディア学、産業関係学、教育文化学、法学、政治学、経済学、商学、政策学、文化情報学、工学、理学、スポーツ健康科学、心理学、グローバル・コミュニケーション学、グローバル地域文化学、国際教養）

2 前項に規定する学位には、「学士（神学）（同志社大学）」のように明記することを必要とする。

第6節 収容定員及び教育研究実施組織

第16条 各学部の入学定員、編入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

学部学科別	入学定員	編入学定員	収容定員
神学部	63名		252名
神学科	63名		252名
文学部	705名		2,820名
英文学科	315名		1,260名
哲学科	70名		280名
美学芸術学科	70名		280名
文化史学科	125名		500名
国文学科	125名		500名
社会学部	442名		1,768名
社会学科	90名		360名
社会福祉学科	98名		392名
メディア学科	88名		352名
産業関係学科	87名		348名
教育文化学科	79名		316名
法学部	893名		3,572名
法律学科	683名		2,732名
政治学科	210名		840名
経済学部	893名		3,572名
経済学科	893名		3,572名
商学部	893名		3,572名
商学科	893名		3,572名
政策学部	420名		1,680名
政策学科	420名		1,680名
文化情報学部	294名		1,176名
文化情報学科	294名		1,176名
理工学部	756名	20名	3,064名
インテリジェント情報工学科	83名	2名	336名
情報システムデザイン学科	83名	2名	336名
電気工学科	80名	2名	324名
電子工学科	86名	2名	348名
機械システム工学科	96名	2名	388名
エネルギー機械工学科	70名	2名	284名
機能分子・生命化学科	83名	2名	336名
化学システム創成工学科	83名	2名	336名
環境システム学科	51名	2名	208名
数理システム学科	41名	2名	168名
生命医科学部	265名		1,060名
医工学科	100名		400名
医情報学科	100名		400名
医生命システム学科	65名		260名
スポーツ健康科学部	221名		884名
スポーツ健康科学科	221名		884名
心理学部	158名		632名
心理学科	158名		632名
グローバル・コミュニケーション学部	158名		632名
グローバル・コミュニケーション学科	158名		632名
(うち、英語コース)	85名		340名
グローバル地域文化学部	190名		760名
グローバル地域文化学科	190名		760名
計	6,351名	20名	25,444名

第17条 本学に、教授、准教授、助教及び助手を置く。

2 本学に、特別任用教授、特別任用助教（有期研究員）及び特別任用助手（有期研究員）を置くことができる。

3 本学に、客員教授、客員准教授及び客員助教を置くことができる。

第17条の2 削除

第18条 本学に、学長を置く。

2 学長は、本学を代表するとともに、校務をつかさどり、教職員を統括する。

3 学長は、教育研究活動等の適切かつ効果的な運営を図るため、教職員に必要な知識及び技能を習得させ、並びにその能力及び資質を向上させるための研修等を実施する。

4 学長に関し必要な事項は、別に定める。

第18条の2 本学に、副学長を置く。

2 副学長に関し必要な事項は、別に定める。

第18条の3 本学に、学部長を置く。

2 学部長は、学部に関する校務をつかさどる。

第18条の4 本学に、機構長、部長、所長、館長、室長、別科長等を置く。

第18条の5 本学に、学長補佐を置くことができる。

2 学長補佐に関し必要な事項は、別に定める。

第18条の6 本学に、その事務を遂行するため、職員を置く。

2 事務組織に関する規程は、別に定める。

第19条 本学の各学部にて教授会を置く。

2 教授会は、学部に関する次の事項を審議する。

(1) 学生の入学、退学、休学、卒業等に関する事項及び学位の授与に関する事項

(2) 教育課程に関する事項

(3) 教員の人事に関する事項

(4) 学則、学部諸規程に関する事項

(5) その他、学部長がつかさどる教育研究に関する事項

3 教授会は、学長から諮問された事項について審議する。

4 教授会は、学生の入学、卒業及び学位の授与、その他教育研究に関する重要な事項で教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定めるものについて、学長が決定を行うに当たり意見を述べるものとする。

5 教授会の組織及び運営に関する事項は、各学部教授会において定める。

第19条の2 本学に部長会を置く。

2 大学及び各学部に通ずる重要事項は、部長会で審議する。

3 部長会に関する規定は、別に定める。

第19条の3 本学に大学評議会を置く。

2 大学評議会は、本学の中長期的方針に関わる事項を審議し、その達成状況を検証する。

3 大学評議会に関する規則は、別に定める。

第19条の4 本学に大学教授会を置く。

2 大学教授会は、大学の重要事項に関し学長の諮問に応じる。

第7節 入学、転入学、編入学、休学、留学、退学、除籍及び再入学

第20条 入学の時期は、学年の始めとする。ただし、学部が必要とする時には、入学の時期を学期の始めとすることができる。

第21条 学部第1年次に入学することができる者は、次の各号のいずれかに該当しなければならない。

(1) 高等学校卒業生

(2) 中等教育学校卒業生

(3) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した者を含む。）

(4) 高等学校に文部科学大臣の定める年数以上在学した者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）であって、本学の定める分野において特に優れた資質を有すると認められたもの

(5) 大学への入学に関し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者として、学校教育法施行規則第150条に規定された者

第22条 前条の資格を有する入学志願者について、各学部が学校教育法施行規則第165条の2第1項第3号により定める方針に基づき、高等学校卒業程度の入学試験を行い、入学を許可する。

第23条 学部第2年次及び第3年次では、第2項又は第3項の各号のいずれかに該当する入学志願者について選考を行い、転入学又は編入学を許可することがある。

2 第3年次に転入学又は第2年次若しくは第3年次に編入学することができる者は、次のとおりとする。

(1) 大学第2年次修了者

(2) 短期大学卒業生

(3) 高等専門学校卒業生

(4) 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者に限る。）

(5) 短期大学又は高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者として、学校教育法施行規則第155条第2項又は同第177条に規定された者並びに文部省令第1号により大学への編入学を認められた者

(6) 高等学校の専攻科の課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者に限る。）

3 第2年次に転入学することができる者は、次のとおりとする。

(1) 大学第1年次修了者

(2) 外国の大学において前号に準じる課程を修了した者

4 第3年次に転入学又は編入学することを許可された転入学学生及び編入学学生の修業年限は2年とし、在学年限は6年を超えることができない。

5 第2年次に転入学又は編入学することを許可された転入学学生及び編入学学生の修業年限は3年とし、在学年限は7年を超えることができない。

第24条 入学志願者は、指定期日までに所定の書類を提出し、別表Iの5に定める入学検定料を納入しなければならない。

2 災害等の特別な事情により入学検定料の納入が困難であると認められる入学志願者には、申請に基づき、入学検定料を免除することがある。

3 前項の入学検定料の免除の詳細は、別に定める。

第25条 入学許可を得た者は、指定期日までに所定の書類を提出し、定められた学費を納入しなければならない。

2 本学の複数の学部・学科・コース（以下「学部等」という。）の入学許可を得て、一方の学部等の学費を納入した者が、もう一方の学部等へ入学を希望する場合は、申請に基づき、既に納入した学費を、もう一方の学部等の学費に振替を認めることがある。

3 前項の振替の詳細は、別に定める。

第26条 連帯保証人は1名とし、父又は母（父母のいない者は、これにかわる親戚等）とする。

2 連帯保証人は、その学生の在籍中、本学学費及び本学に損害を与えた場合の損害賠償等の債務につき、極度額の範囲において連帯保証しなければならない。極度額は別表Ⅰに定める学費1年分とする。

3 連帯保証人が転籍、転居等をしたときは、その旨直ちに届け出なければならない。

4 連帯保証人が死亡したとき、又はその資格を失ったときは、あらたに連帯保証人を定めて、届け出なければならない。

第27条 学生が疾病その他やむを得ない事由により、休学しようとするときは、連帯保証人連署のうえ、春学期又は秋学期授業開始日までにその旨願ひ出て、許可を得なければならない。

2 休学期間は、1年又は半年とする。

3 休学の期間は、通算して4年を超えることができない。

4 休学期間は、第3条並びに第23条第4項及び第5項に定める修業年限、在学年限には算入しない。

第27条の2 学生は、在学中当該学部教授会が本人の教育上有益と認め、学長が承認した場合に限り、本学の認定する外国の大学に留学することができる。

2 留学の期間は、第3条並びに第23条第4項及び第5項に定める修業年限及び在学年限に算入できる。

3 留学の取扱いについては、別にこれを定める。

第28条 学生が、疾病その他やむを得ない事由により、退学しようとするときは、連帯保証人連署のうえ、その旨願ひ出なければならない。

第29条 学長は学力劣等にして成業見込みなしと認める者、又は出席常でない者を、当該学部教授会の審議を経て、諭旨退学させることがある。

第30条 学長は品行不良の者、学業怠慢の者、学校の秩序を乱した者、その他学生としての本分に反した者で、当該学部教授会において懲戒の対象となりうると認められたときには、けん責、停学又は退学に処することができる。

2 前項の懲戒に関する規程は、別に定める。

第30条の2 次の各号のいずれかに該当する者は、除籍する。ただし、第1号については、春学期末卒業予定者は春学期末、それ以外の者は該当学年末（秋学期入学者は春学期末）、また第2号並びに第3号については、該当学期末に除籍する。

(1) 学費の納入を怠り、督促を受けても納入しない者

(2) 在学期間が第3条第2項並びに第23条第4項及び第5項に規定する在学年限を超える者

(3) 学費未納で履修科目の登録をしていない者

第30条の3 退学者及び前条第1項第1号又は第3号により除籍

された者が、連帯保証人連署のうえ、再入学を願ひ出た場合は、それを許可することがある。

なお、除籍された者が再入学を願ひ出る場合は、事前に未納学費を完納しなければならない。

第30条の4 再入学許可を得た者は、指定期日までに所定の書類を提出し、定められた学費を納入しなければならない。

第8節 科目等履修生、聴講生及び外国人留学生

第31条 各学部等に設置する一又は複数の授業科目を履修し単位を修得しようとする者があるときは、相当の資格があると認められた者につき、科目等履修生とすることができる。

2 科目等履修生のうち、他の大学の学生で、協定に基づき本学の授業科目を履修する者については、交流学生又は単位互換履修生として受け入れることができる。

第32条 科目等履修生が履修した授業科目について試験その他の本学が定める適切な方法により学修の成果に係る評価を受け合格したときは、所定の単位を与える。

2 前項に定めるもののほか、科目等履修生に関する内規は、別に定める。

第33条 削除

第34条 削除

第35条 各学部等に設置する一又は複数の授業科目を聴講しようとする者があるときは、相当の資格があると認められた者につき、聴講生とすることができる。

第36条 聴講生に関する内規は、別に定める。

第36条の2 外国人留学生に関する内規は、別に定める。

第9節 学 費

第37条 在学生の学費は、春学期及び秋学期の学年暦に定める日までに納入しなければならない。ただし、春学期の学費を納入するときに、当該年度の秋学期の学費も納入することができる。

2 外国人留学生（特別学生）研修料は、春学期及び秋学期の学年暦に定める日までに納入しなければならない。

3 履修料及び聴講料は、所定の期間内に納入しなければならない。

第38条 学費は、入学金、授業料（履修料、聴講料、研修料を含む）、教育充実費、特別在籍料及び休学在籍料とし、その額は、別表Ⅰから別表Ⅰの4にこれを定める。

2 協定に基づくダブルディグリープログラムにより、本学から1学期間以上留学する者は、特別在籍料を納入するものとし、入学金を除く他の学費の納入を要しない。

3 休学を許可された者は、休学在籍料を納入するものとし、入学金を除く他の学費の納入を要しない。

4 第31条第2項に定める、協定に基づき本学の授業科目を履修するため、他の大学から受け入れた交流学生及び単位互換履修生の学費については、当該大学との協定に基づき設定する。

5 いったん納入した学費は、返還しない。ただし、入学許可を得た者で、入学日の前日までに入学手続の取消しを願ひ出たものについては、入学金又はこれに相当する金額を除く学費を返還することがある。

6 履修科目の登録に際して実験実習料を要する科目及びその実験実習料については、別に定める。

7 退学者又は除籍された者については、別に定める場合を除き、

当該学期の学費を徴収する。

- 8 第30条第1項に基づく停学処に処せられた者については、その期間中も学費を徴収する。

第39条 やむを得ない事情があると認められる場合は、申請に基づき、学費（特別在籍料及び休学在籍料を除く。）を延納又は分納することができる。

- 2 前項の学費の延納又は分納の詳細は、別に定める。

第39条の2 本学は、大学等における修学の支援に関する法律に基づき、授業料及び入学金の減免を行う。

- 2 前項の授業料及び入学金の減免の詳細は、別に定める。

第39条の3 災害等の特別な事情により学費の納入が困難であると認められる者には、申請に基づき、学費の一部を免除することができる。

- 2 前項の学費の一部免除の詳細は、別に定める。

第3章 附属施設

第40条 図書館を設け、図書、学術雑誌、電磁的方法により提供される学術情報等を系統的に整備し、教育研究を促進する。

- 2 大学には学部研究室、実験室、研究所等を設ける。

第41条 寄宿舎を設け、一部学生を入舎させる。

第42条 学生支援機構保健センターを設け、教職員及び学生の保健医療に当る。

附 則

- 1 この学則は、2005年4月1日から施行する。

- 2 第27条第3項の規定は、1989年度入学生から適用する。

- 3 第9条に規定する教育職員免許状を得るための資格（高等学校地理歴史・公民科）については、1990年度入学生から適用する。

- 4 第7条、第16条は、知識工学科設置、機械工学科、機械工学第二学科の機械システム工学科、エネルギー機械工学科への名称変更及び工業化学科、化学工学科の機能分子工学科、物質化学工学科への改組転換により1994年4月1日から改正施行する。

- 5 第7条は、学部第2部を1997年度入学生から学生募集停止及び文学部第1部、法学部第1部、経済学部第1部、商学部第1部の文学部、法学部、経済学部、商学部への名称変更により1997年4月1日から改正施行する。

第16条は、文学部英文学科、文化学科国文学専攻、法学部法律学科、政治学科、経済学部、商学部へ昼間主コース、夜間主コースを設置。これにともなう学部、学科の収容定員増加変更により1997年4月1日から改正施行する。

なお、各学部の第2部は、当該学部の第2部に在学する者がいなくなるまでの間存続するものとし、教育課程に関する規程は、従前によるものとする。（1997年4月1日改正）

- 6 第7条、第16条は、神学部神学科、経済学部経済学科、商学部商学科の学科名明示により、1999年4月1日から改正施行する。（1999年4月1日改正）

- 7 第7条、第16条は、文学部社会学科新聞学専攻のメディア学専攻への名称変更、政策学部政策学科、工学部情報システムデザイン学科及び環境システム学科の設置により2004年4月1日から改正施行する。（2004年4月1日改正）

- 8 第7条は、文学部の改組・再編による文化学科、社会学科及び各学科内の専攻の廃止、それに伴う文学部哲学科、心理学科、

美学芸術学科、文化史学科、国文学科及び社会学部社会学科、社会福祉学科、メディア学科、産業関係学科、教育文化学科の設置並びに文化情報学部文化情報学科の設置により2005年4月1日から改正施行する。

第16条は、文学部の改組・再編に伴う学部・学科の設置及び文化情報学部の設置並びに法学部及び経済学部の昼間主コース、夜間主コースの廃止により2005年4月1日から改正施行する。

なお、廃止する文化学科及び社会学科の各専攻並びに法学部及び経済学部の昼間主コース及び夜間主コースは、2005年度より学生募集を停止する。ただし、各学科・専攻及びコースは、当該学科・専攻及びコースに在学する者がいなくなるまでの間存続するものとし、教育課程に関する規程は、従前によるものとする。（2005年4月1日改正）

- 9 第13条に規定する試験の成績評価は、2004年度第1年次入学生から適用し、2003年度以前の入学生については、従前の規程による。

- 10 第15条に規定する学位は、2005年度第1年次入学生から適用し、2004年度以前の入学生については、従前の規程による。

- 11 第30条の3に規定する再入学は、2004年度第1年次入学生から適用する。

- 12 第8条の別表Ⅱの各学部教育課程表は、2005年度第1年次入学生から適用し、2004年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の教育課程表による。

- 13 第38条第1項の別表Ⅰに定める学費のうち、入学金、授業料、教育充実費及び実験実習料については、2005年度入学生に適用する。2004年度以前の入学生については、従前の学費による。

- 14 第38条第1項の別表Ⅰに定める学費のうち、休学在籍料については、2003年度以降在学の学生に適用する。ただし、2002年度以前の入学生のうち、従前の学費による休学中の学費が休学在籍料を下回る場合は、その額とする。

附 則

- 1 この学則は、2006年4月1日から施行する。

- 2 第7条及び第16条は、工学部知識工学科の名称変更により、改正・施行する。なお、知識工学科は、2006年度より学生募集を停止する。ただし、当該学科は、当該学科に在籍する学生がいなくなるまでの間存続するものとし、教育課程に関する規定は、従前によるものとする。

- 3 第8条の別表Ⅱの各学部教育課程表は、2006年度第1年次入学生から適用し、2005年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の教育課程表による。

- 4 第38条第1項の別表Ⅰに定める学費のうち、入学金、授業料、教育充実費及び実験実習料については、2006年度入学生に適用する。2005年度以前の入学生については、従前の学費による。

附 則

- 1 この学則は、2007年4月1日から施行する。

- 2 第16条は、文学部英文学科及び国文学科の昼間主コース、夜間主コースの廃止により、改正・施行する。なお、文学部英文学科及び国文学科の昼間主コース及び夜間主コースは、2007年度より学生募集を停止する。ただし、当該コースは、当該コースに在籍する学生がいなくなるまでの間存続するものとし、教育課程に関する規程は、従前によるものとする。

- 3 第8条の別表Ⅱの各学部教育課程表は、2007年度第1年次

入学生から適用し、2006年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の教育課程表による。

- 4 第38条第1項の別表Iに定める学費のうち、入学金、授業料、教育充実費及び実験実習料については、2007年度入学生に適用する。2006年度以前の入学生については、従前の学費による。

附 則

- 1 この学則は、2008年4月1日から施行する。
- 2 第7条は、理工学部数理システム学科、生命医科学部医工学科、医情報学科、医生命システム学科及びスポーツ健康科学部スポーツ健康科学科の設置並びに工学部、機能分子工学科及び物質化学工学科の理工学部、機能分子・生命化学科及び化学システム創成工学科への名称変更により、改正・施行する。

第16条は、政策学部政策学科の昼間主コース及び夜間主コースの廃止、理工学部数理システム学科、生命医科学部及びスポーツ健康科学部の設置並びにこれにともなう学部・学科の収容定員変更及び工学部、機能分子工学科及び物質化学工学科の理工学部、機能分子・生命化学科及び化学システム創成工学科への名称変更により改正・施行する。

なお、政策学部政策学科の昼間主コース及び夜間主コース並びに工学部は、2008年度より学生募集を停止する。ただし、各学部・学科及びコースは、当該学部・学科及びコースに在籍する学生がいなくなるまでの間存続するものとし、教育課程に関する規程は、従前によるものとする。

- 3 第8条の別表IIの各学部教育課程表は、2008年度第1年次入学生から適用し、2007年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の教育課程表による。
- 4 第38条第1項の別表Iに定める学費のうち、入学金、授業料、教育充実費及び実験実習料については、2008年度入学生に適用する。2007年度以前の入学生については、従前の学費による。

附 則

- 1 この学則は、2009年4月1日から施行する。
- 2 第7条は、心理学部心理学科の設置及びそれにとりなす文学部心理学科の廃止により、改正・施行する。

第16条は、心理学部心理学科の設置及びそれにとりなす文学部心理学科の廃止並びに学部・学科の収容定員変更により改正・施行する。

なお、文学部心理学科は、2009年度より学生募集を停止する。ただし、文学部心理学科は、当該学科に在籍する学生がいなくなるまでの間存続するものとし、教育課程に関する規程は、従前によるものとする。

- 3 第8条の別表IIの各学部教育課程表は、2009年度第1年次入学生から適用し、2008年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の教育課程表による。
- 4 第38条第1項の別表Iに定める学費のうち、入学金、授業料、教育充実費及び実験実習料については、2009年度入学生に適用する。2008年度以前の入学生については、従前の学費による。

附 則

- 1 この学則は、2010年4月1日から施行する。
- 2 第8条の別表IIの各学部教育課程表は、2010年度第1年次入学生から適用し、2009年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の教育課程表による。

- 3 第38条第1項の別表Iに定める学費のうち、入学金、授業料、教育充実費及び実験実習料については、2010年度入学生に適用する。2009年度以前の入学生については、従前の学費による。

附 則

- 1 この学則は、2011年4月1日から施行する。
- 2 第7条及び第16条は、グローバル・コミュニケーション学部グローバル・コミュニケーション学科の設置により、改正・施行する。
- 3 第8条の別表IIの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2011年度第1年次入学生から適用し、2010年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課程表による。

附 則

- 1 この学則は、2012年4月1日から施行する。
- 2 第8条の別表IIの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2012年度第1年次入学生から適用し、2011年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課程表による。

附 則

- 1 この学則は、2013年4月1日から施行する。
- 2 第7条は、グローバル地域文化学部グローバル地域文化学科の設置により、改正・施行する。

第16条は、学部・学科の収容定員変更、商学部商学科の昼間主コース及び夜間主コースの廃止並びにグローバル地域文化学部グローバル地域文化学科の設置により、改正・施行する。

なお、商学部商学科の昼間主コース及び夜間主コースは、2013年度より学生募集を停止する。ただし、当該コースは、当該コースに在籍する学生がいなくなるまでの間存続するものとし、教育課程に関する規程は、従前によるものとする。

- 3 第8条の別表IIの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2013年度第1年次入学生から適用し、2012年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課程表による。

附 則

- 1 この学則は、2014年4月1日から施行する。
- 2 第8条の別表IIの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2014年度第1年次入学生から適用し、2013年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課程表による。

附 則

- 1 この学則は、2015年4月1日から施行する。
- 2 第8条の別表IIの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2015年度第1年次入学生から適用し、2014年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課程表による。
- 3 第38条第1項の別表Iに定める学費のうち、入学金、授業料、教育充実費及び実験実習料については、2015年度入学生に適用する。2014年度以前の入学生については、従前の学費による。

附 則

- 1 この学則は、2016年4月1日から施行する。
- 2 留学生別科は、2016年度より学生募集を停止する。ただし、当該組織に在籍する学生がいなくなるまでの間存続するものとし、教育課程に関する規程は、従前によるものとする。
- 3 第8条の別表Ⅱの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2016年度第1年次入学生から適用し、2015年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課定表による。
- 4 第38条第1項の別表Ⅰに定める学費のうち、入学金、授業料、教育充実費及び実験実習料については、2016年度入学生に適用する。2015年度以前の入学生については、従前の学費による。

附 則

- 1 この学則は、2017年4月1日から施行する。
- 2 第8条の別表Ⅱの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2017年度第1年次入学生から適用し、2016年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課程表による。
- 3 第38条第1項の別表Ⅰに定める学費のうち、入学金、授業料、教育充実費及び実験実習料については、2017年度入学生に適用する。2016年度以前の入学生については、従前の学費による。

附 則

- 1 この学則は、2018年4月1日から施行する。
- 2 第8条の別表Ⅱの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2018年度第1年次入学生から適用し、2017年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課程表による。
- 3 第38条第1項の別表Ⅰに定める学費のうち、入学金、授業料、教育充実費及び実験実習料については、2018年度入学生に適用する。2017年度以前の入学生については、従前の学費による。

附 則

- 1 この学則は、2019年4月1日から施行する。
- 2 第8条の別表Ⅱの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2019年度第1年次入学生から適用し、2018年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課程表による。
- 3 第38条第1項の別表Ⅰに定める学費のうち、入学金、授業料、教育充実費及び実験実習料については、2019年度入学生に適用する。2018年度以前の入学生については、従前の学費による。
なお、再入学生の入学金に関する規定のただし書きについては、2020年4月1日以降に再入学する学生に適用する。
- 4 第38条第1項の別表Ⅰに定める学費のうち、特別在籍料については、2019年4月1日以降に派遣を決定する学生に適用する。

附 則

- 1 この学則は、2020年4月1日から施行する。
- 2 第7条及び第16条は、理工学部エネルギー機械工学科の名称変更により改正・施行する。
なお、理工学部エネルギー機械工学科は、2020年度より学生募集を停止する。ただし、当該学科は、当該学科に在籍する学生がいなくなるまでの間存続するものとし、教育課程に関する

規程は、従前によるものとする。

- 3 第8条の別表Ⅱの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2020年度第1年次入学生から適用し、2019年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課程表による。
- 4 第38条第1項の別表Ⅰに定める学費のうち、入学金、授業料、教育充実費及び実験実習料については、2020年度入学生に適用する。2019年度以前の入学生については、従前の学費による。

附 則

- 1 この学則は、2021年4月1日から施行する。
- 2 第8条の別表Ⅱの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2021年度第1年次入学生から適用し、2020年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課程表による。

附 則

- 1 この学則は、2022年4月1日から施行する。
- 2 第8条の別表Ⅱの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2022年度第1年次入学生から適用し、2021年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課程表による。
- 3 第26条に規定する連帯保証人は、2022年度第1年次入学生から適用し、2021年度以前の入学生については、従前の規程による。

附 則

- 1 この学則は、2023年4月1日から施行する。
- 2 第8条の別表Ⅱの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2023年度第1年次入学生から適用し、2022年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課程表による。
- 3 第26条第2項に規定する極度額は、2023年度第1年次入学生から適用する。2022年度の入学生については、従前の規定による。
- 4 第38条第1項の別表Ⅰに定める学費のうち、入学金、授業料及び教育充実費については、2023年度入学生に適用する。2022年度以前の入学生については、従前の学費による。

附 則

- 1 この学則は、2024年4月1日から施行する。
- 2 第7条の14は、国際教養教育院の設置並びにこれに伴う第7条の7に定める日本語・日本文化教育センター及び第7条の12に定めるグローバル教育センターの廃止により、改正・施行する。なお、日本語・日本文化教育センター及びグローバル教育センターは、2024年度より学生の新規受入れを停止する。ただし、日本語・日本文化教育センター及びグローバル教育センターは、当該センターに在籍する学生がいなくなるまでの間存続するものとし、教育課程に関する規程は、従前によるものとする。
- 3 第8条の別表Ⅱの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2024年度第1年次入学生から適用し、2023年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課程表による。
- 4 第38条第1項の別表Ⅰに定める学費のうち、入学金、授業料及び教育充実費については、2024年度入学生に適用する。2023年度以前の入学生については、従前の学費による。

別表 I 学 費

入学金、授業料及び教育充実費

(年額)

		入 学 金	授 業 料	教育充実費
神 学 部 文 学 部 社 会 学 部 法 学 部 経 済 学 部 商 学 部 政 策 学 部 グローバル地域文化学部	第 1 年次	200,000円	763,000円	163,000円
	第 2 年次		963,000円	163,000円
	第 3 年次		963,000円	163,000円
	第 4 年次		963,000円	163,000円
文化情報学部	第 1 年次	200,000円	873,000円	176,000円
	第 2 年次		1,073,000円	176,000円
	第 3 年次		1,073,000円	176,000円
	第 4 年次		1,073,000円	176,000円
理 工 学 部 (数理システム 学科を除く) 生命医科学部	第 1 年次	200,000円	1,264,000円	246,000円
	第 2 年次		1,464,000円	246,000円
	第 3 年次		1,464,000円	246,000円
	第 4 年次		1,464,000円	246,000円
理 工 学 部 (数理システム 学科)	第 1 年次	200,000円	1,187,000円	246,000円
	第 2 年次		1,387,000円	246,000円
	第 3 年次		1,387,000円	246,000円
	第 4 年次		1,387,000円	246,000円
ス ポ ー ツ 健 康 学 部	第 1 年次	200,000円	906,000円	176,000円
	第 2 年次		1,106,000円	176,000円
	第 3 年次		1,106,000円	176,000円
	第 4 年次		1,106,000円	176,000円
心 理 学 部	第 1 年次	200,000円	923,000円	184,000円
	第 2 年次		1,123,000円	184,000円
	第 3 年次		1,123,000円	184,000円
	第 4 年次		1,123,000円	184,000円
グ ローバル・ コ ミュニケー シ ョ ン 学 部	第 1 年次	200,000円	873,000円	184,000円
	第 2 年次		1,073,000円	184,000円
	第 3 年次		1,073,000円	184,000円
	第 4 年次		1,073,000円	184,000円

- (1) 授業料及び教育充実費については、各々2分の1を春学期学費及び秋学期学費とする。
- (2) 4年を超えて在籍した場合(再修生)の学費は、第4年次の学費を適用する。
- (3) 転入学生及び編入学生の入学金は、200,000円とし、授業料及び教育充実費は、転入学又は編入学を許可された年次に在籍する学生と同額とする。ただし、本学卒業生に限り、入学金は2分の1とする。
- (4) 再入学生の入学金は、100,000円とし、授業料及び教育充実費は、再入学を許可された年次に在籍する学生と同額とする。ただし、学費未納により学年末をもって除籍された者が翌年度4月30日までに再入学手続をする場合及び春学期末をもって除籍された者が次の秋学期10月31日までに再入学手続をする場合の入学金は、50,000円とする。

ダブルディグリープログラム による留学期間	特別在籍料
1 年	300,000円
1 学期	150,000円

休学在籍料

休 学 期 間	休学在籍料
1 年	120,000円
半 年	60,000円

- ・母国における兵役義務による休学が認められた者は、休学在籍料の納入を要しない。

別表 I の 2 履修料

履修登録料	全 学 部	25,000円
履 修 料 (1単位につき)	神、文、社会、法、経済、商、 政策、グローバル地域文化学部	22,000円
	文化情報、スポーツ健康科学部	23,000円
	理工、生命医科学部	31,000円
	心理、グローバル・コミュニケーション学部	24,000円

- (1) 履修料の総額が当該年度の第1年次の「授業料及び教育充実費の合計額」を超える場合は、その額にとどめる。
- (2) 本学出身者及び前年度から継続の履修生の履修登録料は、2分の1とする。
- (3) 学期をまたがって履修する場合、履修登録料は、重複して徴収しない。
- (4) 複数の学部併願する場合、履修登録料は、重複して徴収しない。

別表 I の 3 聴講料

聴講登録料	全 学 部	25,000円
聴 講 料 (1単位につき)	神、文、社会、法、経済、商、 政策、グローバル地域文化学部	15,000円
	文化情報、スポーツ健康科学部	15,000円
	理工、生命医科学部	21,000円
	心理、グローバル・コミュニケーション学部	16,000円

- (1) 聴講料の総額が当該年度の第1年次の「授業料及び教育充実費の合計額」を超える場合は、その額にとどめる。
- (2) 本学出身者及び前年度から継続の聴講生の聴講登録料は、2分の1とする。
- (3) 学期をまたがって聴講する場合、聴講登録料は、重複して徴収しない。
- (4) 複数の学部併願する場合、聴講登録料は、重複して徴収しない。

別表 I の 4 外国人留学生（特別学生）入学金及び研修料

	入 学 金	研 修 料 (年額)	研 修 料 (年度内の在学期間が 7月以内の場合)
神学部 文学部 社会学部 法学部 経済学部 商学部 政策学部 グローバル地域文化学部	25,000円	440,000円	220,000円
文化情報学部 スポーツ健康科学部	25,000円	460,000円	230,000円
理工学部 生命医科学部	25,000円	620,000円	310,000円
心理学部 グローバル・コミュニケーション学部	25,000円	480,000円	240,000円
国際教養教育院	25,000円	666,000円	333,500円

- (1) 研修料については、2分の1を春学期学費及び秋学期学費とする。
- (2) 特別学生が正規課程に進学した場合、正規課程の入学金は特別学生時の入学金相当額を差し引いた額とする。
- (3) 期間延長者（同志社大学外国人留学生内規第4条第2項該当者）については、重複して入学金を徴収しない。また、研修料は入学年度の額を適用する。
- (4) 秋学期入学者の学費については、入学年度の春学期入学者の学費を適用する。
- (5) 特別学生が、年度内に20単位（国際教養教育院は、30単位）を超えて学科目登録をする場合は、超過する分1単位につき上記入学金及び研修料のほかに、学部授業科目を登録するときは学則別表Iの2に定める履修料相当額を、ビジネス研究科ビジネス専攻を除く大学院授業科目を登録するときは大学院学則別表Iの2に定める履修料相当額を、ビジネス研究科ビジネス専攻授業科目を登録するときは専門職大学院学則別表Iの2に定める履修料相当額を、グローバル教育プログラム科目、日本語・日本文化教育プログラム科目及び日本語・日本文化教育科目を登録するときは学則別表Iの2に定める神、文、社会、法、経済、商、政策、グローバル地域文化学部の履修料相当額を研修料として納入すること。
- (6) 研修料の総額が当該年度の第1年次の授業料を超える場合は、その額にとどめる。

(7) 外国の大学の教育計画で在学する特別学生又は本学と特定の外国の大学との協定により在学する特別学生その他特別の事情のある場合は、部長会の審議を経てこの学費を適用しないときがある。

別表Ⅰの５ 入学検定料

区 分		金 額	
一般選抜入学試験 推薦入学試験 転入学試験 編入学試験		35,000円	
大学入学共通テストを利用する 入学試験	個別学力検査を課す場合	25,000円	
	個別学力検査を課さない場合	15,000円	
アドミッションズオフィスによる入学者選抜		第1次審査	25,000円
		第2次審査	10,000円
推薦選抜入学試験 自己推薦入学試験 その他特別入学試験		35,000円	
推薦選抜入学試験における二段階選考 自己推薦入学試験における二段階選考 その他特別入学試験における二段階選考		第1次選考	10,000円
		第2次選考	25,000円
外国人留学生入学試験 その他外国人留学生特別入学試験 外国人留学生転入学試験 外国人留学生編入学試験		書類選考および学部独自試験を課す場合	15,000円
		書類選考のみの場合	10,000円
グローバル・コミュニケーション学部 (日本語コース) 入学試験		書類選考および学部独自試験を課す場合	15,000円
		書類選考のみの場合	10,000円
国際教育インスティテュート（国際教養コース）入学試験		15,000円	

別表Ⅱ 各学部人材養成目的及び教育課程表（省略）

学 部 一 般 内 規

(2024 年 4 月 1 日改正)

学 年 暦

別に定める「学年暦」は、年間の行事を示し特別の通知・掲示がない限り、このとおり行われる。行事の詳細については、その都度指示する。

学 籍 番 号

- 1 学生には、入学と同時に学籍番号が付与され、在学する期間を通じて変わらない。
- 2 第2年次転入学生及び編入学生には、第2年次生の入学年度を冠した学籍番号が付与される。
- 3 第3年次転入学生及び編入学生には、第3年次生の入学年度を冠した学籍番号が付与される。
- 4 再入学生には、再入学を許可された年次に該当する入学年度を冠した学籍番号が付与される。

学 生 証

- 1 学生証は、本学の学生であることを証明するもので、常に携帯しなければならない。
- 2 学生証は、卒業、退学及び除籍の場合は、直ちに返納しなければならない。
- 3 学生証を紛失したときは、直ちに届け出て再交付を受けなければならない。ただし、別に定める手数料を納入することを要する。
- 4 学生証は、他人に貸与又は譲渡してはならない。

履修科目の登録

- 1 履修する科目は、学年暦に定められた期間に登録しなければならない。ただし、在学留学が認められた場合は、これによらないことがある。
- 2 合格となった科目は、再度登録履修することはできない。
- 3 各年次で登録履修できる単位数は、春学期及び秋学期合計50単位に満たない範囲内において学部の定めるところによる。
- 4 前項の規定にかかわらず、転入学生及び編入学生の登録履修できる最高単位数は、学部の定めるところによる。

成 績 評 価

- 1 成績評価は、学年暦に定められた期間に実施される期末試験、期末試験以外の評価に基づき、多面的に行われる。
- 2 成績は、成績原簿に記録される。
- 3 不合格となった科目を再履修し、合格となった場合は、直近の不合格の評価のみ変更される。

期 末 試 験

- 1 受験上の注意
 - (1) 学費未納のままでは受験できない。
 - (2) 未登録の授業科目は、受験できない。
 - (3) 授業日数の3分の2以上の出席がない場合は、科目担当者の判断によって、受験資格を取り消すことがある。
 - (4) 試験には、必ず学生証を持参しなければならない。
 - (5) 試験に15分以上遅刻した者は、受験を許さない。また、試験開始後30分経過するまでは退室できない。
 - (6) 試験にかかる不正行為があつて、当該学部教授会がそれを認定した場合は、その試験が実施された学期中の全科目を不合格とし、これを公表する。ただし、当該学部が定める科目については除く。
 - (7) その他試験に関する注意事項等は別に定める。
 - (8) 上記(1)から(7)の注意事項は期末試験以外の評価に適用することがある。
- 2 追 試 験
 - (1) 病気又はやむを得ない事由のために、期末試験又は学部教授会が認める期末試験以外の評価を受けることができなかった者に追試験を行うことがある。やむを得ない事由は別に定める。
 - (2) 受験希望者は、追試験願を、当該科目試験日の翌日から起算して3日以内に提出しなければならない。ただし、課外活動のため受験できない場合、追試験願は事前に提出し承認を受けなければならない。
 - (3) 追試験願には、当該試験を受験できなかった事由を証明する書類を添付しなければならない。必要な証明書類は別に定める。
 - (4) 追試験ごとに1,000円の追試験料を納入しなければならない。

届 書 ・ 願 書

届書及び願書には、次のようなものがある。

- 1 届 書
 - (1) 欠 席 届 授業科目担当者名明記、理由書（診断書等）添付のこと。
 - (2) 改 姓(名)届 戸籍抄本添付のこと。
 - (3) 性別変更届 戸籍抄本添付のこと。
 - (4) 住所変更届
 - (5) 連帯保証人変更届 新旧連帯保証人併記のこと。
- 2 願 書
 - (1) 休 学 願 理由記載、適宜証明書類添付のこと。
 - (2) 退 学 願 理由記載のこと。
 - (3) 再 入 学 願 理由記載のこと。
 - (4) 通称名使用願 診断書添付のこと。

- (5) 旧姓名使用願 戸籍抄本等、旧姓名を確認できる証明書類添付のこと。
- (6) 在学留学願 留学する大学の入学許可書添付のこと。
- (7) 転学部・転学科願 理由記載のこと。
- (8) 追試験願 理由及び受験科目名記載のこと。

以上の各種届書及び願書は、所定様式により提出する。必要によっては、当該学部教授会の審議を経て処理される。

教室使用願、物品使用願等は、願い出責任者を明記のうえ、教育支援機構教務部に提出すること。

再入学

- 1 退学日又は除籍日から5年以内は、当該学部教授会の審議を経て、再入学を許可する。5年を経過したときは、試験のうえ、教授会の判定によって再入学を許可する。
- 2 再入学の時期は、学期の始めとする。
- 3 再入学を許可する学部・学科等は、退学又は除籍時の学部・学科等とする。ただし、退学又は除籍時の学部・学科等が存在しない場合及び学生募集が停止されている場合は、当該学生の再入学願を審議する学部教授会は、学長が指定する。
- 4 再入学を許可する年次、修業年限及び在学年限は、再入学前に在籍していた期間により定める。
- 5 再入学生の教育課程は、再入学を許可された年次に在籍する学生と同様とする。

転学部・転学科

- 1 転学部及び転学科は、やむを得ない事情の生じた場合に限り、第2年次から第3年次に進むとき、関係学部教授会の審議を経て許可することがある。なお、学部教授会が特に必要と認めた場合は、第1年次から第2年次に進むときも当該学部内において転学科を許可することがある。
- 2 いったん転学部・転学科を許可した学生の再転学部・転学科は認めない。
- 3 転学部・転学科願書の受付期限は秋学期講義最終日とし、許可決定の時期は、当該年度の終わりとする。

学士入学

学士入学は、転入学・編入学試験を受けなければならない。ただし、本学卒業生は、同一学部学科への学士入学は認められない。

免許資格課程登録料

免許資格課程を登録する者は、次の各号の免許資格課程登録料を納入しなければならない。

- (1) 教職課程 30,000円
- (2) 博物館学芸員課程 10,000円
- (3) 図書館司書課程 10,000円

- 2 免許資格課程登録料の詳細は、別に定める。

教育実習費

教育実習を登録する者は、登録と同時に実習費を納めなければならない。

諸会費

本学が代理徴収を行う学会、父母会及び卒業生団体の諸会費は、所定の期日までに納入しなければならない。

定期健康診断

学生は、毎年、学期始めに行う定期健康診断を必ず受けなければならない。疾病その他やむを得ない理由によって定期健康診断を受けることができなかった者は、その理由のなくなった後、速やかに受けなければならない。

附則

この内規は、2024年4月1日から施行する。

外国留学に関する諸規程

外国の大学に留学する学生の取扱いに関する内規

(設置)

第1条 本学の学部又は大学院の学生が、本学の教育課程の一環として学則第27条の2、大学院学則第20条の2、専門職大学院学則第29条又は法科大学院学則第15条により留学する場合は、この内規の定めるところによる。

(教育機関の定義)

第2条 この内規にいう外国の大学とは、外国における正規の高等教育機関で学位授与権を有するもの、又はこれに相当する教育機関をいう。

2 外国の大学の調査認定は、学部教授会、研究科教授会又は研究科委員会が行う。

(留学の定義)

第3条 この内規にいう留学とは、本学の許可を受けて外国の大学に在学し、科目を履修し、又は研究指導を受けることをいう。

(条件)

第4条 この内規の適用を受けて留学する学生は、次の要件を満たさなければならない。ただし、大学院学生には適用しない。

- (1) 本学に1年以上在学していること。
 - (2) 30単位以上修得していること。
- 2 前項第2号は、当該学部教授会の認める特別の事情がある場合には、適用しない。

(学籍)

第5条 この内規の適用を受けて留学する学生の本学学籍上の取扱いは、在学留学とし、休学としない。ただし、学生が休学を認められ、外国の大学で学修する場合は、この内規は適用しない。

(期間)

第6条 在学中に留学できる期間は、1年以内とする。在学留学期間の算定は、留学先大学の別にかかわらず、当該教育課程における在学留学期間の通算にて行う。

2 当該学部教授会、研究科教授会又は研究科委員会の認める特別の事情がある場合は、1年間を限度として、在学留学期間の延長を許可する。

(履修)

第7条 留学する大学での履修については、留学前に留学する大学の授業科目を検討した上、当該学部又は研究科の指導を受けなければならない。

(学生納付金)

第8条 この内規の適用を受けて留学する学生は、留学中所定の学生納付金を納入しなければならない。

(手続)

第9条 外国の大学に留学する学生で、この内規の適用を希望する場合は、在学留学願を当該学部長又は研究科長を通じて学長に提出するものとする。

2 出発・帰国に際しては、留学出発・帰国届を当該学部長又は研究科長を経て、学長に提出しなければならない。

3 在学留学期間の延長を願ひ出る場合は、在学留学延長願を当該学部長又は研究科長を通じて、学長に提出するものとする。

(単位認定)

第10条 単位認定を受けようとする者は、帰国後速やかに、次に掲げる必要書類（留学した大学の発行するもの）を添付した取得単位認定願を、当該学部長又は研究科長に提出するものとする。

- (1) 成績証明書（時間数、単位数、科目名を明記したもの）
- (2) 指導教員又はこれに準ずる教員の所見を記したもの
- (3) 受講した科目の内容を説明した教授細目
- (4) 大学履修要項

2 当該学部教授会、研究科教授会又は研究科委員会は、関係機関と協議の上審議し、留学した大学での取得単位を学則の定めるところにより認定することができる。

(帰国後の登録及び履修)

第11条 留学した学生の帰国直後の春学期又は秋学期における登録及び履修については、当該学部教授会、研究科教授会又は研究科委員会が出国時までの履修状況等を勘案し、特別の措置を講ずることがある。なお、設置科目によっては関係機関との協議を必要とする。

(事務)

第12条 この内規に関する事務は、国際連携推進機構国際センター国際課が取り扱う。

(改廃)

第13条 この内規の改廃は、教務〔国際〕主任会議及び部長会の審議を経て、学長が決定する。

附 則

この内規は、2015年4月1日から施行する。

同志社大学外国協定大学派遣留学生に関する内規

(目的)

第1条 この内規は、同志社大学外国協定大学派遣留学生制度を設け、本学の外国協定大学に学生を派遣し、もって本学建学の精神である国際主義を体得した学生を養成することを目的とする。

(定義)

第2条 この制度による外国協定大学派遣留学生とは、本学と外国の大学との大学間協定に基づき、学長の推薦により、外国の大学に留学する学生をいう。

(取扱い)

第3条 外国協定大学派遣留学生として留学をする場合は、この内規によるほか、「外国の大学に留学する学生の取扱いに関する内規」の定めるところによる。

(出願条件)

第4条 外国協定大学派遣留学生として出願できる学生は、学力、人物共に優秀で本制度の趣旨をよく理解し、留学年度の4月1日現在、学部2年次生以上の者又は大学院に在学中の者とする。

(義務)

第5条 外国協定大学派遣留学生として留学を希望する学生は、募集要項に定める出願書類を指定された期日までに提出しなければならない。

(推薦方法)

第6条 外国協定大学派遣留学生は、学部教授会、研究科教授会又は研究科委員会の推薦に基づき、教務〔国際〕主任会議の審議を経て、学長が候補者を決定し、留学先大学に推薦する。

(候補者の決定)

第7条 外国協定大学派遣留学生の最終決定は、留学先大学による当該留学生の受入れ決定に基づき、学長がこれを行う。

(留学期間)

第8条 留学期間は、留学先大学の正規の1年以内とする。ただし、当該学部教授会、研究科教授会又は研究科委員会の認める特別の事情がある場合は、教務〔国際〕主任会議の審議を経て、学長が外国協定大学への在学留学期間の延長を認めることがある。

(事務)

第9条 この内規に関する事務は、国際連携推進機構国際センター国際課が取り扱う。

(改廃)

第10条 この内規の改廃は、教務〔国際〕主任会議及び部長会の審議を経て、学長が決定する。

附 則

この内規は、2015年4月1日から施行する。

同志社大学 法学部早期卒業運用細則

(制定 2008年 1月23日)

(改正 2014年 3月 7日)

(改正 2018年10月10日)

(改正 2019年12月 4日)

(趣旨)

第1条 この細則は、同志社大学学則第15条ただし書の規定に基づき、同志社大学法学部に3年間在学した者に卒業の認定を行うこと(以下「早期卒業」という。)に関し必要な事項を定める。

(早期卒業の要件)

第2条 早期卒業を希望し、その認定をうけることができる者は、次に掲げるすべての要件を満たしていなければならない。

(1) 3年次終了時において、卒業に必要な所定の授業科目の単位をすべて修得していること。

ただし、入学前の大学等で取得した単位、単位互換、留学等により、他大学で取得した単位については、早期卒業要件科目として算入しない。

(2) 前号の卒業に必要な修得単位数に対するGPAが3.0以上であること。

(3) 本学大学院法学研究科入学試験(春期実施)もしくは本学大学院司法研究科入学試験(後期日程)を受験し、合格した者、または、本学部法曹養成プログラムを修了した者。

(早期卒業希望登録、早期卒業候補者の決定および指導)

第3条 早期卒業を希望する者は、別に定める期日までに、早期卒業希望登録を行わなければならない。

2 早期卒業希望登録を行った者が、2年次終了時において、次に掲げる要件を満たす場合、当該登録を行った者を早期卒業候補者とする。

卒業に必要な所定の授業科目の修得単位数に算入可能な単位として80単位以上を修得し、かつ、当該修得単位数に対するGPAが2.8以上であること。

ただし、入学前の大学等で取得した単位、単位互換、留学等により、他大学で取得した単位については、早期卒業要件科目として算入しない。

3 本条第1項の登録を行おうとする者は、保証人の早期卒業同意書を法学部長に届け出なければならない。

4 本条第1項の登録を行った者は、登録後、所属演習の担当教員(演習を登録していない場合は、「所属演習の担当教員」を「教務主任」と読み替える。)に、学業の進捗状況を随時報告し、適切な履修指導を受けなければならない。

5 早期卒業候補者であって、第2条の早期卒業要件を満たす見込みの者は、本学大学院法学研究科入学試験(春期実施)または本学大学院司法研究科入学試験(後期日程)を受験しなければならない。

ただし、第2条(3)に定める早期卒業要件のうち、本学部法曹養成プログラム修了により要件を満たす見込みの者は、この限りでない。

(早期卒業登録の対象者)

第4条 転入、編入、転学部、再入学、および入学後に休学をし

た者は、早期卒業の希望登録を認めない。

(早期卒業希望登録者の履修科目登録)

第5条 早期卒業希望登録者の第3年次における履修科目の登録制限単位数については、所定の登録制限単位数に係わらず、学期最高登録単位数を36単位、年間最高登録単位数を50単位とする。

(早期卒業希望登録の取消し)

第6条 早期卒業希望登録の取消しは、原則として認めない。

(早期卒業の時期)

第7条 早期卒業の時期は、3年次の3月とする。

(細則の改廃)

第8条 この細則の改廃は、法学部教授会が行う。

附則(2008年1月23日)

この細則は、2008年4月1日から施行し、2007年度入学者から適用する。

附則(2014年3月7日)

この細則は、2014年4月1日から施行し、2012年度入学者から適用する。

附則(2018年10月10日)

この細則は、2019年4月1日から施行し、2017年度入学者から適用する。

附則(2019年12月4日)

この細則は、2020年4月1日から施行し、2019年度入学者から適用する。

路線の不通または暴風警報・特別警報発表に伴う 授業・期末試験の実施について

路線が不通の場合や暴風警報、特別警報が発表された場合には、授業および期末試験の実施について以下の措置をとります。

I. 路線が不通の場合

- ・「1. 対象となる路線」の定める条件に合致した場合、発生時の次の講時から授業休講・期末試験中止とします。
- ・開通後は、「2. 開通時刻と授業・期末試験開始講時」により開始講時を決定します。
- ・該当交通機関の事故等による一時的な運転見合わせの場合には、平常どおり授業・期末試験を実施しますのでご注意ください。

1. 対象となる路線

次のイ、ロ、ハのいずれかひとつの条件に合致する場合、発生時の次の講時から授業休講・期末試験中止とします。

[今出川校地]

イ. 京都市営バスおよび地下鉄が同時に全面不通の場合

ロ. 次表の a～d の 2 以上が同時に不通（全面または部分を問わず）の場合

路線		
a	阪急電車	京都河原町～大阪梅田間
b	京阪電車	出町柳～淀屋橋間
c	近鉄電車	京都～大阪難波間（大和西大寺経由）
d	JR	神戸～米原間

[京田辺校地]

イ. 京都市営バスおよび地下鉄が同時に全面不通の場合

ロ. 近鉄電車（京都～大和西大寺間）が全面不通の場合

ハ. 次表の a～e の 2 以上が同時に不通（全面または部分を問わず）の場合

路線		
a	阪急電車	京都河原町～大阪梅田間
b	京阪電車	出町柳～淀屋橋間
c	近鉄電車	京都～大阪難波間（大和西大寺経由）
d	JR	神戸～米原間
e	JR	木津～京橋間

2. 開通時刻と授業・期末試験開始講時

開通後は、次表の通り、開始講時を決定します。

授業・期末試験開始講時（※期末試験の時間帯は、授業時間と異なりますのでご注意ください。）

開通時刻	開始講時
6時30分までに開通	1講時から実施（平常どおり）
10時40分までに開通	3講時から実施
15時55分までに開通	6講時から実施
15時56分時点で不通が継続中	全講時休講

※司法研究科の期末試験開始講時は次表の通りとします。

期末試験開始講時

開通時刻	開始講時
6時30分までに開通	1講時(9時30分)から実施(平常どおり)
10時00分までに開通	2講時(13時00分)から実施
12時30分までに開通	3講時(15時30分)から実施
12時31分以後に開通	全講時実施しない

II. 暴風警報あるいは特別警報発表の場合

- ・「1. 警報発表対象地域」に示す表の府県予報区、一次細分区域、市町村等をまとめた地域、または二次細分区域のいずれかひとつを対象に暴風警報あるいはなんらかの特別警報が発表された場合、発表時の次の講時から、その日の授業・期末試験の実施を中止します。
- ・ただし、発表された時点で、すでに実施中もしくは開始直前の授業・期末試験については、警報の緊急性等を考慮の上で、大学がその中止を判断します。
- ・特別警報が発表された場合、該当地域は非常に危険な状況にあります。特別警報発表地域にいる学生は、各自ただちに命を守る行動をとってください。特別警報の種類は問いません。ただし、特別警報発表時に大学構内にいる学生は、大学の指示に従って行動してください。また自宅や通学中の学生で特別警報が発表された地域にいる場合は、自身の判断により、命を守るために最善と思われる行動をとってください。
- ・警報解除後、危険が回避されたことが確認された場合には、「2. 警報解除時刻と授業・期末試験開始講時」により開始講時を決定します。ただし、状況判断の上、別途指示することがあります。

1. 警報発表対象地域

府県予報区	一次細分区域	市町村等をまとめた地域	二次細分区域
京都府	南部	南丹・京丹波	南丹市、京丹波町
		京都・亀岡	京都市、亀岡市、向日市、長岡京市、大山崎町
		山城中部	宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、久御山町、井手町、宇治田原町
		山城南部	木津川市、笠置町、和束町、精華町、南山城村
大阪府	大阪府	北大阪	豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町
		東部大阪	守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市
		大阪市	大阪市
		南河内	富田林市、河内長野市、松原市、羽曳野市、藤井寺市、大阪狭山市、太子町、河南町、千早赤阪村
		泉州	堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、和泉市、高石市、泉南市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町

2. 警報解除時刻と授業・期末試験開始講時

警報解除後は、次表の通り、開始講時を決定します。

授業・期末試験開始講時（※期末試験の時間帯は、授業時間と異なりますのでご注意ください。）

警報解除時刻	開始講時
6時30分までに解除	1講時から実施（平常どおり）
10時40分までに解除	3講時から実施
15時55分までに解除	6講時から実施
15時56分時点で警報が発表中	全講時休講

※司法研究科の期末試験開始講時は次表の通りとします。

期末試験開始講時

警報解除時刻	開始講時
6時30分までに解除	1講時（9時30分）から実施（平常どおり）
10時00分までに解除	2講時（13時00分）から実施
12時30分までに解除	3講時（15時30分）から実施
12時31分時点で警報が発表中	全講時実施しない。

- Ⅲ. I、Ⅱにかかわらず、授業・期末試験を行うことが困難もしくは危険であると学長が判断した場合、休講・中止とすることがあります。
- Ⅳ. I. に定めた路線において計画運休の確定情報が発表された場合、不通となる路線に応じて、授業の休講、期末試験の中止などの措置をとることがあります。
- Ⅴ. 路線の不通や暴風警報・特別警報の発表、荒天・自然災害などにより、平常どおり授業・期末試験を行うことができない時には、大学HP、同志社大学ポータル、DUET、e-class等を利用して、大学や授業担当者から、必要に応じた連絡を行います。大学HP、同志社大学ポータル、DUET、e-class等をこまめに確認してください。

以上

発行 同志社大学法学部

〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入
良心館 今出川キャンパス教務センター内
☎ (075) 251-3511

2024年4月1日
